

I S S N 1342-0143

高知県立歴史民俗資料館年報

令和元（平成31）年度



No.29



目次

I 展示

1 企画展	1
2 通常展示構成	24
3 映像資料一覧	25
4 コーナー展示	25
5 フリースペース・ミニギャラリー展示	29

II 調査・研究と社会貢献

1 分野別の調査・研究	30
2 資料調査員	30
3 他機関との共同調査	30
4 個別の調査・研究と成果	32
5 研究成果の公表	33
6 社会貢献等	33

III 資料の収集・保存と活用

1 資料の受贈	36
2 資料の受託	36
3 資料の返還	36
4 資料の移管	37
5 資料の購入	37
6 資料の複製製作	37
7 資料の管理委託・一時預かり	37
8 資料の一時返却	37
9 資料の貸出	38
10 資料等撮影等	39
11 燻蒸	39
12 収蔵庫収納棚耐震化工事	40
13 保存環境管理・保存処理	40
14 模型・機器の修理	41
15 資料情報管理システム	41
16 図書、書類の整理	41
17 館蔵資料数	41
18 収蔵資料目録の刊行	42

IV 教育普及

1 一般対象の普及事業や刊行物	43
(1) 講演会・講座等	43
(2) 刊行物	46
2 学校教育への支援	49
(1) 学校等団体の来館利用への支援	49
(2) 学校教育活動支援事業	50
(3) 学校などへの講師派遣（出張授業）	51
(4) 資料などの学校等への貸出	51
(5) 職場体験の受け入れ	51
(6) 博物館実習の受け入れ	51
(7) 教員のための研修	51
(8) 学校教育関連事業の共催	51
3 展示解説	52
(1) 解説補助員	52
(2) 学芸員等による展示解説	52
4 カルチャーサポーター	53
5 れきみんサークル	53
6 参考業務等	53
(1) 参考業務（レファレンスサービス）	53
(2) 調査来館対応	54
7 イベント	54
(1) 第10回岡豊山さくらまつり	54
(2) れきみんの日	54
(3) 第10回長宗我部フェス	55
(4) れきみん！サマーミュージアム～プレイバック昭和と「なつのこども」～	56
(5) れきみんのお正月	57
(6) 長宗我部元親 RALLY 9	57

V 情報の発信

1 広報活動	58
2 マスコミほかによる情報掲載等	58
3 IT（情報技術）による情報発信	60
4 広告	61
5 他機関との連携、様々な機会をとらえた情報発信	61
6 広報プロジェクトチームの活動	62

VI ネットワーク

1 日本博物館協会	63
2 四国地区博物館協議会	63
3 こうちミュージアムネットワーク	63
4 土佐のまほろば地区振興協議会	64
5 南国市立岡豊ふれあい館（公民館）	64
6 第12回四国地域史研究連絡協議会大会・高知県立歴史民俗資料館シンポジウム「豊臣政権下の四国」	64
7 旧大栃高校の活用	65
8 共催・後援事業	66

VII 管理運営・マネジメント

1 組織図	67
2 職員名（令和元年度）	67
3 事務分掌	67
4 予算	68
5 運営協議会	69
6 資料収集委員会	69
7 資料調査員	69
8 多目的ホールの利用	70
9 旧味元家住宅主屋の利用とメンテナンス	70
10 岡豊山歴史公園管理	70
11 令和元年度高知県立歴史民俗資料館修繕工事等	70
12 防災及び危機管理体制	70
13 新型コロナウイルス感染症への対応	70
14 利用者サービスの向上	71
15 職員の研修等	71
16 日録抄等	72

VIII 観覧者統計

1 小・中・義務教育・高等学校の入館校数（月別）	74
2 高齢者団体の入館者数（月別）	74
3 病院・デイサービス等の入館者数（月別）	74
4 各年度入館者等	74
5 令和元年度入館者実績	75
6 各年度別企画展等の観覧者数	76
7 常設（通常）展と企画展開催中の入館者数比較表	78
8 各年度別企画コーナー・テーマ展示・コーナー展等の一覧	79
9 各年度別館外展示・写真展・1階エントランスのフリースペース・休息室ミニギャラリー展の一覧	81
10 来館者へのアンケート調査の実施	83

IX 高知県立歴史民俗資料館の指定管理者における業務状況評価(平成30年度) … 85

X 施設の概要

1 沿革	95
2 施設の概要	96
3 岡豊山歴史公園	99
4 建設費など	99

XI 例規

高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例	100
高知県立歴史民俗資料館運営協議会会則	105
高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会設置要領	105
高知県立歴史民俗資料館資料調査員設置要綱	106
高知県文化財団カルチャーサポーター設置要綱	106

XII 令和元年度受贈・購入図書目録 … 107

（表紙）扇風機 小松美佐氏蔵

I 展 示

平成から新元号の令和に変わる本年度は、「土佐・木の民具ものがたり」「昭和から平成へ」「吸江寺」「遠流の地 土佐」の4つの企画展と、「長宗我部家の外交官—香宗我部親泰の遺品—」「陸軍歩兵第44連隊とその時代」「干支の玩具 子」「おひなさま」の4つのコーナー展を実施した。平成29・30年度の「志国高知 土佐幕末維新博」のようにテーマを統一して年間の企画展を行った2年間と打って変わり、今年はさまざまな毛色の異なる企画が連続する年になった。自然と人間の関わり、自分たちの記憶や人生と重なる昭和の文化、中世にさかのぼる土佐の名刹の歴史、土佐に流された人々と土佐藩の流刑に関する資料、当館の核というべき長宗我部資料、史跡保存の問題で県民の関心が高い朝倉連隊の資料、季節を彩る郷土玩具…など、ひとつひとつのテーマの多彩さがさわだち、個々の展示も好評だった。当館の幅広い専門分野の多様性が見事に花開いた一年になったと思う。

1 企画展

第1回「土佐・木の民具ものがたり」

会期：平成31年4月26日(金)～令和元年6月30日(日)

森林面積の割合が8割を超える高知県の木の文化を、民具とその製造技術の観点から紹介しようという意図で企画した。旧大柘高校に保管している館蔵の民俗資料を活用する目的もあったが、館蔵資料だけではバリエーションが限られていたため、県東西の資料館（香美市物部町農林漁業体験実習館内民俗資料室・仁淀川町観光センター内歴史民俗資料室）からも借用し、自然木利用、削る、木地師による製作、木の皮の桶、板の桶、木挽き、大工、箱、木を身につけるなど、さまざまな種類の木製民具をそろえることができた。加工用具としては、桶作りの道具と大工道具に焦点を当て、資料調査員の中脇修身氏の尽力によって、大工と左官の技の実演（5月3日）や講座（6月9日）を行うことができた。木の国・高知県に培われてきた伝統技術を実際に目にする貴重な催しになったと思う。また、ゴールデンウィークにあわせて、高知県木材普及推進協会からお借りした木のおもちゃコーナー、木を削って鳥を作るバードカービング、民具のもろぶたを作るワークショップなど、子供から大人まで楽しみながら木そのものや技術に触れる企画を開催した。さらに展示では、木に宿る精霊・木霊や船霊についても展示したが、『木霊論』の著書もある神野善治氏を招き、民具の形態から、精神世界にいたる幅広い内容の講演会を行って頂いた。

「森林率の高い県だからこそその取り組みや投げかけ方はあるのだと大変心をうたれました。(略)効率や便利さを追いかけるだけでないもの大切さをこうした展示を通し、深く考える人が増えると良いなあと思

います」(50代、女性)「木が人間と生きてきた歴史、長州大工、木地師、船霊、木霊、大変勉強になりました」(40代、女性)などアンケートでも好評をいただいた。

史跡巡りでは旧池川町を中心に長州大工の精緻な彫刻や立派な建造物を資料調査員の溝渕博彦氏の案内で訪ねた。アンケートには「溝渕先生の説明が大変わかりやすくてとても勉強になりました。アップダウンと起伏があり、充実したツアーでした」(50代、女性)、「池川に建築のすごい技術が伝わっていることをはじめて知りました。遊び心のある彫刻の数々に、くわしく、面白い説明で盛りだくさんの知識をいただきました。池川木材さんには行ってみたかったので、見学も社長さんのお話も聞いてほんとに良かったです。(略)楽しい一日でした！木工、大工さん系の展覧会またやって下さい」(60代、女性)などの声が寄せられた。

準備段階の調査で、90才を越える桶作りの経験者や、これまで紹介されてこなかった檜笠を織る機織りに出会えたことは大きな収穫だった。

担当：梅野・式地

観覧者：5,098人

●展示会場 1階 企画展示室、2階ロビー

●主催 高知県立歴史民俗資料館
(公益財団法人高知県文化財団)

●後援 高知県教育委員会・高知新聞社・NHK
高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・KCB
高知ケーブルテレビ・エフエム高知

●観覧料 大人(18才以上)510円、団体(20名以上)410円 無料：高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者(1名)

▼関連企画

●講演会

令和元年5月6日(月・振休) 14時～16時

場 所：2階多目的ホール

講 師：武蔵野美術大学教授 神野善治氏

演 題：「木の民具—箸にも棒にも柱にもかかる話—」

聴講者：50名

●講座

令和元年6月9日(日) 14時～16時

場 所：2階多目的ホール

講 師：当館資料調査員 中脇修身氏

演 題：「木を切る・削る・彫る—土佐の大工の技—」

参加者：54名

●公開実演

令和元年5月3日(金・祝) 10時～15時30分

場 所：1階アトリウム

講師：土佐の建築職人

テーマ：「土佐の大工と左官の技」

- ・カンナがけ（平鉋による木質部材表面の仕上）
江渕玲也氏・小松久弥氏・小松慎吾氏
・小松広志氏・中野愛勝氏
- ・ハツリ実演（鉋によるハツリ実演・溝鉋展示）
山田智幸氏・田中重治氏
- ・一本下駄作り（木の工作教室 一本下駄の作成体験）
黒岩久志氏・三宮弘義氏・溝渕加寿彦氏
- ・ヒノキの風呂桶体験・鉛筆立て・樹種サンプル展示
長谷川初男氏・聖氏
- ・石場建て免震構法 柱元と独立基礎自然石の組み合わせ
北川庄司氏・浜田海人氏
- ・土佐漆喰の鏡面仕上げ 白壁 実演・体験
西田隆紀氏・武内雅貴氏・森本朋宏氏
- ・土佐漆喰の鏡面仕上げ 弁柄(ベンガラ)実演 松本勉氏
- ・平鉋百丁・鑿五十本 展示・解説 山中栄氏
- ・古建築二百年の壁下地・蔵縄など展示・解説 中脇修身氏

●ワクワクワーク1

令和元年5月3日(金・祝)10時～(無くなり次第終了)

場所：1階体験学習室

講師：バードカービング作家 堀田幸生氏

内容：「世界でひとつだけの木の鳥を作ろう！」

(予約不要、先着50名、材料代500円)

参加者：42名

●ワクワクワーク2

令和元年5月4日(土・祝)

①10時30分～12時、②14時～15時30分

場所：1階体験学習室

講師：工房刻屋 植村和暢・厚子氏

内容：「ミニもろぶたを組み立てよう！」

(材料代2,000円)

参加者：18名、見学1名

●キッズコーナー

令和元年5月3日(金・祝)～5日(日)

10時～12時、13時～16時

場所：2階多目的ホール

内容：「木のおもちゃで遊ぼう！」

高知県木材普及推進協会から木の玉プール、
ままごとキッチン、どうぶつ積み木セットなど
木のおもちゃを借り、子どもが体験できる
コーナーを設けた。

参加者：133名

●史跡巡り

令和元年5月25日(土)

講師：当館資料調査員 溝渕博彦氏

内容：「長州大工の足跡と池川の町あるき」

(参加費4,000円)

参加者：17名

●ミュージアムトーク

①平成31年4月27日(土) 14時～15時

講師：梅野 聴講者：11名

②令和元年5月3日(金・祝) 14時～14時30分

講師：梅野 聴講者：27名

③令和元年6月8日(土) 14時～14時50分

講師：梅野 聴講者：10名

●印刷物

- 1 ポスター B2 片面カラー 1,500枚
- 2 ちらし A4 両面カラー 30,000枚
- 3 観覧券(2種類)17.0×6.0cm 表カラー、裏白黒
各2,000枚
- 4 パンフレット A5 8頁カラー 2,000部

●県道入口看板 縦120cm×横237.5cm(表・裏) 1枚

●車寄部看板 縦147cm×横328.5cm 1枚

●解説パネル・キャプション等

(1) 解説パネル

- ①A2 6枚
- ②A3 14枚
- ③B5ハリパネ 7枚
- ④B5 1枚

(2) 写真パネル

- ①A1 7枚
- ②A3 22枚
- ③B2 1枚
- ④半切 18枚
- ⑤その他 1枚

(3) キャプション等

- ①6×18ハリパネ 70枚
- ②6×18 43枚
- ③6×11ハリパネ 21枚
- ④6×11 35枚
- ⑤その他ハリパネ 14枚
- ⑥その他 1枚

●資料一覧

※(P)は写真パネル。◆◇は文章パネル

◆ケヤキの皮をはぐ

- 1 ケヤキの木 宗石力雄氏製作 1点
- 2 はいだケヤキの皮 宗石力雄氏製作 2点
- 3 桶の側板 宗石力雄氏製作 1点
- 4 ツヅラ 宗石力雄氏製作 1点
- 5 皮をはぐために使ったヘラ 宗石力雄氏製作 1点

◇土佐の木の文化

◆木を見る目

- 高知平野の水田(P) 高知市介良 1枚
- 小さな祠(P) 高知市介良 1枚
- 墓(P) 三原村 1枚
- 大きな木(P) 香美市物部町大栃 1枚
- 正月(P) 香美市物部町別府 1枚
- 門松(P) 香美市物部町中谷川 1枚
- 男めし(P) 四万十町下藤蔵(撮影 田辺寿男氏) 1枚
- 爪を祝う(P) 香美市物部町中谷川 1枚
- 材木(P) 三原村 1枚

- クンゼ (P)
 四万十町下藤蔵 (撮影 田辺寿男氏) 1 枚
- 高野の民家 (P) 南国市岡豊町 1 枚
 船大工 (P) 高知市仁井田 1 枚
- ◆長州大工の旅
 河嶋 (島) 山神社 (P) 仁淀川町百川内 1 枚
 獅子 (P) 仁淀川町百川内 1 枚
 鶴 (P) 仁淀川町百川内 1 枚
 亀 (P) 仁淀川町百川内 1 枚
 河嶋山神社の内部 (P) 仁淀川町百川内 1 枚
- 【体験コーナー 木にふれる】
 バードカービング 堀田幸生氏作
 アリザン・トオシホゾ・組み手模型 植村和暢・厚子氏作
 映像「土佐大工の技法」 中脇修身氏作
- ◆自然木利用
 6 エブリ 土佐市岩戸 岡本計生氏寄贈 1 点
 7 モミサガシ 高知市五台山 北村正雄氏蔵 1 点
 8 エブリ 高知市大津 浜田陽久氏蔵 1 点
 9 杖 香美市物部町岡ノ内 宗石春子氏蔵 1 点
 10 木の枝の造林鎌
 土佐市高岡甲 西原満氏寄贈 1 点
 11 カラサオ 懐徳館旧蔵 1 点
 12 カケヤ 香美市物部町頓定 森清氏蔵 1 点
 13 コマセ 南国市東崎 中島氏寄贈 1 点
 14 オイカゴ
 香美市物部町中津尾堂平 小松英延氏蔵 1 点
 15 オイコ 仁淀川町舟形 岡崎勇氏寄贈 当館蔵 1 点
 16 オイコ 越知町日ノ浦 当館蔵 1 点
- ◆オーク
 17 サス 当館蔵 1 点
 18 オーク 当館蔵 1 点
 19 オーク 南国市浜改田 松木氏蔵 1 点
 20 オーク 香美市物部町岡ノ内 宗石春子氏寄贈 1 点
- ◆切る
 21 もみすり臼 仁淀川町歴史民俗資料室蔵 1 点
 22 立ち臼 仁淀川町歴史民俗資料室蔵 1 点
 23 立ち臼 吾川郡仁淀川町舟形 当館蔵 1 点
 24 はんぼ (挽き白付き)
 香美市別府歴史民俗資料室蔵 2 点
 25 はみおけ 香美市別府歴史民俗資料室蔵 1 点
 26 白くり 仁淀川町舟形 岡崎勇氏寄贈 1 点
- ◆杵
 27 テギノ 当館蔵 1 点
 28 キネ 高知市一宮 清遠由香氏蔵 1 点
 29 キネ 高知市中秦泉寺 野中美與子氏寄贈 1 点
 30 キノ 仁淀川町歴史民俗資料室蔵 1 点
- ◆木地師
 ◇謎の多い木地師
 31 高杯 香美市物部町歴史民俗資料室蔵 1 点
 32 木地のおひつ
 香美市物部町歴史民俗資料室蔵 1 点
 33 本山神軸 (複製) 四万十民俗館蔵 1 点
- 34 伝 惟尊親王縁起 承久2年(1220)9月12日
 (実際は江戸時代カ) 四万十民俗館蔵 1 点
 35 伝 朱雀天皇綸旨 承久5年(935)11月9日
 (実際は江戸時代カ) 四万十民俗館蔵 1 点
 36 伝 織田信長免許状 天正11年(1583)6月
 (実際は江戸時代カ) 四万十民俗館蔵 1 点
 37 伝 豊臣秀吉免許状 天正15年(1587)11月15日
 (実際は江戸時代カ) 四万十民俗館蔵 1 点
 筒井八幡を祭る (P) 香美市物部町伊勢丸
 平成5年 田辺寿男氏撮影 1 枚
 ロクロとカンナ (P) 香美市物部町伊勢丸
 平成5年 田辺寿男氏撮影 1 枚
 木地の墓 (P) 香美市物部町別役 1 枚
 38 キヂ 高知市土佐山弘瀬 懐徳館旧蔵 1 点
 39 キヂ 高知市土佐山弘瀬 桂井和雄氏寄贈 1 点
 40 キヂ 土佐町南川 西村鹿於氏寄贈 1 点
 41 キヂ 大豊町葛原 宮内幸恵氏蔵 1 点
 42 木地盆 香美市物部町岡ノ内
 宗石直喜・春子氏寄贈 1 点
 43 高杯 香美市物部町岡ノ内
 宗石直喜・春子氏寄贈 20 点
 44 木地盆 室戸市 当館蔵 1 点
- ◆曲物から木の板の桶へ
 ①ケヤキの木霊を送る (P) 1 枚
 ②ケヤキを伐り倒す (P) 1 枚
 ③倒れたケヤキの表皮をはぐ (P) 1 枚
 ④皮に切れ目を入れる (P) 1 枚
 ⑤皮と幹の間にヘラ状のものを押し込む (P) 1 枚
 ⑥皮がはげた! (P) 1 枚
 ⑦はいだ皮を曲げる (P) 1 枚
 45 はんぼ (蓋) 香美市物部町歴史民俗資料室蔵 1 点
 46 もっそう 仁淀川町歴史民俗資料室蔵 1 点
 47 木の皮の種かご 仁淀川町歴史民俗資料室蔵 1 点
 48 マゲモノ
 香美市物部町岡ノ内 宗石直喜・春子氏蔵 1 点
 49 ケヤキの皮のめしばち
 香美市物部町歴史民俗資料室蔵 1 点
 50 へぎめしばつ
 香美市物部町歴史民俗資料室蔵 1 点
 51 オオケ(麻桶) 仁淀川町歴史民俗資料室蔵 1 点
 52 ケヤキの皮の桶
 香美市物部町市宇 宗石鶴亀氏蔵 1 点
 53 ケヤキの皮の桶
 香美市物部町市宇 宗石鶴亀氏蔵 1 点
 54 わげもの 香美市物部町歴史民俗資料室蔵 1 点
 55 ワゲモノの桶 香美市物部町岡ノ内
 宗石直喜・春子氏寄贈 1 点
 56 けやきの大ひつ 明治27年
 香美市物部町歴史民俗資料室蔵 1 点
 57 板目の桶 香美市物部町岡ノ内
 宗石直喜・春子氏寄贈 1 点
 58 一斗桶 仁淀川町歴史民俗資料室蔵 1 点

- 59 杵目の水タゴ（水汲み用の桶）
土佐市戸波本村 馬場俊清氏寄贈 1点
- ◆95歳、山の桶職人
ハツリ（P） 1枚
長さを測った（P） 1枚
シゴを動かして削る。（P） 1枚
カンナで切る。（P） 1枚
小刀と槌（P） 1枚
ワッパのほこりを取る。（P） 1枚
ワッパを締める。（P） 1枚
- ◆板の桶
60 手桶 仁淀川町歴史民俗資料室蔵 1点
61 はんぼう 仁淀川町歴史民俗資料室蔵 1点
62 ぬた鉢 仁淀川町歴史民俗資料室蔵 1点
63 つるべ 土佐市戸波本村 馬場俊清氏寄贈 1点
64 めしばち
香美市物部町岡ノ内 宗石直喜・春子氏寄贈 1点
- ◆桶職人の道具
カンナの使い方を示す桶職人 芝崎眞喜雄さん（P）
高知市 2枚
65 マエガンナ（ヤリガンナ）
仁淀川町遅越 藤原春正氏蔵 1点
66 三ツ又ギリ 仁淀川町遅越 藤原春正氏蔵 1点
67 ジョウギ 仁淀川町遅越 藤原春正氏蔵 4点
68 底板をはめる溝を削るカンナ
仁淀川町遅越 藤原春正氏蔵 1点
69 コエタゴ用カンナ
仁淀川町遅越 藤原春正氏蔵 1点
70 ウチガナ 仁淀川町遅越 藤原春正氏蔵 1点
71 木槌 仁淀川町遅越 藤原春正氏蔵 1点
72 小刀 仁淀川町遅越 藤原春正氏蔵 1点
73 ワッパのホコリ取り
仁淀川町遅越 藤原春正氏蔵 1点
74 ショウジキ 仁淀川町遅越 藤原春正氏蔵 1点
75 タルヤの道具箱
仁淀川町遅越 藤原春正氏蔵 1点
76 カタ 高知市 今井智氏蔵 5点
77 テンマ 高知市 今井智氏蔵 1点
78 コグチキリ 高知市 今井智氏蔵 1点
79 サンケズリ 高知市 今井智氏蔵 1点
80 ソトガナ（外鉋） 高知市 今井智氏蔵 1点
81 ウチガナ（内鉋） 高知市 今井智氏蔵 1点
82 ヒラガナ（平鉋） 高知市 今井智氏蔵 1点
83 マエガナ 高知市 今井智氏蔵 1点
84 セン 高知市 今井智氏蔵 1点
85 竹削り用セン 高知市 今井智氏蔵 1点
86 木槌 高知市 今井智氏蔵 1点
- ◆さまざまな箱
87 葉ダンス 佐川町 当館蔵 1点
88 押し寿司器 土佐市高岡 田所温子氏蔵 1点
89 押し寿司器 当館蔵 1点
- 90 膳 土佐市戸波本村 馬場俊清氏寄贈 2点
91 芝居弁当 高知市玉水町 岡田幸子氏蔵 3点
92 小物ダンス
香美市土佐山田町 釣井扶美氏蔵 1点
93 裁縫箱 佐川町 堀見馬氏寄贈 1点
94 提げ重箱
高知市中秦泉寺 野中美與子氏蔵 1点
95 提げ重箱 南国市植野 川村俊氏寄贈 1点
96 もろぶた 高知市比島 小松美佐氏蔵 3点
97 しょうゆ絞り器
香美市別府歴史民俗資料館蔵 1点
98 しょうゆくみ 香美市別府歴史民俗資料館蔵 1点
- ◆大工
99 マイヂョーナ
香美市香北町美良布 島崎宗清氏蔵 1点
100 墨壺 仁淀川町遅越 藤原春正氏蔵 1点
マイヂョーナを使う藤原春正さん（P） 1枚
101 引き戸 1点
102 ノミ 高知市上町 森田隆三氏蔵 13点
103 カンナ 高知市上町 森田隆三氏蔵 19点
104 ノコギリ 高知市神田 大塚正巳氏寄贈・
高知市上町 森田隆三氏蔵 4点
105 欄間
香美市香我美町岸本 山下清之氏寄贈 2点
106 欄間 高知市 竹村守博氏寄贈 2点
- ◆木挽き
木挽き・小松直美さんの仕事（P）
撮影 公文正昭氏 3枚
107 オガ 高知市 小松清次郎氏蔵 2点
- ◆木を身につける
◇下駄
108 雨用の下駄 高知市比島 小松美佐氏蔵 1足
109 女性用の下駄
高知市比島 小松美佐氏蔵 1足
110 男性用の下駄
高知市比島 小松美佐氏蔵 1足
111 い草張り 高知市比島 田村久寿栄氏蔵 1点
112 焼桐 高知市比島 田村久寿栄氏蔵 3点
113 下駄の半製品
高知市比島 田村久寿栄氏蔵 1点
- ◇桧笠
桧笠のキジを織る（P） 1枚
114 桧笠製造用機織機
南国市奈路 宮本明美氏蔵 1点
115 大正笠（機織・ミシン製）
南国市奈路 宮本明美氏蔵 1点
116 昭和笠（機織・ミシン製）
南国市奈路 宮本明美氏蔵 1点
117 ゴトク 南国市奈路 宮本明美氏蔵 1点
118 手編みの桧笠 南国市奈路 宮本明美氏蔵 1点
119 桧笠（手編み） 南国市奈路 宮本明美氏蔵 1点
120 桧笠（手編み） 高知市 坂本正夫氏蔵 1点

- ネギを削る機械 (P) 1枚
- バチ (経糸に相当するネギ) (P) 1枚
- 笠の端に出たネギを切る (P) 1枚
- アタマガネを作る機械 (P) 1枚

◆木霊

◇木霊は送られてしまうのか？

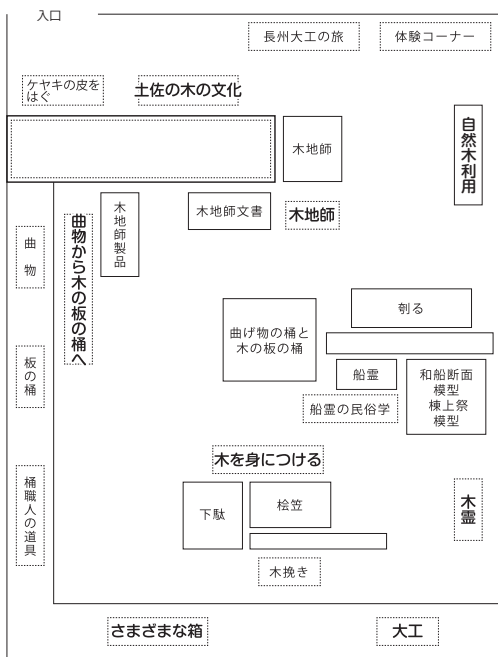
- 121 木霊荒神の幣 香美市物部町 当館蔵 1点
- 122 神木の幣 香美市物部町別府 当館蔵 2点
- 123 古木の幣 香美市物部町別府 当館蔵 1点
- 124 山の神の幣 香美市物部町別府 当館蔵 1点
- いざなぎ流・柱鎮め (P) 1枚
- 125 大工法・棟上祭 当館蔵 1点
- いざなぎ流・上棟祭 (P) 1枚

◇船霊の民俗学

- 126 船霊を納めるところ 和船断面模型 1点
土佐清水市下川口 酒井賢輔氏製作
- 127 船霊 2点
- 128 船霊 佐賀町佐賀 当館蔵 1点
- 129 船霊 室戸市三津 当館蔵 1点
- 130 船霊 土佐市井尻 当館蔵 1点
- 和船 (P) 土佐清水市下川口 酒井賢輔氏製作 1枚
- 船霊入れ (P) 高知市仁井田 弘光優氏 1枚
- チョウナはじめ (P) 高知市仁井田 弘光優氏 2枚

◆2階ロビー

- 131 桶 香美市物部町岡ノ内 3点
宗石直喜・春子氏寄贈
 - 132 水桶 南国市岡豊町笠ノ川 西川明氏寄贈 2点
 - 133 手提げ桶 当館蔵 1点
 - 134 馬タゴ 2点
高知市春野町弘岡 小川真喜子氏寄贈
 - 135 肥タゴ 高知市中秦桑寺 浜田政雄氏寄贈 2点
 - 136 たらい 土佐市戸波本村 馬場俊清氏寄贈 1点
- 合計 136件 211点



展示構成



看板



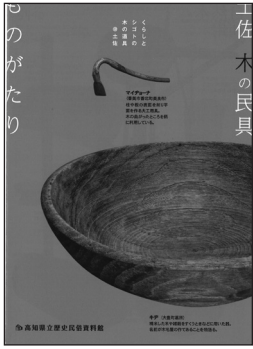
ポスター・ちらし(表)



ちらし(裏)



観覧券(表)



パンフレット



ワクワクワーク「ミニもろぶたを組み立てよう!!」
5月4日(土・祝)



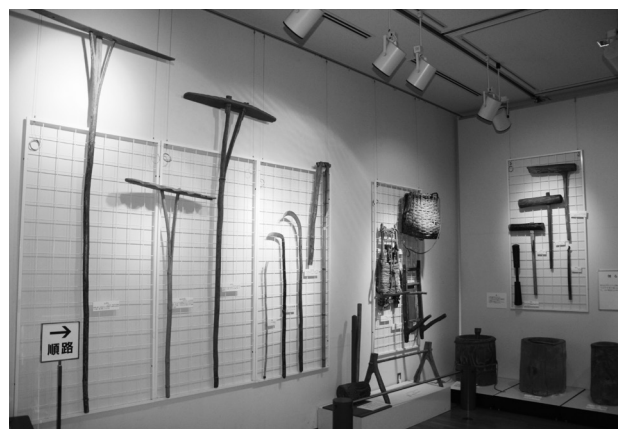
講演会 5月6日(月・振休)



キッズコーナー「木のおもちゃで遊ぼう」



講座 6月9日(日)



展示風景 1



土佐の大工と左官の技 5月3日(金・祝)



展示風景 2

第2回「昭和から平成へーくらしのうつりかわりー」
会期：令和元年7月19日（金）～9月16日（月・祝）

本企画は、館が所蔵する現代資料を活用しようという所から出発した。民俗部門の資料収集に際しては、いわゆる民具だけでなく戦後の文化を示す資料も収集してきた。当館の目的は高知県の歴史・文化を後世に伝えることにあり、近現代の生活文化も県民の重要な歴史の一部であるという認識に基づくものである。だが、現代資料の収集や保存は、博物館は古い物を保管する場所だという思い込みから見れば理解されにくい場合もあり、また対象となる範囲が広いことなど課題も多い。それでも、県民の現代文化をどのように提示するかは歴史の重要な責務である。平成から令和に改元された年に時代を振り返るにも好機と考え、実施した。

当初は「高度経済成長の頃ーくらしを振り返るー」という仮題で、電気製品や情報機器をメインに考えていたが、時代を紹介するにはテレビやラジカセなどのハード面だけではなく、何が楽しまれていたかというソフト面も必要と考え、映画やマンガやレコードなどを展示した。ただ、当館ではそのような資料は収集していないので、映画ポスターを高知県立美術館から借用したのをはじめ、職員やその知人に呼びかけて各家庭に保管されていた資料を集め、時代やテーマ別に分類し、第2部とした。

また対象とする時代は「昭和」のみの予定だったが、改元にあわせて平成にも範囲を広げ「昭和から平成へ」というタイトルに変更した。

全体は3部構成で、第1部「くらしの変化」では、電気製品、新素材のくらしの道具や交通に関する資料を、第2部「サブカルチャーにみる昭和・平成」では、紙芝居、映画のポスター、アイドルのレコード、マンガ雑誌・単行本、玩具など娯楽や流行の品々をテーマとし、企画展示室で展示した。

第1部と第2部の資料はどうしても全国共通のものが多く、高知の昭和に思いをはせていただくために、昭和の面影の残る高知市旭地区の町並みの写真（撮影 asahicamera）を企画展示室内に展示（スライドショーでモニターでも上映）し、第3部は「報道写真にみる昭和・平成の高知」として1Fフリースペースで、高知新聞社提供の高知県内の世相を捉えた報道写真を展示した。

また物資料についても、収蔵資料だけで昭和を総合的に展示することは困難で、何人かの方から貴重なコレクションを借用し、資料点数は全部で約600点になった。

県内外で昭和時代の文化を懐かしむ展示は多数開かれてきたが、単に懐かしむだけではなく、観覧者に自身の記憶も含め過去を振り返り、未来を考えてもらいたいという意図をこめて「懐かしいだけではない、ちょっとだけ前の私」というキャッチコピーをちらし等に入れた。

夏休み企画も展示テーマと関連させ「れきみん！サマーミュージアム プレイバック昭和と『なつのこども』」と題し、レコード鑑賞や民家体験のワクワクワーク、ボンネットバスの乗車体験など数多くの催しを4

日間にわたり実施して、当展の観覧者数を押し上げることに貢献した。

今回は久しぶりに高知県立美術館と連携し、円谷プロが1968～69年に製作した「怪奇大作戦」「恐怖劇場アンバランス」を「怪奇と恐怖の饗宴」と題し、上映して頂いた。両作品は昭和の風俗や文化が刻印されているとともに、開発と過疎、老人の孤独、理由なき殺人など現代にもつながる社会問題が描かれており、本展で取り上げた時代を知る上でも意味深い。同上映会は連携企画とし、入場料・観覧料の相互割引も行った。

また、地元紙へ担当学芸員が寄稿し、あわせて県民の昭和・平成のくらしに関する思い出を募集した。

本展は、関連企画「サマーミュージアム」の好評とあいまって、多くの入場者があり、「自分は平成生まれなので『え！こんなやつが!?!』と昭和の家電にはとくにおどろきました」（20代、女性）、「とにかく楽しくて時間を忘れる位でした」（50代、男性）、「感動となつかしさで胸がいっぱいになりました」（60代、女性）などの声がアンケートにも多かった。時代を懐かしむ世代ばかりでなく、若い世代にも興味をもって観覧してもらえたようだ。また「記録する（物を残す）ことは次の時代のためにも大切だと感じました」（60代、女性）と現代資料収集の意義に気づいてもらうという本展のメッセージも伝わったようだ。展示資料数が思ったより少ないとの声とともに「今日のような企画展、また期待しています」（40代、女性）など第2弾、第3弾に期待する声も多かった。県民の期待は大きいですが、現代資料については当館でもあまり収集しておらず、高知県の「現代」を後世に伝えていくために、どのような取り組みが必要かは大きな課題である。

担当：梅野・曾我

観覧者：8,776人

- 展示会場 1階企画展示室・エントランスホール
- 主催 高知県立歴史民俗資料館（公益財団法人高知県文化財団）
- 協力 高知県立美術館
- 後援 高知県教育委員会・高知新聞社・NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・エフエム高知
- 観覧料 大人（18才以上）510円、団体（20名以上）410円。無料：高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者（1名）

▼関連企画

●ワクワクワーク「流行歌をレコードで聴こう」

令和元年7月26日（金）11時～12時

場所：2階多目的ホール

講師：曾我

聴講者：23名

●ワクワクワーク「民家体験！夏 Version」

令和元年 8 月 24 日（土）10 時～11 時

講師：曾我

参加者：7 名

●ミュージアムトーク

令和元年 7 月 26 日（金）14 時～14 時 30 分

講師：梅野・曾我 聴講者：8 名

令和元年 8 月 4 日（日）14 時～14 時 30 分

講師：梅野・曾我 聴講者：20 名

令和元年 8 月 12 日（月・振休）14 時～14 時 30 分

講師：梅野・曾我 聴講者：25 名

●印刷物

- | | | | | |
|---|---------|--------------|----------|-----------|
| 1 | ポスター | B 2 | 片面カラー | 1,500 枚 |
| 2 | ちらし | A 4 | 両面カラー | 30,000 枚 |
| 3 | 観覧券 2 種 | 17.0 × 6.0cm | 表カラー・裏白黒 | 各 2,000 枚 |

●県道入口看板 縦 120cm × 横 360cm（表・裏） 1 枚

●車寄部看板 縦 147cm × 横 502.5cm 1 枚

●解説パネル・キャプション等

(1) 解説パネル

- | | | |
|---|-----|------|
| ① | A 2 | 14 枚 |
| ② | A 3 | 14 枚 |
| ③ | A 4 | 36 枚 |
| ④ | B 5 | 5 枚 |

(2) 写真パネル

- | | | |
|---|---------|------|
| ① | A 3 | 8 枚 |
| ② | 半切 | 33 枚 |
| ③ | 91 × 65 | 1 枚 |
| ④ | 64 × 53 | 4 枚 |
| ⑤ | 53 × 42 | 1 枚 |
| ⑥ | 51 × 40 | 1 枚 |
| ⑦ | 30 × 35 | 1 枚 |

(3) キャプション等

- | | | |
|---|--------------------|------|
| ① | 6 × 18 ハリパネ | 42 枚 |
| ② | 6 × 18 | 75 枚 |
| ③ | 横 18 の CP 学生カバンなど | 7 枚 |
| ④ | 横 18、ハリパネ | 1 枚 |
| ⑤ | 5 × 12 | 1 枚 |
| ⑥ | 4 × 11 | 2 枚 |
| ⑦ | 2.5 × 9.5 | 25 枚 |
| ⑧ | 横 9.5 の CP モデルガンなど | 13 枚 |

●資料一覧

◆高度経済成長の時代

◇第 1 部 暮らしの変化

- | | | | |
|---|----------------|-------------|-----|
| 1 | 女の子の服 昭和 40 年代 | 個人蔵 | 8 点 |
| | 高知市杵形付近の風景 (P) | | |
| | | とさでん交通株式会社蔵 | 1 枚 |
| | 土電会館 (P) | とさでん交通株式会社蔵 | 1 枚 |
| | はりまや橋 (P) | とさでん交通株式会社蔵 | 1 枚 |

◇変わりゆく高知

- | | | | |
|--|-----------------------|---------|-----|
| | 昭和 40 年代に集団移転した集落 (P) | | |
| | | 田辺寿男氏撮影 | 1 枚 |

昨日も一軒山をおりた (P) 田辺寿男氏撮影 1 枚

◇電話機の移り変わり

- | | | | |
|---|---------------|---------|------------|
| 2 | ハンドル式黒電話 | | |
| | | 香我美町山北 | 近森建治氏蔵 1 点 |
| 3 | ダイヤル式黒電話 | | 個人蔵 1 点 |
| 4 | 600 形電話機 グリーン | | 近森建治氏蔵 1 点 |
| 5 | プッシュフォン | | 個人蔵 1 点 |
| 6 | プッシュフォン | | |
| | | 高知市一宮西町 | 清遠由香氏蔵 1 点 |
| 7 | 赤電話 | | 近森建治氏蔵 1 点 |

◇炊飯器とジャー

- | | | | |
|----|-------------|---------|-------------|
| 8 | 電気釜 | | 館蔵 1 点 |
| 9 | ガス炊飯器 | | 近森建治氏蔵 1 点 |
| 10 | ジャー「憩」 | 高知市薊野 | 小松美佐氏蔵 1 点 |
| 11 | 電子ジャー「炊きたて」 | | |
| | | 高知市中秦泉寺 | 野中美與子氏蔵 1 点 |
| 12 | 自動保温式炊飯器 | | 近森建治氏蔵 1 点 |

◇高知の高度経済成長

高知新聞 昭和 48 年 7 月 8 日 1 点

◇テレビ

- | | | | |
|----|--------------|-------------------------|--------------|
| | テレビの展示実演 (P) | | |
| | | 昭和 33 年 (1958) 6 月 30 日 | 高知新聞夕刊より 1 枚 |
| | テレビの普及 (P) | | |
| | | 昭和 35 年 (1960) 1 月 14 日 | 高知新聞夕刊より 1 枚 |
| 13 | 白黒テレビ | | 個人蔵 1 点 |
| 14 | ステレオ | 高知市朝倉 | 個人蔵 1 点 |

◇電気洗濯機

- | | | | |
|----|--------------|-------------------------|--------------|
| | 貸し洗濯機屋さん (P) | | |
| | | 昭和 32 年 (1957) 7 月 23 日 | 高知新聞夕刊より 1 枚 |
| 15 | 電気洗濯機 | | 近森建治氏蔵 1 点 |
| 16 | 電気掃除機 | | 近森建治氏蔵 1 点 |

◇プラスチック製品

- | | | | |
|----|-------------------|-----------|-------------|
| 17 | 金属製のザルとプラスチック製のザル | | 6 点 |
| | | 香美市物部町岡ノ内 | 宗石春子氏蔵 |
| | | 高知市中秦泉寺 | 野中美與子氏蔵 |
| 18 | 扇風機 | 高知市薊野 | 小松美佐氏蔵 1 点 |
| 19 | 蛍光スタンド | 南国市浜改田 | 松木功氏蔵 1 点 |
| 20 | 蛍光スタンド | 香美市香我美町岸本 | 個人蔵 1 点 |
| 21 | 電球スタンド | 高知市朝倉 | 個人蔵 1 点 |
| 22 | ジュースミキサー | | |
| | | 高知市越前町 | 安養寺耀子氏蔵 1 点 |
| 23 | 電気ミキサー | 高知市越前町 | 安養寺耀子氏蔵 1 点 |
| 24 | 電子ジャー | 高知市布師田 | 土居利光氏蔵 1 点 |
| 25 | ポップアップ式トースター | | |
| | | 高知市薊野 | 小松美佐氏蔵 1 点 |
| 26 | 電動水かき器 | | 館蔵 1 点 |
| 27 | 電気こんろ | | 個人蔵 1 点 |
| 28 | 電気ポット | | 個人蔵 1 点 |
| 29 | 電気あんか | 南国市東崎 | 北村潔氏蔵 1 点 |
| 30 | ドライヤー | | 個人蔵 1 点 |
| 31 | シャンデリア | | 個人蔵 1 点 |
| 32 | 魔法瓶 | | 館蔵 1 点 |

- 33 魔法瓶 高知市春野町 上田和子氏蔵 1点
- 34 ポット 高知市中秦泉寺 野中美與子氏蔵 1点
- 35 アルマイトの鍋
高知市中秦泉寺 野中美與子氏蔵 1点
- 36 アルマイトの蒸し器
高知市長浜 久保陽子・雅裕氏蔵 1点
- 37 アルマイトのバット 高知市大津 個人蔵 1点
- 38 プリキ製のカン
高知市中秦泉寺 野中美與子氏蔵 1点
- 39 ガラス瓶入り飲料 個人蔵 1点
- 40 ペットボトル 館蔵 1点
- 41 買いものカゴ
香美市土佐山田町岩積 山崎民子氏蔵 1点
- 42 果物皮むき器「ナイフノン」 個人蔵 1点
- 43 手回しのかき氷器 個人蔵 1点
- 44 プラスチック製水筒 近森建治氏蔵 1点
- 昭和43年(1968)の台所(P) 1枚
- 45 ガラスの食器 南国市大埴 関田裕氏蔵
南国市浜改田 中村シヅ子氏蔵 13点
- 46 ポンチセット 個人蔵 14点
- 47 電気冷蔵庫 香南市香我美町 近森建治氏蔵 1点
- 48 かき氷機 香南市香我美町 近森建治氏蔵 1点
- 49 アイスクリューボックス
香南市香我美町 近森建治氏蔵 1点
- 50 氷式冷蔵庫 高知市布師田 岡本正氏寄贈 1点
- 51 クロネコヤマトの四国内当日お届け看板
近森建治氏蔵 1点
- ◇ホーロー看板
- 52 百足屋たび 百足屋靴下 近森建治氏蔵 1点
- 53 大塚のボンカレー ヒートパック
大塚グループ・大塚食品 近森建治氏蔵 1点
- 54 特許 神田乾電池 特約店 高橋俊和氏蔵 1点
- 55 岡田乾電池を! 岡田ショップ会員
高橋俊和氏蔵 1点
- 56 ナショナル乾電池 高橋俊和氏蔵 1点
- 57 電球はナショナル 高橋俊和氏蔵 1点
- 58 日立ランプ 高橋俊和氏蔵 1点
- 59 ヒガシマル醤油 高橋俊和氏蔵 1点
- 60 味の素 登録商標 味の素株式会社
高橋俊和氏蔵 1点
- 61 タカラサイダー 高橋俊和氏蔵 1点
- 62 クレパス クレパス本舗 株式会社桜商會
高橋俊和氏蔵 1点
- 63 ヨクキク 金鳥 近森建治氏蔵 1点
- 64 かとり線香 アース渦巻 大塚グループアース製薬
(由美かおる) 高橋俊和氏蔵 1点
- 65 強力殺虫剤 ハイアース 大塚グループアース製薬
高橋俊和氏蔵 1点
- 66 カモ井のハイトリ紙 特約販売店
高橋俊和氏蔵 1点
- 67 アデカ石鹼 旭電化 販売店 高橋俊和氏蔵 1点
- 68 フマキラー噴霧器 小松美佐氏蔵 2点
- 69 はえたたき 野中美與子氏蔵 1点
- 70 電気蚊取り器ベープ 個人蔵 1点
- 71 水枕 土居利光氏蔵 1点
- ◇交通の変化
さよなら土電安芸線 昭和49年(1974)3月28日(P)
高知新聞朝刊より 1枚
- 72 バス切符売場看板 近森建治氏蔵 1点
- 73 方向幕 とさでん交通株式会社蔵 1点
- 74 車掌バッグ 近森建治氏蔵 1点
- 75 両替機 近森建治氏蔵 1点
- 76 合図灯 とさでん交通株式会社蔵 1点
- 77 定期券販売店連絡用袋 近森建治氏蔵 1点
- 78 高知県交通バスのミニカー
とさでん交通株式会社蔵 1点
- 79 電車運賃表 近森建治氏蔵 1点
- 土電会館建築前のはりまや橋 土電ターミナル(P)
昭和31年 とさでん交通株式会社蔵 1枚
- お座敷電車(P) とさでん交通株式会社蔵 1枚
- 80 土佐電鉄後免営業所 バス運行路線図
近森建治氏蔵 1点
- 県交通のボンネットバス(P)
とさでん交通株式会社蔵 1枚
- 81 バスのりば標識
土佐電鉄(相生町通、若宮、餅屋前) 近森建治氏蔵 3点
- 82 土佐電鉄 行先表示(ごめん/いの)
近森建治氏蔵 2点
- ◇旅行ブーム
- 83 ペナント 高知市玉水町 個人蔵 5点
- 84 観光絵葉書 南国市大埴 上田啓子氏蔵 33点
- 85 観光みやげ 岩本佐代氏蔵 4点
- 昭和30、40年代の子どもの遊び(P)
田辺寿男氏撮影 1枚
- 86 三輪車 近森建治氏蔵 1点
- ◇学校と遊び 一子どもたちの高度経済成長期—
- 87 教育用定規 南国市大埴 関田裕氏蔵 3点
- 88 昭和のランドセル 個人蔵 1点
- 89 平成のランドセル 個人蔵 1点
- 90 学生カバン 個人蔵 1点
- 91 おもちゃのピアノ 近森健治氏蔵 1点
- 92 地球儀 個人蔵 1点
- 93 そろばん 個人蔵 1点
- 94 手動式の鉛筆削り器 個人蔵 1点
- 95 メロディオン 個人蔵 1点
- 96 通知表 個人蔵 1点
- 97 『なつのこども』表紙裏の原画 森本忠彦氏画
個人蔵 4点
- 98 『なつのこども』『夏のこども』
(高知県夏休み帳発行委員会) 個人蔵 5点
- ◆第2部 サブカルチャーにみる昭和・平成
- ◇テレビ前夜 ーラジオ・雑誌・映画—
- 99 キューピー人形 館蔵 1点

- 100 紙芝居「毒蛇の舞」第20巻 館蔵 全10枚
第20～24巻(P) 館蔵 全50枚
- 101 真空管ラジオ 尾崎允昭氏寄贈 1点
- 102 白黒テレビ 近森建治氏蔵 1点
- 103 「明星」昭和30年2月、年月不明
近森建治氏蔵 2点
- 104 「平凡」昭和32年4月 近森建治氏蔵 1点
- 105 「テレビ劇場」(「冒険王」付録) 1955年
個人蔵 1点
- 106 「おもしろブック」昭和32年10月、年月不明
近森建治氏蔵 2点
- 107 「少年少女冒険王」昭和30年1月号 個人蔵 1点
- 108 「イガグリくん リングの決戦」
(「少年少女冒険王」付録) 1955年
個人蔵 1点
- 109 エイトマンのお面 ©平井和正・桑田二郎/TBS
高橋俊和氏蔵 1点
- 110 映画「懐しの冒険時代劇 笛吹童子大会」
ポスター 1954年 高知県立美術館蔵 1点
- 111 映画「七人の侍」ポスター 1954年 東宝
高知県立美術館蔵 1点
- 112 映画「椿三十郎」ポスター 1962年
高知県立美術館蔵 1点
- ◇怪獣現る！ —ゴジラからウルトラマンへ—
- 113 映画「水爆大怪獣映画 ゴジラ」ポスター 1954年
高知県立美術館蔵 1点
- 114 映画「モスラ」ポスター 1961年
高知県立美術館蔵 1点
- 115 映画「キングコング対ゴジラ」ポスター 1962年
高知県立美術館蔵 1点
- 116 映画「モスラ対ゴジラ」ポスター 1964年
高知県立美術館蔵 1点
- 117 映画「ゴジラ・モスラ・キングギドラ 地球
最大の決戦」スチル 個人蔵 1点
- 118 東宝チャンピオン祭りパンフレット
(ゴジラ・モスラ・キングギドラ 地球最大の決
戦、ゴジラ電撃大作戦、ゴジラ対メカゴジラ、地
球攻撃命令 ゴジラ対ガイガン) 個人蔵 4点
- 119 東宝チャンピオン祭り「ゴジラ電撃大作戦、
パンダコパンダ他」割引親子券 個人蔵 1点
- 120 怪獣解剖図鑑(キングギドラ) 1967年
個人蔵 1点
- 121 怪獣カード ミニプロアルバム怪獣 個人蔵 1点
- 122 ウルトラセブン プロマイド 個人蔵 1点
- 123 「怪獣大行進」 1967年 個人蔵 1点
- 124 「オール怪獣写真図鑑」 1972年 個人蔵 1点
- 125 「怪獣ウルトラ図鑑」 1968年 個人蔵 1点
- 126 テレビマガジンデラックス「ウルトラQ」個人蔵 1点
- 127 ウルトラセブン登場(「小学4年生」付録)
個人蔵 1点
- 128 「週刊少年マガジン」昭和45年37号
- (表紙：決戦!南海の大怪獣) 1970年
個人蔵 1点
- 129 「怪獣と恐竜の図鑑」(「小学3年生」付録) 1970年
個人蔵 1点
- 130 「原色怪獣怪人大百科」1971年 個人蔵 1点
- 131 「ファンタスティックコレクション No.9
仮面ライダー総集版」 個人蔵 1点
- 132 ウルトラマン・怪獣人形 個人蔵 28点
- 133 映画「ゴジラの息子」宣材幟 個人蔵 1点
- 134 映画「モスラ対ゴジラ」他宣材提灯 個人蔵 2点
- ◇若者たちの時代
- 135 映画「ビートルズがやって来る ヤァ!ヤァ!
ヤァ!」ポスター 1964年
高知県立美術館蔵 1点
- 136 映画「2001年宇宙の旅」ポスター 1968年
高知県立美術館蔵 1点
- 137 映画「昭和残侠伝 死んで貰います」ポスター
1970年 東宝 高知県立美術館蔵 1点
- 138 映画「007は二度死ぬ」ポスター 1967年
ユナイテッド 高知県立美術館蔵 1点
- 139 映画「肉弾」ポスター 1968年 ATG
高知県立美術館蔵 1点
- 140 映画「夏の妹」ポスター 1972年 ATG
高知県立美術館蔵 1点
- 141 映画「旅の重さ」ポスター 1972年 松竹
高知県立美術館蔵 1点
- 142 ビートルズ「ペッパーズクラブバンド」(LP) 1967年
個人蔵 1点
- 143 ビートルズ「アビイロード」(LP) 1969年
個人蔵 1点
- 144 ザ・スプートニクス「空の終列車」(SP) 1966年
個人蔵 1点
- 145 ザ・スプートニクス「涙のギター」(SP) 1966年
個人蔵 1点
- 146 ベンチャーズ「パラダイス・ア・ゴー・ゴー」(SP) 1966年
個人蔵 1点
- 147 ベンチャーズ「ジングルベル」(SP)
個人蔵 1点
- 148 『日本万国博公式ガイド』 個人蔵 1点
- 149 『小学館BOOK なぜなに万国博』 個人蔵 1点
- 150 太陽の塔フィギュア 個人蔵 1点
- ◇「ガロ」と「COM」
- 151 「ガロ」1968年6月号、1970年8月号
個人蔵 2点
- 152 「COM」1970年8月号 個人蔵 1点
- 153 映画「ねじ式」パンフレット 1998年
個人蔵 1点
- 154 岡田史子『ガラス玉』『ほんの少しの水』
1976、1978年 個人蔵 2点
- ◇「週刊少年マガジン」の1970年
- 155 「週刊少年マガジン」1970年25、38、39、43号
個人蔵 4点

◇高度経済成長の終わり

- | | | | |
|-----|--|-----|---|
| 156 | 映画「津軽じょんがら節」ポスター 1973年 ATG
高知県立美術館蔵 1点 | 182 | 久保田早紀「異邦人」(SP) 1979年
個人蔵 1点 |
| 157 | 映画「男はつらいよ 寅次郎相合傘」ポスター
1975年 松竹 高知県立美術館蔵 1点 | 183 | 松田聖子「白いパラソル」(SP) 1981年
個人蔵 1点 |
| 158 | 映画「砂の器」ポスター 1974年 松竹
高知県立美術館蔵 1点 | 184 | 石井明美「CHA-CHA-CHA」(SP) 1986年
個人蔵 1点 |
| 159 | 『ファンタスティックコレクション14
ウルトラQ&怪奇大作戦』 個人蔵 1点 | 185 | 「週刊少年マガジン」1977年19号
(表紙：山口百恵) 個人蔵 1点 |
| 160 | ビデオテープ「怪奇大作戦 呪いの壺・京都買います」
個人蔵 1点 | 186 | 「ザ・テレビジョン」1991年6月14日号
(表紙：田原俊彦) 個人蔵 1点 |
| 161 | 映画「ゴジラ対ヘドラ」スチル写真 1971年
個人蔵 2点 | 187 | 『薬師丸ひろ子愛蔵版写真集フォトメモワール』
1979年 個人蔵 1点 |
| 162 | 小松左京『日本沈没』上 1973年 個人蔵 1点 | 188 | 映画「ねらわれた学園」パンフレット 1981年
個人蔵 1点 |
| 163 | 五島勉『ノストラダムスの大予言』1973年
個人蔵 1点 | 189 | 映画「セーラー服と機関銃」パンフレット
1981年 個人蔵 1点 |
| 164 | 横溝正史『犬神家の一族』『悪魔の手毬唄』
角川文庫 1976、1977年 個人蔵 2点 | 190 | 映画「ウィーン物語 ジェミニ・YとS」パンフ
レット 1982年 個人蔵 1点 |
| 165 | 佐藤有文『悪魔全書』1974年 個人蔵 1点 | 191 | 『おニャン子パニック』1986年 個人蔵 1点 |
| 166 | よしだたくろう『元気です』(LP) 1972年
個人蔵 1点 | 192 | うしろ髪ひかれ隊コンサート88「ほらね春が
来た」パンフレット 1988年 個人蔵 1点 |
| 167 | 井上陽水『氷の世界』(LP) 1973年
個人蔵 1点 | 193 | 「ORICON」1988年2月29日号
(表紙：渡辺美奈代) 個人蔵 1点 |

◇アイドル誕生

- | | | | |
|-----|--|----------------|---|
| 168 | 映画「愛ってなんだろう」ポスター 1973年
松竹・渡辺プロ 高知県立美術館蔵 1点 | 194 | 「よいこの歌謡曲」23、26、28、34、41号
1985～88年 個人蔵 5点 |
| 169 | 映画「愛と誠」ポスター 1974年 松竹
高知県立美術館蔵 1点 | 195 | 「Logout」8号(渡辺満里奈特集) 1988年
個人蔵 1点 |
| 170 | 映画「泥だらけの純情」ポスター 1977年 東宝
高知県立美術館蔵 1点 | 196 | 「知美ちゃん新聞」14号(西村知美) 1990年
個人蔵 1点 |
| 171 | 映画「ピンク・レディーの活動大写真」ポスター
1978年 東宝 高知県立美術館蔵 1点 | 197 | 「百合ちゃん通信」Vol.1(国実百合) 1989年
個人蔵 1点 |
| 172 | 「岩崎宏美ベスト・ヒット・アルバム」(LP)
1976年 個人蔵 1点 | 198 | ラジカセ 近森健治氏蔵 1点 |
| 173 | 「Best Hits 太田裕美」(LP) 1976年
個人蔵 1点 | 199 | レコードプレーヤー 個人蔵 1点 |
| 174 | 「Best Hits キャンディーズ」(LP) 1976年
個人蔵 1点 | 200 | SONYウォークマンⅡ 個人蔵 1点 |
| 175 | 「沢田研二 チャコールグレイの肖像」(LP)
1976年 個人蔵 1点 | 201 | パナソニックJUMP(ポータブルステレオカセットプレーヤー)
個人蔵 1点 |
| 176 | 「DELUXE SERIES 山口百恵」(LP)
個人蔵 1点 | 202 | SONYポータブルCDプレーヤー(CDウォークマン)
個人蔵 1点 |
| 177 | 「中森明菜 プロローグ<序幕>」(LP) 1982年
個人蔵 1点 | ◇宇宙 SF とアニメブーム | |
| 178 | 「松田聖子 Seiko index」(LP) 1982年
個人蔵 1点 | 203 | 映画「スター・ウォーズ」ポスター 1977年
20世紀フォックス 高知県立美術館蔵 1点 |
| 179 | 映画「時をかける少女」オリジナルサウンド
トラック(LP) 1983年 個人蔵 1点 | 204 | 映画「さらば宇宙戦艦ヤマト 愛の戦士たち」
ポスター 1978年 個人蔵 1点 |
| 180 | ピンクレディー「ベッパ〜警部」1976年、
「カルメン`77」1977年、「UFO」1977年、
「ピンク・タイフーン」1979年 個人蔵 4点 | 205 | 映画「機動戦士ガンダムⅢ めぐりあい宇宙」
ポスター 1982年 日本サンライズ
個人蔵 1点 |
| 181 | キャンディーズ「微笑がえし」(SP) 1978年 | 206 | 映画「ブレードランナー」ポスター 1982年
ワーナー・ブラザーズ 高知県立美術館蔵 1点 |
| | | 207 | 「ゲゲゲの鬼太郎 サウンドトラック」(LP)
1978年 個人蔵 1点 |
| | | 208 | 「さらば宇宙戦艦ヤマト オリジナルサウンド |

- トラック」(LP) 1978年 個人蔵 1点
 209 「機動戦士ガンダム」(LP) 1979年 個人蔵 1点
 210 「機動戦士ガンダム 戦場で」(LP) 1979年 個人蔵 1点
 211 「SF映画の世界 PART3」(LP) 1978年 個人蔵 1点
 212 「ゴジラ オリジナルサウンドトラック」(LP) 1978年 個人蔵 1点
 213 「ウルトラマン大百科」(LP) 1978年 個人蔵 1点
 214 「電子戦隊デンジマン ヒット曲集」(LP) 1980年 個人蔵 1点
 215 「月刊アニメージュ」(創刊号<1978年7月>、1978年8月号、1981年4月号) 個人蔵 3点
 216 「月刊ニュータイプ」(創刊号、1985年3月) 個人蔵 1点
 217 「アニメック別冊 ガンダム大事典」1981年 個人蔵 1点
 218 「ランデブー」第3号(どろろ特集)1978年 個人蔵 1点
 219 「ファンシーシュ」5号(特集 森やすじの世界) 個人蔵 1点
 220 「OUT」7,8,1981年3月、1982年4月号 1982年7月号臨時増刊号 1978~82年 個人蔵 5冊
 221 「漫画の手帖」10、11号 1982、1983年 個人蔵 2点
 222 「少年サンデーグラフィック うる星やつら」8,12 1983 - 84年 個人蔵 2点
 223 掲載賞品 うる星やつらTシャツ 個人蔵 1点
 224 「クラリスカーニバル」1987年 個人蔵 1点
 225 「名作劇場ファンクラブ会誌 FAN CLUB MAGAZIN」第20号(赤毛のアン) 1987年 個人蔵 1点
 226 「MAMIBON」(クリイミーマミ) 1987年 個人蔵 1点
 227 「ALLAN」No.2 - 8 1983年 個人蔵 1点
 228 「ファンタスティックTVコレクション2 ウルトラマン」1978年 個人蔵 1点
 229 「月刊マンガ少年別冊 すばらしき特撮映像の世界」1979年 個人蔵 1点
 230 「季刊宇宙船」Vol.1、14 1980、1983年 個人蔵 2点
 231 「月刊STARLOG」1、26、29、44号 1978、1980、1981、1982年 個人蔵 4点
 232 「MONSTARS」復刊第1号 1978年 個人蔵 1点
 233 「ゴジラ復活委員会」創刊号 1982年 個人蔵 1点
 234 「東京おとなクラブ」3号(特集ウルトラQ)、5号(特集タイムトラベラーと少年ドラマシリーズ) 1983年 個人蔵 2点
 235 「スケバン刑事研究」1987年 個人蔵 1点
- ◇昭和から平成へ
- 236 映画「家族ゲーム」ポスター 1983年 東宝 高知県立美術館蔵 1点
 237 映画「となりのトトロ」ポスター 1988年 高知県立美術館蔵 1点
 238 映画「魔女の宅急便」ポスター 1989年 高知県立美術館蔵 1点
 239 映画「平成狸合戦ぽんぽこ」ポスター 1994年 高知県立美術館蔵 1点
 240 映画「もののけ姫」ポスター 1997年 高知県立美術館蔵 1点
 241 「プチフラワー」1983年3月号 個人蔵 1点
 242 いがらしゆみこ「キャンディキャンディ」1975年 個人蔵 1点
 243 陸奥A子「椋の木陰でお昼寝すれば」1978年 個人蔵 1点
 244 「少女コミックフラワーデラックス ポーの一族・イラスト&メルヘン大特集」1976年 個人蔵 1点
 245 大島弓子「万葉の歌」1978年 個人蔵 1点
 246 大島弓子「バナナブレッドのプディング」1978年 個人蔵 1点
 247 大島弓子「綿の国星」4巻 1981年 個人蔵 1点
 248 内田善美「星の時計のLiddell」1 1985年 個人蔵 1点
 249 橋本治「花咲く乙女たちのキンピラゴボウ」前・後編 1984年(元版1979年) 個人蔵 1点
 250 「漫画新批評大系」Vol.14,15 1980、1981年 個人蔵 2点
 251 高野文子「絶対安全剃刀」1982年 個人蔵 1点
 252 大友克洋「童夢」1983年 個人蔵 1点
 253 「北斗の拳SPECIAL」1986年 個人蔵 1点
 254 サザンオールスターズ「ステレオ太陽族」(LP) 1981年 個人蔵 1点
 255 「ムービークラッシュ」16弾 日本の実験映画20年間の軌跡 イメージフォーラム 1981「全国巡回上映」 個人蔵 2点
 256 映画「家族ゲーム」パンフレット 1983年 個人蔵 1点
 257 「サンデー毎日」1997年7月20日号(酒鬼薔薇事件) 個人蔵 1点
 258 「STUDIO VOICE」平成9年3月号(特集エヴァンゲリオン) 1997年 個人蔵 1点
 259 「Quick JAPAN」Vol.10(表紙:庵野秀明) 1996年 個人蔵 1点
 260 『ポップカルチャークリティーク0 「エヴァ」の遺せしもの』 1997年 個人蔵 1点
 261 映画「エヴァンゲリオン劇場版 Air/まごころを君に」チラシ 1997年 個人蔵 1点
 262 映画「ラブ&ポップ」ちらし 1998年 個人蔵 1点
 263 映画「死国」パンフレット 1999年 個人蔵 1点

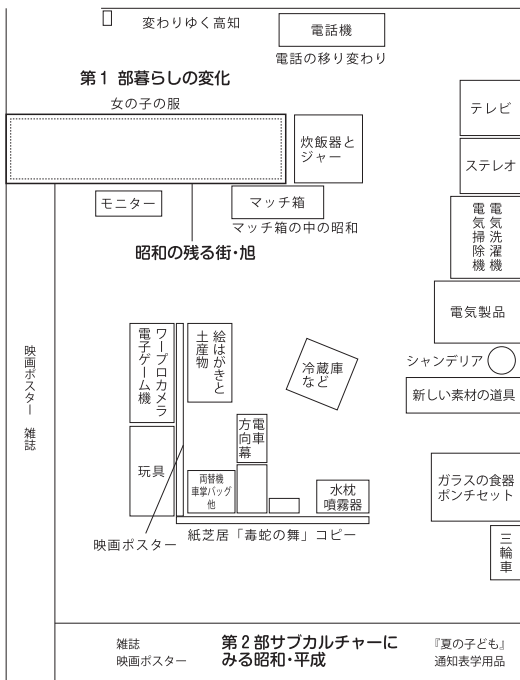
- 264 『遊戯王デュエルモンスターズ 公式カード
カタログ ザ・ヴァリアブルブック』1999年
個人蔵 1点
- 265 『イ・ビョンホン写真集“リミテッド”』 2004年
個人蔵 1点
- 266 「SWITCH」(おおかみこどもの雨と雪) 2012年
個人蔵 1点
- 267 『あまちゃん メモリアルブック』 2013年
個人蔵 1点
- 268 映画「君の名は」パンフレット 2016年
個人蔵 1点
- 269 ピカチュウ貯金箱 近森健治氏蔵 1点
[映画ポスター 高知県関係] 高知県立美術館蔵
- 270 「よさこい旅行」 1969年 松竹 1点
- 271 「大事件だよ全員集合!!」1973年 松竹 1点
- 272 「旅の重さ」 1972年 松竹 1点
- 273 「瀬降り物語」 1985年 東映 1点
- 274 「陽暉楼」 1983年 東映他 1点
- 275 「絵の中のぼくの村」 1996年 シグロ 1点
- 276 「死国」 1999年 1点
- ◇おもちゃ
- 277 シルバニアファミリー 個人蔵 1式
- 278 赤ちゃんオルゴール人形 個人蔵 1点
- 279 ルービックキューブ 近森建治氏蔵 1点
- 280 おきあがりポロンちゃん 近森建治氏蔵 1点
- 281 だっこのマミーちゃん
高知市春野町 上田和子氏蔵 1点
- 282 セキブチの人形 個人蔵 1点
- 283 ぬいぐるみ(おはよう!スパンク) 個人蔵 1点
- 284 プラモデル 宇宙戦艦ヤマト 個人蔵 1点
- 285 プラモデル 銀河鉄道999 (プレアディス7号)
個人蔵 1点
- 286 ウルトラマンシリーズ バッチ他 個人蔵 7点
- 287 帰ってきたウルトラマン他ピンバッチ
個人蔵 8点
- 288 宇宙戦艦ヤマト バッチ・キーホルダー
個人蔵 5点
- 289 ベビー用手押し車(カタカタ)
近森建治氏蔵 3点
- 290 エアーガン 44マグナム キングニューワルサー
ワルサー P38 近森建治氏蔵 3点
- 291 電撃戦隊チェンジマン・チェンジロボ
近森建治氏蔵 1点
- 292 ガンプラ 鉄血のオルフェンズ 個人蔵 2点
- 【ワープロ・パソコンとゲーム】
- 293 Canon 卓上式電子計算機(1970年)
個人蔵 1点
- 294 SHARP そろばん電卓(1981年)
個人蔵 1点
- 295 カメラ FUJIKA SIX(1948年) 個人蔵 1点
- 296 SHARP ワープロ書院(1990年) 個人蔵 1点
- 297 CASIO 電子辞書(2011年) 個人蔵 1点
- 298 ファミリーコンピュータ(1983年)
個人蔵 1点
- 299 スーパーファミコン(1990年) 個人蔵 1点
- 300 ファミリーコンピュータのゲームソフト
個人蔵 3点
- 301 ゲームボーイカラー(1998年) 個人蔵 1点
- 302 ゲームボーイアドバンス(2001年) 個人蔵 1点
- 303 たまごっちプラス(2006年) 個人蔵 1点
- 304 おうちのでかたまごっち(2006年) 個人蔵 1点
- 305 ニンテンドーDS Life(2006年) 個人蔵 1点
- ◇マッチ箱の中の昭和
- 306 マッチの箱『マッチと街』出版委員会蔵 110点
- ◇昭和の残る街・旭
- ・旭 ~移りゆく時代とともに(写真パネル+スライド上映)(P)
asahi camera 氏撮影
- ◆第3部 報道写真にみる昭和・平成の高知
- ◇インフラの整備、交通の変化(P) 10枚
- ・狭い道路を通行する車 昭和31年(1956)10月19日
- ・増えるガソリンスタンド 昭和32年(1957)8月3日
- ・氾濫する自動車 昭和33年(1958)6月19日夕刊
- ・YS11 機就航 昭和40年(1965)9月1日夕刊
- ・高知空港ジェット化 昭和58年(1983)12月17日
- ・国鉄中村線全線開業 昭和45年(1970)10月1日
- ・浦戸大橋完成 昭和47年(1972)4月8日
- ・四国の「水がめ」早明浦ダム
昭和48年(1973)11月10日
- ・さんふらわあ 昭和53年(1978)4月2日
- ・高速道路開通 昭和62年(1987)年10月8日夕刊
- ◇町並みや買いものの様子(P) 12枚
- ・新装オープンの大丸 昭和30年(1955)11月4日
- ・高知新聞電光ニュース完成
昭和32年(1957)5月23日
- ・土電会館 昭和33年(1958)3月20日
- ・スーパーマーケット 昭和33年(1958)6月2日夕刊
- ・フラフープの流行 昭和33年(1958)11月18日
- ・歳末の帯屋町商店街 昭和34年(1959)12月7日
- ・歳末の日曜市 昭和40年(1965)12月27日
- ・フランチャイズ店のスーパー
昭和45年(1970)4月19日
- ・ミニスカート、ホットパンツの流行
昭和46年(1971)5月21日夕刊
- ・帯屋町のリブロード 昭和55年(1980)4月26日
- ・イオン高知開店 平成13年(2000)12月24日
- ・高知西武閉店 平成14年(2002)12月26日
- ◇人々の楽しみ(P) 10枚
- ・南国博 昭和33年(1958)4月30日
- ・南国博 昭和33年(1958)
- ・第5回よさこい祭り 昭和33年(1958)8月12日
- ・東京オリンピック聖火リレー
昭和39年(1964)7月18日
- ・余暇の過ごし方 昭和48年(1973)4月30日

- ・五台山のロープウェイ 昭和52年(1977) 8月29日
- ・黒潮博 昭和59年(1984) 1月24日
- ・黒潮博 昭和59年(1984) 12月30日
- ・グリーンピア土佐横浪 昭和62年(1987) 12月28日
- ・高知県立歴史民俗資料館開館 平成3年(1991) 4月26日夕刊

◇災害と公害 (P) 5枚

- ・台風の被害 昭和45年(1965) 9月18日
- ・台風10号の被害 昭和50年(1970) 8月22日
- ・深刻化する大気汚染 昭和46年(1971) 2月2日
- ・比島山崩壊 昭和47年(1972) 9月19日
- ・'98高知豪雨 平成10年(1998) 12月30日

計 306 件 599 点



展示構成 (企画展示室)

ポスター



看板



8月12日 ミュージアムトーク



7月26日 ワクワワーク「流行歌をレコードで聴こう」

ちらし (裏)

観覧券 (表)



8月24日 ワクワクワーク「民家体験！夏 Version」



展示風景3



8月24日 ボンネットバス乗車体験



展示風景4



展示風景1



展示風景5



展示風景2



展示風景6

第3回 開創 700 年記念 「吸江寺」

会期：令和元年 10 月 4 日（金）～ 12 月 1 日（日）

文保 2 年（1318）、我が国の臨済宗の礎を築いた夢窓疎石は土佐に下り、五台山に吸江庵を結んだ。夢窓は 2 年足らずで土佐を去るが、土佐出身で夢窓の高弟である義堂周信と絶海中津がそのあとを継ぐ。また、吸江庵は土佐守護であった細川氏の庇護を受け、長宗我部氏が寺奉行となり隆盛した。江戸時代には、土佐藩初代藩主山内一豊の子・湘南が住職となり名を吸江寺に改めるが、明治時代には廃仏毀釈により廃寺となる。しかし、妙心寺から特命を受けて土佐に入った少林踏雲によって再興され、現在までその法灯を守り継いでいる。

本展は、吸江寺が平成 30 年に開創 700 年を迎えたことを記念して開催した。夢窓に始まり、「五山文学の双璧」と称される義堂、絶海につながる吸江寺は、まさに土佐臨済禅の源流ともいえ、また、歴代の土佐の権力者たちからも崇敬されてきた。

当寺に残る頂像、扁額、絵画、古文書、茶臼などの多彩な宝物は、「南海の名刹」として中国・明にまでその名が知られたという吸江寺の歴史の一端を物語ってくれている。

土佐の歴史と吸江寺の関わりと、この地に生きた人々が大切に守り継いできた知られざる文化財を広く知っていただく機会とした。

担当：那須・西山（岡本・曾我・石畑）

観覧者：4,058 人

●展示会場 1 階企画展示室

●主催 高知県立歴史民俗資料館（公益財団法人高知県文化財団）

●後援 高知県教育委員会・高知新聞社・朝日新聞高知総局・毎日新聞高知支局・読売新聞高知支局・産経新聞社・日本経済新聞社高知支局・共同通信社高知支局・時事通信社高知支局・NHK 高知放送局・RKC 高知放送・KUTV テレビ高知・KSS さんさんテレビ・KCB 高知ケーブルテレビ・エフエム高知・高知シティ FM 放送

●平成 30 年度第 68 回高知県芸術祭共催事業

●平成 31 年度芸術文化振興基金助成事業

●観覧料 大人（18 才以上）700 円、団体（20 名以上）560 円。無料：高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保険福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者（1 名）

▼関連企画

●講演会

令和元年 10 月 5 日（土）14 時～16 時 定員 130 人

場所：2 階多目的ホール

講師：小林玄徹氏（吸江寺住職）

演題：「吸江寺について」

聴講者：148 名

●講座

令和元年 11 月 3 日（日・祝）14 時～16 時

場所：2 階多目的ホール

講師：中村健史氏（神戸学院大学准教授）

演題：「吸江寺と禅僧の文芸」

聴講者：72 名

●ワクワクワーク

令和元年 11 月 10 日（日）

① 10 時 30 分～12 時 ② 13 時 30 分～15 時

場所：休息室

講師：吉岡郷継氏（株）ビバ沢渡 岸本憲明氏

担当：西山・西田

内容：土佐茶の産地である仁淀川沢渡地区に関するミニ講座の後、沢渡茶の美味しい淹れ方を体験しながら学ぶワークショップ。

参加者：① 16 名 ② 16 名

●ミュージアムトーク

令和元年 10 月 13 日（日）14 時～14 時 30 分

講師：西山 聴講者：24 名

令和元年 10 月 27 日（日）14 時～14 時 30 分

講師：西山 聴講者：4 名

令和元年 11 月 23 日（土・祝）14 時～14 時 30 分

講師：西山 聴講者：18 名

●印刷物

1 ポスター B2 片面カラー 1,500 枚

2 ちらし A4 両面カラー 32,000 枚

3 観覧券（2 種類）17.0 × 6.0cm 表カラー、裏白黒 8,000 枚

4 図録 A4 96 頁 1,000 冊

●県道入口看板 縦 120cm × 横 360cm（表・裏） 1 枚

●車寄部看板 縦 147cm × 横 502.5cm 1 枚

●解説パネル・キャプション等

(1) 解説パネル

① A 2 2 枚

② B 3 3 枚

③ A 4 49 枚

(2) 写真パネル

① A 2 2 枚

② A 3 16 枚

③ A 4 1 枚

④ A 5 2 枚

(3) キャプション等

① A 5 ハリパネ 42 枚

② その他ハリパネ 2 枚

●資料（作品）一覧

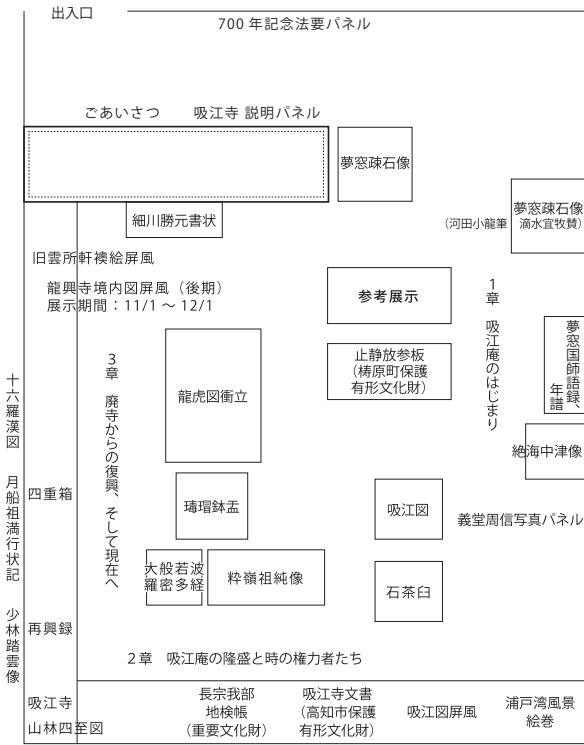
1 章 吸江庵のはじまり

1 夢窓疎石像 河田小龍筆 滴水宣牧賛
明治 31（1898）年 吸江寺蔵 1 幅

2 夢窓疎石像 室町時代 吸江寺蔵 1 軀

- | | | | |
|-------------------|--|---------|--|
| 3 | 夢窓国師語録 江戸時代 元禄13年(1700) | 吸江寺蔵 2冊 | 慶長6年(1601)6月15日
高知県立高知城歴史博物館蔵 1通 |
| 4 | 天龍開山夢窓正覚心宗普濟国師年譜
江戸時代 元禄13年(1700) | 吸江寺蔵 1冊 | 25 山内一豊判物 慶長6年(1601)8月25日
高知県立高知城歴史博物館蔵 1通 |
| 5 | 止静放参板 < 梶原町指定文化財 >
伝夢窓疎石筆 梶原町教育委員会蔵 | 1面 | 26 山内忠義禁制 寛永7年(1630)12月1日
高知県立高知城歴史博物館蔵 1通 |
| 6 | 絶海中津像 室町時代 | 吸江寺蔵 1軀 | 27 山内豊範判物 慶応4年(1868)6月14日
高知県立高知城歴史博物館蔵 1通 |
| 7 | 官宣旨案(吸江寺片山官封(符)宣)
応永4年(1397)7月17日
高知県立高知城歴史博物館蔵 | 1枚 | 28 指出(パネル展示)
明治3年(1870)2月24日
高知県立高知城歴史博物館蔵 1枚 |
| 8 | 扁額「吸江菴」伝足利義持筆
室町時代 | 吸江寺蔵 1面 | 3章 廃寺からの復興、そして現在へ |
| 9 | 扁額「西来堂」伝夢窓疎石筆
室町時代 | 吸江寺蔵 1面 | 29 梶嶺祖純像 今川貞山賛 明治時代 明治28年
(1895) 賛 長谷寺蔵 1幅 |
| 10 | 扁額「磨甌」伝絶海中津筆
室町時代 | 吸江寺蔵 1面 | 30 少林踏雲像 下司凍月筆 則竹秀南賛
大正~昭和時代 平成22年(2010) 賛 吸江寺蔵
1幅 |
| 11 | 浦戸湾風景絵巻 江戸時代
高知県立高知城歴史博物館蔵 | 1巻 | 31 月船祖満行状記
明治35年(1902)1月27日写 吸江寺蔵 1幅 |
| 12 | 吸江図屏風 河田小龍筆
創造広場「アクトランド」蔵 | 2曲1双 | 32 四重箱 (*展示期間:10/17~12/1)
安政5年(1858) 吸江寺蔵 1具 |
| 13 | 吸江図 武市半平太筆
江戸時代(19世紀) 森田拓男氏蔵 | 1幅 | 33 再興録 明治時代 吸江寺蔵 1冊 |
| 14 | 石茶臼 < 高知県指定文化財 >
南北朝時代 | 吸江寺蔵 1基 | 34 本派新旧各寺明細帳 吸江寺蔵 1冊 |
| 参考展示 | 九条袈裟 木箱、弘子類 吸江寺蔵 | 1式 | 35 各寺受持佛堂各廃寺跡各明細帳 吸江寺蔵 1冊 |
| | 九条袈裟写真(パネル展示) | 1枚 | 36 十六羅漢像 狩野永寿筆
吸江寺蔵 8幅のうち3幅 |
| | 義堂周信像(慈氏院)写真 | 1枚 | 37 大般若波羅蜜多經 江戸時代 吸江寺蔵 600巻 |
| 2章 吸江庵の隆盛と時の権力者たち | | | 38 瑠璃鉢盂 江戸時代 吸江寺蔵 1具 |
| 15 | 吸江寺文書 < 高知市指定文化財 >
南北朝~江戸時代 | 吸江寺蔵 2巻 | 39 扁額「大慈山」 江戸時代 聖音寺蔵 1面 |
| 16 | 長宗我部元親像 < 重要文化財 > 惟杏永哲賛
慶長4年(1599) 賛
秦神社蔵 | 1幅 | 40 龍興寺境内図屏風 江戸時代 龍興寺(京都府)蔵
(*展示期間:11/2~12/1) 2曲1隻 |
| 17 | 長宗我部地検帳 五台山島・介良庄<重要文化財>
安土桃山時代 高知県立高知城歴史博物館蔵
368冊のうち2冊 | | 41 細川勝元書状 室町時代(15世紀)6月3日
龍興寺(京都府)蔵 1幅 |
| 18 | 長宗我部盛親免許状写
文禄5年(1596)11月9日 当館蔵 | 1通 | 42 旧雲所軒襖絵屏風 塩川文麟筆 2曲1双
龍興寺(京都府)蔵 |
| 19 | 山内一豊像(複製) 鉄山宗鈍賛
慶長13年(1608) 当館蔵 | 1幅 | 43 養花院誌 昭和時代 養花院蔵 1冊 |
| 20 | 見性院像(複製) 単伝士印賛
元和4年(1618) 当館蔵 | 1幅 | 44 龍虎図衝立 河田小龍筆 江戸~明治時代
国清寺蔵 1基 |
| 21 | 湘南宗化像 秦雲宗峻賛
江戸時代 | 吸江寺蔵 1幅 | |
| 22 | 見性院書状 伝湘南宛 慶長10年~元和3年
(1605~17) 高知県立高知城歴史博物館蔵 | 1幅 | |
| 23 | 吸江寺山林四至図
慶長6年(1601)5月27日
高知県立高知城歴史博物館蔵 | 1幅 | |
| 24 | 山内一豊寺領寄進状 | | |

合計 44件 651点



会場 平面図



ポスター

ちらし(裏)



チケット(表)



チケット(裏)



記念講演会 10月5日(土)



講座 11月3日(日・祝)



ワークショップ 11月10日(日)



ミュージアムトーク 10月13日(日)



看板



展示風景4



展示風景1



展示風景5



展示風景2



展示風景6



展示風景3



展示風景7

第4回「遠流の地 土佐」

会期：令和2年1月10日（金）～3月8日（日）

古代から流刑地のひとつとして定められていた高知の遠流や流刑の歴史について紹介する企画展。

土御門上皇や毛利勝永など、土佐に流されたとされる人々の資料を分析するとともに、土佐藩の流刑に関する資料をあわせて展示した。

また、土佐だけでなく日本の流刑に関する歴史について理解を深めてもらうため、「通史でとらえる日本の流刑」という連続講座を開催した。毎回、100人を超える申込みがあり、好評を博した。

ただ残念ながら、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月6日（金）から臨時休館となったことにより、企画展も短縮され、3月7日（土）の講座をはじめ、一部の関連企画は中止となった。

担当：石畑

観覧者：4,277人

●展示会場 1階企画展示室

●主催 高知県立歴史民俗資料館（公益財団法人高知県文化財団）

●特別協力 公益財団法人 冷泉家時雨亭文庫

●後援 高知県教育委員会・高知新聞社・朝日新聞高知総局・毎日新聞高知支局・読売新聞高知支局・産経新聞社・共同通信社高知支局・時事通信社高知支局・NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・エフエム高知・高知シティFM放送

●観覧料 大人（18才以上）520円、団体（20名以上）420円。無料：高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者（1名）

▼関連企画

●連続講座「通史でとらえる日本の流刑」

①令和2年1月19日（日） 14時～15時30分

場所：2階多目的ホール

講師：福岡市博物館 学芸員 佐藤祐花氏

演題：「古代の流刑」

聴講者：124名

②令和2年2月1日（土） 14時～15時30分

場所：2階多目的ホール

講師：明治大学 教授 清水克行氏

演題：「中世の流罪と土佐」

聴講者：160名

③令和2年2月24日（月・振休） 14時～15時30分

場所：2階多目的ホール

講師：当館学芸員 石畑匡基

演題：「幕藩体制における「預人」」

聴講者：131名

④令和2年3月7日（土） 14時～15時30分

場所：2階多目的ホール

講師：九州大学 医学歴史館 学芸員 赤司友徳氏

演題：「近代の流刑・徒刑

－北海道に送られた囚徒の処遇について－」

※新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う臨時休館により中止（2月28日までに申込者141名）

●ミュージアムトーク

①令和2年1月25日（土） 14時～14時30分

講師：石畑 聴講者：20名

②令和2年2月11日（火・祝） 14時～14時30分

講師：石畑 聴講者：20名

③令和2年3月8日（日） 14時～14時30分

講師：石畑

※新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う臨時休館により中止

●ベビーカートツアー

令和2年3月3日（火） 14時～14時30分

場所：体験学習室、総合展示室、企画展示室

ツアー案内人：中村淳子、石畑匡基、久保由美

参加者：3組

●土佐の伝統工芸ワークショップ

○土佐硯と土佐和紙体験、土佐硯の加工実演

令和2年1月19日（日）、2月24日（月・振休）10時～16時

講師：土佐硯職人（三原硯石加工生産組合）

場所：2階エントランスホール

参加者：計36名

○珊瑚のかんざし作り

令和2年2月22日（土）

①11時～、②13時～

講師：（株）ワールドコーラル 近藤建治氏

場所：体験学習室

参加費：1500円

参加者：計29名、見学6名

●印刷物

1 ポスターB2 片面カラー 1,500部

2 ちらしA4 両面カラー 35,000部

3 観覧券（2種類） 17.0×6.0cm

表カラー、裏白黒 5,000部

4 図録 1,000部

5 遠流新聞 3,000部

6 遠流マップ 500部

●県道入口看板 縦120cm×横360cm（表・裏） 1枚

●車寄部看板 縦147cm×横502.5cm 1枚

●解説パネル・キャプション等

(1) 解説パネル

①A1 6枚

②A2 21枚

③A3 1枚

④B2 8枚

(2) 写真パネル

①A3 5枚

②B3 33枚

- ③変形 7枚
- (3) キャプション等
- ①横 18 69枚
- ②A 5 3枚
- ③横 28 の写真用 39枚
- (4) コラム
- ①A 1 2枚
- ②B 2 3枚
- (5) 図版 B 2 3枚
- (6) 釈文 31枚
- (7) たいすけじいさん A 5 10枚
- (8) 関係年表 594 × 1260 1枚

●資料一覧

プロローグ 「歴史」として語られる「遠流」

- 1 土佐軍記 巻5 館蔵 1冊
- 2 土佐物語 巻9 高知県立図書館蔵 1冊
- 3 土陽測岳志 下巻
高知県立高知城歴史博物館蔵 1冊
- 4 土佐読本 館蔵 1冊
- 5 土佐物語 巻7 高知県立図書館蔵 1冊
- 6 瀬上りの太刀 龍乗院蔵 1振
(展示期間：1/10～2/11)

I 遠流の誕生と土佐

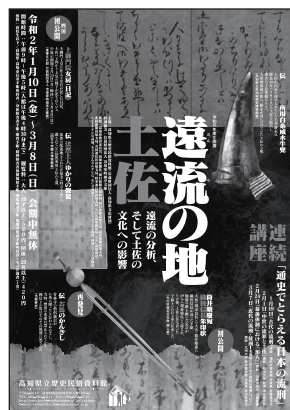
- 7 日本書紀 巻29 館蔵 1冊
- 8 続日本紀 巻9 館蔵 1冊
- 9 続日本紀 巻13 館蔵 1冊
- 10 万葉集 巻6
高知県立高知城歴史博物館蔵 1冊
- 11 参考保元物語 館蔵 1冊
- 12 土佐物語 巻3 高知県立図書館蔵 1冊
- 13 伝 法然上人ゆかりの袈裟
四万十市郷土博物館蔵 1領
- 14 当山新古什物帖 四万十市郷土博物館蔵 1冊
- 15 鉦鼓 四万十市郷土博物館蔵 1点
- 16 六代勝事記
高知県立高知城歴史博物館蔵 1冊
(展示期間：1/10～1/18、2/2～2/23)
- 17 土御門院御集 〈重要文化財〉
冷泉家時雨亭文庫蔵 1冊
(展示期間：1/19～2/1)
- 18 土御門院女房 (日記) 〈重要文化財〉
冷泉家時雨亭文庫蔵 1冊
(展示期間：2/24～3/8)
- 19 太平記 巻4
高知県立高知城歴史博物館蔵 1冊
- 20 新葉和歌集 高知県立高知城歴史博物館蔵 1冊

II 土佐山内家への「預人」

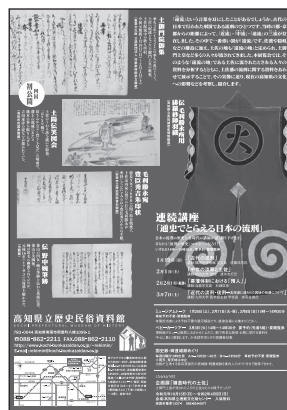
- 21 御預人 〈高知県指定文化財〉
安芸市立歴史民俗資料館蔵 1冊
- 22 西尾吉次ほか連署状 山内一豊宛
高知県立高知城歴史博物館蔵 1通
- 23 伊丹康勝ほか連署状 山内忠義宛

- 高知県立高知城歴史博物館蔵 1通
- 24 豊臣秀吉朱印状 毛利勝永宛
安芸市立歴史民俗資料館蔵 1通
- 25 土佐国探古録 高知県立図書館蔵 1冊
- 26 大野治長書状 毛利勝永宛
高知県立高知城歴史博物館蔵 1通
- 27 伝 毛利勝永所用 白糸威水牛兜
高知県立高知城歴史博物館蔵 1頭
- 28 伝 毛利勝永所用 緋羅紗地陣羽織及び箱
高知県立高知城歴史博物館蔵 1領
- 29 山内豊昌書状 山内家家老宛
高知県立高知城歴史博物館蔵 1通
- 30 口宣案 伊達宗勝宛 大乘寺蔵 1通
(展示期間：1/10～2/19)
- 31 口宣案 伊達宗興宛 大乘寺蔵 1通
(展示期間：2/20～3/8)
- 32 宣旨 伊達宗興宛 大乘寺蔵 1通
(展示期間：1/10～2/19)
- 33 伊達市正殿諸大夫成御官物之覚 大乘寺蔵 1通
(展示期間：2/20～3/8)
- 34 伊達兵部大輔殿儀ニ付始終之御奉書等入
(伊達兵部関係一括資料)
高知県立高知城歴史博物館蔵 1通
- 35 伽羅仙台萩 御殿 深淵神社蔵 1帖
- 36 山内豊昌覚書控
高知県立高知城歴史博物館蔵 1通
(展示期間：1/10～2/19)
- 37 老中御書付 高知県立高知城歴史博物館蔵 1通
(展示期間：2/20～3/8)
- 38 山内豊昌書状 土佐山内家家老宛
高知県立高知城歴史博物館蔵 1通
- 39 山内忠義書状 宛所不明 館蔵 1通
- 40 山内忠義判物控 野中兼山宛
高知県立高知城歴史博物館蔵 1通
- 41 成立書并系図共(武藤家) 徳島県立文書館蔵 1通
- 42 山内忠義書状 普庵(武藤左京亮)宛
徳島県立文書館蔵 1通
(展示期間：1/10～1/31)
- 43 蜂須賀蓬庵黒印状 不庵(武藤左京亮)宛
徳島県立文書館蔵 1通
(展示期間：2/1～2/20)
- 44 蜂須賀蓬庵書状 不庵(武藤左京亮)・又太郎宛
徳島県立文書館蔵 1通
(展示期間：2/21～3/8)
- 45 筒井家譜 個人蔵 1巻
- 46 織田信長朱印状 筒井順慶宛 大川村指定文化財
個人蔵 1巻
- 47 筒井家系譜 個人蔵 1巻
- III 近世土佐における追放刑
- 48 長宗我部元親百箇条 館蔵 1冊
- 49 御侍中他国御追放并御国内禁足方切等覚
〈高知県指定文化財〉

- 安芸市立歴史民俗資料館蔵 1通
- 50 秘笈録 巻21 高知県立図書館蔵 1冊
- 51 宿毛絵図 〈高知県指定文化財〉
安芸市立歴史民俗資料館蔵 1枚
- 52 野中婉筆跡 館蔵 1枚
- 53 野中婉女遺品硯及箱 高知市民図書館蔵 1点
- 54 道心(野中婉)書状 桜井(谷秦山)宛
秦公子氏蔵 1幅
- 55 郷侍正月元日御礼次第并十一日御参初次第
野村甚兵衛宛 館蔵 1幅
- 56 海南政典 巻15
高知県立高知城歴史博物館蔵 1冊
- 57 御国絵図 野嶋祥子氏蔵 1枚
- 58 土陽伝笑図会 高知市民図書館蔵 1巻
- 59 吉田元吉処罰一件 〈高知県指定文化財〉
安芸市立歴史民俗資料館蔵 1通
(展示期間：2/24～3/8)
- 60 吉田東洋湿板写真
高知県立高知城歴史博物館蔵 1枚
- 61 大震行 館蔵 1幅
- 62 吉田東洋書状草稿 塩谷宕陰宛
高知県文教協会蔵 1通
- 63 土陽伝笑図会 高知市民図書館蔵 1巻
- 64 真覚寺日記 巻1 真覚寺蔵 1冊
- 65 真覚寺日記 巻2 真覚寺蔵 1冊
- 66 真覚寺日記 巻11 真覚寺蔵 1冊
- 67 伝 お馬のかんざし 館蔵 1点
- 68 相合傘 岡本楠次郎作 館蔵 6点
- エピソード 遠流の終焉と監獄の誕生
- 69 江藤新平書「郭公声待かねて」 館蔵 1幅
- 70 獄中日誌 高知県立高知城歴史博物館蔵 1冊
- 合計 70件 75点



ちらし(表)



ちらし(裏)



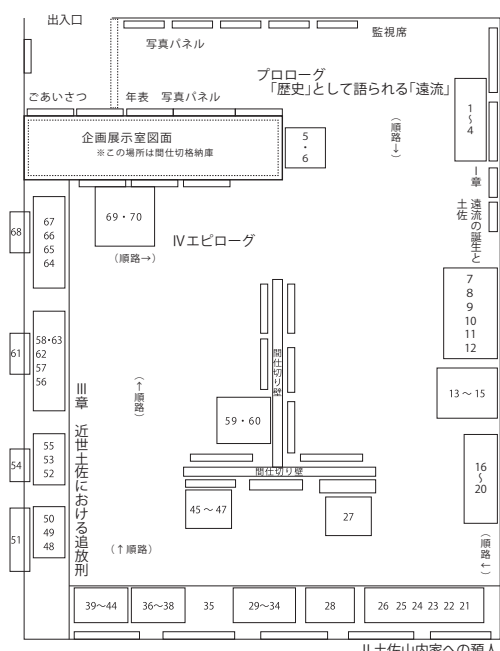
こうち・れきみん遠流新聞(表)



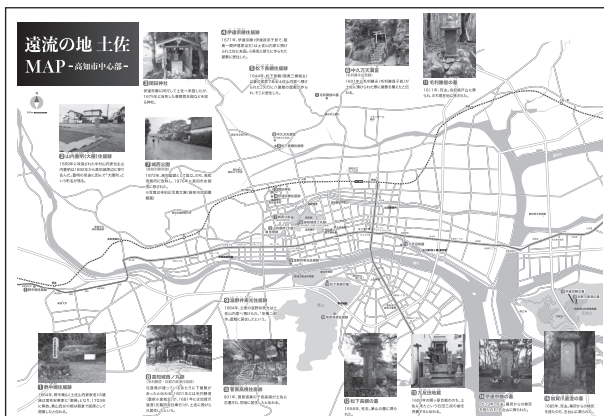
観覧券(表)



展示図録(表紙)



会場平面図



遠流 MAP



講座 1月19日(日)



展示風景1



講座 2月1日(土)



展示風景2



講座 2月24日(月・祝)



展示風景3



ミュージアムトーク 1月25日(土)



展示風景4

2 通常展展示構成

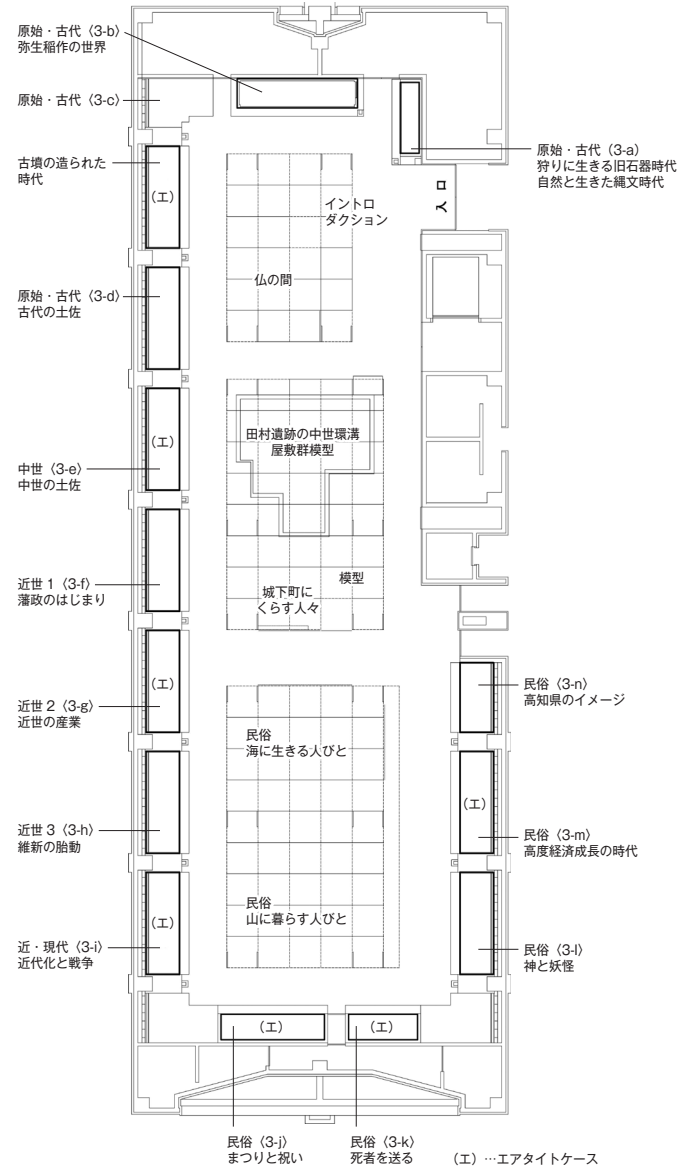
総合展示室

イントロダクション		
原始・古代	3-a 狩りに生きる旧石器時代 自然と生きた縄文時代	1 高知の旧石器時代の遺跡 2 高知の縄文遺跡
	3-b 弥生稲作の世界	1 弥生初頭のムラ - 田村遺跡群 - 2 土佐の武器形青銅器 3 弥生人の絵
	3-c 古墳の造られた時代	1 土佐の古墳 2 小蓮古墳 2 神まつり
	3-d 古代の土佐	1 律令制下の土佐 2 貴族と寺社と荘園 3 経塚を造る
	仏の間	
中世	3-e 中世の土佐	1 武士と荘園 2 中世のくらしと文化 3 田村遺跡の中世環溝屋敷群模型
近世	3-f 藩政のはじまり	1 高知城の築城 2 兼山と新田開発 3 城下町にくらす人々
	3-g 近世の産業	1 材木と浦 2 捕鯨と鰹漁
	3-h 維新の胎動	1 ゆらぐ封建社会 2 海防意識の高まり 3 攘夷から倒幕へ
近・現代	3-i 近代化と戦争	1 高知県の誕生 2 高知県とブラジル移民 3 近代の産業 4 戦時下の高知県
民俗	3-j まつりと祝い	1 絵金のでる夏祭り 2 まつり 3 人生の祝い 4 まつりの一年
	3-k 死者を送る	1 霊を送る 2 死霊への恐れ 3 墓
	3-l 神と妖怪	1 土佐の妖怪 2 いざなぎ流
	3-m 高度経済成長の時代	1 生活の変化 2 メディアの時代
	3-n 高知県のイメージ	1 観光の土佐 2 再発見される高知県
	海に生きる人びと	1 漁師の技 2 カツオの一本釣り 3 鰹節をつくる
	山にくらす人びと	1 自然を活かしたくらし 2 山の資源と仕事

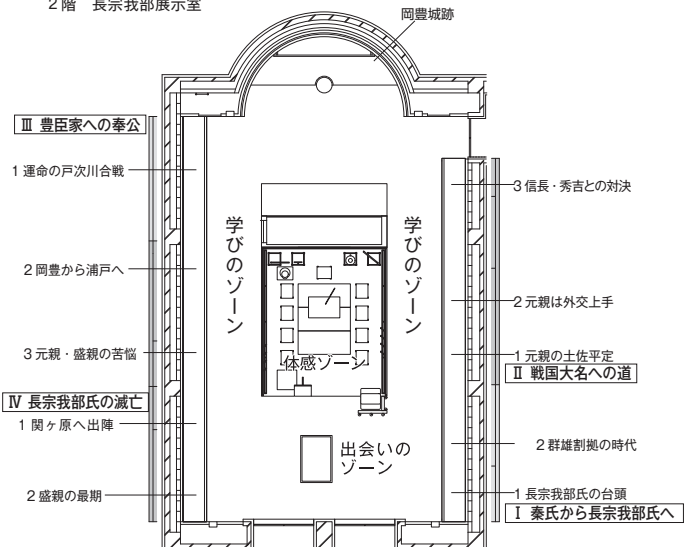
長宗我部展示室

出会いのゾーン		
体感ゾーン		
学びのゾーン	I 秦氏から長宗我部氏へ	1 長宗我部氏の台頭 2 群雄割拠の時代
	II 戦国大名への道	1 元親の土佐平定 2 元親は外交上手 3 信長・秀吉との対決 4 信親への英才教育
	岡豊城跡	
	III 豊臣家への奉公	1 運命の戸次川合戦 2 岡豊から浦戸へ 3 元親・盛親の苦悩
ゾーン	IV 長宗我部氏の滅亡	1 関ヶ原へ出陣 2 盛親の最期

3階 総合展示室



2階 長宗我部展示室



3 映像資料一覧

AVコーナー

歴史	歴史に息づく進取と開明	27' 14"
	土佐の国司・紀貫之	7' 04"
	野中兼山の残したもの	6' 54"
	幕末を駆け抜けた男・坂本龍馬	6' 40"
	館周辺の文化財散歩	8' 02"
	クレイアニメ 長宗我部元親 - 初陣編 -	25' 12"
考古	土佐の洞穴・岩陰遺跡	7' 43"
	水田跡は語る	4' 13"
	地下から蘇る農耕遺跡	2' 58"
	田村中世環溝屋敷群	4' 03"
	中世の村を歩く I	4' 39"
	中世の村を歩く II	4' 41"
民俗	土佐の祭りとは民俗芸能 I 吉良川の御田祭	5' 47"
	土佐の祭りとは民俗芸能 II 須崎市野見の潮ばかり	13'
	土佐の祭りとは民俗芸能 III えんこう祭り	13'
	土佐の祭りとは民俗芸能 IV 本川神楽	28'
	海・山のうた - 土佐の祭りとは民俗芸能 -	12' 30"
	土佐の鱈漁	3' 57"
	木と山師たち	4' 06"
	稲作の一年	4' 53"
	土佐の鍛冶屋	8' 11"
	土佐路の遍路	8' 14"

総合展示室

考古	水田跡は語る	4' 13"
	地下から蘇る農耕遺跡	2' 58"
	田村中世環溝屋敷群	4' 03"
	中世の村を歩く I	4' 39"
	中世の村を歩く II	4' 41"
民俗	土佐の鱈漁	3' 57"
	木と山師たち	4' 06"
	稲作の一年	4' 53"
	盆行事のさまざま (データベース)	
	高知県の祭りとは芸能 (データベース)	

4 コーナー展示

◆総合展示室

特別公開 れきみん名品コレクション

期間：平成 31 年 4 月 26 日 (金)

～令和元年 5 月 6 日 (月・振休) 11 日間

担当：那須、曾我、西山、石畑、中村

観覧者数：2,093 名

平成から令和への変わり目にあたる今年のゴールデンウィークは 10 連休となることから、当館の収蔵資料から各分野の選りすぐりのコレクションを特別公開した。

●資料一覧・展示期間

○4月26日(金)～28日(日)

1 後藤象二郎湿板写真 館蔵 1 枚

○4月26日(金)～30日(火)

2 長宗我部元親画像 秦神社蔵 1 幅

○4月26日(金)～5月6日(月・祝)

3 銅剣(絵画銅剣)(重要文化財)
兔田八幡宮蔵 1 口

4 居徳遺跡群出土殺生痕・損傷痕のある人骨
高知県立埋蔵文化財センター蔵 1 点

5 古面 土佐神社蔵 3 面

6 天晴年号のある棟札 南国市久礼田 館蔵 1 枚

7 五台山土人形 館蔵 1 点

○4月29日(月・祝)～5月1日(水)

8 山内容堂湿板写真 館蔵 1 枚

○5月2日(木)～4日(土・祝)

9 坂本龍馬湿板写真 館蔵 1 枚

●ミュージアムトーク

令和元年 5 月 3 日 (金・祝) 11:00～

講師：西山・中村・曾我・那須

参加者：15 名

1 陸軍歩兵第 44 連隊とその時代

期 間:令和元年 8 月 1 日(木)～10 月 14 日(月・祝)

担 当:石畑

観覧者数:9,003 名

高知市朝倉に残る陸軍歩兵第 44 連隊兵営の弾薬庫などの保存検討が始まったことを記念し、44 連隊の歴史を紹介するコーナー展。館蔵資料のほか、日露戦争に従軍し、戦死した本県出身の兵士である高橋正樹の書簡などを展示した。なお、関連企画として高知大学教授小幡尚氏を招いて講演会を開催した。

●解説パネル・キャプション等

①コーナータイトル 1 枚

②ハリパネ各種 35 枚

③30×30 パネル 5 枚

●資料一覧

1、44 連隊の誕生と日露戦争

1 陸軍歩兵第 44 連隊歴史 近代
松岡良一氏蔵 1 冊

2 軍旗写真 大正期 松岡良一氏蔵 1 枚

- 3 山口素臣書「旌旗電舒」 明治 31 年 (1898)
松岡良一氏蔵 1 枚
- 4 乃木希典感状 明治 37 年 (1904) 9 月 1 日
松岡良一氏蔵 1 通
- 5 旅順攻圍戦図 明治 30 年代
高橋加代子氏蔵 1 枚
- 6 軍服 明治 30 年代 土佐町教育委員会蔵 1 着
- 7 軍帽 明治 30 年代
土佐町教育委員会蔵・高橋加代子氏蔵 2 個
- 8 勲章 明治 30 年代 土佐町教育委員会蔵 1 個
- 9 賞状 明治 38 年 (1905) 6 月 2 日
土佐町教育委員会蔵 1 枚
- 10 歴代連隊長写真 明治～昭和期
松岡良一氏蔵 8 枚

2、徴兵された高知の若者

- 11 高橋正樹写真 明治 37 年 (1904)
高橋加代子氏蔵 1 枚
- 12 高橋正樹書簡 父寅之助宛
明治37年(1904)4月6日 高橋加代子氏蔵 1 通
- 13 村上正吉写真 明治 40 年代 館蔵 1 枚
- 14 軍隊手帳 明治～大正期 土佐町教育委員会・
高橋加代子氏・松岡良一氏蔵 3 冊
- 15 教範 昭和期 松岡良一氏蔵 1 冊
- 16 入営者心得 明治期 高橋加代子氏蔵 1 冊
- 17 善行証書 大正元年 (1912) 11 月 22 日
川井信行氏蔵 1 冊
- 18 満期除隊の盃 近代 上田和子氏蔵 4 口
- 19 高橋正樹書簡 父寅之助宛
明治37年(1904)5月15日 高橋加代子氏蔵 1 通
- 20 高橋雪書簡 高橋正樹宛
明治37年(1904)9月20日 高橋加代子氏蔵 1 通
- 21 高橋正樹書簡 父寅之助宛
明治37年(1904)10月12日 高橋加代子氏蔵 1 通
- 22 高橋正樹書簡 父寅之助宛
明治38年(1905)3月5日 高橋加代子氏蔵 1 通
- 23 高橋寅之助書簡 高橋正樹宛
明治38年(1905)4月9日 高橋加代子氏蔵 1 通
- 24 死亡通知 明治 38 年 (1905) 5 月 20 日
高橋加代子氏蔵 1 通
- 25 招魂社写真 近代 松岡良一氏蔵 1 枚

3、終戦と連隊の解散

- 26 軍服・軍帽 昭和期 館蔵 1 着・1 個
- 27 軍旗奉焼の図 昭和期 松岡良一氏蔵 1 枚
- 28 陸軍歩兵第 44 連隊歴史 昭和期
松岡良一氏蔵 1 冊
- 29 歩兵第 44 連隊 訣別の辞 昭和期
松岡良一氏蔵 1 冊

▼関連企画

●講演会

令和元年9月29日(日)14時～15時30分 定員130人
場所：2階多目的ホール

講師：高知大学教授 小幡尚氏
演題：「歩兵第 44 連隊とその時代」
聴講者：73 名



陸軍歩兵第 44 連隊とその時代 展示風景写真



歩兵第 44 連隊とその時代 講演会風景写真

2 干支の玩具 子

期 間：令和元年12月13日(金)～令和2年1月26日(日)
担 当：中村・佐藤
観覧者数：3,087 名
山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクションを中心に干支の「子」にちなみ、ねずみの郷土玩具を展示した。K ケースを使用。ケース外に「さわってみよう！郷土玩具」コーナーを設けて草流舎・安芸市ワークセンター・すずめ共同作業の新作を紹介した。また、ポスターとチラシは外注せずに館の印刷機で印刷した。A5 版 7 頁のパンフレットを無料配布した。

●ワクワクワーク

○土佐和紙漆喰張り子 ねずみの絵付

令和元年 12 月 14 日 (土) 14 時～15 時 30 分
講師：草流舎 田村多美氏
場所：当館体験学習室
参加者：36 名 見学：5 名

●解説パネル・キャプション等

- ①タイトルポール 1枚
- ②60cm × 280cm (背景パネル) 1枚
- ③30cm × 30cm (解説パネル) 10枚
- ④5.5cm × 8.2cm (小項目名他キャプション) 23枚
- ⑤4.5cm × 6cm ハリパネ 3枚
- ⑥1cm × 6cm 前後 (ネーム) 82枚
- ⑦15cm × 15cm ハリパネ 1枚

●資料一覧

(*印は個人蔵または購入資料/点数の無いものは1点)

(1) 山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクションほか
壁面展示

1 土佐凧 (高知)、2 子玩具の手ぬぐい*、3 子玩具の手ぬぐい (東京)

大黒ねずみ

4 相良人形 (山形)、5 古型博多人形 (福岡)、6 ねずみ乗り大黒 (東京)

小判とねずみ

7 小幡人形 (滋賀)、8 伏見人形 (京都)、9 佐土原人形 (宮崎)、10 倉敷張り子 (岡山)、11 香泉人形 (高知)

俵ねずみ

12 小幡人形 (滋賀)、13 今戸焼 (東京)、14 佐野土鈴 (栃木)、15 伏見人形 (京都)、16 伏見人形 (京都)、17 出雲張り子 (島根)、18 出雲張り子 (島根)、19 伏見稲荷大社絵馬 (京都)、20 香泉人形 (高知)、21 花巻人形 (岩手)、22 相模土鈴 (神奈川)、23 相模土鈴 (神奈川)、24 下川原焼 (青森)、25 下川原焼 (青森)、26 住吉土人形 (大阪)

野菜とねずみ

27 船渡張り子 (埼玉)、28 花巻人形 (岩手)、29 下川原焼 (青森)、30 中国山地土鈴 (広島)、31 絵馬土鈴 (愛知)、32 下総張り子 (千葉)、33 附馬牛人形 (岩手)、34 下川原焼 (青森)

打出の小槌とねずみ

35 伏見人形 (京都)、36 中山人形 (秋田)、37 堤人形 (宮城)、38 伏見稲荷大社絵馬 (京都)、39 甲府土鈴 (山梨)、40 津屋崎人形 (福岡)、41 のごみ土鈴 (佐賀)

猫とねずみ

42 堤人形 (宮城)、43 佐原張り子 (千葉)、44 廻り猫ねずみ (大阪)

年賀切手のねずみ

45 米食いねずみ (石川)*、46 小幡人形 小槌乗りねずみ (滋賀)、47 奈良井土鈴 福德十二支土鈴・ねずみ (長野)、48 甲府土鈴 十二支招福土鈴・子 (山梨)、49 薩摩首人形 米倉ねずみ (鹿児島)、50 堤人形 唐辛子乗りねずみ (宮城)、51 堤人形 燕乗りねずみ (宮城)、52 伏見人形 唐辛子ねずみ (京都)*、53 伏見人形 小判ねずみ (京都)*

紙のねずみ

54 白根張り子 (神奈川)、55 西大寺張り子 (岡山)、56 春日部張り子 (埼玉)、57 下総張り子 (千葉)、58

浜松張り子 (静岡)、59 五箇山張り子 (富山)、60 讃岐張り子 (香川)

木ほかのねずみ

61 ひさご十二支 (栃木)、62 繭細工 (岩手)、63 藁細工 (山形)、64 きびがら細工 (栃木)、65 八坂神社絵馬 (京都)、66 青島神社絵馬 (宮崎)、67 鵜戸神宮絵馬 (宮崎)

土のねずみ

68 のごみ土鈴 (佐賀)、69 のごみ土鈴 (佐賀)、70 米食いねずみ (石川)、71 下川原焼 (青森)、72 伏見人形 (京都)、73 長門土鈴 (山口)、74 古型博多人形 (福岡)、75 倉敷の手ひねり人形 (岡山)、76 大崎天竺堂の土人形 (香川)

からくり玩具

77 春日部張り子 (埼玉)、78 廻りねずみ (愛知)、79 はしごねずみ (大阪)、80 猫とねずみ (不明)、81 米倉ねずみ (鹿児島)、82 廻りねずみ (不明)

高知のねずみ

83 ~ 93 香泉人形 (高知) 11点、94・95 安芸土鈴 (高知) 2点、96 有井焼 (高知)、97 土佐和紙漆喰張り子 草流舎 (高知)*、98 干支土鈴 すずめ共同作業所 (高知)*、99 土佐土鈴 安芸市ワークセンター (高知)*

(2) さわってみよう! 郷土玩具

100 土佐和紙漆喰張り子 草流舎 (高知)*、101 干支土鈴 すずめ共同作業所 (高知)*、102 土佐土鈴 安芸市ワークセンター (高知)*

合計 102 点



干支の玩具 子 パンフレット



干支の玩具 子 展示風景

3 おひなさま

期 間：令和2年2月1日（土）～3月15日（日）

担 当：中村・佐藤

観覧者数：2,707名

山崎茂氏のコレクションから郷土玩具のおひなさまを紹介した。Kケースを使用。毎年恒例の季節展示であるが、平成28年度からテーマを設けて展示に変化を持たせており、4回目の今年度は「変わり雛」を取り上げた。「小さい」「素材」「時期」など6つの着目ポイントを項目立てして展示した。彩色が省略された土雛の背中を鏡でみせるなど展示方法を工夫した。ポスターとチラシは外注せずに館の印刷機で印刷した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月6日（金）から臨時休館となり、これにあわせて展示は3月5日（木）に終了した。

●解説パネル・キャプション等

- | | |
|-----------------|-----|
| ①コーナータイトル | 1枚 |
| ②30cm×30cm解説パネル | 10枚 |
| ③5.5cm×8.5cm | 14枚 |
| ④5.5cm×7cm | 6枚 |
| ⑤1cm×5cm他 | 71枚 |
| ⑥14cm×24cmハリパネ | 3枚 |

●資料一覧（*印は個人蔵または購入資料/点数を記載していないものは一対（2点））

(1) 壁面展示

1 雛タペストリー（高知）1点*、2 七夕人形（長野）*、3 孫次胤（福岡）*

(2) 山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクションほか

小さい

4 三春張り子（福島）12点、5 段飾り（京都）1点、6 今戸土人形（東京）、7 六角紙雛（東京）1点、8 堤土人形（宮城）3点、9 三春張り子（福島）、10 清水豆人形（京都）1点、11 清水土人形（京都）1点、12 大内雛（山口）、13 大内彫（山口）、14 豆人形（京都）3点、15 津山土人形（岡山）1点、16 一刀彫（奈良）、17 豆人形（京都）5点、18 下川原焼（青森）12点

素材

19 やくも人形（鳥根）、20 備前焼（岡山）、21 宇都宮かんぴょう細工 ひょうたん雛（栃木）、22 流し雛（鳥取）1点、23 大内雛（山口）、24 伊万里焼（佐賀）、25 くみひも人形（三重）1点、26 繭雛（群馬）、27 三春張り子（福島）、28 繭起き上がり（群馬）、29 人形墨立雛（三重）1点、30 貝殻人形日向雛（宮崎）1点、31 日向雛（宮崎）1点、32 貝雛（京都）

時期

33 建前雛（山形）1点、34 壱岐の八朔雛（長崎）1点

衣

35 中野土人形（立ヶ花人形）（長野）、36 田舎雛（鳥取）、37 南蛮雛（大阪）、38 福助夫婦雛（静岡）、39 雛土鈴（京都）、40 住吉土人形 裸雛（大阪）、41 尾崎人形 肥前裸雛（佐賀）、42 百人一首の人形（不明）11点

形

43 角雛（箱雛）（福井）、44 博多内裏コマ（福岡）、45 ウメントウ（紙雛）（沖縄）、46 糸雛（鹿児島）、47 木葉猿（熊本）、48 縁起盃雛（愛媛）、49 松本押絵雛（長野）、50 押絵雛（山形）1点、51 一刀彫（奈良）、52 三春張り子 起上り（福島）、53 起上り雛（福島）、〔54～63 江戸ミニ木地玩具（東京）各1点〕、54 寅、55 巳、56 午、57 未、58 申、59 酉、60 戌、61 亥、62 猫、63 雛土鈴

64 古型博多人形（福岡）、65 比翼立雛鈴（奈良）1点、66 長州土鈴（山口）、67 姫土鈴（佐賀）、68 安芸土鈴（高知）、69 産珠（福岡）、70 雛土鈴（鳥根）、71 天神鈴（福岡）、72 佐野土鈴（栃木）1点、73 雛土鈴（宮崎）1点、74 佐土原土鈴（宮崎）1点

合計 74 件 154 点



おひなさま 展示風景

◆長宗我部展示室

1 長宗我部家の外交官 - 香宗我部親泰の遺品 -

期 間：平成31年4月19日（金）～令和元年6月2日（日）

担 当：野本・石畑

観覧者数：4,272名

長宗我部元親の弟で、香宗我部家に養子に入った香宗我部親泰やその息子親氏に関する資料を展示した。香宗我部親泰所用と伝わる甲冑や陣羽織に加え、貴重な発給文書も展示し、長宗我部氏の外交窓口として果たした役割を紹介した。

●解説パネル等

- | | |
|----------|----|
| ①パネル B 2 | 2枚 |
| ②キャプション | 8枚 |
| ③翻刻 A 4 | 2枚 |

●資料一覧

- | | |
|--|----|
| 1 槍身 銘：石見守藤原国□ 伝太閤秀吉より拝領
香宗我部一良氏寄贈 | 1本 |
| 2 緋羅紗地白武田菱紋付陣羽織 伝香宗我部親泰所用
香宗我部一良氏寄贈 | 1領 |
| 3 金茶糸威二枚胴具足 伝香宗我部親泰所用
香宗我部一良氏寄贈 | 1領 |
| 4 采配 伝香宗我部親泰所用
香宗我部一良氏寄贈 | 1本 |

- 5 香宗我部親泰起請文 日和佐肥前守・新次郎宛
天正5年(1577)11月17日 館蔵 1通
- 6 香宗我部親泰書状 濱(日和佐)左近宛
無年号12月18日 館蔵 1通
- 7 射籠手(萌黄地花鳥段文様金入錦)
香宗我部一良氏寄贈 1双
- 8 位牌 香宗我部親泰・香宗我部親氏
当館蔵 2基
- 9 『元親記』写本 渋谷用斎筆
寛永14年(1637)2月16日 館蔵 1冊



長宗我部の外交官 展示風景

5 フリースペース・ミニギャラリー展示

1 第14回岡豊山フォトコンテスト作品展

期 間：令和元年11月28日(木)
～令和2年1月19日(日)47日間
内 容：フォトコンテストの応募全作品を展示。

一般部門27点、ケータイ・スマホ部門18点、合計45点。昨年に引き続き、来場者の投票による「みんなのお気に入り賞」を設けた。ケータイ・スマホ部門ではデータによる応募を採用するなど応募数増加に努めた。11月8日(金)に審査を行い、来場者投票の結果と合わせ、1月19日(日)16時30分から当館多目的ホールにて表彰式を行った。

2 県民参加型展示企画

写真展名	期間	場 所
民俗シリーズ写真展 「今を伝え後世に残したい」	令和元年5月21日(火) 7月7日(日)47日間	フリースペース 及びミニギャラ リー
鏡川写楽の会写真展示	令和元年10月15日(火) 11月15日(金)32日間	フリースペース
鏡川写楽の会写真展示	令和2年3月25日(水) 4月9日(木)16日間	フリースペース

3 エントランスホール

①天然写真家前田博史写真展「桜萌ゆ」

期 間：平成31年3月24日(日)～4月7日(日)
15日間

内 容：天然写真家・前田博史氏が捉えた桜の写真30点を紹介。

来場者数 4月1日～4月7日 1,060人

※全会期 1,968人

②天然写真家前田博史写真展

「海の処方箋～交わるところ～」

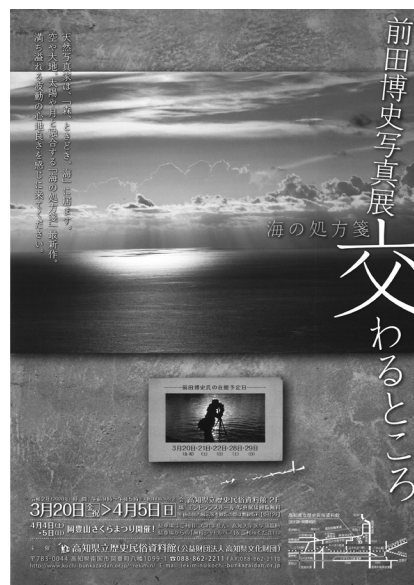
期 間：令和2年3月20日(金・祝)～4月5日(日)

3/20～22は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館につき開催は14日間

内 容：天然写真家・前田博史氏が捉えた海の写真約30点を紹介。

来場者数 3月23日～3月31日 619人

※全会期(4月5日迄) 973人



ちらし(表)



ちらし(裏)

Ⅱ 調査・研究と社会貢献

1 分野別の調査・研究

●考古

寄贈資料の古墳出土須恵器の調査と資料の考古学史的な位置づけを行った。また、近世の製鉄遺跡関連資料の調査と整理を実施した。この製鉄関係資料は、土佐藩の製鉄資料として位置づけられ、文献には現れない物質資料として重要である。

四国霊場八十八ヶ所の考古学的調査や土佐国分寺跡の発掘調査の指導なども行った。科学研究費挑戦的萌芽研究「火山ガラス分析による新たな土器研究法の開拓」の一環として、土器の胎土分析に協力した。

●歴史

寄贈・寄託、一時預かり資料の基本台帳整備、データ入力のための基礎調査を行った。また、企画展・コーナー展開催に向けた予備調査や、資料調査員とともに共同調査を行った。

●民俗

本年度は民俗部門担当の企画展が2本、恒例の郷土玩具関連のコーナー展が2本あったため、その準備のための調査に時間を割いた。また、長年の懸案になっている山崎茂氏寄贈の郷土玩具の調査についても取り組みを強化した。そして、今年度から県教育委員会文化財課主体の高知県民俗芸能緊急調査が3年計画で始まった。当館からは梅野が委員として協力している。また、企画展開催のため、考古担当学芸員と協力して、昭和時代の生活道具やメディアの調査を行った。

●美術工芸

企画展開催のため、高知市吸江寺の美術工芸品の調査に注力した。また、南国市内の八幡宮の由緒等について地域の方から依頼を受け、資料調査員とともに現地調査のうえ調査結果を報告した。

2 資料調査員

平成31(令和元)・令和2年度は、従来の調査員32名に加えて新たに、尾崎誠一、戸田猛夫、野本亮、堀田幸生の4名に依頼し、計36名を委嘱した。本年度は、溝渕博彦調査員に仁淀川町の旧池川町の町並み(4/17)および用居の河内八所神社(5/19)を、濱田真尚調査員に南国市上末松八幡宮の棟札(5/22)を、中脇修身調査員に香美市物部町大柵の鍛冶屋(6/5)を、目良裕昭調査員に企画展「遠流の地 土佐」関連資料(6/9、7/14、8/11、9/8、10/6、12/2)を、松島朝秀調査員に当館の温湿度の環境調査(6/20)を、尾崎誠一調査員に佐川町瑞応の盆踊り(8/16)、土佐清水市宗呂の盆踊り(8/17)、禰原町吉祥寺の孝山祭(9/29)、香南

市上夜須八王子宮の二十人棒(11/10)を、野本亮調査員に当館の刀剣調査(12/15、2/11)を、掛水一公調査員に仁淀川町の百万遍調査(1/15)をそれぞれ依頼した。なお、長年歴史・美術工芸分野の調査員としてお世話になった前田和男調査員(元高知県文化財保護審議会会長)が令和元年11月21日に逝去された。これまでのご協力に心からお礼を申し上げるとともに、謹んでご冥福をお祈りしたい。

3 他機関との共同調査

●考古(岡本)

- ①平成31年4月19日(金)南学発祥の地(県指定史跡)の調査を文化財課とともに実施した。史跡は、高知市春野町弘岡中御殿にある。昭和6年に建てられた碑と昭和35年に建てられた碑の調査等を行った。企画展「開創700年記念吸江寺」との関わりもあり、文献調査も併せて実施した。
- ②愛媛大学法文学部附属四国遍路・世界巡礼研究センターの地域資料調査に基づく四国遍路の総合的研究の共同研究に考古学の立場から高知県からは岡本が協力している。
- ③土佐国分寺跡調査指導委員会委員として、南国市教育委員会と11月13日(水)に土佐国分寺跡調査指導委員会を開催し、調査指導や検討を行った。県外の委員が多いため、僧寺跡の寺域発掘調査指導と検討も併せて行った。
- ④旧陸軍歩兵第44連隊跡地保存活用検討委員会委員として、高知県(事務局県教委文化財課)が購入を検討している旧陸軍第44連隊跡地(高知市曙町2丁目)の活用を協議する検討委員会(5人)の委員会に参加した。現地調査も実施し、それらを踏まえ意見を述べた。
第1回検討委員会…令和元年6月11日(火)
第2回検討委員会…令和元年7月23日(火)
第3回検討委員会…令和元年10月8日(火)
第4回検討委員会…令和元年10月31日(木)
- ⑤土佐遍路道・札所寺院保存検討委員会委員として室戸市の四国霊場第24番札所最御崎寺と第26番札所金剛頂寺の調査を高知県教育委員会文化財課、室戸市教育委員会と実施した。
令和元年5月31日(金)…検討委員会
令和元年8月2日(金)…最御崎寺墓地と石垣の調査、金剛頂寺石造物調査と発掘調査地点検討
令和元年9月6日(金)…金剛頂寺の調査作品、石造物調査資料等の決定
令和元年10月28日(月)…聞き取り調査
令和元年11月28日(木)…検討委員会
令和元年12月20日(金)…第27番札所神峯寺の現地調査

令和元年 12 月 24 日(火)・・・最御崎寺礎石跡の調査、実測を行った。

その成果として、『室戸山明星院最御崎寺四国八十八箇所霊場第二十四番札所』(高知県)を刊行した。

- ⑥土佐藩主山内家墓所保存活用委員として、令和元年 7 月 11 日(木)、11 月 18 日(月)、令和 2 年 2 月 18 日(火)の委員会で、意見を述べ、修正などを加え『国指定史跡土佐藩主山内家墓所保存活用計画書』を刊行した。
- ⑦高知県史編さん基本方針策定準備検討委員として参加している。
第 1 回準備検討委員会・・・令和元年 8 月 23 日(金)
第 2 回準備検討委員会・・・令和 2 年 2 月 26 日(水)

●歴史(石畑)

- ①「高知戦争資料保存ネットワーク」の会長である小幡尚氏らとともに、「日露戦争従軍兵史料」の写真撮影などの調査を行った。その成果の一部を小幡氏に講演「歩兵第 44 連隊とその時代」として公表していただいた。また、その成果の一部を「日露戦争従軍兵史料」(『高知県立歴史民俗資料館研究紀要』24 号)として公表した。
- ②高知工科大学地域連携機構客員研究員である楠瀬慶太氏とともに、中世期における吸江寺領の景観復元調査を実施した。なお、その成果の一部を企画展展示図録『開創 700 年記念 吸江寺』や『高知県立歴史民俗資料館研究紀要』などで公表していただいた。

●民俗(梅野・中村)

平成 31 年(令和元)度から令和 3 年度にかけて、高知県教育委員会文化財課が主体で高知県民俗芸能緊急調査を実施することになり、梅野が委員として参加している。調査は歴史民としても共同で行うこととし、成果は当館企画展でも公開する予定である。参加した打合会は次のとおり。

- 5 月 20 日 第 1 回民俗芸能緊急調査委員会
28 日 打合せ
- 6 月 6 日 東部ブロック説明会
10 日 幡多ブロック説明会
13 日 土長南国ブロック説明会
- 8 月 19 日 打合せ
30 日 県文化財課・高知市民権・文化財課打合せ
- 10 月 29 日 文化財課で打合せ
- 12 月 6 日 打合せ
- 1 月 27 日 井出先生と打合せ
- 2 月 6 日 文化財課で打合せ
(6/6、6/10、10/29、1/27 は公休)

また、県内の民俗芸能を次のとおり調査した。

(梅野)

- 8 月 7 日 高知市土佐山中切薬師堂の百万遍
9 日 宿毛市伊与野 静念さんの盆踊り
16 日 佐川町瑞応の盆踊り

- 17・18 日 土佐清水市宗呂下の盆踊り
20 日 禰原町越知面の二十日念仏
31 日 四万十市津野川のお舟流し
- 9 月 10 日 津野町芳生野諏訪神社のお伊勢踊り
16 日 高知城お城祭りていざなぎ流恵美須神楽と根木屋の太刀踊り
20 日 津野町芳生野の念仏踊り
23 日 高知市仁井田神社で聞き取り調査
28 日 高知市長浜若宮八幡宮で聞き取り調査、津野町木桑のお伊勢踊り
29 日 津野町木桑のお伊勢踊り、禰原町吉祥寺の孝山祭
- 10 月 6 日 高知市介良朝峯神社で聞き取り調査
13 日 須崎市須崎八幡宮、ホードー立て、安芸市赤野の獅子舞
14 日 室戸市椎名の太刀踊り
15 日 大豊町岩原神楽
16 日 大豊町大砂子の獅子舞
20 日 南国市久礼田荒神祭、奈半利町加領郷の獅子舞
22 日 高知市春野町森山八幡宮オハケ下ろし
23 日 南国市金地 起こし太鼓
25 日 津野町姫野々三島神社の倭舞
- 11 月 1 日 土佐市北地の秋祭り
2 日 南国市掘ノ内の荒神相撲、香美市大川上美良布神社のふれ太鼓
3 日 禰原町越知面の津野山神楽、みゆき、牛鬼
6 日 高知市長浜八幡宮の秋祭り
10 日 南国市前浜伊都多神社の秋祭り、夜須町西山夜須八幡宮の獅子舞、十人棒、上夜須八王子宮の二十人棒
22 日 いの町椀本神社の宵祭り
23 日 高知市春野町弘岡上八幡宮の獅子舞、いの町椀本神社の獅子舞
24 日 高知市五台山獅子舞、いの町椀本神社のおはげ下ろし
- 12 月 8 日 高知市郷土演芸大会
14 日 須崎市多ノ郷賀茂神社の霜月祭
- 1 月 1 日 馬路村金林寺の謡の口開け
13 日 夜須町夜須八幡宮の百手
15 日 仁淀川町森正泉寺の百万遍
16 日 四万十町小野の十六善神祭
20 日 室戸市津呂のマイマイタンポコ
31 日 大月町柏島のおみと開き
- 2 月 3 日 大月町弘見神社のおみと開き
9 日 仁淀川町上名野川のお日待ち
23 日 津野町宮谷の堂の口開け
(10/15、16、11/2、6 以外は公休)

(中村)

- 10 月 20 日 高知市介良朝峯神社の秋祭
11 月 3 日 香美市大川上美良布神社の秋祭

- 11月25日 高知市高知八幡宮の秋祭
 1月12日 安田町東高城薬師堂の厄払大祭
 2月9日 仁淀川町高瀬本村の百万遍
 (いずれも公休)

●美術工芸(那須)

本年度なし

4 個別の調査・研究と成果

岡本桂典

- ①高知県における博物館史において重要な位置づけとなる青山文庫について昭和初期の文庫活動調査を行った。
- ②企画展「開創700年記念 吸江寺」に関連して、絵図よりみた吸江寺の近世伽藍と立地について『浦戸湾風景絵巻』などを参考に調査し、その成果の一部を『岡豊風日』107号に掲載した。
- ③吸江寺の石茶臼について、日本の喫茶文化との関連や長宗我部地検帳に記載された茶園との関連について検討した。また吸江寺の石茶臼が、日本製であるか検討した。その成果の一部を『岡豊風日』107号に掲載した。併せて岡豊城跡の石臼についても検討した。
- ④吸江寺の廃仏毀釈について、史料と物質資料とで検討した。その成果の一部を『岡豊風日』107号に掲載した。
- ⑤企画展「開創700年記念 吸江寺」図録解説文の執筆及び訂正にあたり、作品調査や文献調査を行った。
- ⑥令和元年6月21日(金) 興津八幡宮太刀の調査と実測、写真撮影の調査協力を行う。成果については、高知県教育委員会文化財課へ報告した。
- ⑦令和2年1月15日(水)、2月17日(月) 戦時関係資料の看板の赤外線調査を実施した。墨書の遺存率が悪く、判読が不可能であったが、照明用具を駆使して判読ができた。その成果については別途報告する。
- ⑧令和元年12月18日(水) 香美市高照寺の県指定文化財木造地藏菩薩立像(千体地藏)の新堂への移動立会に伴い、調査を香川県文化財保護審議会委員の武田和昭氏と実施した。併せて銘文の調査も実施した。その成果については、現場で御住職に報告した。
- ⑨香南市教育委員会埋蔵文化財センターより依頼のあった西野遺跡ルノ丸地区の発掘調査報告書の考察編(令和3年刊行予定)の「土佐の古代銭貨」を執筆した。
- ⑩令和元年9月26日(木) 大豊町豊楽寺において文化庁の井上調査官に同行し、仏像の虫害の状況の調査を行い、燻蒸の予定等の協議と調整を行った。
- ⑪令和2年2月21日(金) 土佐清水市四国霊場第38番札所金剛福寺の県指定文化財二十八部衆の調査を行った。その際、後補の持物が外れているのを確認し、文化財課に状況を報告し、展示の時には修復した。

- ⑫令和2年3月26日(木)に個人所蔵の土佐清水市四国霊場第38番札所金剛福寺と足摺岬の絵葉書調査を行った。寺の発行の絵はがきから伽藍を復元する方法について調査を継続している。
- ⑬令和2年3月30日(月)土佐清水市四国霊場第38番札所金剛福寺の中世の鰐口と懸仏の調査を行った。その成果については、企画展で公開する。
- ⑭令和2年度の企画展「補陀洛東門開く 蹉跎山金剛福寺」に関連して足摺岬の御遺跡や史跡の調査、一字一石経塚の調査を行った。その成果については『岡豊風日』109号に掲載した。
- ⑮令和2年度企画展「補陀洛東門開く 蹉跎山金剛福寺」の作品調査の一環で修復中の金剛福寺本尊千手観音立像の両脇侍立像の事前調査を京都市の泉谷企画で行った。文化財課課長補佐と協議の上、不動明王立像の修復方法について検討し、補彩等を依頼した。また、修復過程で確認された墨書についても調査を行った。
- ⑯高知県内で表採された近世土佐藩の製鉄関係の資料寄贈の申し出があり、再評価のための調査を実施した。この製鉄関係資料は、香美市土佐山田町入野南山ノ陰遺跡の発掘調査報告書(2002年12月刊行)作成に伴い表採した資料群(分析資料残資料含)であることが明確になった。資料は、高知市春野町芳原大芝遺跡表採品(鍛冶屋敷遺跡)6袋24点、四万十市佐岡遺跡表採品(鉄山)7袋32点、四万十市森沢風指遺跡表採品(鉄山)36袋77点、四万十市初崎遺跡表採品6袋33点で、計55袋166点に及ぶ。その資料について、調査の上、香美市教育委員会に返却した。土佐の近世の製鉄関係資料として貴重な資料群である。
- ⑰寄贈申込みのあった南国市左右山で確認された須恵器等4点(坏身・壺・提瓶・木箱)について調査・検討をした。南国市岡豊町には、小蓮古墳や舟岩古墳群など多くの古墳が分布している。同市領石・左右山には、発掘調査された口ミノヲ谷古墳、笹原古墳、長源古墳、消滅したとされる左右山古墳などが分布している。発掘調査されたもの以外の遺物は、散逸し不明となっているものがほとんどである。上記の須恵器は、明治時代初期に領石・左右山付近の古墳から発掘された遺物で、新発見資料として考古学上重要な意味をもつものである。この須恵器から古墳の年代も考察することができる。墨書の書かれた木箱は、明治時代初期に古墳の調査等を行った人物を示すものとして、土佐の考古学史上貴重な資料である。

曾我満子

- ①企画展「昭和から平成へーくらしのうつりかわりー」に関する調査を行った。
- ②美術工芸分野への協力の一環で、企画展「開創700年記念 吸江寺」に関して京都龍興寺ほかの借用作

品検認調査と史跡の撮影を行った。

西山浩生

- ①企画展「開創700年記念 吸江寺」の関連調査として、吸江寺所蔵の美術工芸品、吸江病院、吸江学校の調査に同行した。
- ②令和2年度企画展「補陀洛東門開く 金剛福寺」の関連調査として、金剛福寺所蔵の作品と足摺岬周辺の史跡、また修復中の金剛福寺所蔵作品の事前調査として京都市に同行した。

石畑匡基

- ①企画展「遠流の地 土佐」の関連調査として資料所蔵機関（高知県立高知城歴史博物館や安芸市立歴史民俗資料館など）へ調査に赴いた。
- ②企画展「遠流の地 土佐」の関連調査として県内外の関連史跡へ調査に赴いた。
- ③コーナー展「陸軍歩兵第44連隊とその時代」の関連調査として、高知市土佐山の個人宅や土佐町などに赴いた。なお、その成果の一部を「日露戦争従軍兵史料」（『高知県立歴史民俗資料館研究紀要』24号）として公表した。
- ④企画展「開創700年記念 吸江寺」図録解説文の執筆にあたり、高知県立高知城歴史博物館などへ文献調査に赴いた。
- ⑤土佐藩政史の関連調査として、県内諸機関（高知県立高知城歴史博物館や安芸市立歴史民俗資料館など）へ資料調査及び撮影に赴いた。なお、その成果の一部を「長宗我部地検帳の写本と矢倉帳」（『海南史学』57）として公表した。
- ⑥四国地域史研究連絡協議会高知大会・高知県立歴史民俗資料館シンポジウムの準備調査として長宗我部地検帳の調査を実施した。
- ⑦令和2年度企画展「土佐人 山本忠興と近代オリンピック」の関連調査のため、東京都内や高知県内の関連施設に赴いた。

中村淳子

- ①コーナー展「干支の玩具 子」に関連して収蔵資料の山崎茂氏収集郷土玩具コレクションを調査した。
- ②コーナー展「おひなさま」に関連して収蔵資料の山崎茂氏収集郷土玩具コレクションを調査した。

梅野光興

- ①企画展「木の民具ものがたり」の展示資料として収蔵資料と文献調査を行った。また、南国市奈路の檜笠の機織り機（4月13日）を調査した。また史跡巡り関連でいの町柳野・楮原、仁淀川町狩山を調査した（5月23日、公休）。開幕後も来館した桶職人に聞き取り調査を実施した（5月8日、6月30日）。
- ②企画展「昭和から平成へ」の展示準備として収蔵資料と文献調査を行った。また、香南市香我美町近森

家を曾我と調査した（6月23日）。

- ③民俗資料調査。次の場所で民具や民俗について調査した。いの町小川新別の旧家（5月31日）、香美市物部町大柄の鍛冶屋（6月5日）。戦前の帯屋町の聞き取り調査（6月18日）。岡豊町八幡の民具（3月31日）。
- ④南国市に協力しているエンコウ祭り調査については、6月1日南国市前浜の猿猴祭りを調査した（公休）。
- ⑤香美市物部町のいざなぎ流関連では、10月26、27日 新見市土橋の比婆荒神神楽、および11月8、9日 庄原市永原籠守神社の神弓祭など中国地方の関連ある神楽を調査した。

那須 望

- ①高知市宗安寺の調査に関連して、奥の院2か所を实地調査した。
- ②高知市行川神社の絵馬調査を実施。
- ③企画展「創立700年記念 吸江寺」に向け、吸江寺所蔵の美術工芸品の調査を実施。

5 研究成果の公表

●高知県立歴史民俗資料館研究紀要

『高知県立歴史民俗資料館研究紀要』第24号

令和2年3月31日

[論文]

中世・吸江庵領の歴史的景観—介良庄・片山庄・吾川山庄故地を歩く— 桶瀬慶太

[史料紹介]

「日露戦争従軍兵史料」—歩兵第四十四聯隊所属高橋正樹書簡を中心に— 石畑匡基

6 社会貢献等

館外講演会・講座、シンポジウム、大学等の講師や各種委員会の委員を務めるとともに、新聞・学術雑誌等への寄稿などを行った。

岡本桂典

- ①高知県文化財保護審議会副会長
平成30年5月1日～令和2年4月30日
- ②平成31年度高知県文化財専門委員
令和元年6月27日～令和2年3月31日
- ③高知県史編さん基本方針策定準備検討委員会
令和元年8月22日から令和2年3月31日を予定
- ④旧陸軍歩兵第44連隊跡地保存活用検討委員会副委員長
令和元年6月3日～令和2年3月31日
- ⑤土佐藩主山内家墓所保存活用委員会副委員長
平成30年5月25日～令和2年3月31日
- ⑥土佐遍路道・札所寺院保存検討委員会委員
平成29年10月27日～令和2年3月31日
- ⑦土佐国分寺跡調査指導委員会副委員長
平成30年6月1日～令和2年3月31日
- ⑧高知城磨き上げ検討委員会アドバイザー

平成30年11月1日～令和5年10月31日

- ⑨南国市文化財保護審議会副会長
平成30年4月1日～令和2年3月31日
- ⑩立正大学史学会評議委員（平成30・31年度）
平成30年7月1日～令和2年6月30日
- ⑪公益財団法人高知新聞厚生文化事業団平尾学術奨励
賞選考に関する委員会委員
令和元年6月4日～令和2年6月
定時評議委員会終結の時まで
- ⑫「博物館経営論」非常勤講師 国立大学法人高知大学
令和2年2月14日～令和2年2月29日
集中講義：令和2年2月14日（金）13:30～16:20
- ⑬石造文化財調査研究所 本部東京 四国支部研究員
- ⑭（公財）高知市文化事業団「第36回写真コンテスト・
高知を撮る」選考委員 令和2年2月7日（金）
- ⑮岡豊ふれあい館（公民館）において令和元年11月
16日（土）、17日（日）、「第10回岡豊ふれあい総
合文化祭」での展示を行った。長宗我部氏や企画展
の紹介のほか岡豊別宮八幡宮所蔵作品についてもパ
ネルで紹介した。
- ⑯「土佐における近世の懸仏」『室戸山明星院最御崎
寺四国八十八箇所霊場第二十四番札所』高知県「四
国八十八箇所霊場と遍路道」総合調査報告書 令和
2年3月 高知県
- ⑰土佐国分寺取蔵庫に収蔵を予定している国分寺の仏
像や出土品などについての指導や協力を行う。また
環境測定についても協力をを行い、文化庁の許可が
おりることとなった。
- ⑱「遺跡が語る高知市の歩み 高知市史考古編」刊行
を記念した講演会。早稲田大学谷川章雄教授（日本
考古学協会会長）による記念講演と関連して執筆者
による座談会を開催した。令和元年6月8日（土）
14時～17時、自由民権記念館1階民権ホール
- ⑲令和2年度開催予定の高知市立中央公民館事業「第
87期高知市立市民の大学」、「遺跡が語る高知市の
歩み『高知市史 考古編』刊行によせて」「仏教と
神道の時代：古代・中世・近世」（6月2日開催予定）
のテキスト原稿を執筆し、提出したがコロナウイル
ス感染拡大防止のため、開催が中止となった。
- ⑳「考古学史の散策 <14> 高知県の考古学史」『月刊
考古学ジャーナル6』No.726, 2019 令和元年6月
- ㉑「報告書・会誌新刊一覧」『季刊考古学』第147号
平成31年5月
- ㉒「報告書・会誌新刊一覧」『季刊考古学』第148号
令和元年8月
- ㉓「報告書・会誌新刊一覧」『季刊考古学』第149号
令和元年11月
- ㉔「報告書・会誌新刊一覧」『季刊考古学』第150号
令和2年2月
- ㉕「四国の山城 続100名城 No.180 岡豊城跡」
『城郭ニュース（公益財団法人日本城郭協会会報）』
144号夏号 令和元年9月1日

西山浩生

- ①「吸江寺創建七百年慶讃法要 大般若会」における
講座 令和元年6月12日（水）吸江寺
- ②財団法人高知県文化財団
令和2年度文化事業助成金審査会審査員

梅野光興

- ①「高知県内の七夕と川の関わり」、川と人、社会、
文化の関わり講座、令和元年8月6日（水）、越知
町横倉山自然の森博物館（大雨のため中止）
- ②「高知の祭りから一神幸の芸能一」、四国民俗学会、
「四国の祭り」、令和元年8月10日（土）、香川県立
ミュージアム
- ③「水の神と妖怪の物語—災害・蛇・いざなぎ流—」、
第9回流域圏学会「流域圏の暮らしと文化について
考える」、令和元年10月5日（土）、高知県立大学
永国寺キャンパス
- ④「仏教と民俗」、第46回浄土宗青年会中四国プロ
ク研修会、令和元年10月7日（月）、ザ・クラウン
パレス新阪急高知
- ⑤「土佐の風土と民俗」、土佐観光ガイドボランティア
養成講座、令和元年11月6日（水）、高知県立歴史
民俗資料館
- ⑥「土佐の秋祭り見聞報告」令和元年12月1日（日）、
土佐民俗文化研究会
- ⑦「絵馬にみる土佐の庶民文化」、高知近代史研究会
第101回研究会、令和2年1月18日（土）、高知市
立自由民権記念館
- ⑧「土公」第9回陰陽道史の研究会、令和2年3月
1日（日）、大東会館
- ⑨RKCラジオ「土佐絵馬物語」収録（3月10日）
- ⑩「『土地や家に根ざした神』と『持ち運び可能な神』
—神楽の地域性を考える—」『日本民俗学』298号、
小特集「地域における神楽と宗教者—比婆荒神
神楽・豊前神楽・いざなぎ流—」2019年5月
- ⑪「県立歴史館『木の民具展』に寄せて」『高知新聞』
令和元年6月6日
- ⑫「私のイチオシコレクション 御幣」朝日新聞
2019年7月30日夕刊（談）
- ⑬「企画展『昭和から平成へ』に寄せて②電気冷蔵庫」、
『高知新聞』令和元年9月6日（金）
- ⑭「企画展『昭和から平成へ』」に寄せて③衣類、『高
知新聞』令和元年9月7日（土）
- ⑮「企画展『昭和から平成へ』」に寄せて⑦紙芝居、『高
知新聞』令和元年9月13日（金）
- ⑯「絵馬にみる土佐の庶民文化」、『自由のとしび』
88号、2020年3月31日
- ⑰「花祭×いざなぎ流 開催経緯」（特集1 花祭×
いざなぎ流—神楽のなかの祭儀・呪術・神話—）、
『HERITEX』3、名古屋大学人文学研究科附属人類
文化遺産テキスト学研究センター編、2020年3月
25日

- ⑱国立歴史民俗博物館共同研究員「地域における歴史文化研究拠点の構築」
(平成31年4月1日～令和2年3月31日)
- ⑲高知県文化財保護審議会委員(平成30年5月1日から令和2年4月30日まで)。7月22日と2月6日、文化財保護審議会に出席。
- ⑳高知県民俗芸能緊急調査委員会委員(令和元年5月20日～令和4年3月31日)
- ㉑高知市文化財保護審議会委員(平成30年6月1日～令和2年5月31日)6月19日第1回高知市文化財保護審議会、2月26日第3回審議会に出席。6月8日は中央地区文化財保護連絡協議会に出席。
- ㉒香南市文化財保護審議会委員(平成30年4月1日～令和2年3月31日)11月26日に文化財保護審議会に出席
- ㉓南国市後川流域のエンコウ祭調査委員
- ㉔四国民俗学会理事
- ㉕四国民具研究会幹事
- ㉖比較日本文化研究会運営委員
- ㉗民俗芸能学会評議員

中村淳子

- ①四国民具研究会幹事

曾我満子

- ①「企画展『昭和から平成へ』」に寄せて①電気炊飯器
『高知新聞』令和元年9月5日(木)
- ②「企画展『昭和から平成へ』」に寄せて④電話機
『高知新聞』令和元年9月10日(火)
- ③「企画展『昭和から平成へ』」に寄せて⑤学用品
『高知新聞』令和元年9月11日(水)
- ④「企画展『昭和から平成へ』」に寄せて⑥観光ブーム
『高知新聞』令和元年9月12日(木)

那須 望

- ①南国市文化財審議委員
平成30年4月1日～令和2年3月31日
- ②令和元年度高知県文化財保護指導員
- ③高知県文化財保護指導者講習会「仏像のみかた」
令和元年7月12日(金)
- ③南国史談会定例会「吸江寺について」
令和元年8月18日(日)
- ④「西日本豪雨での『こうちミュージアムネットワーク』の被災書籍救援活動」、愛媛県歴史文化博物館『四国・愛媛の災害史と文化財レスキュー』、令和2年2月15日(『岡豊風日』104号より再録)

石畑匡基

- ①本山町本山城調査・検討委員
平成29年6月1日～令和2年5月31日
- ②「元三春藩主松下長綱親子の墓」、高知市広報『あかるいまち』コラム「歴史万華鏡」、

令和元年7月号

- ③「長宗我部元親と須崎」須崎市生涯学習講座、令和元年9月27日(金)、須崎市役所
- ④「日本文化史Ⅰ」非常勤講師 国立大学法人高知大学 令和元年10月1日～令和2年3月31日
- ⑤「土佐藩における「預人」」、高知海南史学会研究例会、令和元年10月5日(土)、オーテピア高知図書館
- ⑥「長宗我部元親とその時代」、第12回土佐観光ボランティア養成講座、令和元年11月6日(水)、高知県立歴史民俗資料館
- ⑦「長宗我部氏と天下人」、岡豊ふれあい館学習講座、令和元年11月17日(日)、岡豊ふれあい館
- ⑧「豊臣期土佐における武家奉公人」、四国地域史研究連絡協議会高知大会・高知県立歴史民俗資料館シンポジウム、令和元年12月1日(日)、高知県立歴史民俗資料館
- ⑨「遠流の地 土佐」展に寄せて「古代 官道と配流地「幡多」」、令和2年1月28日(火)『高知新聞』朝刊
- ⑩「歩兵第44連隊とその時代」、野市史談会学習会、令和2年1月28日(火)、香南市野市図書館
- ⑪「遠流の地 土佐」展に寄せて「近世 大名に罪人管理責任」令和2年1月30日(木)『高知新聞』朝刊
- ⑫高知海南史学会運営委員
- ⑬中四国社会経済史学会監事
- ⑭四国地域史研究連絡協議会世話人

Ⅲ 資料の収集・保存と活用

本年度は考古・歴史の分野で資料の受け入れを行った。なお、展示室・ケースの保存環境対策などに関する詳細は、各項目を参照されたい。

考古

個人からの資料受贈が1件、受贈に向けての預かり資料1件があり調査中である。主に考古学史関係資料に関するもので、新発見の古墳出土須恵器も寄贈され、新たな土佐の考古学史資料が収集できた。

資料情報管理システム（データベース）を用いての情報入力を行った。

歴史

これまで歴史資料を主に担っていた職員が1名転出したため、受贈は2件（うち1件は受託から受贈への切替）、受託は2件と厳選して資料を収集した。どれも近世末～近現代にかけての資料であり、幅広い活用が期待できる。

また、中世文書1通を購入した。今後も毎年歴史担当による企画展が予定されており、資料調査の時間確保が困難であるため、受贈・受託については数を限定しながら収集を続けたい。

民俗

新規の受贈・受託は行わず、これまで収集してきた民俗資料の整理・調査を継続的に行い、受贈手続きが滞っていた資料について手続きを行った。

また、長年の懸案になっている山崎茂氏寄贈の郷土玩具について、分類整理を進めた。構築途上のデータベースについてExcelで管理していた田辺寿男氏民俗写真情報20,475件を新システムに移行。資料保存について上記の白黒ネガフィルム180本のカビ取りと西畑人形頭2頭の修復を実施した。

美術工芸

新規の受贈・受託は行っていない。

1 資料の受贈

●考古

- ①須恵器坏身・壺・提瓶・木箱 4点
2019-3-00001～00004
南国市 個人 (令和2年1月16日)

●歴史

- ①芳墨集 1冊 2019-2-00001
埼玉県さいたま市 國澤直正氏(令和元年7月12日)
②國澤直正氏寄贈資料(追加)13件 2019-2-00005
埼玉県さいたま市 國澤直正氏(令和2年3月31日)



南国市出土須恵器

●民俗

本年度なし

●美術工芸

本年度なし

2 資料の受託

●考古

本年度なし



森田団右衛門夫妻湿板写真

●歴史

- ①森田家資料 9件 2019-2-00002
高知県高知市 森田拓男氏 (令和元年10月3日)
②西内家資料(追加)20件 2019-2-00003
高知県高知市 谷脇明美氏 (令和2年2月5日)

●民俗

本年度なし

●美術工芸

本年度なし

3 資料の返還

●考古

本年度なし

●歴史
本年度なし

●民俗
本年度なし

●美術工芸
本年度なし

4 資料の移管

●考古
本年度なし

●歴史
本年度なし

●民俗
本年度なし

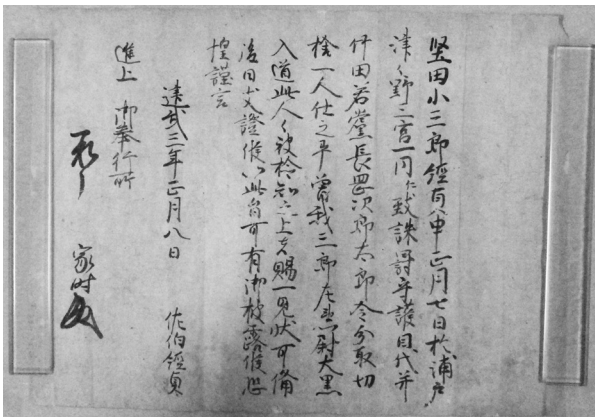
●美術工芸
本年度なし

5 資料の購入

●考古
本年度なし

●歴史

- ①堅田経貞軍忠状 1通 2019-2-00004
東京都 村井祐樹氏 (令和2年2月26日)



堅田経貞軍忠状

●民俗
本年度なし

●美術工芸
本年度なし

●教材用資料

- 1 コーナー展「干支の玩具 子」体験展示用資料
①安芸市ワークセンター 干支土鈴 2点

②高知市 すずめ共同作業所 干支土鈴 2点
計4点

●映像資料
本年度なし

6 資料の複製製作

●考古
本年度なし

●歴史
本年度なし

●民俗
本年度なし

●美術工芸
本年度なし

7 資料の管理委託・一時預かり

●考古
本年度なし

●歴史
本年度なし

●民俗
本年度なし

●美術工芸
本年度なし

8 資料の一時返却

●考古

- 1 平成31年4月1日(月)～令和2年3月31日(火)
高知市教育委員会蔵寄託資料
高知市春野郷土資料館へ展示のため
※全て高知市春野町芳原城跡出土資料
①銅鏡と蓋 93-3-00006,93-3-00005 各1点(計2点)
＜受託資料＞(『芳原城跡Ⅱ』-第2～4次発掘調査報告書-84頁501・502)
②青銅製飾り金具 93-3-00016,93-3-00017 2点＜受託資料＞(『芳原城跡Ⅱ』-第2～4次発掘調査報告書-84頁503・504)
③小刀 93-3-00013 1振＜受託資料＞(『芳原城跡Ⅱ』-第2～4次発掘調査報告書-84頁518)
計3件,5点

- 2 令和元年11月28日(木)～12月24日(火)
本山町教育委員会蔵資料
高知県立埋蔵文化財センター移動展「嶺北地域の遺跡展」へ展示のため
※全て本山町教育委員会『松ノ木遺跡Ⅴ-本山町埋

蔵文化財発掘調査報告書第11集-』の図版番号

- ①深鉢 縄文時代 第55図 3227 (町指定) 1口
- ②双耳小壺 縄文時代 第86図 3631 (町指定) 1口
- ③磨石 縄文時代 第120図 446,44 2点
- ④台石 縄文時代 第121図 463 1点
- ⑤簪 縄文時代 第131図 581 1点
- ⑥甕 古墳時代 第140図 4033,4034 2口

計6件,8点

●歴史

1 令和元年6月9日(日)～6月30日(日)

吸江寺所蔵当館寄託資料

吸江寺開創700年記念法要へ展示のため

- ①石茶臼 90-2-00012 1基
- ②吸江寺文書 2008-2-00005 2巻

計2件,3点

●民俗

本年度なし

●美術工芸

本年度なし

9 資料の貸出

●考古

1 高知市教育委員会(高知市春野郷土資料館常設展)

貸出期間:平成31年4月1日(月)～令和2年3月31日(火)

※②～⑦は高知市春野町芳原城跡出土資料

- ①大寺廃寺軒丸瓦 1点
- ②椀 90-3-00347 1口
＜県移管資料＞(『芳原城跡発掘調査報告書』105頁 図-22の9)
- ③箸 90-3-00345 4本
＜県移管資料＞(『芳原城跡発掘調査報告書』105頁のうち収蔵庫のもの)
- ④下駄 90-3-00796,90-3-00344 2点
＜県移管資料＞(『芳原城跡発掘調査報告書』107頁 図-24の1・5)
- ⑤鋤状木製品 90-3-00827 1点
＜県移管資料＞(『芳原城跡発掘調査報告書』109頁 図-26の17)
- ⑥大足 90-3-00676 1点
＜県移管資料＞(『芳原城跡発掘調査報告書』107頁 図-24の3)
- ⑦柄杓 90-3-00346 1点
＜県移管資料＞(『芳原城跡発掘調査報告書』106頁 図-23の11)

※芳原城跡出土護符(大般若経転読札 明応2(1493)年銘)については平成22年度より貸出を中止し、当館の常設展示へ展示中。

計7件,11点

2 企画展「鎌倉時代の土佐」(高知県立埋蔵文化財センター)

展示期間:令和元年10月13日(日)～令和2年4月5日(日)

貸出期間:令和元年10月8日(火)～令和2年4月8日(水)

横倉山経塚銅板製経筒(複製)

90-3-00326～328 3口

計1件,3点

3 特別展「四国・愛媛の災害史と文化財レスキュー」(愛媛県歴史文化博物館)

展示期間:令和2年2月15日(土)～4月7日(火)

貸出期間:令和2年1月10日(金)～5月12日(火)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため返却日延期となり貸出期間は6月17日(水)に延長

- ①松茂町中喜来春日神社敬湊碑拓本 1枚
- ②美波町東由岐康暦碑(板碑)拓本 1枚
- ③牟岐町牟岐大震潮記念碑拓本 1枚
- ④海陽町浅川観音庵地蔵尊台石拓本 1枚
- ⑤海陽町大岩慶長・宝永地震津浪碑拓本 1枚
- ⑥土佐市宇佐萩谷地震・津波名号碑拓本 1枚
- ⑦須崎市須崎寶永津浪溺死之塚碑拓本 1枚
- ⑧中土佐町久礼熊野神社震災碑拓本 1枚
- ⑨土佐清水市清水中浜地震・津波碑拓本 1枚
- ⑩宿毛市大島鸚神社潮位碑拓本 1枚
- ⑪土佐市宇佐萩谷地震・津波名号碑模型 1基
- ⑫土佐清水市清水中浜地震・津波碑模型 1基

計12点

4 令和2年度四国地区埋蔵文化財センター発掘へんろ

展-海と人々2 古墳時代～近世-(松山市考古館ほか)

展示期間:令和2年4月25日(土)～7月5日(日)

【松山市考古館】

令和2年7月12日(日)～9月13日(日)

【高知県立埋蔵文化財センター】

令和2年9月28日(月)～12月11日(金)

【香川県埋蔵文化財センター】

令和3年1月8日(金)～3月14日(日)

【徳島県立埋蔵文化財総合センター】

貸出期間:令和2年3月5日(木)～令和3年4月(予定)

平城宮跡出土木簡「土左国交易籠六斤」(複製) 原資料は、独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所蔵 90-3-00292 1点

計1点

●歴史

1 企画展「志士の肖像-公文菊僊と龍馬を描いた絵師たち-」(高知県立坂本龍馬記念館)

展示期間:平成31年4月27日(土)～令和元年7月15日(月・祝)

貸出期間:平成31年4月20日(土)～令和元7月18日(木)

①公文菊僊筆坂本龍馬肖像(千頭清臣英文賛) 1幅

計1点

2 企画展「星を見る人～日本と土佐の近世天文暦学～」(高知県立高知城歴史博物館)

展示期間:令和元年6月28日(金)～9月2日(月)

貸出期間：令和元年5月27日（月）～9月8日（日）

- ①機巧図彙 3冊
- ②一丁天符櫓時計 1基
- ③茶運び人形 1体

計3件.5点

3 企画展「龍馬をめぐる女たち～心許したものの語り～」（高知県立坂本龍馬記念館）

展示期間：令和元年7月23日（火）～9月25日（水）

貸出期間：令和元年7月10日（水）～10月2日（水）

- ①坂本龍馬書簡 春猪宛 1通
- ②坂本龍馬寄せ書き袱紗 1枚
- ③隈山春秋 第一・第二 2冊
- ④平井加尾短刀（銘 南海太郎朝尊） 1振
- ⑤平井収二郎・加尾兄妹往復書簡（写） 1冊
- ⑥平井女史の涙痕録 1冊

計6件.7点

4 企画展「鎌倉時代の土佐」

（高知県立埋蔵文化財センター）

展示期間：令和元年10月13日（日）～令和2年4月5日（日）

貸出期間：令和元年10月8日（火）～令和2年4月8日（水）

- ①香宗我部家伝証文写本 1巻
- ②中原重通讓状（複製） 1通
- ③行宗名色々年貢注文（複製） 1通
- ④百姓逃亡跡注文（複製） 1通
- ⑤木造菩薩面（複製） 2面

計5件.6点

5 特別展「維新十傑 -創造・行動・志-」

（高知県立坂本龍馬記念館）

展示期間：令和元年10月5日（土）～12月10日（火）

うち、①の展示期間は令和元年10月19日、11月9日、11月15～17日

貸出期間：令和元年9月19日（木）～12月19日（木）

- ①坂本龍馬湿板写真 1枚
- ②刀 銘相州鎌倉住国秀 1振
- ③武市半平太獄中自画像 1幅
- ④下関海戦図 1幅
- ⑤西郷隆盛所用下駄 1足
- ⑥維新元勳書状巻 1巻

計6件.6点

6 企画展「長宗我部遺臣と土佐の郷土」

（高知県立坂本龍馬記念館）

展示期間：令和元年12月21日（土）～令和2年4月5日（日）

うち、①の展示期間は

令和元年12月21日～令和2年2月29日

貸出期間：令和元年12月12日（木）～令和2年4月14日（火）

うち、①の貸出期間は令和元年12月12日～令和2年2月14日

- ①絹本著色長宗我部元親像（複製） 1幅
- ②山内忠豊（康豊）書状 浜五郎兵衛宛 1通
- ③長宗我部武具之事 1冊

計3件.3点

7 企画展「群像から見る幕末史 vol.3 龍馬と長州

藩 時代の激流の中で」（龍馬の生まれたまち記念館）

展示期間：令和2年1月4日（土）～2月2日（日）

貸出期間：令和2年1月2日（木）～2月4日（火）

- ①周布政之助暴言事件絵巻 1巻
- 計1点

●民俗

1 高知市教育委員会（高知市春野郷土資料館常設展）

貸出期間：平成31年4月1日（月）～令和2年3月31日（火）

- ①西畑人形 頭（娘） 1頭
- ②西畑人形 頭（武士） 1頭
- ③西畑人形 手 2対 4本
- ④西畑人形 衣装（振袖） 1枚
- ⑤西畑人形 衣装（襦袢） 1枚
- ⑥西畑人形 衣装（帯） 1本
- ⑦西畑人形 衣装（男物着物） 1枚
- ⑧西畑人形 衣装（袴） 1腰
- ⑨西畑人形 刀 1振
- ⑩西畑人形 拍子木 1対 2点

計10件.14点

2 高知市教育委員会（高知市立自由民権記念館常設展）

貸出期間：平成31年4月1日（月）～令和2年3月31日（火）

- ①鯨舟 山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション 2点
- ②坊さんかんざし 同上 3点
- ③土佐面 同上 1点
- ④紙びな 同上 1点
- ⑤女だるま 同上 2点
- ⑥土佐凧 同上 1点

計6件.10点

●美術工芸

本年度なし

10 資料等撮影等

資料撮影等は、昨年からはほぼ半減した94件の利用があった。内訳は下の表のとおり。なお、利用方法内訳の件数については複数の項目に亘る事例があるため、申請分野内訳の件数を上回っている。

①資料撮影等申請分野内訳		②資料撮影等利用方法内訳	
申請分野	件数	利用方法	件数
歴史	37	データ	72
坂本龍馬湿板写真	23	撮影	13
考古	23	複写	5
民俗	10	閲覧	5
美術工芸	1	その他（二次含）	9
計	94	計	104

11 燻蒸

●燻蒸庫燻蒸

燻蒸庫燻蒸を計4回、(株)マツダ住宅サービスに委託して実施した。

- 第1回 令和元年 5月13日(月)～5月20日(月)
(民俗資料)
- 第2回 令和元年 7月8日(月)～7月13日(土)
(歴史資料他)
- 第3回 令和元年 10月9日(水)～10月15日(火)
(企画展借用資料他)
- 第4回 令和2年 3月5日(木)～3月11日(水)
(写真展造物・文書資料(国分寺))

※燻蒸判定結果:殺虫殺卵・殺カビ効果100%

●収蔵庫燻蒸

本年度なし

●依頼燻蒸

今年度は5件の依頼があった。エキヒュームによる燻蒸庫を備えているのは本県唯一であるため、燻蒸依頼は増えている。

- | | | |
|-----------------|-------|-----|
| ①香南市教育委員会 | 資料5点 | 第1回 |
| ②四国自然史科学研究センター | 標本1点 | 第3回 |
| ③国分寺 | 資料10箱 | 第4回 |
| ④安芸市立歴史民俗資料館 | 資料6点 | 第4回 |
| ⑤越知町立横倉山自然の森博物館 | 標本2点 | 第4回 |

●包み込み燻蒸

本年度なし

●燻蒸庫装置保守管理

令和元年5月22日(水)、23日(木)に関西クリーンエンジニアリングに委託して保守管理を実施した。

内容は以下のとおりである。

- ①ガス燻蒸吸着装置活性炭取替廃棄処理一式
- ②制御盤電気抵抗値測定一式
- ③制御盤各部ブレーカーネジ部増締付作業
- ④燻蒸庫内投薬ヘッダー及び受皿洗浄作業
- ⑤燻蒸庫内防虫網及び給気防虫網洗浄作業
- ⑥気化器内部銅パイプコイル状内外洗浄及び気化器水槽内洗浄作業
- ⑦ガス投薬管各部接手洗浄作業一式
- ⑧ガス投薬用フィルター取替作業及び各種ゴムパッキン交換作業一式
- ⑨燻蒸庫入口ドア周辺塗装作業一式
- ⑩ガス吸着用活性炭タンク投入口及び排出口の塗装作業一式
- ⑪気化器表面塗装作業一式
- ⑫制御盤内下部ガスボンベ置場グレーチング塗装一式
- ⑬ガス濃度測定用真空ポンプオイル交換作業
- ⑭電動アクチュエーター各可動部給油作業一式
- ⑮気化器温度調整器取替作業一式
- ⑯気化器水温上昇測定・調整・点検一式
- ⑰ガス漏れ検査

12 収蔵庫収納棚耐震化工事

本年度なし

13 保存環境管理・保存処理

常設展・企画展示資料及び収蔵資料の保護のため、例年どおり館内の環境管理、資料の保守・表装・複製等を行った。

【環境管理】

●虫害モニタリング

館内38箇所有害虫トラップを設置し、文化財害虫等の侵入状況を把握した。なお、本年度より捕獲した害虫の分析をイカリ消毒株式会社へ委託している。

トラップ設置:4/26,10/27,1/29(3回)

トラップ回収:10/27,1/29(2回)

●低酸素法殺虫

本年度なし

●DDVP封入殺虫

本年度なし

●調湿剤

企画展、常設展ともに湿度 $55 \pm 5\%$ を維持するため、一部のエアタイトケース内に調湿剤を設置した。設置したのは総合展示室壁付の3-b、3-c、3-e、3-f、3-g、3-i、銅矛、三教指帰(複製)、環溝屋敷の出土遺物を展示している各独立ケースと長宗我部展示室の3ケースである。なお、企画展示室については吸江寺展と遠流展において、全エアタイトケースに設置した。

●温湿度記録

館内の収蔵・展示空間とそこに準ずる全ての空間29ヶ所(令和2年3月時点)に温湿度記録計(SATOもしくはHOBOのデジタル式)を設置して、定期的に測定・記録した。

また、独立行政法人国立文化財機構文化財活用センターの指導を仰ぐなど、適正な展示環境の維持に努めた。

●空気質の調査

パッシブインジケータによる有機酸・アンモニアの濃度の調査を行った。

- ① 10/26～10/30 1～3階展示室空間、展示ケース(総合展示室3-d、3-iケース、長宗我部展示室3ケース(右、左、中奥)、企画展示室壁付ケース、独立ハイケース(大、エアタイト))
- ② 2/10～2/14 総合展示室3-eケース
- ③ 3/18～3/22 ②について空気質改善対策(ガス吸着シート・イオケミパッド設置)後の効果を確認。



ガス吸着シート・イオケミパッドを設置したケース

●展示ケース壁の穴埋め

作品展示のためにできた孔をクロス穴うめ材スーパー等で塞ぐ作業を実施した。

- ① 7月1日 総合展示室 3-j ケース (民俗1)
- ② 12月12日 企画展示室 壁付ケース

【保存管理】

●刀剣保守

刀剣・刀装具担当の学芸員が転出したため、資料収集委員池田宏氏や資料調査員野本亮氏の指導を仰ぎながら学芸員1名が保守点検を実施した。

●刀剣研磨

本年度は、館蔵刀剣資料のうち、脇差3振の研磨を(有)藤代に委託して実施した。

●表装

本年度は、企画展「遠流の地 土佐」において展示するために借用した資料の修復に加え、館蔵資料のうち、中岡慎太郎関係の資料の軸装を表具屋浮月に委託して行った。

〈借用資料〉

- | | |
|--------------|-----|
| ①御国絵図 野嶋祥子氏蔵 | 1 枚 |
|--------------|-----|

〈館蔵資料〉

- | | |
|----------|-----|
| ①中岡慎太郎書状 | 1 幅 |
| ②中岡慎太郎詩書 | 1 幅 |
| ③中岡慎太郎詩書 | 1 幅 |

【保存修理】

●考古

本年度なし

●歴史

長宗我部室において長期借用中の兜(室町時代)1頭の保存処理を(株)京都科学に依頼した。

●民俗

平成28年度より継続中の西畑人形頭の保存修復を、(公財)元興寺文化財研究所に委託し、本年度は2頭(Na③・Na②⑥)について実施した。また、平成23年度より継続している田辺寿男氏写真資料の白黒フィルムのカビ取り・Agガード・白黒ベタ製作を写真のたけ

よしに委託し、本年度は180本実施した。

●美術工芸

本年度なし

14 模型・機器の修理

本年度なし

15 資料情報管理システム

昨年度より導入のクラウド型システム(ASP・SaaS型)により、資料情報の管理を行っている。

民俗分野の田辺寿男氏民俗写真情報20,475件を旧システムより移行したことにより登録済数は35,264件となっている。

これまでのところ、システムは資料管理にのみ用いており、資料情報の公開は行っていない。

データ移行に至る経緯は、平成30年度年報を参照のこと。

16 図書、書類の整理

本年度は、館内のプロジェクトチーム(PT)により書庫を中心にチラシ類・公文書類・書籍類の整理を進めた。特に書棚へ開架する必要の有無による書籍類の把握、保管の必要の有無とそれぞれの分量の把握、廃棄する文書類の確認などを中心に行った。書庫(北壁)に新たな書棚5棚を設置し、整理を進めることを確認できたが、一斉整理の作業日は設定できなかった。

●プロジェクトチーム(PT)の活動

- ① 6月26日(水)
 - ・今後の書庫等整理の進め方について
 - ・整理の考え方の提案と検討
- ② 6~7月
 - ・作業内容・役割を分担し、各自で作業を行う
- ③ 7月28日(日)
 - ・書籍量等の現状報告と開架の有無による作業選別の方向性の確認
- ④ 8月17日(土)・公文書の整理について
- ⑤ 9月5日(木)・チラシ類の取扱いについて
- ⑥ 1月22日(水)
 - ・今年度の作業の進捗状況確認
 - ・今後の作業予定(保管の必要の有無による選別、作業場所・書籍類の優先順位、倉庫・書庫の利用計画)

17 館蔵資料数

令和2年3月31日現在の常設展示資料を含んだ収蔵資料の概数は約146,100点であり、各分野の概数は以下のとおりである。なお、昨年度の収蔵資料の概数より減っているのは、ダブルカウント等を是正したためである。

●考古

1 懐徳館からの移管資料	約 2,500 点
2 高知県立埋蔵文化財センターからの移管資料	約 770 点
3 歴史民俗資料館受贈受託購入資料	約 18,400 点
4 他施設からの預かり資料など	40 点
5 常設展示等借用資料（リニューアル後）	2,550 点
6 令和元年度新収蔵資料	4 点
	計 約 24,300 点

●歴史

1 郷土文化会館からの移管資料	580 件
	約 5,800 点
2 歴史民俗資料館受贈受託購入資料	39,406 点
3 懐徳館からの移管資料	242 点
4 令和元年度新収蔵資料	31 点
	計 約 45,500 点

●民俗

1 郷土文化会館からの移管資料	約 1,300 点
2 教育センター（鴨部）からの搬入資料	約 1,400 点
3 懐徳館からの移管資料	約 300 点
4 歴史民俗資料館受贈受託資料	73,282 点
5 令和元年度新収蔵資料	0 点
	計 約 76,300 点

18 収蔵資料目録の刊行

- ①収蔵資料目録 郷土玩具・城田政治氏寄贈コレクション 平成 7 年 4 月 28 日刊行
- ②平成 13 年度収蔵資料目録第 2 集 寺石正路関係資料目録 I 歴史分野 絵葉書・封書編① 平成 14 年 3 月 31 日刊行
- ③平成 14 年度収蔵資料目録第 3 集 寺石正路関係資料目録 I 歴史分野 絵葉書・封書編② 平成 15 年 3 月 31 日刊行
- ④平成 15 年度収蔵資料目録第 4 集 古鏡目録 平成 16 年 3 月 31 日刊行
- ⑤平成 15 年度収蔵資料目録第 5 集 堀見家図書目録 平成 16 年 3 月 31 日刊行
- ⑥平成 16 年度収蔵資料目録第 6 集 堀見家文書目録 I 歴史分野 古文書① 平成 17 年 3 月 31 日刊行
- ⑦平成 16 年度収蔵資料目録第 7 集 平井・西山家資料目録 歴史分野 平成 17 年 3 月 31 日刊行
- ⑧平成 16 年度収蔵資料目録第 8 集 考古資料図版目録 II 考古分野 弥生時代篇（青銅器） 平成 17 年 3 月 31 日刊行
- ⑨平成 17 年度収蔵資料目録第 9 集 寺石正路関係資料目録 I 歴史分野 絵葉書・封書編③ 平成 17 年 10 月 30 日刊行
- ⑩平成 17 年度収蔵資料目録第 10 集 堀見家文書目録 I 歴史分野 古文書② 平成 18 年 3 月 31 日刊行
- ⑪平成 18 年度収蔵資料目録第 11 集 四国遍路関係資料目録 I 平成 19 年 3 月 31 日刊行

- ⑫平成 18 年度収蔵資料目録第 12 集 田辺寿男写真資料目録 I 白黒フィルム編 平成 19 年 3 月 31 日刊行
- ⑬平成 19 年度収蔵資料目録第 13 集 寺石正路関係資料目録 II 歴史分野 一般書籍・和本編 平成 20 年 3 月 31 日刊行
- ⑭平成 20 年度収蔵資料目録第 14 集 寺石正路関係資料目録 III 考古分野 古鏡拓本編 平成 21 年 3 月 31 日刊行

IV 教育普及

当館の普及事業は、大きく分けると①一般対象②学校等対象③イベント参加者対象の3つである。

①一般対象の事業では、知識や体験等を深めたい一般県民の方々に対し、企画展に関連した講演会や講座、ミュージアムトークなど、専門家による最新の研究成果や、学芸員の調査成果を公開した。

また、ワクワクワーク（参加体験型のワークショップ）は子どもだけでなく大人の参加者も多く、史跡めぐりやまほろばウォークなど館外での事業も実施した。さらに、より詳しく知りたい方や研究者に対しては、学芸員が直接対応している。

併せて、広報誌『岡豊風日』や企画展図録などの刊行物によって調査研究の成果を県民に広く発信した。

②学校等を対象とした事業については、展示解説やポイント解説のほか、勾玉作りや甲冑体験といった歴史を体験する活動を取り入れ、「学びの多様性」を提供した。

また、職場体験学習の受け入れ、高知市立大津小学校や南国市立北陵中学校などの授業における活動内容への助言、放課後児童クラブへの出張活動や高知大学での講義実施など、学校等に対して様々な協力を行った。

③各種のイベントでは、自治体等とも連携し長宗我部氏、国史跡岡豊城跡について県内外の方の理解を深

め、関心を高めてもらうよう工夫するとともに、他館とも連携したイベントを実施した。

こうした活動は、カルチャーサポーターや地域の方をはじめとするボランティアの協力によって支えられている。

1 一般対象の普及事業や刊行物

(1) 講演会・講座等

本年度は4回の講演会を行った。うち1回は共催した第12回四国地域史研究連絡協議会大会のシンポジウムにおける基調講演である。また、講座は連続講座、ミニ講座を含め6回実施した。

ミュージアムトークは、各企画展・コーナー展について複数回実施し、定着がみられた。また、新たな試みとして、ベビーカーを使用する未就学児までの子育て世代の保護者を対象としたベビーカーツアーを実施した。また、県工業振興課との連携により三原硯石加工生産組合員による土佐硯の加工実演や、珊瑚をあしらったオリジナルかんざし作りを行うことができた。

当館の立地する南国市岡豊地区周辺の歴史遺産等を史跡解説付きで巡る「土佐のまほろばウォーク」も春季・秋季に分け、計4回行った。

以下、項目ごとに本年度の実施状況を表にまとめた。

講演会・公演

	実施日	演題	講師	聴講者数(人)
1	5月6日(月・振休)	講演会 木の民具 - 箸にも棒にも柱にもかかる話 -	武蔵野美術大学教授 神野善治氏	50
2	9月29日(日)	講演会 歩兵第44連隊とその時代	高知大学教授 小幡尚氏	73
3	10月5日(土)	講演会 吸江寺について	宗教法人 吸江寺住職 小林玄徹氏	148
4	12月1日(日)	講演会 豊臣政権下の四国	九州大学大学院教授 中野等氏	90
5	5月3日(金・祝)	公演 土佐の大工と左官の技	土佐の建築職人	-
計	5回			361

講座

	実施日	演題	講師	聴講者数(人)
1	6月9日(日)	木を切る・削る・彫る - 土佐の大工の技 -	当館資料調査員 中脇修身氏	54
2	11月3日(日・祝)	吸江寺と禅僧の文芸	神戸学院大学准教授 中村健史氏	72
3	1月3日(金)	土佐のお正月	当館学芸員 梅野光興	11
4	1月19日(日)	通史でとらえる日本の流刑① 古代の流刑	福岡市博物館学芸員 佐藤祐花氏	124
5	2月1日(土)	通史でとらえる日本の流刑② 中世の流罪と土佐	明治大学教授 清水克行氏	160
6	2月24日(月・振休)	通史でとらえる日本の流刑③ 近代の流刑・徒刑 幕藩体制における「預人」	当館学芸員 石畑匡基	131
7	3月7日(土)	通史でとらえる日本の流刑④ 近代の流刑・徒刑 - 北海道に送られた囚徒 の処遇について -	九州大学医学歴史館学芸員 赤司友徳氏	中止
計	6回			552

「7」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う臨時休館により中止（2月28日までに申込者141名）

ミュージアムトーク

	実施日	演 題	担当学芸員	聴講者数(人)
1	4月27日(土)、5月3日(金・祝)、 6月8日(土)	土佐・木の民具ものがたり	梅野光興	48
2	7月26日(金)、8月4日(日)、 8月12日(月・振休)	昭和から平成へ	曾我満子、梅野光興	53
3	10月13日(日)、10月27日(日)、 11月23日(土・祝)	開創 700 年記念 吸江寺	西山浩生	46
4	1月25日(土)、2月11日(火・祝)、 3月8日(日)※中止	遠流の地 土佐	石畑匡基	40
5	3月3日(火)	ベビーカーツアー 遠流の地 土佐	石畑匡基	6
計	12 回			193

「4」：3月8日(日)は、新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う臨時休館により中止

「5」：3月3日(火)は3組が参加

ワクワクワークなど

	実施日	名 称	講 師	内 容	参加者数(人)
1	5月3日(金・祝)	世界でひとつだけ の木の鳥を作ろう!	バードカービング作家 堀田幸生氏	歴民館の楠などを材料に、参加者がナイフで 削ってオリジナルの鳥を作った。	42
2	5月4日(土・祝)	ミニもろぶたを 組み立てよう!	工房刻屋 植村和暢・厚子氏	「もろぶた」は、搗いた餅を並べる時などに使 う浅い木箱。通し柄(ほぞ)という伝統技法 を学んでもらうことをテーマにした。キット は講師が準備し、参加者は木の表面を削りな がら組み立てる過程を体験した。	18 見学1人
3	7月26日(金)	流行歌をレコード で聴こう	当館学芸員 曾我満子	レコードの扱いや聴き方についての説明の後、1970 ～80年代の流行歌を実際にプレーヤーで鑑賞した。	23
4	8月24日(土)	民家体験! 夏 Version	当館学芸員 曾我満子	当館学芸員による夏の住まいの工夫について の解説と合わせ、蚊帳、陶枕、打ち水など涼 の取り方を実際に体験した。	7
5	11月10日(日)	実は茶所!? 土佐茶の魅力再発見	吉岡郷継氏 ビバ沢渡 岸本憲明氏	吉岡郷継氏によるミニ講座「沢渡について」 の後、岸本憲明氏によるビバ沢渡の紹介とお いしい日本茶の入れ方の実践及び試飲。	32 (午前16、 午後16)
6	12月14日(土)	土佐和紙漆喰張り子 ねずみの絵付け	草流舎 田村多美氏	干支の子にちなみねずみ張りの絵付。卯年 から始まり10年目。材料費1,500円	36 見学5人
7	1月19日(日)、 2月24日(月・振休)	土佐硯と土佐和 紙体験	土佐硯職人	三原村の職人による土佐硯の製作実演と販売を 行うとともに、土佐和紙を使って習字体験を行った。	36
8	2月22日(土)	珊瑚のかんざし 作り	(株)ワールドコーラル 近藤建治氏	企画展「遠流の地 土佐」に関連し、よさこい節 で有名なお馬のかんざしにちなみ、珊瑚をあしら ったオリジナルかんざしを制作した。①11時から定 員15名②13時から定員15名。参加費1,500円	29 見学6人
計	9 回				223



講演会



講座



ミュージアムトーク



ワクワクワーク



史跡めぐり



土佐のまほろばウォーク

史跡めぐり

	実施日	名 称	内 容	
1	5月25日(土)	史跡めぐり 長州大工の足跡と 池川の町歩き	企画展「土佐・木の民具ものがたり」の関連企画として、旧池川町(仁淀川町)に長州大工の建築を訪ねた。長州大工は江戸時代末期から明治・大正期にかけて高知県に出稼ぎに来て、優れた技巧の彫刻と立派な神社、堂、民家を残した。道が狭いため小型バスで行ける場所に絞った。午後は、登録文化財が散在する池川の町を散策した。池川木材工業有限公司と善法寺は特別に中を見学させて頂いた。昨年に続き、伝統文化と現代の工場をあわせて見ることで、池川の木々の文化の厚みを体感できる企画になった。	
		講 師	旅 程	
		当館資料調査員 溝渕博彦氏	8:00 高知県立歴史民俗資料館 → 8:25 JR 高知駅バスターミナル → 9:40 いけがわ 439 交流館 9:55 発 → 10:15 用居 八所河内神社・大師堂 → 11:00 百川内 河嶋山神社 → 12:30 いけがわ 439 交流館(昼食) 13:10 発 → 13:20 池川町歩き(口番所跡—西田家蔵(国登録)—竹ノ谷・地主神社—橋本家塀(国登録)—池川木材工業有限公司—(送番所跡)—北浦橋付近—善法寺(国登録)—下町・上町 → 15:50 いけがわ 439 交流館 15:55 発 → 17:00 JR 高知駅バスターミナル → 17:30 当館着	
		担 当		
		梅野・石畑		
		旅行会社		株式会社とさでん トラベル
		参加費		1人4,000円
参加人数 (募集人数)	17人(17人)			
	実施日	名 称	内 容	
2	3月1日(日) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	れきみんツアー もっとわかる! 『遠流の地 土佐』 ～土御門上皇行在所跡の奥御 前宮と入野松原～	今年のツアーは企画展『遠流の地 土佐』関連の地をめぐり、参加者により深く企画展の背景や土佐の歴史を知ってもらうために企画した。担当学芸員の同行も計画していたが、新型コロナウイルスが日本国内外で感染拡大していたため、中止となった。	
		講 師	旅 程(予 定)	
		当館学芸員 石畑匡基	8:00 高知県立県民文化ホール前出発 → 8:10 JR 高知駅北口出発 → 8:35 高知県立歴史民俗資料館 9:10 → 高知 IC → 10:20 道の駅あぐり窪川(休憩) 10:35 → 11:25 有井庄司の墓 11:40 → 11:45 尊良親王上陸地 11:55 → 12:00 道の駅ビオスおおがた(昼食) 12:50 → 12:55 入野松原見学 13:10 → 13:30 奥御前神社 13:45 → 13:55 四万十市郷土博物館 14:30 → 14:40 高良神社 14:55 → 16:15 水車亭(休憩) → 高知 IC → 17:50 高知県立歴史民俗資料館 → 18:15 JR 高知駅北口 → 18:20 高知県立県民文化ホール着	
		担 当		
		岩本・吉田		
		旅行会社		株式会社とさでん トラベル
		参加費		1人3,600円 (サークル会員 2,800円)
応募人数 (募集人数)	27人(40人)			

土佐のまほろばウォーク 土佐のまほろば地区振興協議会・当館共催

	実施日時	名 称	日 程	講 師	参加費(円)	参加者数(人)
1	4月16日(火) 8:30～15:30	あっちこっち『土佐のまほろば探訪・東西南北』東・国史跡と足湯コース	歴史民俗資料館→豊岡上天神社→国分寺跡→土佐国衙跡→(昼食)→比江廃寺塔跡→まほろばの湯(足湯)→歴史民俗資料館	土佐のまほろば地区振興協議会 村上隆夫氏	500	16
2	5月9日(木) 8:30～15:00	あっちこっち『土佐のまほろば探訪・東西南北』西・長宗我部氏歌会コース	歴史民俗資料館→岡豊城跡→豊岡上天神社→遍路道→毘沙門の滝→(軽食)→芝の前古墳→伝長宗我部氏一族の墓→歴史民俗資料館	土佐のまほろば地区振興協議会 村上隆夫氏	500	19
3	10月23日(水) 8:30～15:00	あっちこっち『土佐のまほろば探訪・東西南北』南・山下の土居巡りコース	歴史民俗資料館→岡豊城跡→豊岡上天神社→藤の宮神社→中島土居→中内土居→(昼食)→小籠土居→吉田土居→岡豊新町→歴史民俗資料館	土佐のまほろば地区振興協議会 村上隆夫氏	500	21
4	11月21日(木) 8:30～14:30	あっちこっち『土佐のまほろば探訪・東西南北』北・八幡宮と笠ノ川村土居巡りコース	歴史民俗資料館→岡豊苑→岡豊別宮八幡宮→参道→(昼食)→笠ノ川地蔵尊→豊永土居→西村土居→歴史民俗資料館	土佐のまほろば地区振興協議会 村上隆夫氏	500	22
計	4回					78

(2) 刊行物

本年度も『年報』や広報誌『岡豊風日』、『研究紀要』を刊行した。年間カレンダーは令和2年度に予定している吊り天井改修工事による休館を踏まえ、例年とレイアウトを変えた。また、企画展に関し展示パンフレットを1冊、展示図録を2冊刊行した。



令和2年度年間カレンダー（表面）



年間カレンダー（中面）



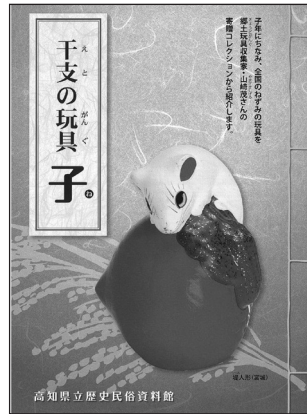
岡豊山フォトカレンダー

刊行物

名称	判型	部数	発行日	備考
『高知県立歴史民俗資料館 平成30年度年報』No.28	A4 104頁	1,000	令和元年7月1日	館の活動記録
『岡豊風日』第106号	A4 8頁	4,000	令和元年7月1日	広報誌
『岡豊風日』第107号	A4 8頁	4,000	令和元年9月1日	広報誌
『岡豊風日』第108号	A4 8頁	4,000	令和元年11月1日	広報誌
『岡豊風日』第109号	A4 8頁	4,000	令和2年3月31日	広報誌
『土佐・木の民具ものがたり』	A5 8頁	2,000	平成31年4月26日	企画展パンフレット
『開創700年記念 吸江寺』	A4 96頁	1,000	令和元年10月4日	企画展展示図録
『遠流の地 土佐』	A4 124頁	1,000	令和2年1月10日	企画展展示図録
岡豊山フォトカレンダー2020	A4 24頁 中綴じ	300	令和元年12月20日	フォトコンテスト 作品広報
『千支の玩具 子』	A5 8頁	1,500	令和元年12月13日	コーナー展解説 パンフレット
高知県立歴史民俗資料館リーフレット(増刷)	225×410mm 平行2回折	30,000	令和元年11月20日	館リーフレット
高知県立歴史民俗資料館 年間カレンダー 令和2年(2020)4月-令和3年(2021)3月	210×330mm 外4つ折	30,000	令和2年3月15日	催物案内
『令和元年度 高知県立歴史民俗資料館研究紀要』 第24号 2019	A4 60頁	500	令和2年3月31日	研究紀要
『国指定史跡 岡豊城跡』(改訂増刷)	A5 24頁	3,000	令和2年3月31日	岡豊城跡解説 パンフレット



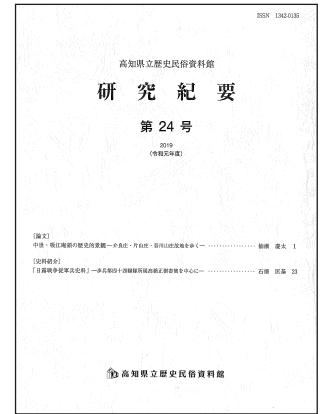
企画展「開創 700 年記念
吸江寺」図録 表紙



コーナー展「千支の玩具子」
パンフレット 表紙



「国指定史跡 岡豊城跡」
パンフレット 表紙



「高知県立歴史民俗資料館研究
紀要」第 24 号 表紙

●当館広報誌
平成 30 年度

- ①『岡豊風日』第 102 号 (2018 年 7 月 1 日発行)
 - 那須望「資料見聞 土佐の夏を彩る芝居絵屏風」
 - 那須望「企画展 絵金を継ぐものたち—当館所蔵初公開作品を中心に—」
 - 総務事業課「れきみん！サマーミュージアム～あやかしの夏～」
 - 野本亮「長宗我部展示室 コーナー展『火縄銃の世界』」
 - 石畑匡基「高知に残る、陸軍大演習を描いた絵馬」
 - 中村淳子「資料紹介『田辺寿男撮影の高知の民俗写真および関連資料』の第二次寄贈資料について」
 - 石畑匡基「西郷どんのお札<西郷札>」
 - 「第 13 回岡豊山フォトコンテスト」
 - 檜垣亜希子「岡豊城跡だより」
 - 樋口毅彦「新館長あいさつ」
- ②『岡豊風日』第 103 号 (2018 年 10 月 1 日発行)
 - 梅野光興「資料見聞 餅まきを描いた絵馬」
 - 梅野光興「企画展『維新が変えた庶民の暮らし—絵馬や民具から読み解く高知県の近代—』」
 - 中村淳子「企画展『郷土玩具にみる明治のおもかげ』準備中」
 - 野本亮「中学生の職場体験 博物館のしごとに挑戦」
 - 野本亮「れきみんの裏方見せます バックヤードツアー開催」
 - 石畑匡基「コーナー展『西郷どんがやってきた』」
 - 総務事業課「岡豊山フォトコンテスト オリジナルカレンダー、つくります！」
 - 総務事業課「櫓でミニ展示 開催中」
- ③『岡豊風日』第 104 号 (2018 年 12 月 1 日)
 - 中村淳子「資料見聞 『うなゐの友』」
 - 中村淳子「企画展『郷土玩具にみる明治のおもかげ』」
 - 野本亮「『堺事件展』後の様々な反響」

- 那須望「西日本豪雨による被災書籍の救援活動報告」
- 岡本桂典「岡豊城跡国指定史跡 10 周年に寄せて—岡豊城跡の近・現代考古学—」
- 曾我満子「新システムへ 当館資料情報管理のデータベース」
- 岩本佐代「櫓、いよいよ 2 月まで」
- ④『岡豊風日』第 105 号 (2019 年 3 月 30 日発行)
 - 梅野光興「資料見聞 キチ」
 - 梅野光興「企画展『土佐・木の民具ものがたり』」
 - 香月洋一郎 (元神奈川大学教授)「講演会から『土佐の民具に見る時代と社会—農具と山林用具を中心に—』(要約・文責 梅野)」
 - 野本亮「遠き佐倉の地に眠る香宗我部一族」
 - 梅野光興「香美市のくらしと民具—もの・ひと・こと—プロジェクト開催」
 - 中村淳子「中学生の真剣！障子貼り」
 - 岡本桂典「約 2 年間にわたり親しまれた岡豊城跡の櫓、遂に閉場」
 - <れきみんニュース>
 - 総務事業課「『岡豊山さくらまつり』」
 - 総務事業課「『長宗我部フェス』」
 - 岩本佐代「第 13 回岡豊山フォトコンテスト表彰式」

令和元年度

- ①『岡豊風日』第 106 号 (2019 年 7 月 1 日発行)
 - 梅野光興「資料見聞 テレビ」
 - 梅野光興「企画展『昭和から平成へ～くらしのうつりかわり～』」「高知県立美術館夏の定期上映会 怪奇と恐怖の饗宴『怪奇大作戦』『恐怖劇場アンバランス』特集～円谷プロが描いた 50 年前の日本～」
 - 石畑匡基「コーナー展『陸軍歩兵第 44 連隊とその時代』から 日露戦争に従軍した歩兵第 44 連隊所属兵士高橋正樹さん」
 - 神野善治 (武蔵野美術大学教授)「講演会から『木の民具一箸にも棒にも柱にもかかる話—』」

〈れきみんニュース〉

総務事業課「第10回岡豊山さくらまつり」

総務事業課「第10回長宗我部フェス」

中村淳子「『れきみんの日』」

西山浩生「着任のごあいさつ」

②『岡豊風日』第107号(2019年9月1日発行)

那須望「資料見聞 夢窓疎石像」

岡本桂典・西山浩生「企画展 開創700年記念 吸江寺」

石畑匡基「企画展『遠流の地 土佐』から 法然は土佐に流されたのか」

中村淳子「第17回 民家の甲子園 高知大会」(梅野光興)「『土佐・木の民具ものがたり』展終了」

〈れきみんニュース〉

総務事業課「れきみん!サマーミュージアムープレイバック昭和と『なつのこども』一」

総務事業課「第14回岡豊山フォトコンテスト

今回もオリジナルカレンダー、つくります!」

西山浩生「中学生の職場体験学習~博物館の仕事にチャレンジ~」

③『岡豊風日』第108号(2019年11月1日発行)

石畑匡基「資料見聞 織田信長朱印状 筒井順慶宛」

石畑匡基「企画展 遠流の地 土佐」

中村淳子「コーナー展『干支の玩具 子』」

梅野光興「交流の場としての博物館 国際博物館会議(ICOM) 京都大会見聞記」

石畑匡基「予告 第12回四国地域史研究連絡協議会大会・高知県立歴史民俗資料館シンポジウムの開催」
若武者もとちか君「出張!もとちか君『第6回ご当地キャラまつり in 須崎』」

④『岡豊風日』109号(2020年3月31日発行)

岡本桂典「資料見聞 四國第三拾八番土佐國足摺山圖」
岡本桂典「企画展 補陀洛東門開く 蹉跎山金剛福寺によせて」

石畑匡基「企画展『土佐人 山本忠興と近代オリンピック』展示予定資料から」

梅野・曾我「昭和の思い出アンケートから」

中村淳子「れきみんのお正月」

総務事業課「土佐のまほろばウォーカー『れきみん』とまほろばクエスト」



岡豊風日 102号 表紙



岡豊風日 103号 表紙



岡豊風日 104号 2-3p



岡豊風日 105号 表紙



岡豊風日 107号 表紙



岡豊風日 106号 2-3p

2 学校教育への支援

学校等団体の来館にあたっては引率教員と事前に打ち合わせを行い、展示解説や体験学習等の要望に対応している。本年度は、学校教育活動で来館する学校等を対象に、バス借上に対する支援事業の見直しを行った。なお、体験学習にはカルチャーサポーターの協力も得ている。また、職場体験や博物館実習を積極的に受け入れている他、授業等への講師派遣による支援も実施している。

(1) 学校等団体の来館利用への支援

授業や遠足等で当館を訪れた学校団体は、年度末の新型コロナウイルス感染症防止対策による予約取り消しもあり昨年度より2校減少し、33校であった。そのうち延べ19校の展示解説と延べ19校の体験学習に対応した。体験内容は、勾玉づくり・甲冑体験・火おこしなどを行った。また、延べ12校が岡豊山を見学している。加えて、学年の総合的な学習の時間の一環として調べ学習のための来館があるなど、幅広い館利用の形態へ対応する機会となった。

以下、本年度に来館した学校等を表にまとめた。

平成31年・令和元年学校来館一覧

月日	時間	学校名	学年	生徒数	引率教員数	保護者等数	合計	自由見学	通史解説	長宗我部展示解説	ポイント解説	企画展解説	クイズ	多目的ホールビデオ視聴	岡豊山	民家	体験学習	調査・調べ学習	解説補助員		契約職員	学芸員	岡豊城跡案内	カルサポ	備考		
																			調査・調べ学習	解説							
1	4月19日(金)	9:30~14:00	私立高知中学校	2	109	8	0	117	○						○	○		勾玉		土居	西山・西田・佐藤・久保				進取と開明		
2	4月25日(木)	9:30~12:00	高知市立介良小学校	6	56	3	0	59	○						○	○		火おこし		筒井	西山・曾我・西田		1		北陵中職場体験3名		
3	4月25日(木)	13:30~15:30	香美市立大橋小学校	5.6	15	2	0	17	○									勾玉	筒井		曾我・西田		0		5年-8 6年-7		
4	4月26日(金)	9:00~14:00	南国市立岡豊小学校	全	188	19	0	207																0		岡豊山のみ	
5	4月26日(金)	9:50~12:15	高知市立昭和小学校	6	105	5	0	110	○						○			勾玉		藤	曾我・西田		3				
6	5月10日(金)	9:30~12:00	高知市立朝倉第二小学校	6	114	5	0	119	○						○			勾玉		筒井	曾我・西田		3		進取と開明		
7	5月10日(金)	13:30~14:00	高知市立大津小学校	6	101	4	0	105	○						○						梅野・石畑					大津を探そう	
8	5月10日(金)	13:00~14:15	高知市立初月小学校	6	124	5	0	129	○						○			火おこし		式地	曾我・西田		1				
9	5月15日(水)	9:20~11:20	独立行政法人国立高等専門機構 高知工業高等専門学校	2	82	4	0	86	○	○				○	○						ビデオ 藤	西山・中村・曾我・石畑		0		土佐の鍛冶屋木と山麓たち	
10	5月16日(木)	9:20~11:20	独立行政法人国立高等専門機構 高知工業高等専門学校	2	82	4	0	86	○	○				○	○						ビデオ 式地	梅野・中村・曾我・石畑		0		土佐の鍛冶屋木と山麓たち	
11	5月29日(水)	9:20~12:00	南国市立北陵中学校 希望ヶ丘分校		7	9	0	16										勾玉・甲冑			西山・曾我・石畑・西田			0		小1名/中2名/中3名/中4名	
12	6月12日(水)	12:45~15:15	高知県立高知農業高等学校	3	10	1	0	11	○	○					○						ビデオ 筒井	西山		0		進取と開明野中兼山	
13	6月14日(金)	9:30~12:00	須崎市立新莊小学校	6	13	3	0	16	○	○								火おこし	土居		西山・曾我・久保・西田			0			
14	7月11日(木)	9:45~11:30	香美市教育支援センターふれんどる一む	小2-中1	5	3	0	8	○										甲冑	藤	西山・久保			0		小2/小3/小4/小5/中1/各1名	
15	7月13日(土)	9:00~10:50	高知県立大学		15	2	0	17	○						○						梅野			0			
16	8月19日(月)	15:30~16:30	南国市立北陵中学校	3	8	1	0	9													曾我						
17	9月27日(金)	11:20~13:45	高知市立十津小学校	5	55	3	0	58	○	○					○			甲冑解説		藤	ビデオ 式地	西山			0		
18	10月9日(水)	9:40~13:00	土佐市立蓮池小学校	6	38	3	0	41	○	○					○			勾玉	土居	土居	曾我・西田・岩根			0			
19	10月17日(木)	13:30~15:00	南国市立香長小学校	6	12	2	0	14	○	○					○				藤	藤					0		
20	10月18日(金)	9:30~13:00	南国市立十市小学校	3	59	3	0	62	○									火おこし				曾我・西田			1		
21	10月21日(月)	10:00~14:00	高知市立春野西小学校	6	39	2	0	41							○	○		勾玉			オ・ビ 式地	曾我・西田			3		
22	10月22日(火)	11:00~12:00	高知県立高知東工業高等学校	1~3	15	4	0	19	○	○										土居					0		
23	11月1日(金)	9:00~11:00	高知市立第四小学校	6	60	3	0	63	○									甲冑・いろり		筒井		西山・中村・曾我・西田			4		
24	11月1日(金)	12:55~15:00	土佐町立土佐町小学校	6	26	2	0	28	○	○					○			甲冑	土居		西山				0	土佐の偉人について解説	
25	11月11日(月)	9:00~11:25	室戸市立羽根小学校	6	19	1	19	39	○									甲冑・火おこし				曾我・石畑・西田			0		
26	11月20日(水)	10:00~12:00	南国市ふれあい教室	小4-中2	3	5	0	8	○									いろり・甲冑				西山・中村・佐藤・久保			0	小4/小5/中2/各1名	
27	12月1日(日)	12:00~14:10	大豊町立おとよ小学校	4~6	33	4	0	37	○																		
28	12月6日(金)	13:25~14:50	高知市立義務教育学校土佐山学舎	6	15	2	0	17	○	○								火おこし				西山・西田					
29	12月12日(木)	9:45~11:30	香美市教育支援センターふれんどる一む	小2~高1	5	3	0	8	○	○					○					土居					0	小2/小5/中2/中3/高1各1名	
30	1月24日(金)	11:40~12:30	須崎市立吾桑小学校	5	16	2		18	○						○							西山					遠流の地クイズ
31	1月31日(金)	9:50~11:30	安芸市立穴内小学校	6	6	2		8	○						○			火おこし				石畑・西田					遠流の地クイズ
32	2月27日(木)	9:30~11:30	高知市立横浜新町小学校	6	83	5	0	88	○						○					藤	土居	西山・岩根			0	遠流の地クイズ	
33	2月27日(木)	13:30~15:00	高知市立神田小学校	6	117	5	0	122	○	○					○				筒井 土居	土居		石畑・岩根			0	遠流の地クイズ	
計					1635	129	19	1783	16	14	10	4	3	13	14	12	0	19	1					16			

本表は小・中・義務教育学校の団体入館に加えて幼稚園・保育園・高等学校・大学・教育関係機関などの団体入館、また、学校等の岡豊山公園のみの利用について事前申込があったものを含む。

旧大栃高校への民具見学一覧

日 時	学校名	学年・児童生徒数	学習内容	担当職員
1 9月5日(木) 10:30~11:30	高知県立大学「地域学実習Ⅰ」	15人 (引率2人)	香美市物部町の民具について	梅野光興 西田由紀
2 10月21日(月) 10:50~11:50	香美市立香長小学校	第3,4学年・25人 (教員3人)	「昔のくらしの道具」 (旧大栃高校民具見学)	梅野光興
3 11月2日(土) 10:30~11:30	高知県立大学「地域学実習Ⅰ」	15人(引率5人)	香美市物部町の民具について	梅野光興
4 11月21日(木) 13:30~14:30	香美市立楠目小学校	第3学年・26人 (教員3人)	「昔のくらしの道具」 (旧大栃高校民具見学)	西山浩生 式地沙耶香
5 11月28日(木) 10:00~11:00	香美市ふれんどるーむ	1人(引率1人)	「昔のくらしの道具」 (旧大栃高校民具見学)	梅野光興
6 1月9日(木) 14:00~15:30	香美市立大宮小学校	第3学年・15人 (教員2人)	「昔のくらしの道具」 (旧大栃高校民具見学)	梅野光興
7 2月27日(木) 14:00~15:10	香美市立大栃小学校	第3,4学年・13人 (教員2人)	「昔のくらしの道具」 (旧大栃高校民具見学)	梅野光興
計 7回		110人、引率者18人		

(2) 学校教育活動支援事業

当館では平成14年から「総合的な学習」に対応したバス借上事業を実施し、主に郡部の小学校に利用してもらってきた。時代の変化を勘案し、令和元年度に新たに「学校教育活動支援事業」として内容の見直しを行った。

本事業は、学校等による学習の場としての館利用を促進するため、教育活動の一環として館での活動を計画し、バスを借り上げて来館する場合に要するバス等借り上げ経費の一定額を館が負担するものである。県内の市町村立または私立の小・中・義務教育及び特別支援学校を対象としており、同一の学校等の利用を年度内で1回までとし、1校(1回)につき5万円を上限とした他、支援を希望する学校等から提出いただく事業実施計画や申請書の簡素化とともに、支援額を当館が直接業者へ支払うこととするなど、学校等の事務的な負担軽減を図った。各教科の授業や学校行事など、各校の教育課程に応じて利用してもらえるようにしており、本年度は小学校2校に利用していただいた。

・実施要領策定(12月18日)

・事業説明

高知県教育委員会小中学校課(12月23日)

高知県教育委員会教育事務所長会(12月26日)

高知市教育委員会(1月7日)

南国市校長会(1月8日)

高知県教育委員会東部教育事務所(2月18日)

高知県教育委員会西部教育事務所(3月9日:新型コロナウイルス感染防止対策のため中止)

・支援実施校

①令和2年2月27日(木)

学校名:高知市立横浜新町小学校

人数:6年生83名、引率教員5名、計88名

内容:企画展「遠流の地 土佐」の展示見学(クイズ含む)、3階総合展示室通史解説、DVD視聴

支援額:50,000円

②令和2年2月27日(木)

学校名:高知市立神田小学校

人数:6年生117名、引率教員5名、計122名

内容:企画展「遠流の地 土佐」の展示見学(クイズ含む)、3階総合展示室通史解説

支援額:50,000円

高知県立歴史民俗資料館学校教育活動支援事業実施要領

(目的)

第1条 次代を担う子どもたちに高知県の歴史や文化に関心を深めてもらうため、学校が主催して教育活動を行う場として高知県立歴史民俗資料館(以下「館」という。)の展示、体験学習等の機能、事業の活用を促進するとともに、学習活動を通して館の良さを知ってもらうことで、学習の場としての定着を図ることを目的とする。

(対象となる学校等)

第2条 高知県内の市町村立又は私立の小中学校、義務教育学校(前期・後期課程)及び特別支援学校(小学部、中学部、高等部)(以下「学校等」という。)を対象とする。

(支援内容)

第3条 学校等が教育活動の一環として館での活動を計画し、バス等を借り上げて来館する場合に要するバス等借り上げ経費の一部または全額を申請により負担する。ただし、路線バスや市町村・学校等が所有しているバスを利用した場合にかかる経費は含まないものとする。

(支援金額)

第4条 同一の学校等の利用は当該年度内で1回までとし、1校(1回)につき50,000円(税込)を上限とする。

(募集校数)

第5条 当該年度内につき予算の範囲内で対応可能な数とする。

(内示)

第6条 館は、支援を希望する学校等の事業実施計画(別紙様式1)を前年度に募集し、希望多数の場合は選考のうえ、支援を行う学校等に対し、原則として実施年度の4月20日までに内示を行うものとする。

(申請方法)

第7条 支援の内示を受けた学校等は、別紙様式2「申請書」に必要事項を記入のうえ、原則として実施日の2週間前までに、バス事業者から学校等宛の見積書(写)を添付し館へ提出するものとする。

(支援の決定及び通知)

第8条 館は申請書の受理後、その内容が適当であると認めた場合は支援を決定し、申請者に金額等を通知するものとする。また、バス事業者には申請者から決定金額を連絡するものとする。

(内容の変更)

第9条 申請者は、支援が決定された後、実施日等、申請時の内容に変更が生じた場合は、すみやかに館へ報告するものとする。その際、館は申請者と協議を行い、対応を決定するものとする。なお、バス事業者には申請者から変更内容(変更金額を含む)を連絡するものとする。

(支援金額の支払い)

第10条 館での活動終了後、館はバス事業者からの請求によって支援金額の支払いを行う。

(その他)

第11条 この要領に定めのない事項又は事例については、館は申請者及びバス事業者と協議のうえ決定するものとする。

(附 則)

1 この要領は、令和元年12月18日から施行する。
2 令和元年度における第6条及び第7条の取扱いについては、別に通知する。

学校教育活動支援事業実施要領

(3) 学校などへの講師派遣（出張授業）

本年度は、「土佐の歴史上の人物をビンゴで遊びながら学ぼう」の他、竹細工の作り方を体験する「四ツ目編みに挑戦」、企画展に関連した「昔の道具を使っ

てみよう」など、昭和時代の生活に関する体験的な活動を行った。また、夏休み期間中の放課後児童クラブ対応を3回行った他、中学生の調べ学習への助言や大学生に対する専門的な講義を行った。

出張授業

日 時	学校名	学年・児童生徒数	学習内容	派遣職員	加サポ(人)
1 8月9日(金) 10:00~11:00	高知市立横内小学校 第四放課後児童クラブ	第1~3学年・28人 (指導員4人)	「土佐の歴史上の人物をビンゴで遊びながら学ぼう！」	石畑匡基 久保由美	-
2 8月21日(水) 11:00~11:45	高知市立一宮東小学校 第一放課後児童クラブ 第二放課後児童クラブ	第1~5学年・78人 (指導員5人)	「四ツ目編みに挑戦！」 (民具に使用されていた素材の編み方を説明・体験)	梅野光興 式地沙耶香	1
3 8月29日(木) 11:45~12:30	高知市立潮江小学校 第三放課後児童クラブ	第1~4学年・70人 (指導員2人)	「昔の道具を使ってみよう」	曾我満子 西田由紀 博物館 実習生1名	-
4 10月4日(金) ~1月31日(金) 各回:16:30~18:00	国立大学法人高知大学 人文社会科学部	2~4年・86人	「日本文化史Ⅰ」 (城郭の日本文化史) 全15回	石畑匡基	-
5 10月9日(水) 15:30~16:30	南国市立北陵中学校	第3学年・11人	総合的な学習の時間における 調べ学習について、まとめ方 や内容についての助言	曾我満子	-
6 2月14日(金)	国立大学法人高知大学	1~4年・77人	「博物館経営論」集中講義	岡本桂典	-
計 6回		350人			1

(4) 資料などの学校等への貸出

①レプリカ教材

- ・『伴大納言絵詞(一)~(三)』、『鳥獣戯画 巻一から巻四』、『信貴山縁起(一)』

期 間：令和元年8月12日~9月8日

学校等：高知学園高知小学校

②体験学習用教材

- ・『陣羽織』

期 間：令和元年9月7日~9月14日

学校等：土佐町立土佐町中学校

(5) 職場体験の受け入れ

職場体験は、計5校13人の中学生を受け入れた。プログラムとしては、初日は館内見学の他、受付・監視業務、体験学習用具の準備など教育普及に関する業務、2日目から資料や書庫の整理、資料調査や体験学習の補助など学芸員の仕事を体験した。また、最終日には展示解説の体験も実施した。

職場体験

期 間	学校名・学年	人数
1 4月23日(火)~ 4月25日(木)(3日間)	南国市立北陵中学校 第3学年	3
2 5月15日(水)~ 5月17日(金)(3日間)	南国市立香長中学校 第3学年	5
3 7月3日(水)~ 7月5日(金)(3日間)	高知市立一宮中学校 第2学年	1
4 7月9日(火)~ 7月11日(木)(3日間)	高知市立愛宕中学校 第3学年	3
	高知市立介良中学校 第3学年	1
計 のべ12日間	5校	13

(6) 博物館実習の受け入れ

1大学1人の博物館実習を夏期に受け入れた。博物館の運営や学芸員の業務に関する講義と、体験学習のサポートや資料整理の実務など7日間のカリキュラムを組んで実施した。

博物館実習

期 間	大学名・年次	人数
1 8月22日(木)~ 8月29日(木) (7日間)※8月26日休み	徳島文理大学 4年次生	1
計 7日間	1大学	1人

(7) 教員のための研修

今年度は申請がなく、実施していない。

(8) 学校教育関連事業の共催

第17回 民家の甲子園 全国高等学校対抗民家・町並みフォトコンテスト 高知県大会

令和元年6月15日(土)13:00~16:00

主催：一般社団法人高知県古民家再生協会

高校生が地域の文化・民家・町並み・自然等を撮影し、その魅力をプレゼンテーションする。今回の大会テーマは「響」。高知大会は8回目です5校7チームが参加。館長が審査員の一人として協力。エントランスに参加作品を展示。結果は、以下のとおり。

- 1位(高知県知事賞) 高知県立小津高等学校 A チーム
- 2位(高知市長賞) 高知県立佐川高等学校 さくらガールズ
- 3位(歴史民俗資料館長賞) 高知県立山田高等学校

- 4位（敢闘賞）高知県立小津高等学校Bチーム
 5位（敢闘賞）高知県立佐川高等学校男子チーム
 6位（民家町並み賞）高知県立安芸桜ヶ丘高等学校
 7位（民家町並み賞）高知県立高知農業高等学校
 全国大会（8月11日（日）福島県郡山市）へは1位から3位までの3校が出場となった。

3 展示解説

館利用にあたって展示解説を希望する団体には、解説補助員が対応している。専門的な解説を希望する場合は、学芸員が対応している。

(1) 解説補助員

解説補助員は展示解説を主な業務とし、受付やグッズ販売、監視業務なども行っている。最前線で来館者に対応する「館の顔」であり、来館者の好感度も高い。その他、状況に応じて展示室内の温湿度や文化財害虫をチェックし、適宜学芸員に報告するなど業務は多岐にわたる。また、近年は各種スタンプラリーが増え、業務の範囲は広がっている。

(2) 学芸員等による展示解説

学芸員等による展示解説への要望は、長宗我部展示室や特別展、企画展に関する場合が多い。本年度は昨年度より1件多い50件の解説希望があった。以下、学芸員、副館長、解説補助員が展示解説を行った団体を列記した。解説補助員の名前には※印を付した。

学芸員・解説補助員等による団体への解説や研修

- ① 4月3日（水）解説希望者1名 ※土居
 ② 4月7日（日）解説希望者2名 ※藤
 ③ 4月28日（日）解説希望者2名 ※土居
 ④ 5月20日（月）飯岡文化財愛護会 37名 石畑
 ⑤ 5月27日（月）危機管理文化厚生委員会 15名 梅野
 ⑥ 6月1日（土）れきみんスタンプラリーコンプリート 特典解説希望者1名 石畑
 ⑦ 6月3日（月）中央地区文化財保護連絡協議会 45名 梅野
 ⑧ 6月6日（木）クラブツーリズム 15名 ※土居
 ⑨ 6月18日（火）中四国護国神社会 17名 岡本・中村・※土居
 ⑩ 6月25日（火）安田町老人クラブ 24名 ※筒井
 ⑪ 6月26日（水）解説希望団体 16名 ※式地
 ⑫ 7月5日（金）三木町文化財保護協会 21名 石畑
 ⑬ 7月22日（月）れきみんスタンプラリーコンプリート 特典解説希望者3名 梅野
 ⑭ 7月28日（日）れきみんスタンプラリーコンプリート 特典解説希望者2名 石畑
 ⑮ 9月20日（金）教職員退職互助部 27名 ※土居
 ⑯ 9月28日（土）天津小学校区青少年育成協議会 162名 西山・中村・曾我・佐藤・※筒井

- ⑰ 10月10日（木）クラブツーリズム 21名 曾我・※藤
 ⑱ 10月11日（金）多田化学（株） 6名 ※藤
 ⑲ 10月12日（土）解説希望者 4名 ※筒井
 ⑳ 10月16日（水）れきみんスタンプラリーコンプリート 特典解説希望者2名 西山
 ㉑ 10月26日（土）岩沼市訪問団 24名 西山・曾我
 ㉒ 10月28日（月）解説希望者 4名 ※筒井
 ㉓ 11月2日（土）ウィズ上町 13名 曾我・石畑・久保・岩根※体験学習のみ
 ㉔ 11月3日（日）山と野原の会 8名 西山
 ㉕ 11月6日（水）土佐観光ボランティア養成講座 57名 西山・梅野・石畑
 ㉖ 11月7日（木）県観光政策課 5名 石畑
 ㉗ 11月16日（土）クラブツーリズム百名城の旅 25名 曾我
 ㉘ 11月18日（月）れきみんスタンプラリーコンプリート 特典解説希望者2名 西山
 ㉙ 11月18日（月）高知県教育委員会 3名 西山
 ㉚ 11月19日（火）法泉寺 13名 西山
 ㉛ 11月21日（木）れきみんスタンプラリーコンプリート 特典解説希望者3名 曾我
 ㉜ 12月1日（日）解説希望者 1名 西山
 ㉝ 12月1日（日）九州大学中野等氏ほか 3名 石畑
 ㉞ 12月11日（水）南国市教育委員会学校教育課・文部科学省研修生 2名 ※筒井
 ㉟ 1月15日（水）京都文化博物館 長村氏 石畑
 ㊱ 1月21日（火）冷泉家時雨亭文庫 岸本氏 石畑
 ㊲ 1月22日（水）れきみんスタンプラリーコンプリート 特典解説希望者1名 石畑
 ㊳ 1月22日（水）解説希望者 1名 ※土居
 ㊴ 1月23日（木）れきみんスタンプラリーコンプリート 特典解説希望者1名 石畑
 ㊵ 1月25日（土）NHK文化センター福山教室 21名 石畑
 ㊶ 1月29日（水）本山町社会福祉協議会 13名 ※式地
 ㊷ 2月4日（火）れきみんスタンプラリーコンプリート 特典解説希望者1名 石畑
 ㊸ 2月14日（金）高知大学博物館経営論 77名 岡本
 ㊹ 2月15日（土）れきみんスタンプラリーコンプリート 特典解説希望者2名 中村・曾我・久保・吉田
 ㊺ 2月22日（土）解説希望者 2名 岡本
 ㊻ 2月23日（日）解説希望者 2名 西山・※藤
 ㊼ 2月25日（火）高知大学 吉尾寛氏 石畑
 ㊽ 2月28日（金）下関市立歴史博物館 田中氏 石畑
 ㊾ 3月28日（土）解説希望者 1名 曾我・※土居
 ㊿ 3月28日（土）クラブツーリズム続日本百名城めぐり 12名 曾我

4 カルチャーサポーター

当館のカルチャーサポーター(以下カルサポ)はワークショップやイベントの運営をサポートしている。本年度は29名が登録し、カルサポの会を含め29回の活動に延べ121名が参加した。ワクワクワークの事前研修や岡豊山ガイド研修なども実施した。また、今年度はカルサポの方が講師となったワークショップ(こんにゃく作り)が「れきみん!サマーミュージアム」のプログラムのなかで実現した。以下、カルサポの会と活動を表にまとめた。(担当:那須・中村)

カルチャーサポーターの活動

日 時	活動内容	参加人数
4月 6日	(イベント) さくらまつり	8人
7日	(イベント) さくらまつり	6人
20日	(研修) 総会及び研修会	8人
25日	(教育普及) 介良小学校火おこし	1人
26日	(教育普及) 昭和小学校勾玉作り	3人
5月 3日	(イベント) れきみんの日	5人
4日	(教育普及) 木のおもちゃ	1人
5日	(教育普及) 木のおもちゃ	4人
10日	(教育普及) 朝倉第二小学校勾玉作り	3人
10日	(教育普及) 初月小学校火おこし	1人
18日	(イベント) 長宗我部フェス	8人
7月26日	(教育普及) サマーミュージアム	8人
8月 4日	(教育普及) サマーミュージアム	7人
12日	(教育普及) サマーミュージアム	7人
21日	(教育普及) 一宮東小学校児童クラブ	1人
24日	(教育普及) サマーミュージアム	7人
9月17日	(その他) 資料移動	1人
28日	(教育普及) 大津小学校区勾玉作り	1人
10月18日	(教育普及) 十市小勾玉作り & 火おこし	1人
19日	(研修) 総会及び研修会	6人
21日	(教育普及) 春野西小 勾玉作り	3人
11月 1日	(教育普及) 第四小 勾玉作り & 火おこし	4人
11日	(教育普及) 羽根小 火おこし	1人
13日	(教育普及) 大栃高校一般公開事前準備	1人
16日	(教育普及) 大栃高校一般公開	5人
17日	(教育普及) 大栃高校一般公開	7人
12月14日	(教育普及・研修) 張り子絵付け体験 & 同研修	4人
1月 2日	(教育普及) れきみんのお正月	6人
3日	(教育普及) れきみんのお正月	3人
計		121人

5 れきみんサークル

本年度の会員は61人で、年齢構成や地域的分布は下の通りである。なお、前年度は「れきみんスタンプラリーⅡ」の特典としての会員申し込みにより、会員数は一時的に増加していたが、本年度は例年並みとなっている。また、3月1日に予定していたサークルツアーも新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

①県・市町村別会員数

高知市	30人	南国市	9人	安芸市	2人
芸西村	1人	香南市	2人	香美市	5人
本山町	1人	土佐市	1人	須崎市	1人
四万十町	1人	越知町	1人		
香川県	2人	徳島県	1人	岡山県	1人
大阪府	1人	愛知県	1人	千葉県	1人

②男女別会員数

男性	38人	女性	23人
----	-----	----	-----

③年齢別会員数

10代	0人	20代	3人	30代	1人
40代	11人	50代	15人	60代	16人
70代	7人	80代	7人	90代	1人

6 参考業務等

県民や報道機関などから電話やメールで寄せられる問い合わせに対応する参考業務、また、県民や研究者の調査来館は下記のとおりである。各学芸員が内容に応じて調査や対応を行っている。

近年は、わからなくなってしまった地域の祠の由来の手掛かりを聞きに来られたり、祖先の足跡を追求されたりする方も多い。もとより全ての問い合わせにきちんと回答できるわけではないが、可能な限り調べ、回答が困難な場合は他に可能性のある施設を教えるようにしている。これらの相談が増えている背景には、地域や家庭の伝承が薄れている現状も反映していると思われ、当館をはじめ地域の博物館の必要性がますます大きくなっていくと思われる。

(1) 参考業務 (レファレンスサービス)

文化財・文化全般・博物館

1 保存管理・環境	0件	0分
2 指定物件に関すること	0件	0分
3 その他	1件	180分
合計	1件	3時間

考古分野

1 展示資料に関すること	1件	60分
2 収蔵資料に関すること	1件	90分
3 岡豊城跡とその他の城跡に関すること	1件	10分
4 その他	0件	0分
合計	3件	2時間40分

歴史分野

1 展示資料に関すること	6件	300分
--------------	----	------

2 収蔵資料に関すること	5 件	150 分
3 長宗我部氏関連	3 件	45 分
4 幕末維新関連	3 件	80 分
5 その他	9 件	275 分
	<u>合計</u>	<u>26 件 14 時間 10 分</u>

民俗分野

1 展示資料に関すること	15 件	1055 分
2 収蔵資料に関すること	4 件	180 分
3 その他	44 件	2480 分
	<u>合計</u>	<u>63 件 61 時間 55 分</u>

美術工芸分野

1 展示資料に関すること	0 件	0 分
2 収蔵資料に関すること	0 件	0 分
3 その他	3 件	230 分
	<u>合計</u>	<u>3 件 3 時間 50 分</u>

総合計 96 件のべ所要時間 85 時間 35 分

(2) 調査来館対応

考古分野

資料閲覧等

合計 9 件 38 時間 30 分

歴史分野

長宗我部元親画像・ブラジル移民関係・戦時資料等

合計 20 件 29 時間 10 分

民俗分野

いざなぎ流・民具・年中行事等

合計 6 件 9 時間 55 分

美術工芸分野

収蔵資料等

合計 0 件 0 分

総合計 35 件のべ所要時間 77 時 35 分

7 イベント

イベントは、新規来館者の開拓や来館者増に寄与している。主催が当館以外の団体の場合は、その旨を記した。

(1) 第10回岡豊山さくらまつり

桜の名所・岡豊山をPRするため、当館駐車場等を特設会場とするイベントであり、「第10回土佐の食1グランプリ」と同時に開催した。特設ステージでは南国市立岡豊小学校、南国市立北陵中学校、高知県立岡豊高等学校、私立高知中央高等学校などが学校・部活動の発表の場として、また地域のサークル団体などが出演し、来場者にも好評であった。駐車場を会場するため、当館とJR高知駅南口「こうち旅広場」、臨時駐車場（高知大学医学部附属病院東駐車場、南国市役所）を結ぶ無料シャトルバスを運行した。開催日は急な気温の上昇により体調を崩す来場者があり、2回救急搬送を要請した（いずれも軽症）。

日 程：平成31年4月6日（土）10：00～16：00

4月7日（日）10：00～16：00

2日間共通 岡豊山ガイドツアー

6日 10：00～15：20 中庭イベント広場
開会式／北陵中学校音楽部／もとか君と踊ろう（岡豊小学校）／ルアナと楽しい仲間たち／久礼田踊りの会／小西博子ジャズダンススタジオ／岡豊高校吹奏楽部・ギター部・合唱部・のどカルテット

7日 10：00～15：00 中庭イベント広場
岡豊太鼓／琴城流大正琴コスモス会／岡豊3B体操かおるクラブ／ポストマン／ザ・ノーマックス／LAUGH ALOT（ラフアロ）／颯ダンスクラス／高知中央高校ダンス部

主 催：岡豊山さくらまつり実行委員会

来場者数：（主催者発表）9,500人

カルサポ：のべ14人



さくらまつり



食1グランプリチラシ

(2) れきみんの日

観覧無料の開館記念日で、18年目の開催となった。恒例の「れきみんクイズの陣」は、先着300人に参加賞として館オリジナルマグネットをプレゼントした。解答者は329人で、全問正解209人のうち抽選で20人にパーフェクト賞として図書カードと1年間有効の招待券を郵送にて進呈。企画展「土佐・木の民具ものがたり」にちなみ、公開実演ワークショップを開催するとともに、キッズコーナーを設けた。また、コーナー展「長宗我部家の外交官」については元学芸課長の野本亮氏、企画展と特別公開「れきみん名品コレクション」については学芸員がミュージアムトークを行った。その他、甲冑体験を実施し、館オリジナルキャラクター「若武者もとか君」も登場、ドルチェがみが手づくりジェラートを販売した。

日程：令和元年5月3日（金・祝）9：00～17：00

- ① 9：00～17：00 れきみんクイズの陣／甲冑体験
- ② 10：00～16：00 ワークショップ「世界でひとつだけの木の鳥をつくろう！」
- ③ 10：00～15：30 公開実演「土佐の大工と左官の技」
- ④ 10：00～12：00／13：00～16：00
キッズコーナー
「木のおもちゃであそぼう！」
- ⑤ 10：30～11：00 コーナー展ミュージアムトーク
- ⑥ 11：00～12：00 特別公開ミュージアムトーク
- ⑦ 14：00～14：30 企画展ミュージアムトーク

来場者数：809人
カルサポ：5人



れきみんの日 土佐の大工と左官の技

れきみんの日 チラシ

(3) 第10回長宗我部フェス

第10回と南国市制60年を記念した特別プログラムで開催。南国市長を隊長にした出陣式やメタル・サーカスバンド「破天航路」の記念公演、長宗我部寺子屋（座学と実地検分）などを実施した。恒例の豊後大友宗麟鉄砲隊（大分県）の迫力ある演武やミュージアムトーク、ワークショップも行った。県外からの出演者や参加者、毎年来場するファンも多い。駐車場を会場にするため、高知大学医学部附属病院東駐車場を臨時駐車場とし、当館とJR高知駅、臨時駐車場を結ぶ無料シャトルバスを運行した。

日程：令和元年5月18日（土）10：00～16：00

《屋外イベント》

- ① 10：00～ 開会式
- ② 10：00～ 岡豊山ガイド
- ③ 10：00～ 南国グルメ屋台

- ④ 10：00～ 戦国市場
- ⑤ 10：00～ フォトプロップスで記念撮影
- ⑥ 10：05～ 土佐長宗我部鉄砲隊祝砲
- ⑦ 10：20～ 「もとちか君とおどろう」岡豊保育園
- ⑧ 10：30～ 土佐・戦国チャンバラ
- ⑨ 11：00～ 出店者紹介
- ⑩ 11：15～ 南国市市制60周年記念出陣式
- ⑪ 12：00～ ゴメンジャーショー
- ⑫ 13：00～ 豊後大友宗麟鉄砲隊演武
- ⑬ 14：00～ 舞台「破天航路ステージ」
- ⑭ 14：30～ 学芸員による「きいてはいけない話」（石畑）

- ⑮ 15：15～ 記念演武「戦国 beautiful」
- ⑯ 15：45～ 長宗我部元親公初陣之像手洗い権抽選
- ⑰ 15：55～ 閉会式

《館内イベント》

- ① 10：30～15：00 ワークショップ「鯨を献上（間伐材でバッジをつくろう）」
- ② 10：30～11：15 長宗我部寺子屋～赤色地図と畝状堅堀を読み解く～座学
- ③ 11：30～12：15 長宗我部寺子屋～赤色地図と畝状堅堀を読み解く～実地検分（岡豊城跡）
- ④ 11：00～、13：30～ミュージアムトーク（長宗我部展示室）

主催：長宗我部フェス実行委員会

参加者数：（主催者発表）1,100人

カルサポ：8人



長宗我部フェス（豊後大友宗麟鉄砲隊）

長宗我部フェス チラシ（表）

チラシ（裏）

(4) れきみん!サマーミュージアム

～プレイバック昭和と「なつのこども」～

夏休みの子ども向け企画として4日間開催した。学校との連携で、高知県立高知東工業高等学校に「東工業のものづくり教室」を引き続き実施してもらったほか、高知県立岡豊高等学校には「岡豊高校の手作りスイーツ販売」、高知大学地域協働学部には物部川DMO協議会と「ぼんぼん船をつくろう」などを担当してもらった。その他、高知県立美術館、いの町紙の博物館の協力を得て、充実した体験プログラムを構成できた。また、近森建治氏の協力による「ボンネットバス『れきみん号』出発!」は各日5回4日間実施し、バスの見学だけでなく周辺を実際に走り、エンジン音や振動、方向指示器の動きを体感しながら岡豊の景色・歴史を楽しめる企画となり、764名の参加者があった。

日程：令和元年7月26日(金) 10:00～16:00

- ① 10:00～16:00 もとちか君のレッツ・ペイント! ペーパーバッグ
- ② 10:00～16:00 土器を復元してみよう! / 古代の服を着てみよう!
- ③ 10:00～16:00 駄菓子屋さん
- ④ 10:00～15:30 むかしのくらし民家体験 蚊帳、石臼
- ⑤ 11:00～12:00 流行歌をレコードで聴こう
- ⑥ 14:00～14:30 企画展ミュージアムトーク
- ⑦ 15:00～16:00 戦地からの手紙 資料整理ワークショップ

(講師:石畑)

10:00～15:00 西島園芸団地キッチンカー

10:00～15:00 ドルチェかがみジェラート販売

8月4日(日) 10:00～16:00

- ⑧ 10:00～16:00 土器を復元してみよう! / 古代の服を着てみよう!
- ⑨ 10:00～16:00 葉っぱの不思議 葉脈標本と 5分でできる炭焼き体験 (講師:堀田幸生氏)
- ⑩ 10:00～16:00 駄菓子屋さん
- ⑪ 10:00～16:00 水てっぽうをつくろう (協力:奥ものべを楽しむ会)
- ⑫ 10:00～16:00 竹とんぼをつくろう (協力:土佐竹とんぼの会)

⑬ 10:00～12:00,13:00～16:00

みんなでゲーム!

⑭ 14:00～14:30 企画展ミュージアムトーク

10:00～15:00 ドルチェかがみジェラート販売

8月12日(月・祝) 10:00～16:00

⑮ 10:00～16:00 ゴー! ゴー! うちわ (協力:県立美術館)

⑯ 10:00～12:00,13:00～16:00

みんなでゲーム!

⑰ 10:00～12:00,13:00～16:00

鯨のバッジをつくろう

⑱ 10:00～13:00 昔ながらのこんにゃくと羽釜

ごはん

⑲ 10:30～11:30 れきみん探検 バックヤードツアー

⑳ 14:00～14:30 企画展ミュージアムトーク

11:00～15:00 美味しいもん屋台

8月24日(土) 10:00～16:00

㉑ 10:00～16:00 東工業のものづくり教室

㉒ 10:00～12:00,13:00～16:00

みんなでゲーム!

㉓ 10:00～12:00,13:00～16:00

デカルコマニー(転写) 絵の具でべったんこ

㉔ 10:00～12:00,13:00～16:00

紙すき体験(協力:いの町紙の博物館)

㉕ 10:00～11:00 民家体験! 夏 Version

10:00～15:00 岡豊高校の手作りスイーツ販売

10:00～15:00 ドルチェかがみジェラート販売

(中止)

4日間共通

㉖ 10:30～12:00,14:00～15:30

ぼんぼん船をつくろう

㉗ 11:00～14:00 射的

㉘ 10:30～,11:30～,13:30～,14:30～,15:30

～ボンネットバス「れきみん号」出発!

参加者数:3,883人(7月26日613人、8月4日1,141人、12日1,120人、25日1,009人)

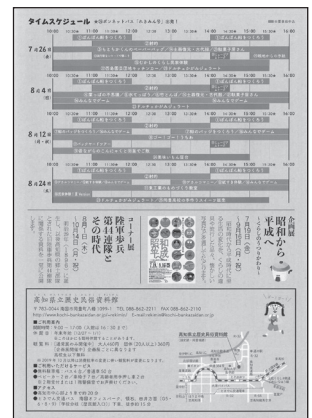
カルサポ:のべ29人



サマーミュージアム むかしのくらし民家体験蚊帳



チラシ(表面)



チラシ(裏面)

(5) れきみんのお正月

スペシャルプログラム「実演販売 土佐硯」と「吟詠と剣詩舞の共演」のほか、ぜんざいや抹茶のふるまい、ミニ講座やミュージアムトーク、コマ名人の池森猛氏による「コマまわし」、企画展「遠流の地 土佐」のプレ企画「遠流 de 歴ビン」など盛りだくさんなプログラムを2日と3日の両日に実施した。また、「新年記念撮影コーナー」を用意し、若武者もとちか君も随時登場した。なお、和服の来館者に観覧料の割引を行った。

令和2年1月2日(木)

- ① 9:00～12:00 新春 福びき (100人)
- ② 9:00～12:00 池森猛氏によるコマまわし (53人)
- ③ 10:00～16:00 実演販売・書きぞめ (120人)
- ④ 11:00～15:00 抹茶のふるまい (100人)
- ⑤ 13:30～14:00 正月飾りや干支の玩具のミュージアムトーク (11人)

令和2年1月3日(金)

- ① 10:00～16:00 ねずみ探し
- ② 10:00～11:00 土佐和紙でポチ袋 (40人)
- ③ 10:00～12:00 ぜんざいのふるまい (50人)
- ④ 13:00～14:00 吟詠と剣詩舞の共演 チーム 龍吟鳳舞 (100人)
- ⑤ 14:00～15:00 ミニ講座「土佐のお正月」(11人)

両日とも

「松ぼっくりでハリネズミ!」(計225人)、「武将になりきり!(甲冑体験)」(計41人)、「遠流 de 歴ビン!」(計88人)

入館者数計:1,140人(内訳:1月2日 519人、3日 495人)

カルサポ:のべ9人



れきみんのお正月 「遠流 de 歴ビン!」



れきみんのお正月 チラシ(表)

チラシ(裏)

(6) 長宗我部元親 RALLY9

毎年、秋～冬の観光周遊促進を目的に開催。今回は高知県の「リョーマの休日 自然&体験キャンペーン」に沿ったプログラムとして、「長宗我部切り絵体験」などの体験を当館で実施した。また、「れきみんのお正月」や企画展関連のワークショップなども盛り込み、広報と集客に相乗効果があった。

開催期間:令和元年12月20日(金)～令和2年2月24日(月・振休)

受付時間:9:00～16:30

■ワークショップ① (40人)

12月22日(日) 10:00～12:00、13:00～16:00

松ぼっくりでつくる「ツリー」or「お正月飾り」

■ワークショップ② (1月2日137人、3日88人)

1月2日(木)、3日(金)10:00～12:00、13:00～16:00

ハリネズミ年?松ぼっくりでつくるハリネズミ

■ワークショップ③ (16人)

1月12日(日) 10:00～13:00～

長宗我部切り絵体験

主催:長宗我部フェス実行委員会・南国市観光協会

参加者数:(スタンプラリー) 343人

(当館ワークショップ) 281人



長宗我部元親 RALLY チラシ

V 情報の発信

1 広報活動

当館では、館の認知度を高め、活動を広く外部へ発信し、観覧をはじめ、館の利用につなげるために企画展を軸として広報活動を行っている。本年度は、館広告と企画展等を主に広告媒体の利用を行い、来館者増を図った。

館全体の広報のため、館のリーフレット・『年間カレンダー』を観光案内所、旅館・ホテル等へ配布を行い、観光客の目にも触れるようにした。

新聞・テレビ・ラジオなど従来のメディアのみならず、館のHP更新を主とした広報も行った。他機関運営の情報掲載サイトの活用は限定的であった。

本年度は、昨年度から始めたSNS（Facebook, Twitter）による情報発信に館内の広報プロジェクトチームを中心に注力し、企画展やイベント等のお知らせ等においていち早い情報発信を行うことができた。

また、企画展ポスターなどの掲示協力者による「ポスター貼ります隊」には8名が登録し、本格的に始動した。

他に、（公財）高知県文化財団の印刷物「イベントガイド」に情報提供するなどのPR活動も行った。

(1) 広報誌『岡豊風日』、企画展ポスター等の送付先と件数

企画展ごとに以下のとおり印刷物を配布し、企画展等のPRを行っている。（各項目の数字は件数）

県内施設	48
県内マスコミ	16
県内大学	9
小・中・高等・特別支援学校、教育委員会	429
国立・県外博物館	254
県外マスコミ	35
県外大学	40
県外図書館	5
関係者等	62
史談会	13
観光、バス会社、道の駅等	155
デイケア等	134
企業等	19
官公庁、関係機関、評議員等	187
寄贈・寄託者、個人	363
（公財）高知県文化財団関係者	34
資料収集委員会、資料調査員	37
合計	1,840件

(2) 展示・催しなどの報道機関等への情報提供

- ・文化振興課を通じて県政記者室へ情報提供
- ・南国市内14校（全校）と高知市内一部の14校の小学校へ家庭数の企画展のちらし送付

2 マスコミほかによる情報掲載等

(1) 企画展

◆企画展共通広報

- ・（公財）日本博物館協会『博物館研究』の「もよおし」
- ・（株）吉川弘文館『日本歴史』
- ・県政だより『さんSUN高知』『県立施設のご案内』
- ・県庁電子掲示板
- ・（公財）高知県観光コンベンション協会 とさてらす 営業所デジタルサイネージ
- ・（公財）高知勤労者福祉サービスセンター会報誌「クンベル高知」
- ・『高知新聞』『こみゅっと』
- ・『高知新聞』『K+』
- ・『高知新聞』『ミリカ』
- ・こうちファミリーサポートセンター『ふあみサポ通信』
- ・（株）ほっとこうち『ほっとこうち』
- ・朝日エリアコム（株）『こじゃんと』
- ・（株）イベントバンク WEBサイト「イベントバンク」
- ・弘文印刷（株）WEBサイト「高知イーブックス」
- ・（株）BTCompanyWEBサイト「美術手帖」

◆土佐・木の民具ものがたり

1 報道機関

- ① 4/30 『高知新聞』朝刊「土佐に多彩な木の文化」
- ② 6/5 取材 RKC高知放送
- ③ 6/6 『高知新聞』朝刊「木の民具展」に寄せて（梅野執筆）

2 その他

- ① 5/1 （株）アドブレーション『こうち探検ミュージアム』5.6月号 Vol.73

- ② 5月 （一社）南国市観光協会 HP ほか

◆昭和から平成へーくらしのうつりかわりー

1 報道機関

- ① 7/30 『高知新聞』朝刊「昭和の日用品振り返る」
- ② 8/1 RKCラジオカー生中継（梅野出演）
- ③ 8/4～10 KSSさんさんテレビ「イベントガイド」告知
- ④ 8/5 収録 RKC高知放送「伝言板」（梅野出演）
- ⑤ 8/7 KUTV テレビ高知「イブニング高知」（曾我出演）
- ⑥ 8/9 FM高知「Pop-Ups」コーナー（曾我出演）
- ⑦ 8/15 FM高知「ステーションらんでぶ〜」（曾我出演）
- ⑧ 8/24 RKC高知放送昼のニュース（梅野出演）
- ⑨ 9/1～7 KSSさんさんテレビ「イベントガイド」告知
- ⑩ 9/3 『毎日新聞』高知版「時代を彩る品々600点」
- ⑪ 9/5 『高知新聞』朝刊「企画展「昭和から平成へ」に寄せて①電気炊飯器 家事の在り方変える」（曾我執筆）
- ⑫ 9/6 『高知新聞』朝刊「企画展「昭和から平成へ」に寄せて②電気冷蔵庫 食生活に大きな

変革」(梅野執筆)

- ⑬ 9/7 『高知新聞』朝刊「企画展「昭和から平成へ」に寄せて③衣類 手織りから既製品へ」(梅野執筆)
- ⑭ 9/10 『高知新聞』朝刊「企画展「昭和から平成へ」に寄せて④電話機 半世紀で大きな変化」(曾我執筆)
- ⑮ 9/11 『高知新聞』朝刊「企画展「昭和から平成へ」に寄せて⑤学用品 入学時の定番アイテム」(曾我執筆)
- ⑯ 9/12 『高知新聞』朝刊「企画展「昭和から平成へ」に寄せて⑥観光ブーム 部屋に張ったペナント」(曾我執筆)
- ⑰ 9/13 『高知新聞』朝刊「企画展「昭和から平成へ」に寄せて⑦紙芝居「マンガ以前」の娯楽」(梅野執筆)

2 その他

- ① 8月 とさでん交通(株) 経営企画室 Twitter

◆開創700年記念 吸江寺

1 報道機関

- ① 6/13 『高知新聞』朝刊「吸江寺創建700年祝い法要」
- ② 10/4～12/1 KSSさんさんテレビ「イベントガイド」告知
- ③ 10/24 KSSさんさんテレビ「さんさんPickUp II」(「グッディ」内OA)
- ④ 11/8 『高知新聞』朝刊「「海南の名刹」寺宝一堂に」

2 その他

- ① 10/4 (株)朝日新聞出版『歴史道』Vol.6
- ② 10月 (公財)高知県観光コンベンション協会「201910～202003パンフレット」
- ③ 11/1 (株)アドブレーション『こうち探検ミュージアム』11.12月号 Vol.76号
- ④ 11/6 (株)朝日新聞出版『歴史人 かわら版』

◆遠流の地 土佐

1 報道機関

- ① 1/18 『高知新聞』朝刊「「遠流の地 土佐」歴史探る」
- ② 1/28 『高知新聞』朝刊「「遠流の地 土佐」展に寄せて1 古代 伊予回りで幡多へ」(石畑執筆)
- ③ 1/29 『高知新聞』朝刊「「遠流の地 土佐」展に寄せて2 中世 中央の敗者への思慕」(明治大学教授清水克行氏執筆)
- ④ 1/30 『高知新聞』朝刊「「遠流の地 土佐」展に寄せて3 近世 大名に罪人管理責任」(石畑執筆)
- ⑤ 1/31 『高知新聞』朝刊「「遠流の地 土佐」展に寄せて4 近代 監獄から北海道開拓へ」(九州大学医学歴史館学芸員赤司友徳氏執筆)
- ⑥ 2/13 『京都新聞』「土佐と京 流刑の歴史」
- ⑦ 3/21 RKC高知放送夕方ニュース

2 その他

- ① 12/1 (株)宮帯出版社『刀剣春秋』810号
- ② 12/25 (株)クリケット『季刊高知』75号

(2) コーナー展ほか

◆コーナー展「長宗我部家の外交官」

- ① 5/2 『高知新聞』朝刊「“外交官”親泰の魅力探る」

◆コーナー展「陸軍歩兵第44連隊とその時代」

- ① 7月 高知県庁電子掲示板
- ② 8月 『高知新聞』「こみゅっと」
- ③ 8月 朝日エリアコム(株)『こじゃんと』8月号
- ④ 9/12 『高知新聞』「ミリカ」9月号

◆コーナー展「干支の玩具 子」

- ① 1/8 『朝日新聞』高知版「「子」の郷土玩具約100点を紹介」
- ② 1/22 KSSさんさんテレビ「プライムこうち」

◆コーナー展「おひなさま」

- ① 2/5 KUTV テレビ高知「からふる」
- ② 2/26 『讀賣新聞』高知版「おひなさま 地域色豊か」

(3) 館全体

1 報道機関

- ① 4/4 『高知新聞』朝刊「土佐の食1GP6、7日」
- ② 4/7 『高知新聞』朝刊「土佐の食1GP開幕」
- ③ 4/8 『高知新聞』朝刊「「牛乳ジェラート」初V」
- ④ 5/17 『高知新聞』朝刊「週末「長宗我部」イベント」
- ⑤ 5/19 『高知新聞』朝刊「長宗我部フェス10年」
- ⑥ 5/19 『朝日新聞』高知版「長宗我部フェス 発砲音響く火縄銃実演」
- ⑦ 5/20 『毎日新聞』朝刊「長宗我部氏 歴史ファン魅了」
- ⑧ 8/7 取材 KCB高知ケーブルテレビ「御城印スタンプラリー」
- ⑨ 1/21 『讀賣新聞』夕刊「史書を訪ねて 武市瑞山関係文書」
- ⑩ 3/28 『高知新聞』朝刊「県立歴史館長に福田氏が就任へ」
- ⑪ 3/31 『高知新聞』朝刊「電子保存 人員、財源の壁」

2 その他

- ① 4/1 高知市ちらし「高知市長寿手帳を使ってぜひお出かけください」
- ② 4/5 (株)小学館『宮尾登美子電子全集』第16巻「高知観光ガイド」
- ③ 4/25 (株)ほっとこうち『ほっとこうち』「第10回長宗我部フェス」
- ④ 4/26 (株)リクルート『ホットベッパ―5月号』
- ⑤ 4月 (株)JTBパブリッシング『ココミル四国』
- ⑥ 4月 (公財)高知県観光コンベンション協会「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン」ガイドブック
- ⑦ 4月 (公財)高知市観光協会『教育旅行ガイドブック』
- ⑧ 5/25 (株)アイクコーポレーション『すまいズ高知6月号』
- ⑨ 5/31～ 表示灯(株)JR高知駅構内デジタルサインネージ
- ⑩ 5月 南国市『広報なんこく』

- ⑪ 6月 (株)昭文社『まっふるマガジン高知』
- ⑫ 8月 (一社)南国市観光協会 HP
- ⑬ 10/1 (公財)高知県観光コンベンション協会『MY 遊バスガイドブック』
- ⑭ 10/1 高知県自然・体験型キャンペーン実行委員会事務局『リョーマの休日公式ガイドブック Vol.3』
- ⑮ 10/1～9/30 ミュージアム 88 カードラリー in 四国実行委員会『ミュージアム 88 カードラリー in 四国』
- ⑯ 10月 西日本旅客鉄道(株)WEBサイト「JR 西日本 お出かけネット」
- ⑰ 10月 ヤフー(株)WEBサイト「Yahoo!ロコ」
- ⑱ 11/10 ぴあ(株)『図解でわかる 日本の名城』
- ⑲ 12月 (株)旅行読売出版社WEBサイト「たびよみ」
- ⑳ 1月 国民健康保険団体連合会『国保だより』1月号
- ㉑ 1月 (一社)南国市観光協会『nankokuグルメガイド』
- ㉒ 1月 (一社)日本自動車連盟高知支部「JAFPLUS」1月号
- ㉓ 1月～(株)高陽堂印刷こうちドン!事業部 WEB サイト「高知のクチコミナビ こうちドン!」
- ㉔ 3/13 ぴあ(株)『戦国武将ぴあ』
- ㉕ 3月 (株)博報堂ケトル WEB サイト「博報堂ケトル」
- ㉖ 3月 (株)JTB パブリッシング『ココミル四国』
- ㉗ 通年 (株)ナビタイムジャパンアプリ「NAVITIME」ほか
- ㉘ 通年 (公財)高知県観光コンベンション協会「トサコレ!」
- ㉙ 通年 (公財)高知県観光コンベンション協会「高知県観光パンフレット こうちじん」
- ㉚ 通年 土佐くろしお鉄道(株)「ごめん・なはり線時刻表 2019」

◆れきみんの日

- ① 4/25 『高知新聞』「K+」4月号
- ② 4月 『高知新聞』「こみゅっと」
- ③ 4月 (一社)物部川 DMO 協議会チラシ
- ④ 4月 (公財)高知県観光コンベンション協会 とさてらす営業所デジタルサイネージ
- ⑤ 4月 県内文化施設 6 施設へチラシ計 270 枚配布
- ⑥ 4月 文化振興課を通じて県内報道機関へ
- ⑦ 4月 岡豊地区のチラシ回覧時にチラシ計 1,407 枚配布
- ⑧ 5/1 高知県県政だより『さん SUN 高知』5月号
- ⑨ 5月 南国市『広報なんこく』5月号
- ⑩ 5月 (一社)南国市観光協会 HP ほか

◆れきみん!サマーミュージアム

- ① 7/11 『高知新聞』「ミリカ」7月号
- ② 7/25 『高知新聞』「K+」8月号
- ③ 7/25 (株)ほっとこうち『ほっとこうち』7月号
- ④ 7月 (一社)物部川 DMO 協議会『わくわく号』
- ⑤ 7月 朝日エリアコム(株)『こじゃんと』7月号

- ⑥ 7月 『高知新聞』「こみゅっと」
- ⑦ 8/13 RKC 高知放送ラジオ「あさドレッ!わいど」(岩本出演)
- ⑧ 8月 南国市『広報なんこく』8月号
- ⑨ 8月 (株)暮らしの情報社『暮らしの情報』8月号
- ◆れきみんのお正月
- ① 12/25 『高知新聞』「K+」
- ② 12/30 『高知新聞』
- ③ 12/31 『読売新聞』高知版「県内の催し」
- ④ 12月 『高知新聞』「こみゅっと」
- ⑤ 2月 (公財)高知県観光コンベンション協会 とさてらす営業所チラシ
- ⑥ 12月 JR 高知駅デジタルサイネージ
- ⑦ 12月 朝日エリアコム(株)『こじゃんと』12月号
- ⑧ 12月 高知県自然・体験型キャンペーン実行委員会事務局 SNS「リョーマの休日」
- ⑨ 1/1 NHK 高知放送局ニュース
- ⑩ 1月 (一社)日本自動車連盟高知支部「JAFMate」1月号
- ⑪ 1月 南国市『広報なんこく』1月号

◆前田博史写真展「海の処方箋～交わる場所～」

- ① 3/26 『朝日新聞』高知版「インフォ高知」
- ② 3/29 『高知新聞』朝刊「前田博史さん(高知市)写真展 県立歴史館」
- ③ 3月 (公財)高知県観光コンベンション協会 とさてらす営業所デジタルサイネージ
- ④ 3月 (公財)高知県観光コンベンション協会 とさてらす営業所チラシ
- ⑤ 3月 株式会社BTCompanyWEB サイト「美術手帖」
- ⑥ 3月 (株)イベントバンク WEB サイト「イベントバンク」

3 IT(情報技術)による情報発信

(1) 館公式ホームページ

1999年11月より(公財)高知県文化財団の一員として館の公式ホームページを開設している。掲載項目は「お知らせ」「展示と催し」「ご利用について」「刊行物」「国史跡・岡豊城跡」「図録・グッズ」「旧味元家住宅主屋」「その他のメニュー」「リンク」「ブログ」「プライバシーポリシー」「サイトマップ」「更新履歴」「お問い合わせ(メール)」「Facebook」「Twitter」。また、平成22年度末よりトップページと一部項目については外国語(英語・中文(簡体字)・中文(繁体字)・ハンゲル)対応ページ、4言語版の館リーフレットのPDFファイルを掲載している。

ホームページアドレスは次のとおり。

<http://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~rekimin/>

◆ホームページの掲載・更新

合計 50 回更新

◆ホームページアクセス数

① 2000.5.26～2001.3.31 6,460 件

- ② 2001. 4. 1 ~ 2001.10.31 6,683 件 (累計 13,143 件)
- ③ 2001.11. 1 ~ 2002. 4.24 6,095 件 (累計 19,238 件)
- ④ 2002. 4.25 ~ 2002.10.31 8,429 件 (累計 27,667 件)
- ⑤ 2002.11. 1 ~ 2002.11.12 528 件 (累計 28,195 件)
- ⑥ 2002.11.13 ~ 2003. 2.19 4,607 件 (累計 32,802 件)
- ⑦ 2003. 2.20 ~ 2003. 3. 8 975 件 (累計 33,777 件)
- ⑧ 2003. 3. 9 ~ 2003. 3.31 962 件 (累計 34,739 件)
- ⑨ 2003. 4. 1 ~ 2003. 6. 6 3,979 件 (累計 38,718 件)
- ⑩ 2003. 6. 7 ~ 2003.10. 2 10,412 件 (累計 49,130 件)
- ⑪ 2003.10. 3 ~ 2004. 2.14 10,746 件 (累計 59,876 件)
- ⑫ 2004. 2.15 ~ 2004. 3.31 2,076 件 (累計 61,952 件)
- ⑬ 2004. 4. 1 ~ 2005. 3.31 19,614 件 (累計 81,566 件)
- ⑭ 2005. 4. 1 ~ 2006. 3.31 28,042 件 (累計 109,608 件)
- ⑮ 2006. 4. 1 ~ 2007. 3.31 23,093 件 (累計 132,701 件)
- ⑯ 2007. 4. 1 ~ 2008. 3.31 24,084 件 (累計 156,785 件)
- ⑰ 2008. 4. 1 ~ 2009. 3.31 26,654 件 (累計 183,439 件)
- ⑱ 2009. 4. 1 ~ 2010. 3.31 16,114 件 (累計 199,553 件)
- ⑲ 2010. 4. 1 ~ 2011. 3.31 28,316 件 (累計 227,869 件)
- ⑳ 2011. 4. 1 ~ 2012. 3.31 21,226 件 (累計 249,095 件)
- ㉑ 2012. 4. 1 ~ 2013. 3.31 32,290 件 (累計 281,385 件)
- ㉒ 2013. 4. 1 ~ 2014. 3.31 31,156 件 (累計 312,541 件)
- ㉓ 2014. 4. 1 ~ 2015. 3.31 36,020 件 (累計 348,561 件)
- ㉔ 2015. 4. 1 ~ 2016. 3.31 40,981 件 (累計 389,542 件)
- ㉕ 2016. 4. 1 ~ 2017. 3.31 43,274 件 (累計 432,816 件)
- ㉖ 2017. 4. 1 ~ 2018. 3.31 44,673 件 (累計 477,489 件)
- ㉗ 2018. 4. 1 ~ 2019. 3.31 35,020 件 (累計 512,509 件)
- ㉘ 2019. 4. 1 ~ 2020. 3.31 40,387 件 (累計 552,896 件)

令和元 (平成 31) 年度アクセス数 40,387 件
 累計アクセス数 552,896 件

◆ホームページリンク

現在当館 HP 掲載のリンク先は、高知県の HP、(公財) 高知県文化財団、南国市観光協会のほか、高知県内の観光施設および文化施設 11 件、高知県外の観光施設および文化施設 7 件、その他の団体 4 件の計 25 件となっている。(当館から外部ホームページへのリンクは博物館等のほかは認めていない。)

本年度、外部から当館 HP へのリンク申請は 0 件であった。

(2) SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) の利用

平成 31 年 1 月 3 日より「高知県立歴史民俗資料館」のアカウントで館公式 Facebook と Twitter による情報発信を開始した。企画展をはじめとする館主催の催しや岡豊山歴史公園等をテーマに SNS の即時性を活かして情報発信を行っている。

4 広告

(1) 企画展

◆土佐・木の民具ものがたり

- ① 4/25 (木) 『朝日新聞』「ニッポン 2019 まるごと高知」9.3 × 5.2cm

- ② 5/12 (日) RKC 高知放送ラジオ「中四国ライブネット」

◆昭和から平成へーくらしのうつりかわり

- ① 8/ 5(月)~18(日) JR 高知駅デジタルサイネージ

◆開創 700 年記念 吸江寺

- ① 10/ 3 (木) 『高知新聞』朝刊モノクロ半 5 段
- ② 10/25 (金) 『高知新聞』朝刊モノクロ半 5 段
- ③ 10/ 4 (金) (株)朝日新聞出版『歴史道』Vol.6 28.4 × 21.0cm

(2) 館全体・その他

- ① 4/5 (金) 『高知新聞』朝刊「第 10 回岡豊山さくらまつり」
- ② 4/30 (火) 『高知新聞』れきみんの日チラシ折込 一宮、大津、一宮中町・西町地区チラシ 5,190 枚
- ③ 4 月 (株)JTB パブリッシング『るるぶ四国'19』
- ④ 7 月 (株) JTB パブリッシング『るるぶ FREE 高知』2019 年夏・秋号
- ⑤ 7 月 『高知新聞』れきみん! サマーミュージアムチラシ折込岡豊、潮見台乙、南国桧垣、後免、十市、前浜、立田地区チラシ 6,610 枚
- ⑥ 8/1 ~ 31 (株)デイリー・インフォメーション『うんこ漢字ドリル夏休み課外学習』
- ⑦ 8 月 (株)昭文社『まっぶる四国八十八箇所』
- ⑧ 12/23 (月) ~ 1/5 (日) JR 高知駅デジタルサイネージ
- ⑨ 12/27 (金) 『高知新聞』れきみんのお正月チラシ折込 後免・潮見台乙・南国桧垣・岡豊・立田地区 7,660 枚
- ⑩ 1/ 1 (水) 『高知新聞』朝刊「謹賀新年 四国霊場第三十八番 足摺山 金剛福寺 令和 2 年春から初見高知県立歴史民俗資料館にて金剛福寺展を開催予定」
- ⑪ 2 月 (株) JTB パブリッシング『るるぶ高知 四万十'21』
- ⑫ 2 月 (株) JTB パブリッシング『るるぶ FREE 高知』2020 年
- ⑬ 3/1 ~ 10/30 とさでん交通(株)『旅たび高知』30 号

5 他機関との連携、様々な機会をとらえた情報発信

(1) 他機関と連携した PR

- ① 6/1 ~ 6/30 ジェットスター・ジャパン (株)・高知県「LCC 高知 - 大阪 (関西) 路線モニターツアー」観覧料免除
- ② 6/1 ~ 2/29 (公財) 高知市観光協会「楽! 楽! 高知で泊まるきキャンペーン .Ver2」への参画
- ③ 6/27 ~ 2/2 高知県観光振興部観光政策課「ニッポン城めぐり 土佐の城御城印ラリー」への参画

- ④ 12/20～2/24 長宗我部フェス実行委員会・(一社) 南国市観光協会「長宗我部 RALLY 9」ワークショップなど開催
- ⑤ 2/1～3/29 高知県自然・体験型キャンペーン実行委員会事務局「リョーマの休日 春のおでかけキャンペーン！」ポイントシール配布
- ⑥ 2/22～3/28 高知県自然・体験型キャンペーン実行委員会事務局「6つの物部ミッションをクリアせよ！スタンプラリー」への参画

(2) 他機関主催イベントなどの場での PR

- ① 5/4 (土) 創造広場アクトランド「創造広場アクトランド4周年祭」へ館マスコットキャラクター「もとちか君」派遣
- ② 5/19 (日) 長宗我部まつり実行委員会「長宗我部まつり」へ館マスコットキャラクター「もとちか君」派遣
- ③ 6/16 (日) (一社) 南国市観光協会「日曜日」(高知市)にて館のオリジナルグッズ販売
- ④ 9/7 (土),8 (日) (一社) 高知県東部観光協議会「2019 高知フェア in 海遊館」にて甲冑体験・館のオリジナルグッズ販売
- ⑤ 9/14 (土),15 (日) ご当地キャラまつり in 須崎実行委員会「ご当地キャラまつり in 須崎 6TH」へ館マスコットキャラクター「もとちか君」派遣・オリジナルグッズ販売
- ⑥ 10/22 (火・祝) (一社) 物部川 DMO 協議会「ものべがわフェスタ 2019」にて甲冑体験
- ⑦ 11/2 (土),3 (日) まんさい実行委員会「こうちまんがフェスティバル 2019」へ館マスコットキャラクター「もとちか君」派遣・館のオリジナルグッズ販売
- ⑧ 11/9 (土) 大野川合戦まつり実行委員会「大野川合戦まつり」にて館のオリジナルグッズ販売

◆ 「もとちか君」着ぐるみ貸出

2 件

◆ 「もとちか君」デザイン使用許可

4 件

6 広報プロジェクトチームの活動

平成から令和へと改元されたこととともない、5/1～5/31の期間、2階エントランスホールに「来館記念撮影コーナー」を職員手作りのフォトプロップスとともに設置し、来館者による撮影・SNS等発信の機会と場を提供した。この期間中の5月2日には高知県のマスコットキャラクターのくろしおくんが来館し、企画展「土佐・木の民具ものがたり」の会場他から来館促進のための情報発信を行った。

また、「ポスター貼ります隊」の登録隊員7名8ヶ所

によるポスター掲示による企画展等の広報活動を行った。

隊員の登録は年度毎としており、次年度以降も募集し、県民密着・参加型の広報活動の一環として定着と継続を図りたい。



令和元年 5月 来館記念撮影コーナー



令和元年 5月 2日 (木) くろしお君来館

吸江寺

海南の名刹、吸江寺。

夢窓疎石が開創した高知市五台山の麓に位置する吸江寺は、中世は頼朝氏や長宗我部氏、江戸時代には土佐藩主山内家とつながりをもち隆盛しました。明治時代の廃仏毀釈により廃寺となるものの、本山妙心寺から派遣された少林僧侶によって再興され現在まで法灯を守っています。本館は重要文化財を含む多彩な資料で当寺の歴史を知られるべき寺を「帯」でご紹介します。

吸江庵と結んだ夢窓疎石

開創700年記念 企画展

吸江寺

令和元年 10/4～12/1

会期中無休

9時～17時
(入館は16時30分まで)

【観覧料】
大人(18歳以上)700円
団体(20名以上)560円
高校生以下/高知・高知市出身者
無料(中学生以下は小学生と同様)
障がい者(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷等障害者手帳)無料(要予約)
そのほか1名1名別料金

【関連企画】 記念講演
『吸江寺について』
10月5日(土)14時～16時
講師:北江守雄 小幡文彦
定員130名 要予約 要観覧券

高知県立歴史民俗資料館 〒780-0044 南国市岡豊町八幡099-1
TEL:088-862-2211 FAX:088-862-2110 <http://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~rekimn>

令和元年 10月 3日 (木) 『高知新聞』朝刊半5段

Ⅵ ネットワーク

当館は、県内外の博物館、立地する岡豊山周辺、民具を保管する香美市物部町などさまざまな施設や地域と連携して事業を行っている。今年度特筆すべきは、四国地域史研究協議会と合同で開催したシンポジウム「豊臣政権下の土佐」の実施であろう。長宗我部氏の研究に力を入れる当館の方針にも最適のテーマで、きわめて専門的な内容に県内や四国をはじめ日本各地から多数の参加研究者が集まった。そのほか、「四国地区博物館協議会」や「こうちミュージアムネットワーク」などの博物館同士の連携、「土佐のまほろば地区振興協議会」や「旧大柝高校民俗資料一般公開」など地域との連携、その他の共催事業などについても記す。

1 日本博物館協会

日本博物館協会は、博物館に関する諸事業の実施を通じて、博物館の健全な発達を図り、社会教育の進展に資するとともに、我が国の教育、学術及び文化の発展に寄与することを目的として活動している組織である。当館は維持会員として入会し、四国支部に所属している。四国支部の総会は四国地区博物館協議会の総会とあわせて5月20日に行われている（次項参照）。

平成25年4月に公益財団法人化して以降に参与の制度が設けられており、当館も参与になっているが、7月2日の令和元年度参与会は欠席した。また本年度は第25回ICOM（国際博物館会議）京都大会が、9月1日～7日に開催され、9月3・4日に梅野が参加し『岡豊風日』108号に「交流の場としての博物館」と題し見聞記を書いた。1月30・31日に徳島県大塚国際美術館で開催された「令和元年度研究協議会テーマ1」に西山が出席した。テーマは「新たな来館者対策～入館者増のための方策」であった。

2 四国地区博物館協議会

四国地区博物館協議会とは、四国にある美術館、博物館、動物園、水族館が集まり、博物館事業の発展のために話し合いを進めている協議会である。

四国4県から公立・私立問わず77館が加盟し、年に1回、総会を開いて情報を交換している。

平成30・31年度は香川県立ミュージアムが会長館となり、令和元年5月20日（月）・21日（火）に香川県立ミュージアムにおいて役員会・総会・講演会・研修等が開催された。（担当 岡本・西山）

令和元年5月20日（月）

- 役員会 11:00～12:00
- 総会 13:30～16:30
- 議題 平成30年度事業報告、決算報告及び監査報告
令和元年度事業計画及び予算
ICOM京都大会への参加補助について
その他
入会館及び退会館について

- 事例報告 演題「就学前施設との連携事業－『アートの日』の取り組みから－」
講師 亀井幸子氏（徳島県立近代美術館）
- 事例報告 演題「地域ゆかりの歴史資料を活用した学習プログラム開発－香川ミュージアム活用研究会の取り組みから－」
講師 藤田順也氏（香川県立ミュージアム）

令和元年5月21日（火）

- 研修 9:45～11:00
- 講演会 演題「日本博物館協会本部の事業及び博物館を取り巻く全国的な状況について」
講師 半田昌之氏（公益財団法人日本博物館協会 専務理事）
- 視察 11:00～12:00 香川県立ミュージアム 特別展示室（2階）
- 内容 特別展「自然に挑む 江戸の超グラフィック－高松松平家博物図譜ほか」
展示解説 御厨義道氏（香川ミュージアム）

3 こうちミュージアムネットワーク

同ネットワークは、県内の博物館等の文化施設及び行政・教育機関が、情報共有や研修会等の開催を通して職員の資質向上を図り、文化施設の活性化及び県民への文化的サービスの提供を促進することを目的に、平成15年度に発足し、平成24年度からは独立した組織として活動を行っている。当館は幹事館として参加している。

●愛媛県における被災書籍の救援活動

平成30年（2018）7月に発生した西日本豪雨で被災した愛媛県宇和島市の大乘寺所蔵資料を昨年度に引き続き保存処置を行った。昨年度作業が未完了であったアルバム・写真類について、資料の撮影や、付着した泥・カビのクリーニングなどを施した。こうちミュージアムネットワークの主催で当館からも6名が作業に参加した。作業終了後の9月に大乘寺へ資料を返却して、昨年度から続いた資料レスキュー業務が終了した。

本年度は下記の会合等や作業に参加した。

- ①総会（平成31年4月16日（火）、
場所：高知県立高知城歴史博物館）
- ②情報交換会（平成31年4月16日（火）、
場所：高知県立高知城歴史博物館）
- ③第1回幹事会（令和元年5月22日（水）、
場所：高知県立高知城歴史博物館）
- ④大乘寺所蔵アルバム カビ等除去作業（令和元年7月30日（火）・31日（水）、場所：高知県立高知城歴史博物館）
- ⑤津波の記憶を刻む文化遺産－寺社・石碑データベース関連ワークショップ（令和2年1月27日）

(月)、場所：高知県立高知城歴史博物館)

⑥第3回幹事会(令和2年2月12日(水)、場所：高知県立高知城歴史博物館)

(担当 石畑)

4 土佐のまほろば地区振興協議会

本年度は、土佐のまほろば地区振興協議会の会員をガイドに「土佐のまほろばウォーク」を「龍馬パスポートⅢ協賛体験プログラム」(高知県観光コンベンション協会主催)及び「高知家健康パスポート」(高知県健康長寿政策課主催)の指定イベントとして、平成31年4月16日(火)、令和元年5月9日(木)、10月23日(水)、11月21日(木)に実施した。当館を起点として東西南北の史跡をめぐるコースで、いずれも定員を上回る申し込みがあり好評であった(「IV教育普及」参照)。

また、11月29日(金)午前、県道入り口から岡豊山擁壁部分にパンジーやビオラなど450株を同協議会の女性部8名と当館職員で植栽した。明るい色彩は年末年始の来館者の目を楽しませた。

さらに、「岡豊山さくらまつり」、「長宗我部フェス」、「れきみん!サマーミュージアム」などのイベントにも、実行委員やボランティアとして積極的に参画し、当館と地域住民が一体となった活動・取組みとなっている。(担当 総務事業課)



植栽の様子

5 南国市立岡豊ふれあい館(公民館)

令和元年11月16日(土)・17日(日)、地域からの要望を受け、「第10回岡豊ふれあい総合文化祭」において展示を行った。長宗我部氏や企画展の紹介のほか岡豊別宮八幡宮所蔵作品についてもパネルで紹介した。

また、17日(日)には、当館石畑が「長宗我部元親と天下人」をテーマに講演を行った。地元の方々が大変熱心に聴講及び見学されており、地域の歴史への関心が高かった。(担当 総務事業課)



当館の展示コーナー

6 第12回四国地域史研究連絡協議会大会・高知県立歴史民俗資料館シンポジウム「豊臣政権下の四国」

日時：令和元年12月1日(日)10:30~16:50

場所：当館多目的ホール

主催：四国地域史研究連絡協議会・高知県立歴史民俗資料館

後援：地方史研究協議会・高知海南史学会・こうちミュージアムネットワーク・高知人文社会科学会・土佐地域史研究会・徳島地方史研究会・香川歴史学会・香川へんろ研究会・東かがわ歴史民俗資料館友の会・三豊史談会・伊予史談会・愛媛資料ネット・愛媛大学「四国遍路と世界の巡礼」研究会

10:30 開会行事 館長挨拶、趣旨説明 津野倫明氏(高知大学)

10:40~11:20 報告1 石畑匡基(高知県)「豊臣期土佐における武家奉公人—中間・小者を素材として—」

11:20~12:20 昼休み

12:20~13:00 報告2 森脇崇文氏(徳島県)「慶長出兵〜関ヶ原合戦期における蜂須賀家政」

13:00~14:00 報告3 御厨義道氏(香川県)「豊臣政権下の生駒氏の支配体制」

13:50~14:30 報告4 山内治朋氏(愛媛県)「豊臣直臣の伊予入部と支配」

14:35~15:55 基調講演 中野等氏(九州大学)「豊臣政権下の四国」

16:00 パネルディスカッション 司会 津野倫明氏
16:50 閉会

内容：四国4県の「地域史研究団体」によって組織された四国地域史研究連絡協議会は毎年「四国は一つ」を合い言葉に研究会大会を開催している。本年は、共同主催により、高知県立歴史民俗資料館シンポジウムとして大会を開催した。四国各県の代表者が報告をしたほか、基調講演「豊臣政権下の四国」として九州大学大学院中野等教授にご講演をいただいた。

参加者：90名



ちらし



シンポジウム「豊臣政権下の四国」

7 旧大栃高校の活用

平成23年6月から旧大栃高校の体育館（906.95㎡）と多目的棟3階格技場（412.8㎡）に当館所蔵の民俗資料の一部を保管している。旧大栃高校の活用を促進するため、平成24年9月からは地域と連携して「いざなぎ流と物部川流域の文化を考える会」を発足させ、調査研究、公開普及事業、情報発信などを実施してきた。

本年度は旧大栃高校の民俗資料一般公開の実施と、共催・後援事業を実施した。（担当 梅野）

①第8回旧大栃高校民俗資料一般公開

日 時：令和元年11月16日(土)・17日(日)10:00～16:00

場 所：旧大栃高校 体育館・多目的棟3階格技場・1階食堂・1階廊下・相撲場

主 催：高知県立歴史民俗資料館<(公財)高知県文化財団>

共 催：いざなぎ流と物部川流域の文化を考える会

内 容：本年の一般公開は、担当者が1名に減ったこと、およびその担当者が春と夏の企画展を担当していたため準備が遅れ、当初の9月開催予定を11月に遅らせて実施した。また日程変更などの理由で、第7回ではご協力頂いた県立大や古物好きの会など、これまで旧大栃

高校一般公開を支えてきたメンバーが今回は参加できなくなり、急遽春の企画展「土佐・木の民具ものがたり」のエッセンスを物部でも開催するという方向性とした。昨年的一般公開やれきみんの日にご協力頂いた大工の方々と地元の大工の方々に依頼して、大工の実演を中心にした企画を行った。場所は従来地域の方への聞き取り調査を行ってきた体育館入り口付近のスペースを開けて、近くに大工道具を展示した。また、前回まで使用してきた農業実習室が使えなくなったため、藁草履作りを相撲場の板の間で実施することにし、徳島県木頭地区の太布織りも展示・実演して頂き、体験コーナーを維持した。また、いざなぎ流企画の常連である山崎明さんと物部の屋号研究で平尾賞を受賞した楠瀬慶太さんの研究成果を展示させて頂き、第5回や6回で上映した高知工科大学の村井さんが撮影したドローンによる物部の集落の映像をリバイバルし、「物部の歴史と文化」を一つの柱にした。1階物産コーナーも、地域の方々に物部特産のけんか餅を販売して頂き、好評だった。宣伝不足から入場者は少なかったが、常連の熱心な参加者の姿が見られ、単にイベントとして楽しんでもらうのではなく、実演の方々と参加者の交流があちこちで見られ、普通のイベントとは異なる一般公開の意義を再確認できた。その魅力をどのように広げていくかが今後の課題である。

参加者：159人(16日=体育館78人、格技場37人
17日=体育館81人、格技場45人)

※集計は体育館入場者分による

図書コーナー 49冊

第8回旧大栃高校民俗資料一般公開 企画一覧

名称	備考	担当	開催時間	会場
実演と体験	①草履・ワラジ作り	大石誠慎氏	16日10:30～15:00 (17日は休止)	相撲場
	②大工(カンナ掛け)	小松久弥氏・慎吾氏	両日10:30～12:00、 13:00～15:30	体育館
	③大工(チョウナ・ハツリ)	山田智幸氏・田中重治氏	両日10:30～12:00、 13:00～15:30	
	④大工(チョウナと継手)	萩野貴昭氏・公文陽一氏	16日10:30～12:00、 13:00～15:30	
	⑤阿波木頭の太布作り	玄番真紀子氏	両日13:00～14:00	体育館
映像上映	「物部空中散歩」 (上映時間 約7分)	撮影：高知工科大学	両日10:00～16:00 (繰り返し上映)	体育館
展示	物部の屋号	楠瀬慶太氏提供	両日10:00～16:00	多目的棟1階廊下
	物部の家の歴史 －山崎家を中心に－	山崎明氏	両日10:00～16:00	
	木の民具と加工用具		両日10:00～16:00	
みどころガイドツアー		梅野	両日13:30～14:30	
物産販売	けんか餅、ちらし寿司、ゆずマー マレード、塩の道弁当(予約制) などの販売	ポンド・エ・トッティ、塩の道 地域支援員 近藤かおり氏	両日10:30～15:00 (けんか餅は17日のみ)	食堂



ちらし(表)



ちらし(裏)



ハツリ実演 11月16日



体育館風景 11月17日



カンナ削り体験 11月16日



太布織り実演 11月16日



写真展示 11月16日



地場産品の販売 11月17日



楠目小の民具見学(旧大柵高校)11月21日

②小学校等の見学

1. 9月5日(木) 高知県立大学「地域学実習I」15名、引率2名 (梅野・西田)
2. 10月21日(月) 香美市立香長小学校3、4年生25人と引率教員3名 (梅野)
3. 11月2日(土) 高知県立大学「地域学実習I」15名、引率5名。香美市物部町の民具について～旧物部村の歴史と産業、人々の暮らし～ (梅野)
4. 11月21日(木) 香美市立楠目小学校3年生26人と引率教員3人 (西山・式地)
5. 11月28日(木) 香美市ふれんどるーむ 1名、引率1名 (梅野)
6. 1月9日(木) 大宮小学校3年生15人と引率教員2名 (梅野)
7. 2月27日(木) 大柵小学校3、4年生13人と引率教員2名 (梅野)

8 共催・後援事業

[共催事業]

- ・第17回 民家の甲子園 高知大会
令和元年6月15日(土)

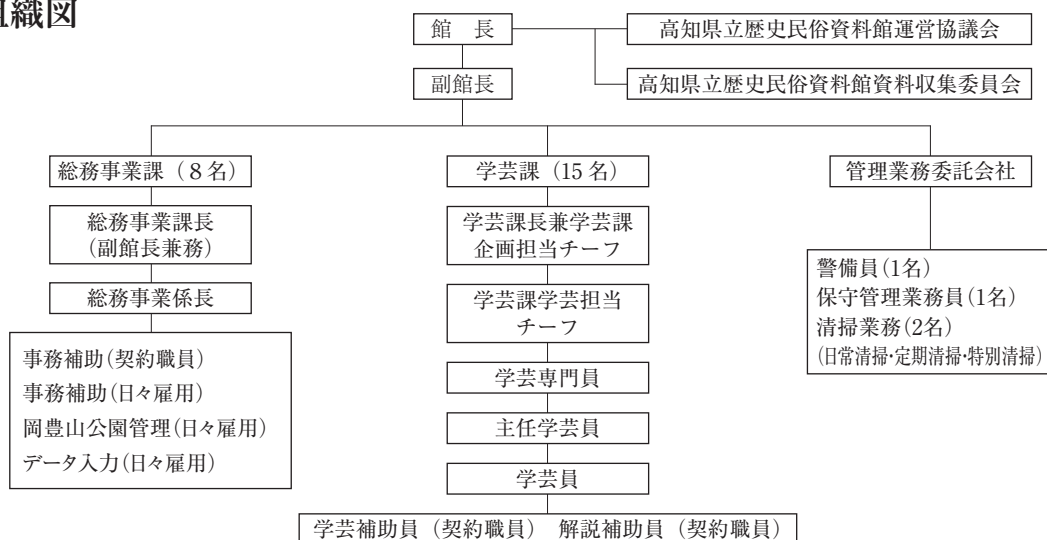
主 催：一般社団法人高知県古民家再生協会

[後援事業]

- ①第8回長宗我部まつり
令和元年5月19日(日)
主 催：長宗我部まつり実行委員会
- ②高知県立大学「戦略的プロジェクト成果報告」講演・シンポジウム「民話について考える一言語文化の視座から」
令和元年11月30日(土)
主 催：高知県立大学文化学部
- ③第3回「堺事件から150年記念式典」
令和2年2月23日(日)
主 催：堺事件を語り継ぐ会

Ⅶ 管理運営・マネジメント

1 組織図



2 職員名 (令和元年度)

館長	樋口 毅彦
副館長	岡本 桂典
総務事業課	学芸課
課長 (副館長兼務)	課長兼チーフ (企画担当) 西山 浩生
総務事業係長 岩本 佐代	チーフ (学芸担当) 梅野 光興 (民俗)
契約職員 小松 香織 (事務補助)	学芸専門員 中村 淳子 (民俗)
契約職員 葛目 梨香 (事務補助)	主任学芸員 曾我 満子 (考古)
契約職員 加藤 一美 (事務補助) ~ 8/23	学芸員 那須 望 (美術工芸)
日々雇用 吉田 桃子 (事務補助)	学芸員 石畑 匡基 (歴史)
日々雇用 田所 秀夫 (岡豊山公園管理)	契約職員 久保 由美 (学芸補助員)
日々雇用 中沢 正文 (岡豊山公園管理) 6/20 ~	契約職員 佐藤 ゆみ (学芸補助員)
日々雇用 中内 雅士 (データ入力)	契約職員 西田 由紀 (学芸補助員)
	契約職員 北村 優子 (学芸補助員)
	契約職員 岩根令以子 (学芸補助員) 10/1 ~
	契約職員 筒井美貴子 (受付・解説補助員)
	契約職員 土居 典子 (受付・解説補助員)
	契約職員 藤 清恵 (受付・解説補助員)
	契約職員 式地沙耶香 (受付・解説補助員)

3 事務分掌

総務事業課

- 1 公印の管理に関する事。
- 2 庶務に関する事。
- 3 入館料等の徴収に関する事。
- 4 減免等申請手続きに関する事。
- 5 予算・決算及び経理に関する事。
- 6 館内施設、公園等屋外施設の管理に関する事。
- 7 入館券、招待券、図録、販売物などの管理に関する事。
- 8 事業会計に関する事。
- 9 自主事業の企画推進に関する事。
- 10 れきみんサークルの管理に関する事。
- 11 その他、他課の所掌に属さない事。

学芸課

- 1 展示物・展示室の管理に関する事。
- 2 企画展示に関する事。
- 3 入館者の案内、展示解説に関する事。
- 4 資料の収集・整理・保存に関する事。
- 5 講座・体験学習等教育普及に関する事。
- 6 考古・歴史・民俗・美術工芸の調査研究に関する事。
- 7 研究図書、資料データ等情報の整理保存に関する事。
- 8 県内他館との連絡調整に関する事。
- 9 博物館実習、職場体験等の受入に関する事。
- 10 調査・研究協力に関する事。
- 11 広報活動に関する事。
- 12 カルチャーサポーターに関する事。
- 13 運営協議会・資料収集委員会に関する事。

4 予算

●令和元年度各事業の当初予算

(単位：千円)

事業名称		金額
歴史民俗資料館管理費		125,722
歴史民俗資料館事業費		35,367
内 計	企 画 展	13,572
	通常展示・事業運営	4,772
	基礎事業 (資料収集・保存・調査・研究)	6,714
	教育普及	1,878
	広報活動	2,877
	旧大栃高校活用事業費	390
	民活促進	485
	企画事業費	4,679
計		161,089

●事業費内訳

(単位：千円)

科目	企画展1	企画展2	企画展3	企画展4	企画展計	通常展示 事業運営 (含むミニ企画)	基礎事業 (資料収集・保存・調査・研究)	教育普及	広報活動	旧大栃高校活用事業	民活促進	企画事業	合計
	4月26日～6月30日66日間 土佐・木の民具ものがたり	7月19日～9月16日60日間 昭和から平成へ	10月4日～12月1日59日間 開創70年記念 吸江寺	1月10日～3月8日59日間 遠流の地 土佐									
賃金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金支出	200	50	530	400	1,180	425	400	300	48	55	202	296	2,906
会議費支出	7	23	24	16	70	0	0	33	0	6	0	5	114
旅費支出	89	118	151	353	711	476	414	46	0	89	34	408	2,178
交際費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費支出	131	54	55	53	293	943	1,336	505	0	20	10	5	3,112
修繕費支出	0	0	0	0	0	0	20	30	0	0	0	0	50
印刷製本費支出	519	349	1,583	1,203	3,654	765	454	520	1,241	109	0	186	6,929
水道光熱費支出	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	6
通信運搬費支出	90	90	92	92	364	134	33	0	144	56	25	48	804
手数料支出	0	0	0	0	0	15	48	0	0	0	0	40	103
保険料支出	3	20	60	20	103	0	42	36	0	5	14	3	203
広告料支出	0	0	0	0	0	0	0	0	1,389	0	0	613	2,002
委託料支出	1,025	1,593	2,413	1,927	6,958	1,953	3,431	0	55	50	0	1,961	14,408
使用料及び賃借料支出	0	10	0	225	235	0	393	252	0	0	200	1,014	2,094
什器備品購入費支出	0	0	0	0	0	0	143	0	0	0	0	0	143
負担金補助及び交付金支出	0	0	0	0	0	61	0	150	0	0	0	100	311
租税公課費支出	0	0	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0	4
合計	2,064	2,307	4,910	4,291	13,572	4,772	6,714	1,878	2,877	390	485	4,679	35,367

5 運営協議会

高知県立歴史民俗資料館運営協議会は平成10年度に発足し、本年度で22年目となる。会議では館の運営に関する報告を行い、委員からは調査研究の方向性、教育普及のあり方、資料の収集方針、ボランティア活動など館運営全般についてのご意見をいただいている。本年度は、データベース、市民学芸員、バス借上事業などについての質疑が交わされた。また、業務量が多いので精選や見直しも必要ではとの意見や、伝統文化の厳しい現状を訴える展示も必要ではないかとの意見もあった。また、会議には財団、県及び県教委など関係機関の職員に出席してもらっているが、位置づけが不明確だったので、会則に「オブザーバー」の規定を追加し、令和2年4月1日より施行することとした(変更した会則は、XI例規を参照)。委員は各学術分野の学識経験者、報道機関、学校長、館利用者で構成されていて、下表のとおりである。

●高知県立歴史民俗資料館運営協議会委員 7名

氏名	所属役職等
大野 充彦	高知市史編纂委員会近世部会 歴史【会長】
門脇由紀子	カルチャーサポーター 利用者
佐藤 恵里	高知県立大学名誉教授 近世演劇・民俗芸能【副会長】
島内 祥夫	南国市立岡豊小学校校長
常光 徹	国立歴史民俗博物館名誉教授 民俗
時枝 務	立正大学文学部教授・立正大学博物館長 考古・博物館
又川 晃世	高知新聞社編集局 学芸部長 マスコミ

(任期:平成30年8月1日～令和2年7月31日)

●令和元年度 運営協議会

日時:令和2年2月17日(月)14:00～16:00

場所:当館多目的ホール

- 議題:1 前回のご意見から
2 令和元年度事業報告
3 令和2年度事業計画について
4 その他

6 資料収集委員会

平成13年度に発足した高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会からは資料収集などに関する提言をいただいている。平成31年4月1日付けで設置要領及び内規を改正した。本年度は、前年度から継続の5名に委員を委嘱した。委員会では、考古・歴史・民俗各分野の受入資料の報告の後、ご意見を頂戴した。民俗資料については樋口館長より収集方針を含めた説明を行い、委員からは「県民の宝を増やして、県民に楽しんでもらう」方向性で考えるべきで「集める資料の数を減らすのは本末転倒」だとの意見もあった。

●高知県立歴史民俗資料館資料収集委員 5名

氏名	所属役職等
池田 宏	東京国立博物館名誉館員
神野 善治	武蔵野美術大学教授
久保 智康	京都国立博物館名誉館員 叡山学院教授【副委員長】
津野 倫明	国立大学法人高知大学教授【委員長】
松島 朝秀	国立大学法人高知大学准教授

(任期:令和元年5月1日～令和3年4月30日)

●令和元年度 資料収集委員会

日時:令和2年3月16日(月)14:00～16:00

場所:当館多目的ホール・会議室にて資料確認

- 議題:Ⅰ 令和元年度収集資料について
本年度の受入資料について
受入資料の実見
Ⅱ 民俗分野の資料収集について
Ⅲ その他 意見交換

7 資料調査員

昭和62年度、当館の開館準備を援助する目的で設置された。開館後は各分野の資料調査の協力員として、さまざまな調査を依頼している。本年度は前年度から継続の32名に加えて新規に4名に依頼し、計36名を委嘱した(本年度の調査内容は「Ⅱ 調査・研究と社会貢献」を参照)。

●高知県立歴史民俗資料館 資料調査員計 36名

調査員氏名	主な担当地域・(分野)
朝 倉 千 代	(民俗資料)
池 田 十三生	四万十町
井 出 幸 男	(民俗芸能)
岡 林 光 穂	(民俗資料)
尾 崎 誠 一	(民俗資料)
掛 水 一 公	仁淀川町
片 岡 剛	(歴史資料)
上 村 敬 介	香美市
熊 田 光 男	津野町
香 崎 和 平	須崎市
後 藤 孝 一	(建造物)
小 林 和 香	安芸市
小 松 勝 記	(遍路資料)
芝 藤 敏 彦	(和船)
田 岡 重 雄	いの町
高 橋 俊 和	(近・現代資料)
田 中 恵	香美市物部町
戸 田 猛 夫	(民俗資料)
豊 田 満 広	(歴史資料)
中 村 茂 生	(歴史資料)
中 脇 修 身	(建造物)
野々村 昭 美	(民俗資料)
野 本 亮	(歴史資料)
橋 本 雄 幸	馬路村
濱 田 眞 尚	(歴史資料・工芸)
堀 田 幸 生	芸西村
前 田 和 男	(歴史資料・工芸) R1.11.21 逝去
松 島 朝 秀	(保存科学)
松 本 孝	(民俗資料)
溝 渕 博 彦	(建造物)
港谷(原田)英祐	東洋町
宮 崎 朝 子	(民俗資料)
宮 里 修	(考古資料)
目 良 裕 昭	(歴史資料)
矢 木 伸 欣	宿毛市
吉 松 靖 峯	(歴史資料)

(任期:平成31年4月1日～令和3年3月31日)

8 多目的ホールの利用

民家の甲子園、展覧会など65件(3,549人)ホールの利用があった(学校のビデオ視聴等を含む)。また、エントランスホールと多目的ホールを会場に「前田博史写真展 桜萌ゆ」(会期:平成31年3月24日~4月7日)、エントランスホールのみで「前田博史写真展 海の処方箋~交わるところ~」(会期:令和2年3月23日~4月5日)を開催した。

9 旧味元家住宅主屋の利用とメンテナンス

本年度の旧味元家住宅主屋の利用(貸出を含む)とメンテナンスについては、下記のとおりである。

●民家の利用

4月23日(火)	職場体験・民家見学 北陵中学校	3名
7月3日(水)	職場体験・民家見学 障子貼り一宮中学校	1名
7月9日(火)	職場体験・民家見学 介良中・愛宕中	4名
7月26日(金)	サマーミュージアム・むかしのくらし民家体験	64名
8月12日(月)	サマーミュージアム・こんにやく作り	13名
8月24日(土)	サマーミュージアム・民家体験夏version	7名
8月27日(火)	博物館実習 徳島文理大学	1名
9月28日(土)	囲炉裏体験 大津小学校区青少年育成協議会	159名
11月1日(金)	囲炉裏体験 第四小学校	63名
11月20日(水)	囲炉裏体験 南国市ふれあい教室	8名
令和2年		
1月26日(日)	コスプレ撮影会	12名

●民家のメンテナンス

6月26日(水)	台風へ備えワイヤーを張る
7月3日(水)	障子貼り 一宮中学校職場体験
7月4日(木)	茅屋根修繕(たぶさに雨漏りの応急処置)
7月7日(日)	茅屋根修繕(たぶさ付け)
7月10日(水)	囲炉裏の火焚き
8月5日(月)	台風へ備えワイヤーを張る
8月14日(水)	台風へ備えワイヤーを張る
9月18日(水)	囲炉裏の火焚き
9月28日(土)	囲炉裏の火焚き
11月1日(金)	囲炉裏の火焚き
11月20日(水)	囲炉裏の火焚き
令和2年	
3月5日(木)~3月6日(金)	茅屋根修繕(棟巻・雨切りの差し茅)山村民家 棟巻工事

10 岡豊山歴史公園管理

歴史公園の管理は4~6月下旬まで1名、6月下旬から2名で実施した。主に、詰・二ノ段や園路階段の

草刈り、プロアーによる清掃を行った。

また、1月20日~28日にツツジ等の剪定作業、2月25日~3月6日に草刈り作業をそれぞれシルバー人材センターに委託し実施した。

本年度は、9月の台風17号による風や大雨のため、9月23日(月)午前、園内の枝や葉、排水溝の詰まりの撤去を実施した。台風18・19号の際にも園内にて同様の作業を実施した。

11 令和元年度高知県立歴史民俗資料館修繕工事等

○歴史民俗資料館吊り天井改修工事設計委託業務

業務番号「委第31-17号」

履行期間:令和元年5月21日~令和元年11月16日

○高知県立歴史民俗資料館中央監視廻り及び自動制御機器修繕業務

工事番号「営文振第1-4号」

履行期間:令和2年1月28日~令和2年3月10日

○その他、修繕等

内 容	完了日
空調機エアハンドリングユニット修繕	11月12日
公園トイレ汚水ポンプ取替修繕	12月14日
授乳室 入り口、床等改修	1月14日
空調 温度調節器(2台)等取替え(体験学習室)	2月28日
山村民家 棟巻工事	3月6日
歴史公園 遊歩道石段補修、ベンチ撤去及び補修	3月18日
独立ハイ展示ケース小(1台)の修繕	3月31日

12 防災及び危機管理体制

(1)危機管理体制

高知県立歴史民俗資料館では、館職員と警備・環境管理業者と自衛消防団を組織し、非常時に備えている。緊急時には夜間でも職員に連絡を取り、出勤する体制としている。

(2)防災訓練

毎年実施しており、本年度は平成31年4月11日(木)に総合訓練を南国市消防署立ち会いの下、実施した。

(3)消防設備の点検

6月13日(木)、12月12日(木)に消防用設備の自主点検を実施し、不備の箇所については速やかに是正した。

(4)災害等による停電

令和元年10月18日(木)16時06分より16時13分まで岡豊・下末松・廿枝地区設備故障により停電。

13 新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルスは、令和元年11月に中国湖北省武漢市で最初の症例が確認され、中国全土に広がった。日本では令和2年1月15日に初の感染者が確認され、2月13日は初の死者が出て、21日には国内感染者が100人を超えた。感染拡大の状況に鑑み、3月1日のれきみんサークルツアーは中止することにした。高知県においても令和2年2月29日に最初の感染患者が確認され、3月1、2日に1人ずつ、4日に4人と増加傾向にあったことから、高知県(文化振興課)の要請により高知県文化財団所管の

施設は3月6日から臨時休館することとなり、当館も下記の期間休館した。これに伴い、企画展「遠流の地 土佐」は残り3日を残り終了することとなり、3月7日に予定されていた講座も急遽中止することになった。

また、前田博史写真展「海の処方箋～交わる場所～」は3月20日から3月22日の3日間、中止した。

●臨時休館

3/6（金）～3/22（日）

●中止した主な催し

3/1（日）れきみんサークルツアー

3/6（金）～8（日）企画展「遠流の地 土佐」

3/7（土）企画展関連講座「近代の流刑・徒刑」

3/20（金・祝）～22（日）

前田博史写真展「海の処方箋～交わる場所～」

14 利用者サービスの向上

●お客様改善要望対応プロジェクトチーム（PT）

日頃からお客様対応の中で直接うかがったお話やアンケートに記述していただいた事柄などを集約・把握し、予算の状況をみながら設備等の改善につなげ実行していくため、館内で組織し随時活動を行った。

受付業務の中でご要望を受けることが多く、以前から各種の要望への対応を検討する場はあったが、予算も関わることから管理職を中心として運営している。以下は検討項目。

(1) 6/25（火）

- ・雨天時など受付周りの照明の増設
- ・ロッカー室の改善・整備
- ・吊りサイン（トイレ案内、展示室案内）の改善
- ・要望のある図録等の再販
- ・子ども向け展示解説シートの作成
- ・展示室の暗さへの理解
- ・展示キャプションの文字の大きさ、ルビ
- ・授乳室の改善

(2) 12/11（水）

- ・御城印や御城印ファイルの販売要望
- ・前回検討項目の進捗状況

●介助犬の同伴

平成15年10月1日から介助犬を同伴での入館が可能となっている。本年度は同伴の入館はなかった。

15 職員の研修等

(1) 高知県文化財団第2回学芸員専門研修会

実施日：

①令和元年6月5日（水）10:00～12:00

②令和元年6月5日（水）14:00～16:00

場 所：高知県立美術館

参加職員：①岡本桂典・西山浩生・中村淳子

②梅野光興・曾我満子・那須望

(2) 公開承認施設担当者会議

実施日：令和元年6月20日（木）14:00～17:55

場 所：文部科学省 第2講堂

参加職員：西山浩生

(3) 国宝・重要文化財（美術工芸品）防災・防犯対策研修会

実施日：令和元年6月21日（金）13:00～17:00

場 所：文部科学省 第2講堂

参加職員：西山浩生

(4) キャッシュレス・消費者還元事業及びIT導入補助金に係る説明会

実施日：令和元年7月10日（水）13:30～15:30

場 所：グレース浜すし リゲルホール

参加職員：岩本佐代

(5) 南海トラフ地震臨時情報に関する事業者向け説明会

実施日：令和元年7月12日（金）10:00～11:30

場 所：総合あんしんセンター

参加職員：岩本佐代

(6) 令和元年度職員自主企画研修（第57回中世史サマーマナー）

実施日：

令和元年8月20日（火）～24日（土）9:30～15:30

場 所：掛川城・富士市交流センター・浜松城

参加職員：石畑匡基

(7) 令和元年度文化生活スポーツ部公務員倫理職場研修・人権問題職場研修

実施日：令和元年8月29日（木）

場 所：勤労センター5階会議室

参加職員：西山浩生・梅野光興・中村淳子

(8) 2019年度著作権セミナー

実施日：令和元年9月6日（金）9:30～15:30

場 所：高知会館

参加職員：樋口毅彦

(9) 高知県文化財団第3回学芸員専門研修会

実施日：

①令和元年11月21日（木）10:00～11:30

②令和元年11月21日（木）13:30～15:00

場 所：高知県立美術館

参加職員：①岡本桂典・西山浩生・中村淳子

②曾我満子・石畑匡基

(10) 令和元年度ミュージアム・マネジメント研修

実施日：令和元年11月27日（水）～29日（金）

場 所：東京国立博物館附属黒田記念館セミナー室

参加職員：西山浩生

(11) 高知県文化財団「避難訓練」（救急訓練）

実施日：

①令和元年12月10日（火）9:30～12:00

②令和元年12月10日（火）13:30～16:00

場 所：高知県立美術館 講義室

参加職員：①岡本桂典・小松香織・田所秀夫

中沢正文・西山浩生・石畑匡基

久保由美・岩根令以子・筒井美貴子

藤清恵

②樋口毅彦・岩本佐代・葛目梨香

吉田桃子・梅野光興・曾我満子

西田由紀・北村優子・土居典子

式地沙耶香

16 日録抄等

●日 録

平成31年

開催中～4月7日(日)

前田博史写真展「桜萌ゆ」

4月6日(土)～7日(日)

第10回岡豊山さくらまつり

4月11日(木)消防訓練

4月16日(火)土佐のまほろばウォーク

(東へ～国史跡と足湯コース)

4月19日(金)～6月2日(日)コーナー展
「長宗我部家の外交官-香宗我部親康の遺品-」

4月23日(火)～25日(木)

職場体験(南国市立北陵中学校)

4月26日(金)～6月30日(日)

企画展「土佐・木の民具ものがたり」

4月26日(金)～5月6日(月・振休)

特別公開 れきみん名品コレクション

4月27日(土)ミュージアムトーク

令和元年

5月3日(金・祝)「れきみんの日」(観覧無料)

ミュージアムトーク

公開実演「土佐の大工と左官の技」

ワクワクワーク

「世界でひとつだけの木の鳥を作ろう！」

5月3日(金・祝)～5月5日(日・祝)

キッズコーナー「木のおもちゃで遊ぼう！」

5月4日(土・祝)

ワクワクワーク「ミニもろぶたを組み立てよう！」

5月6日(月・振休)講演会

「木の民具-箸にも棒にも柱にもかかる話-」

5月9日(木)土佐のまほろばウォーク

(西へ～長宗我部氏歌会コース)

5月15日(水)～17日(金)

職場体験(南国市立香長中学校)

5月18日(土)第10回長宗我部フェス

5月19日(日)第8回長宗我部まつり

(於:若宮八幡宮 もとちか君出陣)

5月21日(火)～7月7日(日)

フリースペース等展示

民俗シリーズ写真展「今を伝え後世に残したい」

5月25日(土)

史跡めぐり「長州大工の足跡を訪ねる」

5月27日(月)危機管理文化厚生委員会視察

6月8日(土)ミュージアムトーク

6月9日(日)講座

「木を切る・削る・彫る-土佐の大工の技-」

6月13日(木)消防用設備等の自主点検・自主検査

6月15日(土)民家の甲子園

7月1日(月)メンテナンスの為臨時休館

7月3日(水)～5日(金)

職場体験(高知市立一宮中学校)

7月9日(火)～11日(木)

職場体験(高知市立愛宕・介良中学校)

7月19日(金)～9月16日(月・祝)

企画展「昭和から平成へ-くらしのうつりかわり-」

7月26日(金)れきみん!サマーミュージアム①

ワクワクワーク・ミュージアムトーク

8月1日(木)～10月14日(月・祝)

コーナー展「陸軍歩兵第44連隊とその時代」

8月4日(日)れきみん!サマーミュージアム②

ミュージアムトーク

8月12日(月・振休)れきみん!サマーミュージアム③

ミュージアムトーク

8月15日(木)台風の為臨時休館

8月22日(木)～29日(木)博物館実習(26日休)

8月24日(土)れきみん!サマーミュージアム④

ワクワクワーク

9月14日(土)・15日(日)

第6回ご当地キャラまつり もとちか君 in 須崎

9月29日(日)コーナー展講演会

「歩兵第44連隊とその時代」

10月4日(金)～12月1日(日)

企画展「開創700年記念 吸江寺」

10月5日(土)記念講演会「吸江寺について」

10月12日(土)カルチャーサポーター会・研修会

10月13日(日)ミュージアムトーク

10月15日(火)～11月15日(金)

フリースペース展示

「鏡川写楽の会写真展」

10月18日(金)16:06～16:13停電

(岡豊・下未松・廿枝地区設備故障)

10月22日(火)無料開館(即位礼正殿の儀)

ものべがわフェスタ(甲冑着付)

10月23日(水)土佐のまほろばウォーク

(南へ～山下の土居巡りコース)

10月27日(日)ミュージアムトーク

11月2日(土)・3日(日・祝)

こうちまんがフェスティバル

もとちか君 in かるぼーと

11月3日(日・祝)講座「吸江寺と禅僧の文芸」

11月6日(水)土佐観光ガイドボランティア養成講座

11月9日(土)・10(日)大野川合戦まつり出展

11月10日(日)午前午後各1回

ワクワクワーク「実は茶所!?土佐茶の魅力再発見」

11月16日(土)・17日(日)

第8回旧大柵高校民具一般公開

11月21日(木)土佐のまほろばウォーク

(北へ～八幡宮と笠ノ川村土居巡りコース)

11月23日(土・祝)ミュージアムトーク

11月28日(木)～令和2年1月19日(日)

第14回岡豊山フォトコンテスト作品展示

12月1日(日)

第12回四国地域史研究連絡協議会高知大会
基調講演「豊臣政権下の四国」
12月10日(火) 職員研修(避難訓練:於美術館)
12月12日(木) 消防用設備等の自主点検・自主検査
12月13日(金)～令和2年1月26日(日)
コーナー展「干支の玩具 子」
12月14日(土) ワクワクワーク
「土佐和紙漆喰張り子 ねずみの絵付」
(午前:カルサポ研修)
12月22日(日) 長宗我部元親ラリーワークショップ
「松ぼっくりで作るツリー or お正月飾り」
12月27日(金)～令和2年1月1日(水・祝)
年末年始休館

令和2年

1月2日(木)・3日(金) れきみんのお正月
1月10日(金)～3月8日(日)
企画展「遠流の地 土佐」
(3月6日～8日:新型コロナウイルス感染拡大防止の為休館)
1月12日(日) 長宗我部元親ラリーワークショップ
「長宗我部切り絵体験」
1月19日(日)
第14回岡豊山フォトコンテスト表彰式
連続講座「通史でとらえる日本の流刑」 1「古代の流刑」
ワクワクワーク「土佐硯と土佐和紙体験(上級編)」
1月25日(土) ミュージアムトーク
2月1日(土)～3月15日(日)
コーナー展「おひなさま」
2月1日(土) 連続講座「通史でとらえる日本の流刑」
2「中世の流刑」
2月11日(火・祝) ミュージアムトーク
2月17日(月) 運営協議会
2月22日(土)
ワクワクワーク「珊瑚のかんざし作り」
2月24日(月・振)
連続講座「通史でとらえる日本の流刑」 3「幕藩体制における「預人」」
ワクワクワーク「土佐硯と土佐和紙体験(初級編)」
3月1日(日) れきみんツアー
(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)
3月3日(火) ベビーカーツアー
3月6日(金)～22日(日)
新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館
3月7日(土) 連続講座「通史でとらえる日本の流刑」
4「近代の流刑」
(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)
3月8日(日) ミュージアムトーク
(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)
3月16日(月) 資料収集委員会
3月23日(月)～4月5日(日)
前田博史写真展「海の処方箋～交わる場所～」

(3月20日～22日:新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館))
3月25日(水)～4月17日(金)
フリースペース展示
「鏡川写楽の会写真展」
(4月10日～17日:新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館)

Ⅷ 観覧者統計

1 小・中・義務教育・高等学校等の入館校数（連合の小中学校を含む）、2 高齢者団体の入館者数（月別）、3 病院・デイサービス等の入館者数（月別）、4 各年度入館者等、5 平成31（令和元）年度入館者実績、6 各年度別企画展等の観覧者数、7 常設（通常）展と企画展開催中の入館者数比較表、8 各年度別企画コーナー・テーマ展示・コーナー展等の一覧、9 各年度別館外展示・写真展・1階エントランスのフリースペース・休息室ミニギャラリー展の一覧を表示したものである。

1 小・中・義務教育・高等学校等の入館校数（連合の小中学校を含む）（月別）

	平成31年 4月	令和元年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和2年 1月	2月	3月	計（校）
小学校	3	4	1	1	0	1	4	4	2	2	2	0	24
中学校	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
義務教育学校	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
高等学校	0	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4
特別支援学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専修学校・大学他	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
学校数合計	4	6	2	2	1	1	5	4	3	2	2	0	32
入館者数	303	541	27	25	9	58	177	138	62	26	210	0	1,576

※県外の学校も含む。 ※3月は新型コロナウイルス感染防止対策のため3校（小学校2、中高1）キャンセル

2 高齢者団体の入館者数（月別）

	平成31年 4月	令和元年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和2年 1月	2月	3月	計
団体数	3	1	1	0	0	1	1	2	1	1	0	0	11
人数	89	30	24	0	0	27	17	21	17	13	0	0	238

※病院、デイサービス以外の長寿団体（団体に有料入館者が含まれていた場合でも過半数が長寿者の場合は高齢者団体とした。）

3 病院、デイ・サービス等の入館者数（月別）

	平成31年 4月	令和元年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和2年 1月	2月	3月	計
団体数	2	0	1	0	3	0	0	3	0	0	0	0	9
人数	31	0	21	0	40	0	0	44	0	0	0	0	136

4 各年度入館者等

年度	大人 (人)	中高生 (人)	小学生 (人)	乳幼児 (人)	身障者・長寿者・ 介護者等 (人)	入館者 合計 (人)	入館料 (円)	図録等 販売高 (円)	合計 (円)
平成3	37,701	3,587	10,645		10,863	62,796	15,775,102	1,416,290	17,191,392
平成4	18,212	1,977	7,590		4,899	32,678	7,433,354	1,603,450	9,036,804
平成5	19,075	2,464	6,793		6,752	35,084	7,653,512	1,081,660	8,735,172
平成6	19,350	1,949	7,012		7,184	35,495	7,607,292	2,644,580	10,251,872
平成7	16,587	1,797	6,724	1,049	7,373	33,530	6,501,256	1,295,050	7,796,306
平成8	34,480	2,549	7,875	1,318	12,822	59,044	21,675,374	10,243,953	31,919,327
平成9	10,788	1,137	5,264	468	5,460	23,117	4,166,488	3,088,429	7,254,917
平成10	16,181	1,819	8,258	1,256	8,563	36,077	9,727,412	2,452,119	12,179,531
平成11	8,645	974	4,311	504	4,539	18,973	3,327,288	2,233,719	5,561,007
平成12	7,605	651	4,584	395	4,594	17,829	3,291,192	1,951,876	5,243,068
平成13	10,820	720	3,531	708	7,035	22,814	5,064,297	2,210,581	7,274,878
平成14	7,205	668	3,595	519	5,868	17,855	3,103,218	1,368,937	4,472,155
平成15	16,613	1,641	6,589	1,771	5,938	32,552	8,981,640	3,428,583	12,410,223
平成16	7,388	725	3,133	422	4,656	16,324	3,927,805	2,079,472	6,007,277
平成17	7,497	604	3,848	534	5,457	17,940	3,238,317	1,506,715	4,745,032
平成18	9,396 (8,345)	707	2,975 (3,390)	380	7,177	20,635 (11,735)	4,019,769	1,431,850	5,451,619
平成19	13,625	1,097	5,176	1,188	10,393	31,479	5,976,704	1,008,450	6,985,154
平成20	8,290	1,057	3,969	462	8,634	22,412	3,897,032	2,148,250	6,045,282
平成21	8,499	877	3,369	778	9,652	23,175	4,077,280	847,665	4,924,945
平成22	40,868	2,513	7,405	1,670	17,779	70,235	28,209,071	1,473,810	29,682,881
平成23	13,586	1,155	4,277	981	13,247	33,246	6,139,244	532,750	6,671,994
平成24	8,808	872	2,741	482	10,506	23,409	4,089,930	825,510	4,915,440
平成25	9,290	865	2,877	491	11,671	25,194	4,033,831	423,650	4,457,481
平成26	9,915 (6,643)	702 (151)	2,852 (207)	393 (125)	9,939 (6,446)	23,801 (13,572)	4,358,606 (7,526,260)	1,518,400 (1,335,600)	5,877,006 (8,861,860)
平成27	12,452	850	3,827	729	11,131	28,989	5,666,701	905,050	6,571,751
平成28	9,552	630	3,123	433	9,987	23,725	4,346,756	1,086,200	5,432,956
平成29	12,865	841	2,609	533	17,650	34,498	8,472,670	2,096,400	10,569,070
平成30	8,667	845	2,354	458	11,460	23,784	3,831,120	556,050	4,387,170
令和1	10,367	814	2,621	567	14,953	29,322	4,908,709	1,068,300	5,977,009
合計	414,327	37,087	139,927	18,489	266,182	876,012	203,500,970	54,527,749	258,028,719

※18年度の（ ）は特別企画「伊能大図展（於：くろしおアリーナ）」実績、26年度の（ ）は「四国霊場開創1200年記念4県連携事業 空海の足音 四国へんろ展（於：高知県立美術館）」実績で両展とも企画・運営は当館。合計には含まない。

5 令和元年度 入館者実績

	個人			団体			割引券		観覧料後納		学校共済		れきみんサークル		前売券		無料									減免			合計														
	一般		入館者数	業者		入館者数	一般		入館者数	観覧料		入館者数	観覧料		入館者数	観覧料		入館者数	高校生	中学生	小学生	乳幼児	長寿者	身障者	療育者	精障者	介護者	戦傷病者	被爆者	招待者	引率者	社会研修	校外推進	その他	入館者数	観覧料収入							
	入館者数	観覧料	入館者数	入館者数	観覧料	入館者数	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	入館者数	入館者数	入館者数	入館者数	入館者数	入館者数	入館者数	入館者数	入館者数	入館者数	入館者数	入館者数	入館者数	入館者数	入館者数	入館者数	入館者数	入館者数	入館者数	入館者数					
	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数	観覧料	入館者数			
4月	336	162,660	0	0	101	36,360	0	0	341	130,610	0	0	0	0	8	21,600	0	0	27	154	269	36	457	56	7	17	49	0	0	77	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,068	3,021	351,230
5月	386	196,860	16	7,344	60	24,600	20	7,380	400	164,000	0	0	0	0	18	3,600	0	0	184	39	475	52	448	56	4	5	46	0	0	201	31	0	0	0	0	0	0	0	0	709	3,150	403,784	
6月	267	136,170	27	12,383	0	0	59	21,771	226	92,660	0	0	0	0	6	7,200	0	0	21	9	30	16	380	66	0	2	33	0	0	112	4	0	0	0	0	0	0	0	0	99	1,357	270,194	
7月	361	176,510	0	0	24	8,640	86	28,764	423	162,880	17	0	0	0	3	2,400	0	0	9	38	232	100	281	58	13	7	41	0	0	138	7	0	0	0	0	0	0	0	0	390	2,228	379,194	
8月	880	448,800	0	0	0	0	0	816	334,560	0	7,820	1	260	13	0	0	0	0	72	88	532	159	475	113	15	6	74	0	0	258	1	0	0	0	0	0	0	0	2,330	5,833	791,440		
9月	577	287,120	0	0	72	25,920	0	551	218,860	0	0	0	250	1	3,600	0	0	7	12	231	58	425	74	3	8	50	0	0	162	3	0	0	0	0	0	0	0	0	30	2,264	535,750		
10月	276	191,820	0	0	20	11,200	24	12,096	380	211,470	0	0	0	0	18	6,000	0	0	22	16	183	36	552	41	4	3	21	0	0	156	14	0	0	0	0	0	0	0	0	302	2,068	432,586	
11月	349	244,300	13	8,190	24	13,440	0	413	231,280	1	0	0	0	6	2,400	0	0	8	3	151	13	454	42	1	6	34	0	0	167	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	1,732	499,610	
12月	181	91,280	0	0	0	0	0	211	82,060	0	631	1	350	8	3,600	0	0	2	10	80	11	204	19	1	3	15	0	0	126	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	130	1,011	177,921
1月	499	251,480	13	6,084	21	8,820	0	567	228,740	0	0	0	350	24	7,200	0	0	22	27	144	39	641	53	1	5	38	0	0	197	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	571	2,866	502,674
2月	433	225,160	0	0	97	40,740	0	445	186,900	0	0	0	0	31	7,200	0	0	8	20	270	37	797	45	4	19	42	0	0	212	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	2,501	460,000
3月	85	41,560	12	5,076	0	0	0	115	44,500	0	0	0	0	4	13,200	0	0	5	11	24	10	301	12	0	5	9	0	0	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	628	1,271	104,326	
合計	4,630	2,453,710	81	39,087	419	169,720	189	70,011	4,888	2,088,520	18	8,451	2	1,210	140	78,000	0	0	387	427	2,621	567	5,415	635	53	86	452	0	1,856	117	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,339	29,322	4,908,709	

6 各年度別 企画展等の観覧者数(平成3～令和元年度) ※は特別料金(記載の無いものは常設展込)

年度	企画展名	会期(休館日を除く開館日数)	観覧者数
平成3 (1991)	第一回寺田寅彦展 —内なる世界の具現—	H3.5.3～7.14 (63日) ※500円(常設展別)	3,048
	歴史と美術 —土佐名品展—	H3.9.14～10.20 (32日)	7,861
	近世 土佐文人画展	H3.11.1～12.15 (39日)	7,903
	土佐を掘る —第一回発掘された遺跡展—	H4.1.18～3.15 (50日)	5,790
平成4 (1992)	仮面の神々 —土佐の民俗仮面展—	H4.4.29～5.31 (29日)	5,110
	第二回寺田寅彦展	H4.7.18～8.30 (38日)	4,136
	鯨の郷・土佐 —くじらをめぐる文化史—	H4.10.10～11.15 (32日)	5,905
	土佐の戦国時代を掘る	H5.1.15～3.21 (57日)	5,297
平成5 (1993)	土佐古絵図展 —描かれた土佐の歴史—	H5.4.29～5.30 (28日)	5,410
	山内家のよろいとかぶと	H5.7.24～8.29 (32日)	5,219
	土佐の肖像画	H5.10.30～11.23 (21日)	3,613
	土佐の古墳を掘る —特別企画新発見の銅剣—	H6.1.22～3.27 (56日)	5,368
平成6 (1994)	坂本龍馬 - 里帰り展 -	H6.4.29～6.5 (33日)	10,166
	翁・尉・男・女・霊・鬼 —土佐・能面の展開—	H6.7.30～9.4 (32日)	4,012
	四国の戦国群像 —元親の時代—	H6.10.15～11.23 (34日)	7,739
	土佐維新の書	H7.2.11～3.26 (38日)	2,893
平成7 (1995)	おもちゃ —遊びのかたち—	H7.4.28～6.11 (39日)	6,437
	死と再生の文化	H7.7.14～9.17 (57日)	5,924
	土佐歴史と刀剣	H7.10.20～11.26 (33日)	7,040
	土佐藩主 山内家の名宝Ⅰ	H8.2.9～3.20 (35日)	5,778
平成8 (1996)	土佐藩主 山内家の名宝Ⅱ	H8.4.19～5.19 (28日)	7,002
	土佐を掘る '94-'95	H8.8.2～9.8 (33日)	3,768
	特別巡回展 新発見考古速報展 '96 —発掘された日本列島—	H8.9.15～10.6 (19日) ※600円	7,358
	半蔵浪漫紀行 からくり 200年	H8.11.19～11.24 (6日)	2,391
	開館5周年記念巡回展 秀吉と桃山文化 —大阪城天守閣名品展—	H8.12.3～1.26 (41日) ※800円	26,691
平成9 (1997)	土佐神社の名宝	H9.4.4～6.1 (51日)	4,575
	四万十川 —漁の民俗誌—	H9.7.18～9.23 (57日)	4,437
	いざなぎ流の宇宙 —神と人の物語—	H9.11.14～1.25 (56日)	4,716
	歴史と美術 —維新の群像—(前期)	H10.3.20～4.19 (10日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで)	996
平成10 (1998)	歴史と美術 —維新の群像—(前期)	H10.3.20～4.19 (17日)(開催日数・観覧者数は4月1日から)	1,227
	歴史と美術 —維新の群像—(後期)	H10.4.26～5.31 (27日)	2,636
	特別展 からくり —夢と科学の世界—細川半蔵とその時代—	H10.7.17～9.23 (56日) ※700円	20,862
	昔のくらしと道具 —大津民具館の資料から—	H10.10.30～1.17 (63日)	4,101
	土佐・郷土史の父 寺石正路の足跡	H11.2.11～3.28 (40日)	2,362
平成11 (1999)	田辺寿男の民俗写真 —はくの村は山をおりた—	H11.4.23～6.27 (57日)	5,221
	土佐藩主の装い	H11.8.6～9.19 (39日)	3,064
	道具が語る食の文化	H11.10.8～12.5 (51日)	5,658
	記された歴史のメッセージ —収蔵品を中心として—	H12.3.17～5.21 (13日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで)	951
平成12 (2000)	記された歴史のメッセージ —収蔵品を中心として—	H12.3.17～5.21 (44日)(開催日数・観覧者数は4月1日から)	2,964
	近世土佐の砲術史 —徳弘孝蔵とその時代—	H12.7.20～9.3 (40日)	3,272
	おばあちゃんの見た山村の80年 —物部村岡ノ内の民具生活誌—	H12.10.13～13.2.18 (104日)	7,684
	開館10周年関連企画展 居徳遺跡	H13.3.16～5.13 (14日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで)	675
平成13 (2001)	開館10周年関連企画展 居徳遺跡	H13.3.16～5.13 (37日)(開催日数・観覧者数は4月1日から)	2,924
	開館10周年記念特別展 土佐・2000年 —21世紀へ伝える文化遺産—	H13.8.3～9.16 (39日) ※600円	4,567
	山内一豊入国400年共同企画 長宗我部元親・盛親の栄光と挫折	H13.10.19～12.16 (51日)	5,676
	開館10周年関連企画展 ふるさと土佐のおもちゃとおひなさま	H14.2.2～4.7 (50日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで)	6,563
平成14 (2002)	開館10周年関連企画展 ふるさと土佐のおもちゃとおひなさま	H14.2.2～4.7 (6日)(開催日数・観覧者数は4月1日から)	555
	金太郎さんと土佐のおもちゃ ハッケヨイ! 郷土玩具	H14.4.26～6.30 (57日)	5,153
	歴史と美術	H14.10.4～12.1 (51日)	3,618
	おばやんの知恵袋	H15.1.17～5.25 (63日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで)	3,877

年度	企画展名	会期(休館日を除く開館日数)	観覧者数
平成 15 (2003)	おばやんの知恵袋	H15.1.17～5.25(48日)(開催日数・観覧者数は4月1日から)	3,702
	特別展 あの世界・妖怪・陰陽師—異界万華鏡—	H15.7.19～8.31(38日) ※600円	21,270
	石の仏—土佐の石造美術Ⅰ—	H16.3.5～5.23(23日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで)	1,555
平成 16 (2004)	石の仏—土佐の石造美術Ⅰ—	H16.3.5～5.23(46日)(開催日数・観覧者数は4月1日から)	3,228
	特別展 土佐国分寺 四国八十八ヶ所霊場①	H16.10.1～11.7(33日) ※600円	4,484
	特別展 発掘された日本列島 2004	H16.12.4～H17.1.10(27日) ※700円	3,180
	土佐を掘る 1	H17.1.16～1.30(13日)	375
	土佐を掘る 2	H17.3.4～5.15(23日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで)	703
平成 17 (2005)	土佐を掘る 2	H17.3.4～5.15(39日)(開催日数・観覧者数は4月1日から)	2,830
	鬼	H17.7.30～10.10(63日)	5,476
	新収蔵古絵図展～描かれた土佐の浦々～	H17.11.26～H18.2.26(73日)	4,546
平成 18 (2006)	いのちの河・くらしの川—田辺寿男の民俗写真2—	H18.4.29～6.11(44日)	3,060
	開館15周年関連企画展 土佐の歴史玉手箱—歴史15年の歩み展—	H18.7.22～9.24(65日)	2,898
	開館15周年関連企画展 長宗我部盛親—土佐武士の名誉と意地—	H18.10.7～11.26(51日)	9,274
	土佐古絵図の世界	H19.2.24～3.11(16日)	603
	特別企画(イベント)伊能大図フローア—展 in くろしおアリーナ	H19.3.1～3.4(4日)	11,735 ※当館入館者数には含まない
平成 19 (2007)	竹 バンブー・スタイル—高知 タケとひとのくらし—	H19.4.21～6.10(51日)	7,289
	特別展 3館合同企画展 暗殺140年!—時代が求めた“命”か?—坂本龍馬・中岡慎太郎展—	H19.7.28～8.28(32日) ※500円	5,716
	土佐発掘物語—土佐の発掘史—	H19.10.6～11.25(51日)	3,223
	なつかしのおもちゃ—高橋俊和さんのコレクション—	H20.1.2～3.9(68日)	10,300
平成 20 (2008)	鯉—カツオと土佐人—	H20.4.12～6.8(58日) ※500円	5,136
	土佐発掘物語Ⅱ—謎!弥生時代の青銅器 発見と発掘—	H20.7.18～8.31(45日) ※500円	3,087
	絵葉書のなかの土佐—移ろいゆく時代の記憶—	H20.9.26～11.24(60日) ※500円	4,825
	昔のくらし博物館—失われゆく衣食住の民具—	H20.12.19～H21.3.1(68日) ※500円	5,055
平成 21 (2009)	特別展 兜—もののふの美意識—	H21.4.24～6.21(59日) ※500円	8,237
	復元!からくりの世界	H21.8.1～8.31(31日) ※500円	4,730
	特別展 発掘された日本列島 2009	H21.10.3～11.9(38日) ※500円	4,894
平成 22 (2010)	土佐勤王党盟主 武市半平太の手紙—拝啓おとみ殿—	H22.4.24～6.20(58日) ※500円	10,556
	2010年NHK大河ドラマ特別展 龍馬伝	H22.7.31～8.31(32日) ※1,000円(65歳以上500円)	35,648
	幕末維新土佐庶民生活誌	H22.10.8～11.23(57日) ※500円	5,363
	昔のおもちゃ博物館—山崎茂さんの全国郷土玩具行脚—	H23.1.2～3.6(64日) ※500円	6,076
	勤王志士たちの遺墨・遺品展	H23.3.5～6.26(27日) ※500円(開催日数・観覧者数は3月31日まで)	2,593
平成 23 (2011)	勤王志士たちの遺墨・遺品展	H23.3.5～6.26(87日) ※500円(開催日数・観覧者数は4月1日から)	8,290
	特別展 おもちゃと模型のワンダーランド展	H23.7.8～8.31(55日) ※500円	7,738
	土佐を撮る 田辺寿男の民俗写真3	H23.9.10～12.18(100日) ※500円	7,171
	特別展 発掘された日本列島 2011	H24.1.2～2.14(44日) ※500円	3,273
平成 24 (2012)	蔵のなかの民具たち	H24.4.28～6.10(44日) ※500円	5,219
	船のおもちゃ図鑑—山崎茂さんの郷土玩具から—	H24.7.20～9.2(45日) ※500円	4,320
	高知・岡山文化交流事業Ⅰ 特別展 刀 武士(ものふ)の魂—備前の名刀と土佐ゆかりの刀剣—	H24.10.6～12.23(79日) ※500円	9,071
平成 25 (2013)	命の碑—土佐の地震・津波碑—	H25.4.27～6.30(65日) ※500円	6,611
	江戸時代の南国—地域資料にみる人々のくらし—	H25.7.27～9.1(37日) ※500円	3,393
	高知・岡山文化交流事業Ⅱ 特別展 備前焼—薪と炎が織りなす土の美—	H25.10.19～12.8(51日) ※500円	4,099
	おもちゃの牧場—干支の馬—	H26.1.2～3.9(67日) ※500円	4,039
平成 26 (2014)	椿姫の里・三原—四国西南端の村の伝説と民俗—	H26.4.26～6.15(51日) ※510円	5,784
	マンダラ—チベット・ネパールの仏たち—	H26.6.28～7.31(34日) ※510円	3,146
	四国霊場開創1200年記念 空海の足音 四国へんろ展 高知編 (会場:高知県立美術館、企画・運営:高知県立歴史民俗資料館)	H26.8.23～9.23(32日) ※1,200円 (前売1,000円・団体960円)、大学生800円(前売700円・団体640円)	13,572 ※当館入館者数には含まない
	高知・岡山文化交流事業Ⅲ 特別展 長宗我部氏と宇喜多氏—天下人に翻弄された戦国大名—	H26.10.11～12.7(58日) ※510円	4,361
	田辺寿男の民俗写真4—たましいの四季—	H27.1.2～3.22(80日) ※510円	3,666
	前田博史天然写真展 太平洋	H27.3.28～4.19(4日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで) ※510円	524

年度	企画展名	会期(休館日を除く開館日数)	観覧者数
平成 27 (2015)	前田博史天然写真展 大洋	H27.3.28～4.19 (19日)(開催日数・観覧者数は4月1日から) ※510円	1,752
	大坂夏の陣 400年 長宗我部遺臣それぞれの選択	H27.4.29～6.21 (54日) ※510円	6,388
	小さいもの見つけた! —海洋堂のニッポン・ミニチュアカタログ—	H27.7.17～9.6 (52日) ※510円	8,687
	里帰り! 土佐の出土品 —東京国立博物館所蔵品から—	H27.10.9～12.6 (59日) ※510円	3,796
	おさるの楽園	H28.1.2～3.21 (80日) ※510円	4,863
平成 28 (2016)	いざなぎ流の里・物部 —神々と精霊の棲むムラ—	H28.4.29～6.26 (59日) ※510円	6,515
	前田博史天然写真展 樞史	H28.7.15～9.19 (67日) ※510円	5,832
	特別展 発掘された日本列島 新発見考古速報 2016	H28.11.12～12.18 (37日) ※510円	2,223
平成 29 (2017)	幕末の土佐 —書跡にみる人物群像—	H29.1.29～5.10 (62日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで) ※510円	3,818
	幕末の土佐 —書跡にみる人物群像—	H29.1.29～5.10 (40日)(開催日数・観覧者数は4月1日から) ※510円	4,383
	志士幕末を駆ける —半平太らの遺したもの—	H29.5.27～7.2 (37日) ※510円	2,200
	大政奉還を「象」った男 後藤象二郎	H29.7.15～9.18 (65日) ※8月7日(金)は台風のため臨時休館 ※510円	5,737
平成 30 (2018)	特別展 今を生きる禅文化 —伝播から維新を越えて—	H29.10.14～11.26 (44日) ※1,200円(前売り1,000円、団体960円)	11,564
	堺事件 —150年の時を経て—	H30.1.20～3.25 (65日) ※510円	5,150
	安政地震、幕末を揺るがす —土佐・阿波の地震・津波碑が語るもの—	H 30.4.28～7.1 (65日) ※510円	4,815
	絵巻を継ぐものたち —当館所蔵初公開作品を中心に—	H 30.7.14～9.17 (65日) ※9月4日(火)は台風のため臨時休館 ※510円	4,737
平成 31 令和 1 (2019)	維新が変えた庶民のくらし —絵馬や民具から読み解く高知の近代—	H 30.10.6～12.9 (65日) ※510円	4,209
	郷土玩具にみる明治のおもかげ	H 31.1.2～3.24 (82日) ※510円	4,995
	土佐・木の民具ものがたり	H 31.4.26～R1.6.30 (66日) ※510円	5,098
令和 1 (2019)	昭和から平成へ —くらしのうつりかわり—	R1.7.19～9.16 (59日) ※8月15日(木)は台風のため臨時休館 ※510円	8,776
	開創 700 年記念 吸江寺	R1.10.4～12.1 (59日) ※700円	4,058
	遠流の地 土佐	R2.1.10～3.8(56日) ※520円 ※3月6日(金)～8日(日)は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館	4,277

7 常設(通常)展と企画展開催中の入館者数比較表

年度	全入館者数 (開館日数)		1日平均 入館者数 (人)	企画展入館者数 (開館日数)		1日平均 入館者数 (人)	年間入館者数に おける企画展 入館者の割合 (%)	常設(通常)展示 のみ開催時 の入館者数 (人)	備 考
	人数	日数		人数	日数				
平成 3	62,796	279	225	24,602	184	134	39	38,194	開館年度
平成 4	32,678	307	106	20,448	156	131	63	12,230	
平成 5	35,084	305	115	19,610	137	143	56	15,474	
平成 6	35,495	306	116	24,810	137	181	70	10,685	
平成 7	33,530	304	110	25,179	164	154	75	8,351	
平成 8	59,044	284	208	47,210	127	372	80	11,834	特別展 2 回開催
平成 9	23,117	299	77	14,724	174	85	64	8,393	
平成 10	36,077	287	126	31,188	203	154	86	4,889	特別展 1 回開催
平成 11	18,973	300	63	14,894	160	93	79	4,079	
平成 12	17,829	300	59	14,595	202	72	82	3,234	
平成 13	22,814	287	79	19,730	177	111	86	3,084	特別展 1 回開催
平成 14	17,855	303	59	13,203	204	65	74	4,652	企画展 3 回
平成 15	32,552	290	112	26,527	109	243	81	6,025	特別展 1 回開催
平成 16	16,324	291	56	11,970	142	84	73	4,354	特別展 2 回開催
平成 17	17,940	299	60	12,852	175	73	72	5,088	企画展 3 回
平成 18	20,635	354	58	15,835	176	90	77	4,800	
平成 19	31,479	348	90	27,974	214	131	89	3,505	特別展 1 回開催
平成 20	22,412	356	63	19,482	233	84	87	2,930	特別展 2 回開催
平成 21	23,175	207	112	21,040	151	139	91	2,135	特別展 2 回開催
平成 22	70,235	338	208	60,236	278	217	86	9,999	常設展リニューアル、龍馬伝
平成 23	33,246	352	94	30,272	327	93	91	2,974	特別展 2 回開催
平成 24	23,409	267	88	22,199	191	116	94	1,210	特別展 1 回開催
平成 25	25,194	357	71	19,747	234	84	78	5,447	特別展 1 回開催
平成 26	23,801	358	66	17,481	227	77	73	6,320	へんろ展含まず
平成 27	28,989	358	81	25,486	264	97	88	3,503	
平成 28	23,725	347	68	18,388	225	82	78	5,337	特別展 1 回開催
平成 29	34,498	342	101	29,034	251	116	84	5,464	特別展 1 回開催
平成 30	23,784	356	67	18,756	277	68	79	5,028	
令和 1 (平成31)	29,322	341	86	22,209	240	93	76	7,113	※感染症対策の臨時休館(3/6～22)
集 計	876,012	9,122	96	669,681	5,739	117	76	206,331	

8 各年度別 企画コーナー・テーマ展示・コーナー展等の一覧(平成4～令和元年度)

年 度	展 示 名 ※平成3年度は未実施	期 間
平成4 (1992)	土佐の藩札	H 4. 4. 1～7. 4
	蓑	H 4. 4. 1～12. 27
	土佐の考古学の先駆者Ⅰ —松浦佐用彦・寺石正路—	H 4. 7. 24～8. 30
	豪農と民権	H 4. 9. 1～H 5. 2. 28
	桶	H 5. 3. 1～3. 31
平成5 (1993)	桶	H 5. 4. 1～11. 4
	受贈資料紹介 佐川郷土 堀見家の刀	H 5. 4. 15～7. 30
	土佐考古学発掘史 —縄文時代Ⅰ—～城ノ台洞穴遺跡・不動ヶ岩屋洞穴遺跡～	H 5. 7. 31～9. 31
	船大工の道具箱	H 5. 11. 6～H 6. 4. 14
	堺事件	H 5. 12. 9～H 6. 3. 31
	さいわいさん～土佐の年中行事より～	H 6. 1. 6～1. 30
平成6 (1994)	受託資料紹介 平井・西山家資料の紹介	H 6. 4. 14～7. 31
	竜神と海女～回り舞台の引幕～	H 6. 4. 15～7. 1
	機と七夕	H 6. 7. 2～H 7. 3. 16
	戦国の城 —岡豊城跡—	H 6. 8. 2～11. 30
	受託資料紹介 吉本家資料	H 7. 1. 25～3. 31
	竜神と海女～回り舞台の引幕～	H 7. 3. 17～(6. 6)
平成7 (1995)	竜神と海女～回り舞台の引幕～	(H 7. 3. 17)～6. 6
	戦時資料(1)—女子資料にみる戦時体制—	H 7. 4. 30～6. 30
	機と七夕	H 7. 6. 7～H 8. 2. 22
	戦時資料(2)—高知大空襲—	H 7. 7. 1～10. 31
	館蔵資料から —鏡—	H 7. 11. 1～H 8. 3. 31
	郷土玩具 —城田楠子さんの寄贈資料から—	H 8. 2. 23～(5. 30)
	郷土玩具 —城田楠子さんの寄贈資料から—	H 8. (2. 23)～5. 30
平成8 (1996)	山本家資料(2)—女学校と学徒動員—	H 8. 5. 1～8. 30
	機と七夕	H 8. 5. 24～H 9. 2. 22
	高知城跡	H 8. 10. 12～11. 24
	商屋「木屋」資料の紹介	H 9. 2. 4～3. 28
	おひなさま(民俗)	H 9. 2. 14～3. 30
	竜神と海女	H 9. 4. 25～6. 21
平成9 (1997)	国民学校と少国民	H 9. 7. 2～9. 31
	四万十川 —祭りと行事—	H 9. 7. 27～
	堀見家資料より —熙助と勸業博覧会—	H 9. 10. 1～H 10. 1. 31
	堀見家の考古資料 —銅鐸の拓本—	H 10. 2. 3～(6. 30)
	堀見家の考古資料 —銅鐸の拓本—	H 10. (2. 3)～6. 30
平成10 (1998)	男の子の節句人形	H 10. 5. 5～6. 5
	からくり郷土玩具	H 10. 7. 17～9. 23
	あねさま	H 10. 10. 31～12. 22
	まわれ!まわれ!!こまのいろいろ	H 10. 12. 23～H 11. 1. 30
	おひなさま	H 11. 2. 7～3. 14
平成11 (1999)	くいしんぼのおもちゃたち	H 11. 10. 2～12. 26
	おひなさま	H 12. 2. 17～3. 29
平成12 (2000)	男の子の節供人形	H 12. 4. 22～5. 31
	重要文化財 絵画銅剣	H 12. 5. 25～10. 12
	まつりのおもちゃ	H 12. 8. 24～11. 3
	おばあちゃんの見た山村の80年・第2展示	H 12. 11. 7～H 13. 3. 4
	龍馬の手紙	H 13. 3. 22～(5. 31)
平成13(2001)	龍馬の手紙	H 13. (3. 22)～5. 31
平成14 (2002)	速報展 居徳人骨 —殺傷痕・損傷痕を有する人骨の出土—	H 14. 4. 19～5. 19
	ミニ企画 夏休みふくろうギャラリー ほくたち・わたしたちが描いたよ! 郷土玩具	H 14. 7. 27～8. 25
	おひなさま	H 15. 2. 13～3. 8
	有田焼の皿鉢	H 15. 3. 5～
	はりまや橋で相合傘	H 15. 3. 11～(H 16. 1. 21)
平成15 (2003)	はりまや橋で相合傘	(H 15. 3. 11)～H 16. 1. 21
	おひなさま	H 16. 1. 22～3. 13
平成16 (2004)	県保護有形文化財 居徳遺跡群の出土遺物	H 16. 4. 23～5. 7
	坂本龍馬湿板写真調査報告	H 16. 6. 12～6. 27
	郷土の英雄 坂本龍馬	H 16. 12. 4～H 17. 1. 10
	おひなさま	H 17. 3. 4～(4. 9)

年 度	展 示 名 ※平成3年度は未実施	期 間
平成 17 (2005)	おひなさま	H 17. (3. 4) ~ 4. 9
	端午の節供のおもちゃたち	H 17. 4. 29 ~ 5. 28
	石の仏 —土佐の石造美術—磨崖仏と磨崖碑	H 17. 4. 29 ~ 11. 5
	船の模型	H 17. 11. 26 ~ H 18. 2. 3
	特別公開 新発見四国霊場第 38 番札所秘仏三面千手観音菩薩像内納入品	H 18. 2. 4 ~ 2. 19
平成 18 2006	おひなさま	H 18. 2. 4 ~ 3. 31
	ぼくの村は山をおりた AGAIN	H 18. 4. 1 ~ 6. 11
	端午の節供のおもちゃたち	H 18. 4. 29 ~ 5. 10
	竹	H 18. 7. 22 ~ H 19. 2. 3
	職場体験展示 土佐町東石原字中尾出土の備前播鉢	H 18. 7. 23 ~ 9. 24
	テーマ展示 長宗我部氏と岡豊文化	H 18. 10. 17 ~ 12. 26
平成 19 (2007)	テーマ展示 要法寺の名宝 —山内家と菩提寺—	H 18. 11. 1 ~ 11. 25
	おひなさま	H 19. 2. 4 ~ 3. 31
	テーマ展示 板垣退助 —新収蔵資料大公開—	H 19. 4. 27 ~ 5. 23
平成 20 (2008)	テーマ展示 中世、木の道具 —南国市田村遺跡群出土木製品—	H 19. 10. 20 ~ 11. 25
	おひなさま	H 20. 2. 3 ~ 3. 31
	テーマ展示 崎山比佐衛とブラジル移民	H 20. 5. 2 ~ 6. 29
	鯉節をつくる	H 20. 6. 9 ~ 10. 21
	写真で見る岡豊城跡	H 20. 7. 9 ~ 8. 31
	テーマ展示 出土品が語る岡豊城跡	H 20. 7. 18 ~ 11. 24
	食のこころ	H 20. 10. 22 ~ 12. 26
	正月と節分	H 21. 1. 2 ~ 1. 31
平成 21 (2009)	なつかしのブリキ玩具 —今井章博さんのコレクション—	H 21. 1. 2 ~ 3. 1
	テーマ展示 維新の志士たちの遺品 —高知県文教協会蔵資料から—	H 21. 1. 2 ~ 3. 31
	おひなさま	H 21. 2. 1 ~ 3. 31
	<テーマ展示・企画コーナーは実施していない>	
平成 22 (2010)	特別展示 国指定重要文化財 仁淀川町養花院の木造菩薩坐像	H 23. 1. 8 ~ 1. 30
	坂本龍馬湿板写真特別展示	H 23. 2. 10 ~ 2. 20
平成 23 (2011)	テーマ展示 土佐の夏の民俗行事	H 23. 4. 23 ~ 8. 31
	コーナー展 干支の玩具 辰	H 23. 11. 12 ~ 12. 18
	コーナー展 おひなさま	H 24. 2. 22 ~ 3. 25
平成 24 (2012)	コーナー展 歴史館の名品紹介 —最近の収蔵資料から—	H 24. 4. 28 ~ 5. 20
	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H 24. 8. 1 ~ 8. 31
	コーナー展 干支の玩具 巳	H 24. 11. 19 ~ 12. 23
平成 25 (2013)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H 25. 8. 1 ~ 8. 31
	コーナー展 昔のくらしの道具	H 26. 1. 2 ~ 2. 24
	コーナー展 おひなさま	H 26. 2. 2 ~ 3. 16
平成 26 (2014)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H 26. 8. 1 ~ 8. 31
	コーナー展 干支の玩具 未	H 26. 11. 22 ~ H 27. 1. 25
	コーナー展 昔のくらしの道具	H 27. 1. 2 ~ 3. 8
	コーナー展 おひなさま	H 27. 2. 14 ~ 3. 15
平成 27 (2015)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H 27. 8. 1 ~ 8. 31
	コーナー展 里帰り 東博所蔵資料	H 27. 12. 23 ~ H 28. 2. 28
	コーナー展 昔のくらしの道具	H 28. 1. 2 ~ 3. 6
	コーナー展 おひなさま	H 28. 2. 14 ~ 3. 13
平成 28 (2016)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H 28. 8. 1 ~ 8. 31
	コーナー展 干支の玩具 酉	H 28. 12. 24 ~ H 29. 1. 31
	コーナー展 昔のくらしの道具	H 29. 1. 2 ~ 3. 5
	コーナー展 おひなさま	H 28. 2. 4 ~ 3. 14
平成 29 (2017)	コーナー展 維新の群像 1 山内容堂と坂本龍馬の遺品	H 29. 4. 1 ~ 6. 2
	コーナー展 国史跡 岡豊城跡	H 29. 4. 20 ~ H 30. 3. 31
	コーナー展 頭形兜の世界	H 29. 4. 28 ~ 8. 13
	コーナー展 維新の群像 1 山内容堂の遺品	H 29. 6. 3 ~ 8. 30
	コーナー展 維新の群像 2 土佐に影響を与えた人びと	H 29. 6. 3 ~ 8. 30
	コーナー展 武家の表道具 鎧	H 29. 8. 14 ~ 10. 3
	コーナー展 干支の玩具 戌	H 29. 12. 5 ~ H 30. 1. 27
	コーナー展 谷作七のみた戊辰戦争	H 30. 1. 27 ~ 3. 31
平成 30 (2018)	コーナー展 おひなさま	H 30. 2. 4 ~ 3. 14
	コーナー展 火縄銃の世界	H 30. 4. 28 ~ 9. 30
	コーナー展 西郷どんがやってきた	H 30. 9. 17 ~ 12. 16
	コーナー展 国史跡・岡豊城跡	H 30. 10. 1 ~ H 31. 3. 31
	コーナー展 干支の玩具 亥	H 30. 12. 14 ~ H 31. 1. 27
平成 31 令和元 (2019)	コーナー展 おひなさま	H 31. 2. 2 ~ 3. 17
	コーナー展 長宗我部家の外交官—香宗我部親泰の遺品—	H 31. 4. 19 ~ R 1. 6. 2
	特別展示 れきみん名品コレクション	H 31. 4. 26 ~ R 1. 5. 6
	コーナー展 陸軍歩兵第 44 連隊とその時代	R 1. 8. 1 ~ 10. 14
	コーナー展 干支の玩具 子	R 1. 12. 13 ~ R 2. 1. 26
コーナー展 おひなさま	R 2. 2. 1 ~ 3. 5	

9 各年度別 館外展示・写真展・1階エントランスのフリースペース・休息室ミニギャラリー展の一覧(平成14～令和元年度)

年 度	館 外 展 示 会 名 ※平成3～13年度は未実施 16年度まで	期 間
平成14 (2002)	移動展 四万十川の漁具 ①東津野村役場	H 14. 11. 28 ~ 12. 4
	移動展 四万十川の漁具 ②窪川町	H 15. 1. 24 ~ 1. 28
	移動展 四万十川の漁具 ③西土佐村	H 15. 2. 19 ~ H 15. 2. 22
	移動展 四万十川の漁具 ④中村市役所	H 15. 3. 15 ~ H 15. 3. 22
平成15 (2003)		
平成16 (2004)	田辺寿男 「ほくの村は山をおりた」 AGAIN 展 ①草流舎 (いの町)	H 16.10.1 ~ 10.31
	田辺寿男 「ほくの村は山をおりた」 AGAIN 展 ②土佐病院 (高知市新本町2)	H 16.11.8 ~ 11.27

年 度	写 真 展 ・ 催 し 物 名 ※平成17年度～	期 間
平成17 (2005)	前田博史 写真展「さくらはくら (桜博達)」	H 18. 3. 9 ~ (4. 9)
平成18 (2006)	前田博史 写真展「さくらはくら (桜博達)」	H 18. (3. 9) ~ 4. 9
	展示協力 古の栄光の地 -南国市岡豊町・国分周辺の史跡-	H 18. 5. 19 ~ 6. 30
	押花展「自然の恵み」	H 18. 6. 2 ~ 6. 15
	展示協力 古の栄光の地 -南国市岡豊町・国分周辺の史跡-	H 18. 9. 1 ~ 9. 29
	長宗我部ゆかりの地ラリー	H 18. 10. 15 ~ H 19. 3. 31
平成19 (2007)	岡豊山フォトコンテスト関連企画 前田博史写真博「さくらはくら2008」	H 20. 3. 20 ~ 3. 31
平成20 (2008)	「岡豊山 桜と四季」岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H 20. 5. 3 ~ 6. 30
	「消え逝く新堀川」良三・利光写真展	H 20. 7. 1 ~ 7. 31
	写真展「岡豊城跡の古写真展」	H 20. 8. 21 ~ 9. 20
	茅葺き民家のある風景 -武吉孝夫撮影-	H 20. 9. 26 ~ 11. 19
	虫くいはっぱの花 -白川基子作品展-	H 20. 9. 26 ~ 11. 24
	長曾我部最高委員会 長曾我部氏関連グッズ展	H 20. 11. 22 ~ 12. 24
	須崎市立横浪小学校6年生15人の縄文土器づくり展	H 21. 1. 2 ~ 1. 31
	干支の写真展	H 21. 1. 2 ~ 1. 31
	刈谷我野遺跡出土の尖底土器復元展 -内外両面に施された押型文の謎は解けるのか-	H 21. 2. 1 ~ 2. 28
岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真博 さくらはくら2009「木霊」	H 21. 3. 20 ~ (4. 12) ※無料	
平成21 (2009)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真博 さくらはくら2009「木霊」	(H 21. 3. 20) ~ 4. 12 ※無料
	「もとちか君」ぬり絵大会作品展	H 21. 4. 24 ~ 6. 21
	「岡豊山 桜と四季」岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H 21. 5. 3 ~ 6. 21
	「ジオパーク」西和彦写真展	H 21. 10. 3 ~ 11. 4
平成22 (2010)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真博 さくらはくら2010「深山」	H 22. 3. 21 ~ (4. 4) ※無料
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真博 さくらはくら2010「深山」	(H 22. 3. 21) ~ 4. 4 ※無料
	高橋正子 絵画展	H 22. 4. 5 ~ 5. 1
	「岡豊山 桜と四季」岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H 22. 5. 3 ~ 6. 20
	前田博史写真展「命の起源」東京写真月間2010「森はふるさと」生物多様性の恵み巡回里帰り展	H 22. 9. 11 ~ 10. 3
	モダンアート フォトリサーチ写真展	H 22. 11. 10 ~ 11. 23
	特別展「龍馬伝」記念ぬり絵大会作品展 若武者もとちか君とれきみん・りょうま君のぬり絵	H 23. 1. 2 ~ 3. 20
岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「心海」	H 23. 3. 19 ~ (4. 3)	
平成23 (2011)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「心海」	(H 23. 3. 19) ~ 4. 3
	東京写真月間2011巡回展「いきものランド」共催・前田博史カレンダー展「旬観(しゅんかん)」	H 23. 10. 9 ~ 10. 23
	東京写真月間2011巡回展	H 23. 10. 9 ~ 10. 23
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「然」	H 24. 3. 24 ~ (4. 8) ※450円

年 度	写 真 展 ・ 催 し 物 名 ※平成 17 年度～	期 間
平成 24 (2012)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「然」	(H 24. 3. 24) ～ 4. 8 ※ 450 円
	東京写真月間 2012 巡回展	H 24. 11. 17 ～ 11. 25
平成 25 (2013)	前田博史天然写真展 「野根山街道 脈」	H 25. 4. 2 ～ 4. 15
	東京写真月間 2013 巡回展	H 25. 11. 19 ～ 11. 26
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「山 花」	H 26. 3. 15 ～ (4. 13)
平成 26 (2014)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「山 花」	(H 26. 3. 15) ～ 4. 13
	掩体壕 (前浜) 写真展 掩体の四季	H 26. 8. 5 ～ 8. 23
	鏡川写楽の会写真展	H 26. 9. 1 ～ 9. 30
	第 12 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会	H 26. 6. 21
平成 27 (2015)	岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H 27. 5. 3 ～ 6. 30
	民俗シリーズ写真展 和紙の原料を支えている人々の今&土佐和紙のできるまで	H 27. 7. 4 ～ 8. 23
	第 13 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会	H 27. 6. 30
	鏡川写楽の会 写真展	H 27. 9. 21 ～ 10. 21
	藤田威佳志 ART PROJECT 鏡村物語 写真展	H 28. 1. 30 ～ 2. 28
	近代日本美術協会高知支部展 2016	H 28. 3. 20 ～ 3. 26
平成 28 (2016)	民俗シリーズ写真展 伊尾木川の流域で暮らす人々&森林軌道の今と昔	H 28. 4. 7 ～ 5. 31
	第 14 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会	H 28. 6. 17 ～ 6. 18
	モラード会創作絵画展	H 28. 7. 14 ～ 9. 19
	岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H 28. 9. 22 ～ 10. 30
	鏡川写楽の会 写真展	H 28. 11. 12 ～ 12. 11
平成 29 (2017)	第 15 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会	H 29. 6. 17
	民俗シリーズ写真展「北川村の今を伝えたい」	H 29. 7. 8 ～ 9. 3
	第 48 回鏡川写楽の会	H 29. 9. 5 ～ 10. 3
	書作品 (禅に関する詩文) の展覧	H 29. 10. 14 ～ 11. 26
	第 12 回岡豊山フォトコンテスト作品展	H 29. 12. 5 ～ H 30. 1. 14
	前田博史写真展 「かの桜」	H 30. 3. 24 ～ (4. 9)
平成 30 (2018)	前田博史写真展 「かの桜」	(H 30. 3. 24) ～ 4. 9
	向陽会画展	H 30. 9. 9 ～ 10. 14
	鏡川写楽の会 写真展	H 30. 10. 15 ～ 11. 15
	土佐の宝蔵院流槍術パネル展	H 30. 11. 30 ～ 12. 5
	第 13 回岡豊山フォトコンテスト作品展	H 30. 12. 7 ～ H31. 1. 14
	前田博史写真展「桜萌ゆ」	H 31. 3. 24 ～ (4. 7)
平成 31 令和元 (2019)	前田博史写真展 「桜萌ゆ」	(H31.3.24) ～ 4. 7
	民俗シリーズ写真展「今を伝え後世に残したい」	R 1. 5. 21 ～ 7. 7
	鏡川写楽の会 写真展	R 1. 10. 15 ～ 11. 15
	第 14 回岡豊山フォトコンテスト作品展	R 1. 11. 28 ～ R 2. 1. 19
	鏡川写楽の会 写真展	R 2. 3. 25 ～ (4. 9)
	前田博史写真展「海の処方箋～交わる場所～」	R 2. 3. 23 ～ (4. 5)

10 来館者へのアンケート調査の実施

アンケートのお願い

本日は高知県立歴史民俗資料館にご来館いただきましてありがとうございます。

当館では今後の館運営の参考とさせていただくため、アンケートを実施しております。お手数ですがご協力をお願いいたします。

ご来館日／	月	日	性別／	男性	・	女性	年齢／	歳代
ご住所／県内（市・町・村）・県外（都・道・府・県）・その他（ ）								
交通手段／ 自家用車 ・ 路線バス ・ 貸切バス ・ JR ・ 自転車、バイク ・ 徒歩 ・ タクシー ・ その他（ ）								
当館へは何度来られましたか／ 初めて ・ 2～5回 ・ 6～9回 ・ 10回以上								

1) 今回のご来館のきっかけとなったのは何ですか？（複数回答可）

新聞 テレビ ラジオ ホームページ ポスター・ちらし 知人から
れきみんサークル等 美術館等で その他（ ）

2) 当館にどのようなことを期待しますか？（複数回答可）

- 常設展示の充実・更新 文化財の収集保存
 学校の校外学習の場として 出前授業・出前展示等の地域へのアプローチ
 企画展〈ご希望のテーマ等 〉
 催しの充実〈講演会、展示室トーク、ワクワクワーク〉
 調査研究の場〈資料の閲覧・参考図書の充実など〉として
 その他（ ）

3) 当館全体の感想とお気づきのことがあればご記入ください。

大変満足 よかった まあまあ 今ひとつ よくない

お気づきのこと

（施設、設備、サービスなど）

～アンケートにご回答いただきありがとうございました～

ご回答くださいました方の中から、抽選で当館のご招待券をお送りいたします。希望される方は下欄にお名前、ご住所をご記入ください。いただいた情報は、抽選結果のお知らせ以外には使用しません。

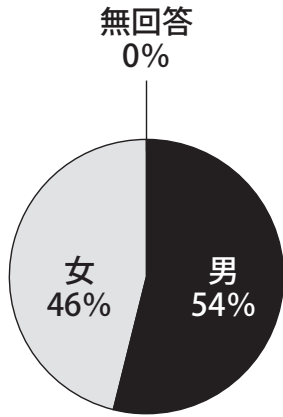
お名前		ご住所	〒	
-----	--	-----	---	--

アンケート集計結果

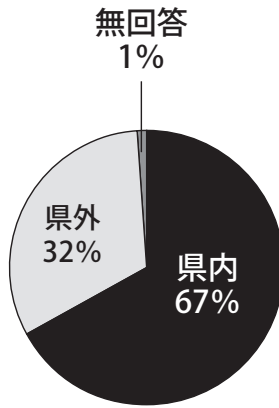
当館では、年間を通じて来館者アンケートを行っている。任意でアンケート用紙に記入してもらう形で来館者についての基礎データを収集し、館運営に活かしている。

以下のデータは平成31年4月1日から令和2年3月31日までの集計結果である。有効回答数は1,360件である。

性別



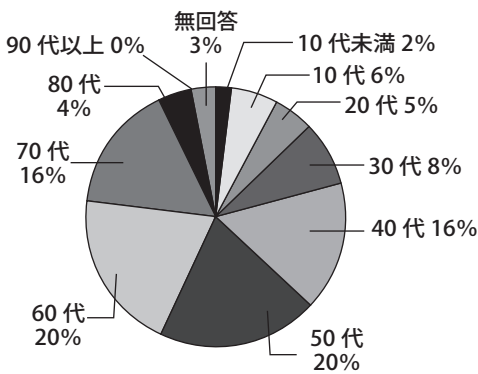
住所



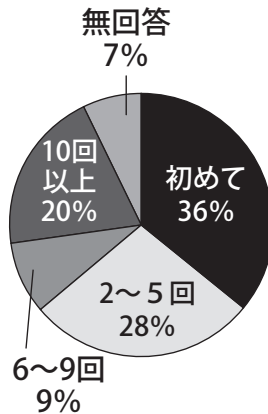
住所（県内）（人）

高知市	508	宿毛市	4
南国市	125	土佐清水市	3
香南市	62	安芸郡	20
香美市	46	長岡郡	5
土佐市	27	土佐郡	4
安芸市	22	吾川郡	22
室戸市	2	高岡郡	20
須崎市	10	幡多郡	5
四万十市	15	無回答	15

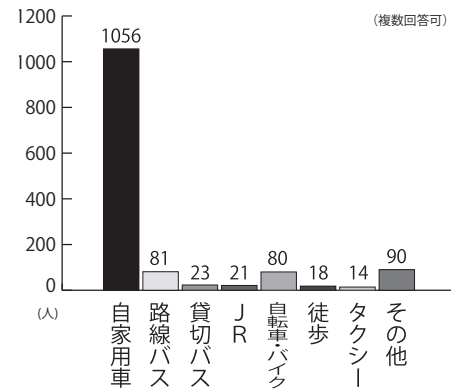
年代



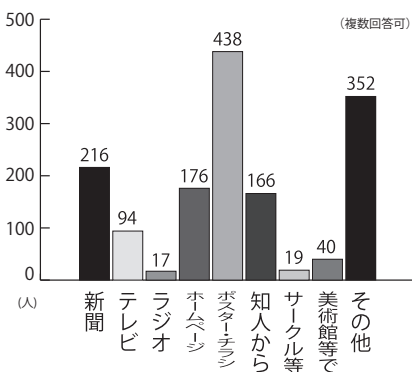
来館回数



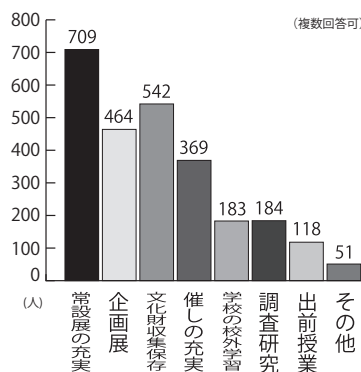
交通手段



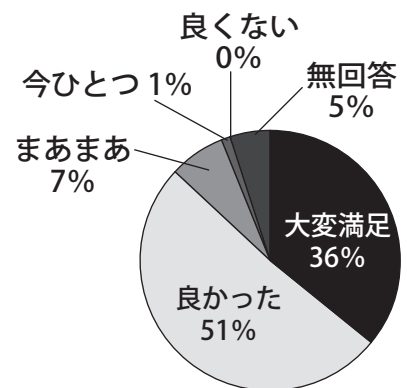
当館について何で知ったか



当館にどのようなことを期待するか



館全体の感想



IX 高知県立歴史民俗資料館の指定管理者における業務状況評価(平成30年度)

高知県立文化施設事業評価委員会が、令和元年10月に開催され、県立文化施設6館の平成30年度の指定管理代行業務について施設による説明と委員会によるヒアリングが行われた。当館評価は下記のとおり(高知県庁文化振興課HPより)。

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和1年10月17日

施設名	歴史民俗資料館	所管課	文化生活スポーツ部文化振興課
-----	---------	-----	----------------

1 施設の概要

指定管理者名	(公財)高知県文化財団	指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設所在地	南国市岡豊町八幡 1099-1		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・高知県の歴史、考古及び民俗(以下「歴史民俗等」という。)に関する資料の収集、保管及び展示 ・歴史民俗等に関する専門的な調査研究 ・歴史民俗等に関する講演会、講座、研究会等の教育普及活動 ・高知県における文化財の保存、活用の推進 ・上記のほか、歴史民俗資料館の設置の目的を達成するために必要な業務 		
	<p><建物>延床面積 4527.47㎡ RC造地上3階建 <土地>124,520㎡ <主要施設>常設展示室、企画展示室、体験学習室、多目的ホール、収蔵庫、燻蒸室、研究室、会議室、資料室など <開館時間>午前9時～午後5時 <休館日>12月27日～1月1日 <主な料金>通常展 一般 460円 ※高校生以下、高知県長寿手帳(65歳以上)、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳を所持する者と介護又は介助者1名、高知市長寿手帳を所持する者は無料 施設利用料 企画展示室 24,140円(1日) 多目的ホール 15,420円</p>		
職員体制	常勤職員：9人 契約職員：12人 合計：21人		

※職員数は平成30年4月1日現在

2 収支の状況

単位：千円

		平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	令和元年度(予算)
収入	県支出金	165,856	159,697	161,214
	事業収入	12,186	5,570	9,559
	その他	10,229	6,379	
	収入計(a)	188,271	171,646	170,773
支出	事業費	188,220	171,646	170,773
	(うち人件費)	(84,314)	(84,257)	(72,247)
	その他	51		0
	支出計(b)	188,271	171,646	170,773
収支差額(a)-(b)		0	0	0

3 利用状況

		平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	前年度比
①年間利用者数 合計 (単位：人)	通常展	5,464人	通常展 5,028人	-436人
	企画展	29,034人	企画展 18,756人	-10,278人
	合計	34,498人	合計 23,784人	-10,714人
	<利用実績> ・安政地震や絵金など特色ある企画展を開催したものの、観覧者数は目標3万人に対し、23,784人となり、目標を下回った。			

②利用者意見等の反映	○利用者アンケート等の実施状況（時期・方法・回答数・調査結果等） ・時期：年間 ・方法：アンケート用紙を受付及び展示室入口に配置 ・回答数：503 ・調査結果公表：『平成 29 年度高知県立歴史民俗資料館年報』において公表
	○利用者意見等を踏まえた対策 ・入り口が分かりづらい → 1 階入口手前の地面や建物柱、階段壁面に誘導サイン表示 ・パネルの難しい用語は解説をつけてほしい → 難しい用語に解説をつけた ・バス停が遠い。館玄関前にバスが来てほしい → 催事の一部に限り、シャトルバスを運行
	○その他
③その他特記事項	

高知県立文化施設事業評価委員会（平成 30 年度事業）評価表

高知県立歴史民俗資料館

郷土の歴史文化を後世に引き継ぐとともに、地域への理解と関心を深める

要求水準－収集・保存

収集方針に基づき高知県の歴史、考古、民俗の各分野の資料を収集し、適切に保存する

評価項目

- (1) 本県の歴史文化を後世に伝えるうえで必要な資料を収集する
- (2) 資料の整理・分類、点検・劣化防止等の処置を適切に行う

状 況 説 明

高知県の特色あるテーマである長宗我部氏や四国遍路関係の資料を収集するとともに、戊辰戦争従軍兵、さらには堺事件や戦時資料等を収集した。

<寄贈資料>

- ・村上家資料 明治元年（1868）に戊辰戦争で北越戦線に出兵した村上権七に関係する資料群
- ・杉本家資料 明治元年（1868）に大阪府・堺で土佐藩兵とフランス兵とが衝突した堺事件の当事者である、切腹した杉本廣五郎に関わる資料
- ・海軍特別攻撃隊関係資料
太平洋戦争中、須崎市に配属された呉鎮守府第 8 特攻戦隊第 23 嵐隊の関係史料。いわゆる人間魚雷である回天の部品や搭乗員にまつわる資料がある。
- 他に百足図罽、弾よけ祈願のチョッキ、寺村家資料、加藤家資料、満州移民・引き揚げ者資料等

<寄託資料>

高知県出身で赤十字社の医師として活躍した岡本慶之助にまつわる資料等、他に 2 件

<保存処理修復>

- ・長宗我部元親・信親連署状等、掛軸軸心取替や紐の修理
- ・伝仁井田五人衆の兜について錆止め等の保存処理
- ・西畑人形 40 頭のうち、2 頭の保存処理
- ・刀剣は学芸員 1 名が継続的に手入れを実施
- ・登録文化財味元家住宅主屋 1 棟は囲炉裏に 6 回火を入れ、台風時はワイヤーで固定
- ・民俗写真資料の白黒フィルムのカビ取り等の保存作業等を 90 本行った。

<複製品の製作>

- ・「長宗我部元親書状 根来寺大伝法院宛」の複製を製作

<展示保存環境>

- ・展示室のケース照明は LED 及び無紫外線蛍光灯を使用、ノンエアタイトケースとエアタイトケースを使用している。夏期 24.5 度湿度 55%、冬期は 24 度湿度 55%の保存環境に努めた。エアタイトケースは、主に指定物件などの重要資料の展示に使用、個々の資料に適切な温湿度に設定し展示。
- ・収蔵庫資料（作品）は、資料に適した温湿度で管理（温度は 22 度、湿度 57%、24 時間空調）
- ・新資料搬入収蔵時は、他の資料に虫害やカビが発生しないように、文化財用の燻蒸ガスを用い、環境に配慮し燻蒸を実施している。

評 価

理 由

A

- ・資料の収集については、維新期や戦時資料等、後世に引継ぐべき文化財を保護・保存するなど、意欲的な取り組みが認められる。
- ・展示・収蔵環境については、公開承認施設として適正な管理を行っており、収蔵資料の修復や複製品の作成等を計画的に行い、資料の維持管理に努めたと認められる。

【ご意見等】

要求水準－調査・研究

収蔵資料の調査研究を進め、その成果を公開する

評価項目

- (1) 様々な歴史分野の中から題材を絞り、テーマ性を持った調査研究を進める
- (2) 長宗我部氏関係の資料の研究を進め、展示などを通じて広く公開する

状況説明

(1) テーマ性を持った調査研究

<考古>

・企画展とコーナー展開催のための準備と調査を実施。企画展に関しては、土佐と阿波の地震・津波碑の編年を行い、その成果を公開。また、土佐国分寺跡の発掘調査の指導や、高知県東部にある四国八十八ヶ所霊場の調査等を実施。高知市史考古編の執筆に伴い、再調査を行った。

<歴史>

・寄贈・寄託、一時預かり資料の基本台帳整備、データ入力のための基礎調査を実施。次期5カ年に予定されている企画展・特別展、コーナー展開催に向けた予備調査や戦時資料に関して聞き取り調査なども行った。

<民俗>

・平成27年度より全力を注いでいた収蔵資料の調査が一段落し、平成30年度と令和元年度は民俗が関わる企画展が2本ずつ続き、例年の企画コーナーも含めた展示の準備のための調査を実施。

<美術工芸>

・企画展に関連した調査を実施。特に、絵金派の白描群について、テーマや絵師別にグループ分けを行い、今後比較検討を行うための基礎データを整理。また、一部の作品についてはマット装を施し、保管状況を整えた。四万十市の寺院の仏像調査を高知大学や他県の研究者と共に行った。

(2) 長宗我部関係の資料研究・展示

<考古>

・岡豊城跡の近・現代の活用について調査を行い、その成果の一部を『岡豊風日』第104号に掲載。また、「志国高知 幕末維新博」に併せて平成31年2月末まで岡豊城跡の詰に設置していた櫓内に岡豊山古墳等について紹介したパネルを初めて展示し、館内だけでなく岡豊城跡を訪れた来場者にも紹介。また、岡豊城跡から出土した瓦の展示紹介も行った。

<歴史>

・社会科研究授業のための長宗我部氏掟書等の副教材制作に協力。県内の子どもたちに向けてわかりやすく長宗我部氏について伝えることができた。

・長宗我部元親の正室・石谷氏の発祥地と、斎藤利三、明智光秀の関連史跡を調査するため、複数回岐阜・滋賀方面の踏査をした。
・令和元年度に実施するコーナー展「香宗我部氏の遺品」のため、元親の実弟・香宗我部親泰の次男が仕官した佐倉堀田家関連の調査をスタートさせ、平成30年度は佐倉宗円寺の墓所を調査した。

評価

理由

A

- ・企画展に関する調査研究を積極的に実施し、成果を発表していることが評価できる。
- ・国史跡 岡豊城跡詰への櫓設置や遺構に関連するパネル展示の実施など、長宗我部や岡豊城への関心を高めたことが認められる。

【ご意見等】

要求水準－展示・公開

これまでの歴史の積み重ねのうえに現在の高知県があることを伝え、県民の郷土への誇りと愛着を育む

評価項目

- (1) 公開承認施設として、貴重な資料の公開など魅力ある企画展示を行い、5年間で15万人以上の観覧者を目指す
- (2) 来館者一人ひとりの疑問に答えるレファレンスサービスや展示解説など、郷土の歴史や文化への理解を深めるためのサービスを充実させる

状況説明

<企画展>

- ・企画展4回を行い、関連した講演会・講座・公演・ミュージアムトークなどを実施。
入館者は23,784人となった。前年度は特別展により例年を超える入館者があったため、前年比では入館者が減少しているが、前々年度23,725人と比べれば若干増加。
- ・5年間の総入館者数(別会場の特別展含む)は148,369人であり、目標の15万人には及ばなかったが、民俗資料を保管している旧大板高校で毎年実施している一般公開事業等、当館以外で開催した収蔵資料や研究成果を発表する機会を観覧した方々も多く、一定の成果はあった。
- ・「安政地震、幕末を揺るがす一土佐・阿波の地震・津波碑が語るもの」4/28～7/1 65日間 4,815人
- ・「絵金を継ぐものたち—当館所蔵初公開作品を中心に—」7/14～9/17 65日間 4,737人
- ・「維新が変えた庶民の暮らし—絵馬や民具から読み解く高知の近代—」10/6～12/9 65日間 4,209人
- ・「郷土玩具にみる明治のおもかげ」1/2～3/24 82日間 4,995人

<通常展>入館者数 79日間 5,028人

- ・レファレンスサービスでは、簡単な質問については参考資料をもとに解説員等が回答し、専門的な質問については学芸員が対応。より詳しく知りたい方には体験学習室や資料室の図書類等により対応。
- ・30年度はのべ105件 78時間40分。(28年度 67時間30分、29年度 64時間5分)
- ・研究者や学生に対する資料調査対応は23件、113時間20分。

<ミュージアムトーク>

「安政地震、幕末を揺るがす」	3回	47人
「絵金を継ぐものたち」	3回	27人
「維新が変えた庶民の暮らし」	4回	43人
「郷土玩具にみる明治のおもかげ」	3回	52人
コーナー展「火縄銃の世界」	2回	45人
夜間開館	2日のべ4回	53人
	合計	19回 267人

- ・団体などの予約による展示解説については、要望に応じて解説員、学芸員が対応。(昨年は49件)

評価

理由

A

- ・5年間の目標人数には達しなかったものの、館外で開催した一般公開事業等を観覧した方々も多くおり、一定の成果は認められる。また、「志国高知幕末維新博」に関連した企画展を開催するなど、企画展開催への努力が認められる。
- ・県立の歴史系総合博物館として、様々なレファレンスや調査要請に対し丁寧に対応しており、また、企画展ごとにミュージアムトークを開催しており、観覧者の理解を深める取組を充実させている。

【ご意見等】

- ・44連隊について、結成から解散までの時代の流れと、県民生活の変化をともに取り上げるような展示を企画してほしい。

要求水準－教育・普及

様々な年代を対象とした教育・普及活動を行う

評価項目

- (1) 学校との連携による出前授業や校外学習などに計画的に取り組み、子どもたちの歴史や文化に触れる機会を充実させる
- (2) 県民が郷土の歴史や文化に親しむことができる講座などを開催する

状況説明

- <教育プログラム（ワクワクワーク）の実績 合計 287 人>
- | | |
|---------------------|-----------|
| 「起震車体験」 | 参加者 223 人 |
| 「歌舞伎メイク体験」 | 参加者 15 人 |
| 「近現代の史料にふれてみよう」 | 参加者 2 人 |
| 「土佐和紙漆喰張り子いのししの絵付け」 | 参加者 33 人 |
| 「消しゴムはんこで郷土玩具」 | 参加者 14 人 |
- <学校教育関係の取組>
- ・体験学習：火おこし、勾玉作り、甲冑体験（13 校 576 人）
 - ・学校授業と連携したポイント解説（17 校）、常設展示・企画展自由見学（19 校）
ビデオ学習（15 校）、岡豊城跡見学（16 校）
（来館学校実数計 35 校 2,040 人）
 - ・出張授業：8 件 550 人（大学の授業を含む）
 - ・職場体験学習：6 校 17 人
 - ・バス送迎事業：1 件（佐川町立斗賀野小学校 26 人 ※教員 3 名）
 - ・大学との連携：博物館実習 1 校（1 人）を 7 日間受入
 - ・国立大学で日本文化史・博物館学芸員資格に関する授業を非常勤講師として講義した。
- <講演会、公演、講座>
- ・講演会
企画展「安政地震、幕末を揺るがすー土佐・阿波の地震・津波碑が語るものー」
日本石仏協会理事・土佐史談会理事 岡村庄造氏「幕末の土佐・阿波の地震碑」30 人
企画展「維新が変えた庶民のくらしー絵馬や民具から読み解く高知の近代ー」
元神奈川大学教授 香月洋一郎氏「土佐の民具に見る時代と社会ー農具と山林用具を中心にー」81 人
企画展「郷土玩具にみる明治のおもかげ」
日本郷土玩具の会会長 中村浩訳氏
「郷土玩具と呼ばれるようになるまでー郷土玩具は明治時代に発見された！ー」50 人
 - ・公演
企画展「維新が変えた庶民のくらしー絵馬や民具から読み解く高知の近代ー」
西畑人形芝居保存会 西畑人形芝居「岩見重太郎大蛇退治」（前・後編）108 人
 - ・講座
企画展「安政地震、幕末を揺るがすー土佐・阿波の地震・津波碑が語るものー」
日本石仏協会理事・土佐史談会理事 岡村庄造氏「歴史を写しとるー拓本のとり方ー」19 人
高知コア研究所主任研究員 谷川巨氏「地震・津波碑を残すー3D 化プロジェクトー」29 人
企画展「絵金を継ぐものたちー当館所蔵初公開作品を中心にー」
当館学芸員 那須望「絵金とその弟子」36 人
企画展「維新が変えた庶民のくらしー絵馬や民具から読み解く高知の近代ー」
当館学芸員 石畑匡基「福岡大演習絵馬を読み解く」14 人
当館学芸チーフ（学芸担当）梅野光興「絵馬に見る明治維新後の庶民文化」19 人
- <職員の派遣>
- いの町春の生涯学習講座、野市史談会などへの講師派遣
- <子どもたち等に来館してもらう取組>
- ・ワクワクワーク（子ども歴史教室）の開催
起震車体験、歌舞伎メイク、土佐和紙漆喰張り子いのしし絵付けなど開催 287 人
 - ・季節のイベント開催
れきみんの日（クイズの陣、坂本龍馬湿板写真実物資料の公開など）593 人
れきみん！サマーミュージアム（ワークショップ、東工業ものづくり教室など）4 日間 1,768 人
れきみんのお正月（ワークショップ、ミュージアムトーク、新春運だめしおみくじなど）2 日間 546 人

評価	理由
A	<ul style="list-style-type: none"> 企画展関連の教育プログラムの実施や、体験学習、出張授業等を毎年継続して開催することにより、子どもたちが歴史や文化に触れる機会を充実させていることが認められる。 季節のイベントや、楽しみながら歴史を学べる様々なワークショップを開催しており、館の創意工夫が評価できる。

【ご意見等】

- 施設に直接出向かないと学べないものや、子どもたちが主体的に学べる取り組みを行ってほしい。
- 子どもを対象とした「歴史クラブ」のような活動を行ってはどうか。

要求水準一 広報

評価項目

土佐の歴史に関する積極的な情報発信により、県内外に館の魅力を広める

状況説明

(1) 紙媒体・マスコミ・ネットを通じた広報

- 企画展のポスター・ちらしを県内の学校・コンビニや県内外の博物館に送付し、幅広く広報している。
- 館のリーフレットや『年間カレンダー』を観光案内所、旅館、ホテルなどへ配布し、観光客の目にも触れるようにしている。
- 新聞やテレビだけではなく、HP などネットを活用した広報も実施。(館 HP アクセス数 35,020 件)
- 『ほっとこうち』、『るるぶ』などの雑誌にも掲載し、広報に努めている。
- 企画展開催前に報道機関に情報提供し、企画展の取材につなげている。
- 企画展観覧やイベント参加を対象に「れきみんスタンプラリー」を実施し、年間通しての PR を実施。

(2) イベント等における広報活動

- 大分県の大野川合戦まつり・ご当地キャラまつり in 須崎 (高知県)、ものべかわフェスタなどに出店し、グッズ販売や当館の PR を行った。
- カレンダー作成などの新たな企画を盛りこんだ岡豊山フォトコンテストを実施し、岡豊山への来場を促すとともに応募作品は広報素材として活用した。

(3) 広報プロジェクトチームによる広報内容の検討と実施

- SNS 館内マニュアルを作成し、情報発信を本格的に開始。
- 企画展等のポスター掲示へ協力いただく「ポスター貼ります隊」制度を創設し、募集の準備を行った。
- 他にも、企画展やイベント時のチラシ作成や配布を強化した。

評価	理由
B	<ul style="list-style-type: none"> 新聞特集記事や広告の掲載を実施し、積極的な情報発信により、県内外に館の魅力を広めていると評価できる。 年間を通じて、地域のコンビニの協力を得て、チラシ等を常時配置している。 広報プロジェクトチームの設置や「ポスター貼ります隊」の創設など、新たな取り組みを行っていることから、観覧者増に向けた今後の取り組みに期待する。

【ご意見等】

評価項目

- (1) 県内外の他の博物館等と連携した事業の充実により、県民サービスの向上を図る
- (2) 岡豊山周辺を歴史的な好奇心を高めるゾーンとして位置づけ、関係機関と連携した取り組みを通じて地域の活性化に貢献する

状況説明

(1) 県内外の他の博物館等と連携した事業の実施

- ・ 県立高知城歴史博物館や県立坂本龍馬記念館、北川村中岡慎太郎館などに収蔵資料を貸出。
- ・ 徳島県教育委員会や国立研究開発法人海洋研究開発機構高知コア研究所の協力により、企画展「安政地震、幕末を揺るがす」を充実させた。
- ・ こうちミュージアムネットワークと協力し愛媛県の寺院の被災資料のレスキューを実施。
南海地震に備え、県内の博物館の連携を深める上でも大きな意義があった。
- ・ 四国地区博物館協議会に参加し、博物館の地域連携や博物館を取り巻く全国的な状況について講演
- ・ 物部地域や、徳島県の地域おこし協力隊と連携し、第7回旧大栃高校民俗資料一般公開を実施。

(2) 岡豊山周辺の取組

- ・ 長宗我部氏、国史跡・岡豊城跡の文化資源の活用
長宗我部展示室では、適切な展示公開期間を考慮して、複製品の製作や保存処理を施して展示替えを行うことにより、資料の保存と公開の両立を図っている。また、テーマ展示を行うことで、新鮮味を出し、県内外の歴史ファンにも親しめる展示を行っている。
国史跡・岡豊城跡は檜の来場者が30年度11ヶ月で15,099人、通算41,698人で期間の目標4万人を達成。
- ・ 国史跡・岡豊城跡を活かした地域住民との連携
岡豊山、岡豊城跡を会場にする「岡豊山さくらまつり（土佐の食1グランプリ）」、「長宗我部フェス」、「長宗我部元親 RALLY」等のイベントを土佐のまほろば地区振興協議会、地域ボランティア、岡豊地区各自治会、地域女性グループ、カルチャーサポーターの協力も得て実施。
- ・ 長宗我部ゆかりの地との連携
「長宗我部フェス」では大分県から豊後大友宗麟鉄砲隊を招待。また、11月に大分県で開催される「大野川合戦まつり」に出展し高知県及び当館の広報を行い、誘客につなげるよう努めた。
「長宗我部フェス」に徳島県から三好長慶武者行列まつり実行委員会が初参加。「長宗我部まつり」とともに「土佐長宗我部の陣」として共通のポスター、チラシを作成するなど効果的にPRをおこなった。
れきみんツアーでは徳島県藍住町を訪れ、藍住町教育委員会の担当者に岡豊城跡と関連・共通項の多い勝瑞館跡の案内をしてもらい、情報交換も行った。

評価	理由
A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の博物館等の資料調査、展示、保存等への協力・連携に努めたことが認められるとともに、こうちミュージアムネットワークと協力し愛媛県の寺院の被災資料のレスキューを実施したことも評価できる。 ・ 土佐のまほろば地区振興協議会等とともに、地域に根付いた活動を実施することを通して、長宗我部氏を含めた岡豊山全体の魅力を発信したことが評価できる。

【ご意見等】

- ・ 檜跡地からの眺望を確保する方法（樹木の伐採など）を検討してほしい。

要求水準－施設管理

施設及び設備の適切な保守管理をととして、故障や事故のない運営を行う

評価項目

(1) 適切な管理運営の確保	社会的責任	・法令等の遵守 ・個人情報、情報公開の状況
	建物や設備の管理	・点検、修繕の実績 ・業務委託の状況
	危機管理	・風水害、火災、地震、盗難等危機管理対策 ・マニュアルの作成 ・職員研修

状況説明

<社会的責任>

- ・始業、終業時刻の遵守、時間外勤務事前命令の徹底等について、職員に周知し、適正な労働時間管理に努めたほか、通勤などで使用する自家用車、公用車の運転は法規を遵守することを徹底。
- ・個人情報の管理については、(公財)高知県文化財団の個人情報保護規定により適正に運用。
- ・資料の借用や預かりに際しての相手方との書類のやりとりを適正に行うよう、学芸員を指導している。

<建物や設備の管理>

(点検・修繕)点検作業の結果、洋式トイレ便座取替や雨樋修繕等を実施
(業務委託)

- ・展示室内の空調等の機械設備は業者委託し毎日点検。
- ・館内外の清掃は業者に委託し清掃を実施。
- ・館内外警備は24時間警備を委託し、夜間機械警備も併用。毎朝警備報告を確認、夜間異常がある場合は職員と連絡ができる体制を組んでいる。大雨時や震度3以上の揺れが確認された時は、夜間でも特別巡回を指示している。
- ・エレベーター、自動ドアの点検も実施。

<危機管理>

- ・警備員や空調委託業者と自衛消防団を組織。「風水害等の配備基準及び職員体制」により大雨などに対応。台風前は委託業者や職員による点検を実施。火災・地震に関しては、年1回消防署の立会のもと避難訓練・消防訓練を実施。年2回職員による消防点検も実施。盗難等危機管理対策として、エントランス・展示室内にカメラを設置し、警備室・総務事業課で監視できる体制を取っている。防災関係のマニュアル及び緊急連絡先一覧(業者含)を作成し配置。県内唯一燻蒸庫をもつ博物館であるため燻蒸機器の定期点検を実施。
- ・文化財の防犯については、文化庁が主催する「国宝・重要文化財防災・防犯対策研修会」に毎年職員を派遣し最新の防犯体制の情報を取得している。

評価

理由

B

日頃から危機管理意識を十分に持ち、非常時に速やかな対応がとれる体制を構築している。

【ご意見等】

評価項目	
(2) 利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の意見の反映 自己点検、評価の状況 ・ 事故、クレームへの対応 ・ 職員の専門性の向上 ・ 研修の実施状況 ・ その他サービス向上の取り組み

状況説明	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 来館者アンケートを実施し、アンケートの内容は職員間で情報共有し業務改善に活かしている。 ・ アンケートや電話等によりいただいた声には、可能な限り対応するように努めている。 利用者の意見の反映例： <ul style="list-style-type: none"> ①入口が分かりづらい → 1階入口手前の地面や建物柱、階段壁面に誘導サイン表示 ②パネルの難しい用語は解説をつけてほしい → 難しい用語に解説をつけた ③企画展の第1会場が3Fの総合展示室の中にあることがわからなかった → 総合展示室入口に表示を設けた ④昭和の暮らし、生活用品、おもちゃを展示してほしい → 企画展を検討中 ⑤エレベーターの軋み音がこわい → エレベーターの点検・修理を行った ⑥バス停が遠い。館玄関前にバスが来てほしい → 催事の一部に限り、シャトルバスを運行 ・ アンケートでは、館の感想として90%の方が「大変満足」または「良かった」と回答 ・ 職員は研修に参加し、専門性の向上に努めるとともに、学芸員は、資料の取扱いについて日々研鑽し、県内外で調査・研究を行い、学会にも参加している。 <p>研修の実施状況：</p> <ul style="list-style-type: none"> ①国立歴史民俗博物館主催の専門職員研修 ②高知県文化財団主催の学芸員保存科学研修、会計研修、救命講習（全職員） ③高知県主催の公務員倫理研修・人権問題研修 <ul style="list-style-type: none"> ・ 岡豊山で動けなくなった来場者の救出や急病者への救急車出動要請などを行っている。本年度は負傷者・急病者2名に対応した。 ・ 平成31年1月から館内組織横断的なプロジェクトチーム（PT）の1つとして「お客様改善要望対応PT」を発足させ、受付業務等の中で把握した要望事項について、定期的に検討する仕組みを構築した。 	

評価	理由
A	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービス向上に向け、利用者からの要望・意見に迅速に対応していることが評価できる。 ・ 「お客様改善要望対応PT」により、来館者の要望に応じる体制を構築することで、サービスの充実を図る取り組みを行っている。

【ご意見等】

評価項目		
(3) 利用実績	利用実績の状況	利用状況の分析

状況説明		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度の観覧者目標3万人に対し、23,784人と約80%の達成率に止まった。 ・ 岡豊山歴史公園（国史跡・岡豊城跡）への来場者目標は3万人で、実績27,911人（岡豊山さくらまつり5,000人、長宗我部フェス1,100人を含む）となっているが、これはさくらまつりが年度を跨いで開催であったため、3月31日の4,000人を考慮すれば、目標値を大きく下回ったとはいえない。 ・ 登録文化財味元家住宅主屋は学校団体や地域のサークル団体のスケッチ会など7件、多目的ホールは講演会などの貸館や民家の甲子園などの共催事業のほか、学校団体、ビデオ視聴で64件の利用があった。前年並みの実績であった。 ・ 学校単位での来館数は、35校で2,040人、延べ80校で4,362人であり、学校数としては前年より若干多いが、人数は少ない結果となった。 		

評価	理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観覧者数については、観覧者目標を下回ったものの、岡豊山歴史公園でのイベント開催等、来場者増に向けての館の意欲が認められる。

【ご意見等】

評価項目		
(4) 収支の状況	経営努力	・収入増加の取り組み ・経費削減の取り組み

状況説明		
<ul style="list-style-type: none"> ・観覧料収入は3,831千円で、予算額に対し66%の達成に止まった。入館者数が80%であったことを考えると、有料入館者の比率が低くなった傾向がみられる。図録等の販売収入は556千円で、予定していた図録の刊行ができず予算額を下回った。管理代行料を除く事業収入等（外部からの助成金を含む）では予算対比77%となった。 ・長宗我部氏関連のオリジナルグッズを作成し、広報も兼ねて県内外のイベントにて販売。 ・当館の支出で多額となるのは電気料であるため、引き続き不要部分の消灯などに努めた。 ・消耗品等の発注には、グリーン購入法に配慮しつつ価格を比較検討、また過剰在庫とならないよう留意する取り組みを行った。 		

評価	理由
B	経費削減やグッズ等の販売への工夫が認められる。

【ご意見等】

総合評価

評価	理由
A	<ul style="list-style-type: none"> ・「志国高知 幕末維新博」に関連した企画展を開催するとともに、岡豊城跡の詰に櫓をあげることで県内外の多く来館者や来場者があり、さらにボランティアによる岡豊城跡案内も好評であったと認められる。 ・企画展等の観覧者数は目標を下回ったものの、岡豊山歴史公園でのイベント開催や、館外での一般公開事業等の実施など、内外に向けて取り組みを行っており、一定の成果は認められる。 ・企画展のうち「維新が変えた庶民のくらしー絵馬や民具から読み解く高知の近代ー」では、維新に関連する絵馬などをパンフレットで紹介することで地域の文化財保護にも貢献することができた。 ・教育普及関係では、ワクワクワークや職場体験などを通して、児童や生徒に歴史の重要性を伝えるとともに継続的な事業展開ができています。 ・地域の関係団体と良好な関係を築き、行事やイベントを開催しており、地域活性化への貢献が認められる。 ・「お客様改善要望対応PT」により、来館者の要望に応じる体制を構築することで、サービスの充実を図る取り組みを行っている。 <p>以上のことから、要求水準を上回る成果があり、優れた管理運営・事業の遂行がされたと認められる。</p>

【ご意見等】

評価基準

- 「A」 要求水準を上回る成果があり、優れた管理運営・事業の遂行がされた。
- 「B」 概ね要求水準どおりであり、適正な管理運営・事業の遂行がされた。
- 「C」 要求水準に達しない面があり、改善のための工夫や努力が必要。
- 「D」 管理運営・事業の遂行が適正に行われたとはいえず、大いに改善を要する。

X 施設の概要

1 沿革

高知県立歴史民俗資料館は、高知県から指定管理者として指定を受けた（公財）高知県文化財団が管理運営を行っている。同財団は、当館のほか高知県立美術館、高知県立坂本龍馬記念館、高知県立文学館、高知県立埋蔵文化財センターの管理運営も行っている。

昭和52年1月…「高知県文化行政推進協議会」が発足し、本県における文化行政の基本的なあり方及び将来計画について検討協議

53年9月…同協議会が「中間のまとめ」のなかで県立歴史民俗資料館の設置を提言

10月…「中間のまとめ」に基づき、「総合郷土文化施設調査会」が発足し、歴史民俗資料等を収蔵、展示する総合郷土文化施設の設置について検討協議

54年4月…「文化振興専門者会議」が発足し、県立歴史民俗資料館のあり方について検討協議

58年5月…資料館へ保存のため、南国市田村遺跡群水田跡の切り取り作業を行う

8月…建設場所を南国市岡豊山に決定

59年12月…建設用地を買収

60年11月…建設の事前調査として県史跡・岡豊城跡発掘調査に着手

61年7月…基本構想策定

62年10月…岡豊山の造成工事に着手

12月…建築実施計画を委託

63年1月…展示基本設計を委託

8月…展示実施設計を委託

9月…展示複製資料（レプリカ）の製作を委託

10月…建設工事に着手

64年1月…環境設備工事設計を委託

平成元年8月…環境設備（歴史公園）工事に着手

10月…展示工事に着手

展示映像資料の製作を委託

2年3月…建設工事竣工

環境設備（歴史公園）工事竣工、

展示工事竣工

3年5月…開館（5月3日）

6年3月…登録博物館認可

8年12月…開館5周年記念巡回展「秀吉と桃山文化」開催

12年4月…旧味元家住宅主屋1棟が登録有形文化財に登録

13年8月…「開館10周年記念特別展土佐・2000年－21世紀へ伝える文化遺産－」

企画展「長宗我部元親・盛親の栄光と挫折」等開催

16年9月…高知県内初の公開承認施設となる（21年9月21日まで）

18年4月…指定管理者制度の導入により、指定管理者として（財）高知県文化財団を指定（3年間）
月曜日も開館とする

7月…開館15周年記念企画展「土佐の歴史玉手箱」「長宗我部盛親展」等開催、累計入館者数50万人を越える

20年7月…岡豊城跡が国史跡の指定を受ける

21年4月…継続して（財）高知県文化財団が指定管理者となる（5年間・24年度からは公益財団法人に移行）

22年2月…展示室及び入口バリアフリー化改修工事完了

3月…一部開館（3月21日～4月4日）

4月…リニューアルオープン（4月10日）
第1回岡豊山さくらまつり、第1回食1グランプリ開催

6月…公開承認施設（再承認・27年6月17日まで）

7月…2010年NHK大河ドラマ特別展「龍馬伝」開催

23年6月…香美市旧県立大柝高校へ民具移動

24年4月…岡山県立博物館との文化交流事業開始（3年間）

26年3月…収蔵庫予備室改修工事完了

4月…継続して（公財）高知県文化財団が指定管理者となる（5年間）

9月…「四国霊場開創1200年記念 空海の足音 四国へんろ展」高知編（会場：高知県立美術館）を企画・運営

27年5月…長宗我部元親飛翔之像が建立委員会により建立される

7月…公開承認施設（再承認・32年7月1日まで）

29年3月…「志国高知 幕末維新博」第一幕開幕、当館は地域会場となる

長宗我部元親飛翔之像が建立委員会より高知県に寄付される

国史跡岡豊城跡の詰に櫓を上げる

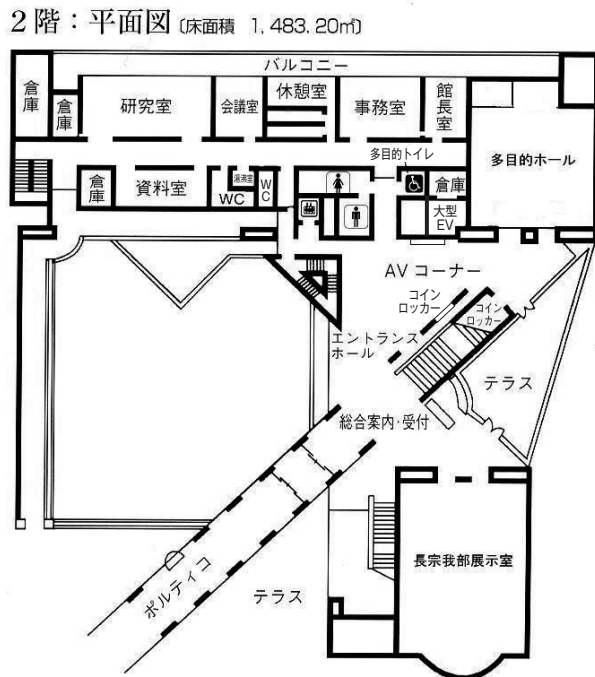
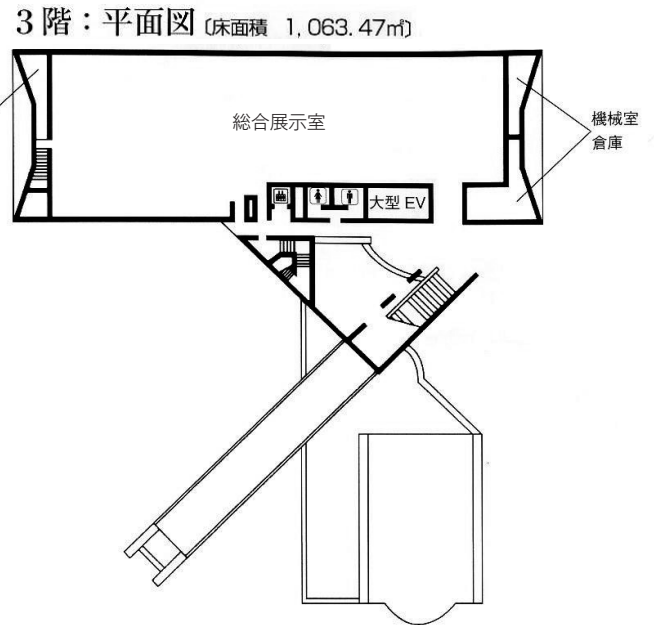
10月…特別展「今を生きる禅文化－伝播から維新を越えて－」を開催、国宝・重文を含む101件の作品を公開

31年3月…国史跡岡豊城跡の詰の櫓を撤去

4月…継続して（公財）高知県文化財団が指定管理者となる（5年間）

2 施設の概要

●各階平面図



●構造・規模

- 鉄筋コンクリート造 (RC)
- 階数地上3階
- 最高の高さ20.5m (設計GL.FH69.0m)

●面積

- 敷地面積 119,562㎡
- 建築面積 1,961.79㎡
- 延床面積 4,546.22㎡
- 展示面積 1,104.41㎡
- 収蔵面積 342.77㎡

●各室面積

1 階			2 階			3 階			
企画展示室	176.77	ポンプ室	17.67	長宗我部展示室	209.42	廊下	98.01	総合展示室	718.22
体験学習室	67.45	搬入口	48.51	多目的ホール	120.45	EV 前室	11.81	倉庫	13.30
休息室	41.58	荷解室	93.18	多目的ホール倉庫	18.25	コインロッカーコーナー	14.26	機械室	28.68
厨房（食品庫）	26.43	一時保管室	63.80	研究室	79.98	AV コーナー	125.70	EV・DS・PS 等	101.08
休息室トイレ	6.07	収蔵庫予備室	74.00	会議室	32.60	展示ロビー（2）	66.53	来館者用トイレ	23.62
収蔵庫	268.77	倉庫	104.60	資料室	35.49	エントランスホール(2)	186.07	階段	50.92
燻蒸室	28.35	機械室	106.00	館長・応接室	27.81	風除室	17.22	EV 前室	9.56
写場	41.40	EV・DS・PS 等	106.31	事務室	52.17			EV ホール	28.50
更衣室 シャワー室	11.55	職員用トイレ	9.11	休憩室	22.32			展示ロビー（3）	89.59
工作室	42.00	来館者用トイレ	33.06	更衣室	16.86				
警備室	17.06	階段	42.76	湯沸室	3.90				
湯沸室	4.95	廊下・前室	167.67	倉庫	36.36				
清掃員控室	11.00	EV ホール	25.95	機械室	34.25				
監視室	8.66	展示ロビー（1）	35.82	EV・DS・PS 等	125.58				
電気室	68.15	エントランスホール(1)	69.82	職員用トイレ	22.56				
熱源機械室	140.60	小計	1,987.40	来館者用トイレ	34.72				
発電電気室	28.35	自転車置場	12.15	階段	90.88				
合計 1,999.55㎡			合計 1,483.20㎡			合計		1,063.47㎡	

※トイレ詳細：3階男子トイレ（大1・小2）・女子トイレ（2）、2階男子トイレ（大2・小3）・女子トイレ（3）・多目的トイレ（1）、1階男子トイレ（大2・小3）・女子トイレ（3）・車イス用トイレ（1）

※ベビー休息室：オムツ替え（2階多目的トイレ）、オムツ替え・授乳（1階授乳室）

●設備概要

電気設備

- 受変電設備……………屋内キュービクル型・変圧器容量・三相 550KVA・スコット 30KVA
- 発電機設備……………三相 210V・150KVA
- 蓄電池設備……………据置鉛蓄電池 HS-80E
- 幹線設備……………主にケーブル配線
- 照明設備……………展示系：LED・無紫外線蛍光灯（AAA）・ハロゲン・白熱灯
収蔵庫系：無紫外線蛍光灯（AAA）
ロビー系：白熱灯
管理系：蛍光灯・無紫外線蛍光灯（AAA）
- 電話交換機設備……………Porn 時分割方式によるデジタル電子交換機・60回線
- 非常放送設備……………防災アンプキャビネットラック型 240W
- 火災報知防火戸設備……………複合型 70回線（40+30）
- 昇降機設備……………乗用（身障者仕様）11人乗（油圧）
荷物用 3,000kg（油圧）
ホイスト 2,000kg
- その他の設備……………時計設備・テレビ共聴設備・モニター監視設備・多目的ホール設備・写真スタジオ設備・トイレ呼出設備（身障者トイレ・多目的トイレ）

空調設備

- 温冷熱源……………一般系統：空冷式ヒートポンプチリングユニット（R1）＜冷水または温水の蓄熱方式＞1台
収蔵庫系統：空冷式チリングユニット（R2-1・2）2台
- 空調方式……………単一ダクト・パッケージ・エアハンドリングユニット及びファンコイルユニット方式により12系統
- 換気設備……………燻蒸に対しては、単独の排気専用送風機を設けた。その他、一般空調時の換気はモーターダンパーにより、換気風量の調整が可能な設備となっている。
- 制御……………冷暖房機器、防災、防盜機器等は、監視室にて集中遠方操作監視を行う。
- 時間外運転……………休息室及び警備室は単独運転、収蔵庫は資料保護の観点から随時運転(24時間運転)

給排水衛生設備

- 給排水衛生設備……………一式完備
- 消火設備……………全館に屋内消火栓設備を設けると共に、展示部門と収蔵庫にはハロン消火

設備を設ける。なお、不特定多数の人間の安全を考えてハロン設備は手動消火システムとした。

衛生設備……………身障者用トイレの設備（1F・2F＜多目的トイレ＞）

給水設備……………加圧方式

配水設備……………自然排水（ポンプ排水）

ガス設備……………液化石油を使用

その他

AED ……………受付に設置

●仕上

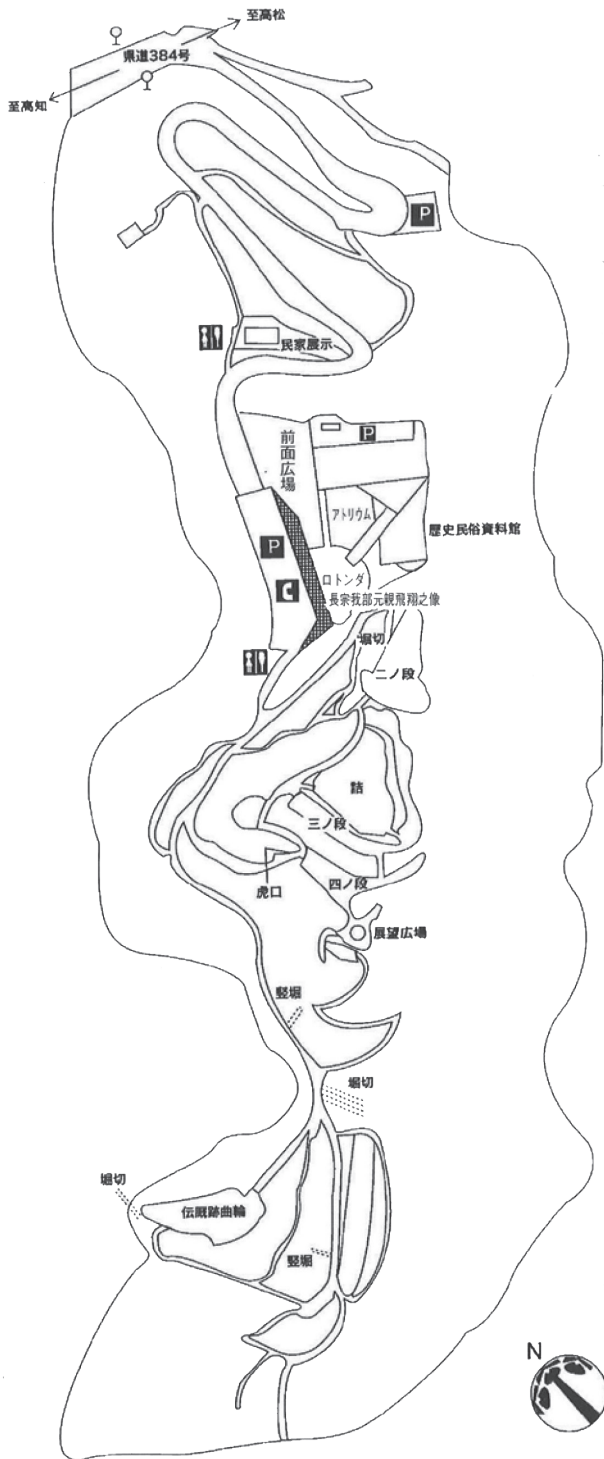
外部仕上……………外壁：花崗岩ジェットバーナー及び一部本磨き仕上、アルミパネル電解着色仕上

屋根：ステンレス溶接工法

アトリウム、テラス：透水性セラミックタイル

ロトンダ、前面広場：砂利洗出し仕上げ

	室名	床	壁	天井
1F	エントランスホール 収蔵庫 企画展示室	大理石 フローリング フローリング	花崗岩 調湿ボード プラスターボードEP	ロックウール吸音板 EP 調湿ボード プラスターボード EP
2F	エントランスホール 長宗我部展示室 事務室	大理石 カーペット ビニール床タイル	花崗岩 プラスターボード EP プラスターボード EP	ロックウール吸音板 EP プラスターボード EP ロックウール吸音板
3F	展示ロビー 総合展示室（総合）	カーペット カーペット	花崗岩 土佐しっくい塗	ロックウール吸音板 EP プラスターボード EP



3 岡豊山歴史公園

- 全体面積約 97,000㎡
(うち環境整備施工面積 約 50,000㎡)

●概要

当館は、岡豊城跡（国史跡＜平成 20 年 7 月 28 日＞）内にあり、岡豊山一帯を史跡公園として整備している。屋外展示の一環として、岡豊城跡の一部の遺構復元を行い、また一画には、津野町（旧東津野村）から民家（登録有形文化財＜平成 12 年 4 月 28 日＞・旧味元家住宅主屋 1 棟）を移築している。この他、四季折々の草花を植栽している。

- 岡豊城跡の面積 約 47ha
(うち国史跡の面積 約 120,271㎡)

●公園管理

当館の管理運営の一環として、岡豊山歴史公園の管理を行っている。常時 1～2 名の清掃員による清掃と業者による植栽の剪定を行っている。

4 建設費など

- 建設費 (単位：千円)

土地代・造成費	417,000
設計・建築費	2,218,000
展示工事費	774,000
内 訳	設計 64,000
	施工 710,000
環境整備費	525,000
資料調査費	314,000
内 訳	資料購入・製作 275,000
	岡豊城跡発掘調査 28,000
	山内家資料調査 11,000
開設準備費	35,000
合 計	4,283,000

- 改修工事費（平成 22 年完了分） (単位：千円)

2 階・3 階展示室改修関係・ 展示室改修設計・施工委託業務	135,450
玄関入口バリアフリー及び AV ホール 多目的化関係	32,538
合 計	167,988

XI 例 規

関係法規

○高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例

(平成 2 年 12 月 20 日条例第 26 号)

改正	平成 3 年 3 月 20 日条例第 2 号	平成 3 年 3 月 20 日条例第 13 号
	平成 7 年 3 月 17 日条例第 7 号	平成 8 年 3 月 26 日条例第 10 号
	平成 9 年 3 月 25 日条例第 30 号	平成 12 年 3 月 28 日条例第 63 号
	平成 17 年 7 月 19 日条例第 63 号	平成 19 年 3 月 23 日条例第 33 号
	平成 23 年 3 月 23 日条例第 9 号	平成 25 年 12 月 27 日条例第 77 号

(設置)

第 1 条 郷土の歴史・考古・民俗に関する資料等(以下「資料等」という。)を調査研究し、収集し、保存し、及び展示して広く県民に紹介することにより、伝統をいかした個性豊かな県民文化の振興に寄与するとともに、県民が散策しながら郷土の歴史・考古・民俗について学習することができる憩いの場を提供するため、高知県立歴史民俗資料館(以下「資料館」という。)を南国市に設置する。

一部改正〔平成 19 年条例 33 号〕

(指定管理者による管理等)

第 2 条 資料館の管理は、地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 244 条の 2 第 3 項の規定に基づき、法人その他の団体であつて、知事が指定するもの(以下「指定管理者」という。)にこれを行わせるものとする。

2 前項の規定により指定管理者に資料館の管理を行わせる場合においては、知事は、指定管理者の指定を受けようとするものを公募するものとする。ただし、資料館の適正な管理を確保するため公募を行わないことについて相当の理由がある場合は、知事が適当であると認める法人その他の団体を指定管理者の候補者として選定することができる。

全部改正〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕

(休館日)

第 3 条 資料館(公園を除く。次条第 1 項において同じ。)は、12 月 27 日から翌年の 1 月 1 日までの間は、休館する。ただし、知事が特に必要があると認めるとき又は指定管理者が必要があると認める場合であつてあらかじめ知事の承認を得たときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 19 年条例 33 号〕

(開館時間)

第 4 条 資料館の開館時間は、午前 9 時から午後 5 時までとする。ただし、知事が特に必要があると認めるとき又は指定管理者が必要があると認める場合であつてあらかじめ知事の承認を得たときは、開館時間を変更することができる。

2 前項ただし書の規定にかかわらず、指定管理者があらかじめ知事の承認を得た範囲内で、指定管理者が必要があると認めるときは、事前に知事に届け出ること

により開館時間を延長することができる。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕

(施設の利用の許可等)

第 5 条 資料館の企画展示室若しくは多目的ホール(その附属設備を含む。)又は山村民家(以下「利用施設」という。)を利用しようとする者は、指定管理者(資料館の管理を指定管理者が行うことができない場合にあつては、知事。次項並びに次条、第 6 条の 2 及び第 8 条において同じ。)の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

一部改正〔平成 19 年条例 33 号・23 年 9 号・25 年 77 号〕

2 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する場合は、前項の許可をしないことができる。

- (1) 利用の目的が資料館の設置の目的に反するとき。
- (2) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。
- (3) 暴力団(高知県暴力団排除条例(平成 22 年高知県条例第 36 号)第 2 条第 1 号に規定する暴力団をいう。第 8 条第 1 項第 4 号において同じ。)の活動に利用されると認めるとき。

追加〔平成 23 年条例 9 号〕

- (4) 資料館の管理上支障があると認めるとき。

追加〔平成 23 年条例 9 号〕

- (5) 前各号に掲げる場合のほか、利用施設を利用させることが不相当であると認めるとき。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、

一部改正〔平成 19 年条例 33 号・23 年 9 号・25 年 77 号〕

(写真等の撮影の許可等)

第 6 条 資料館において、業として写真若しくは映画を撮影しようとする者又は資料館の設置の目的に関連する催物を行おうとする者は、指定管理者の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

2 指定管理者は、前項の許可に資料館の管理上必要な範囲内で条件を付することができる。

追加〔平成 19 年条例 33 号〕

(資料等の撮影等の許可等)

第 6 条の 2 学術研究その他の目的のため資料館の資料等の撮影、複写、模写、模造等をしようとする者は、

指定管理者の許可を受けなければならない。

一部改正〔平成19年条例33号〕

2 前項の場合において、資料館の資料等は、指定管理者が特に必要があると認める場合を除き、資料館以外の場所で利用することができない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号〕
(行為の禁止)

第6条の3 資料館の公園において、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 公園を損傷し、又は汚損すること。
- (2) 立木等を伐採し、又は植物を採取すること。
- (3) 鳥獣を捕獲し、又は殺傷すること。
- (4) 土石の採取その他土地の形質を変更すること。
- (5) 騒音を発し、又は暴力を用いる等他人に迷惑を及ぼす行為をすること。
- (6) みだりに火気を使用し、又は危険を起こすおそれのある行為をすること。
- (7) 指定された場所以外の場所にごみその他の汚物を遺棄し、又は放置すること。
- (8) 立入り禁止区域内に立ち入ること。
- (9) 指定された場所以外の場所に車両等を乗り入れ、又は駐車すること。
- (10) 前各号に掲げるもののほか、資料館の管理上不適当であると認められる行為をすること。

追加〔平成19年条例33号〕

(権利の譲渡等の禁止)

第7条 第5条第1項、第6条第1項又は第6条の2第1項の許可を受けた者（以下「利用者」という。）は、当該許可に伴う権利を他人に譲渡し、又は転貸してはならない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年33号〕
(許可の取消し等)

第8条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する場合は、第5条第1項、第6条第1項若しくは第6条の2第1項の許可を取り消し、利用を停止させ、又は許可の条件を変更することができる。

- (1) 利用者がこの条例若しくはこの条例に基づく規則の規定又は指定管理者の指示した事項に違反したとき。
- (2) 利用者が許可の条件に違反したとき。
- (3) 利用者が第5条第1項、第6条第1項若しくは第6条の2第1項の許可の申請書に偽りの記載をし、又は不正の手段によって第5条第1項、第6条第1項若しくは第6条の2第1項の許可を受けたとき。

一部改正〔平成23年条例9号〕

- (4) 暴力団の活動に利用されると認めるとき。

追加〔平成23年条例9号〕

- (5) 前各号に掲げる場合のほか、資料館の管理上特に必要があると認めるとき。

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

2 前項の場合において、利用者に損害が生じても、指定管理者は、賠償責任を負わない。ただし、同項第5号の規定に該当する場合における同項の規定に基づく

処分をした場合であって、当該処分が指定管理者の都合によるときは、この限りでない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

(利用料金の納付)

第9条 資料館が展示する資料等を観覧する者（以下「観覧者」という。）又は利用者（営利以外の目的で第6条の2第1項の許可を受けた者を除く。次条及び第14条第1項において同じ。）は、第11条の規定により定められた資料館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）(利用料金の額が100円未満となる場合にあっては、100円とし、利用料金の額に10円未満の端数を生じたときは、当該端数を10円に切り上げる。)を指定管理者に納付しなければならない。ただし、観覧者が、知事が別に定めるところにより交付する高知県長寿手帳を所持する65歳以上の県民その他規則で定める者である場合は、この限りでない。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号・19年33号・25年77号〕

(利用料金の収受)

第10条 指定管理者は、観覧者又は利用者が納付する利用料金を当該指定管理者の収入として収受するものとする。

追加〔平成17年条例63号〕

(利用料金の承認)

第11条 利用料金の額は、別表第1に定める通常の展示に係る1人1回当たりの基準額、別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ消費税法（昭和63年法律第108号）第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額並びに当該消費税の額に高知県税条例（昭和33年高知県条例第1号）第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を、当該別表第1に定める通常の展示に係る1人1回当たりの基準額、別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ加えて得た額（当該額に100円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額（当該額が100円未満となる場合にあっては、1円未満の端数を切り捨てた額）。以下この項において「税込み基準額」という。）に0.5を乗じて得た額から税込み基準額に2を乗じて得た額までの範囲内において、指定管理者があらかじめ知事の承認を得て定めるものとする。ただし、特別の展示に係る1人1回当たり（20人以上の団体である場合を含む。）の利用料金の額については、その都度指定管理者があらかじめ知事の承認を得て定めるものとする。

一部改正〔平成19年条例33号・25年77号〕

2 前項の利用料金の額を変更しようとするときは、指定管理者は、あらかじめ知事の承認を得るものとする。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号・25年77号〕

(利用料金の減免)

第12条 指定管理者は、特に必要があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号〕

(利用料金の還付)

第13条 指定管理者が既に収入として収受した利用料金は、還付しない。ただし、指定管理者が特別な理由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号〕
(観覧料及び使用料)

第14条 資料館の管理を指定管理者が行うことができない場合は、第9条本文の規定にかかわらず、観覧者は観覧料を、利用者は使用料(使用料の額が100円未満となる場合にあっては、100円とし、使用料の額に10円未満の端数を生じたときは、当該端数を10円に切り上げる。)を県に納付しなければならない。

一部改正〔平成25年条例77号〕

2 観覧料の額は、別表第1に定める通常の展示に係る1人1回当たりの基準額に消費税法第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額及び当該消費税の額に高知県税条例第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を当該基準額に加えて得た額(当該額に10円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額。以下この項において「税込み基準額」という。)に0.5を乗じて得た額から税込み基準額に2を乗じて得た額までの範囲内において規則で定めるものとする。ただし、特別の展示に係る観覧料の額については、知事がその都度定めるものとする。

一部改正〔平成23年条例9号・25年77号〕

3 使用料の額は、別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ消費税法第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額並びに当該消費税の額に高知県税条例第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を、当該別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ加えて得た額(当該額に10円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額(当該額が100円未満となる場合にあっては、1円未満の端数を切り捨てた額)。以下この項において「税込み基準額」という。)に0.5を乗じて得た額から税込み基準額に2を乗じて得た額までの範囲内において、規則で定めるものとする。

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号・25年77号〕

4 観覧料及び使用料の減免及び還付については、前2条の規定を準用する。この場合において、これらの規定中「利用料金」とあるのは「観覧料及び使用料」と、第12条中「指定管理者」とあるのは「知事」と、前条中「指定管理者が既に収入として収受した」とあるのは「既に納付された」と、「ただし、指定管理者」とあるのは「ただし、知事」と読み替えるものとする。

追加〔平成17年条例63号〕、

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号・25年77号〕
(旅行者等の取扱いによる観覧)

第15条 第9条本文及び前条第1項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる者の取扱いによる観覧については、当該各号に掲げる者が、第11条の規定により定められた利用料金(団体の場合にあっては、その合計額)の9割に相当する金額を利用料金として指定管理者に

納付し、又は前条第2項の規定により定められた観覧料(団体の場合にあっては、その合計額)の9割に相当する金額を観覧料として県に納付しなければならない。

(1) 旅行業法(昭和27年法律第239号)第6条の4第1項に規定する旅行者

(2) 知事が別に定める者

追加〔平成17年条例63号〕

(損害賠償義務)

第16条 資料館を利用する者又は指定管理者は、故意又は過失により資料館の資料等、施設、設備等を損傷し、又は亡失したときは、これによって生じた損害を知事の認定に基づき賠償しなければならない。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号〕

(指定管理者が行う業務)

第17条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

(1) 第5条に規定する施設の利用の許可等、第6条に規定する写真等の撮影の許可等、第6条の2に規定する資料等の撮影等の許可等、第8条に規定する許可の取消し等その他の施設の利用、写真等の撮影又は資料等の撮影等の許可に関する業務

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

(2) 第10条に規定する利用料金の収受、第12条に規定する利用料金の減免、第13条に規定する利用料金の還付その他の利用料金の徴収に関する業務

(3) 資料館の資料等、施設、設備等の維持管理に関する業務

(4) 資料館の設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

(指定管理者の指定の申請)

第18条 第2条第2項本文の規定により指定管理者の公募を行った場合において、同条第1項に規定する指定管理者の指定を受けようとするものは、規則で定める申請書に次に掲げる書類を添えて、当該指定について知事に申請しなければならない。

(1) 前条各号に掲げる業務(以下「業務」という。)に係る事業計画書

一部改正〔平成25年条例77号〕

(2) 前号に掲げるもののほか、知事が特に必要なものとして規則で定める書類

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成25年条例77号〕

(指定管理者の指定等)

第19条 知事は、前条の規定による申請があったときは、次の各号のいずれにも該当するものうちから指定管理者の候補者を選定するものとする。

(1) 前条第1号の事業計画書(以下この項において「事業計画書」という。)による資料館の管理が県民の平等利用を確保することができるものであること。

(2) 事業計画書の内容が資料館の効用を最大限に発揮させるとともに、その業務に係る経費の縮減が図られるものであること。

(3) 事業計画書に沿った業務を安定して行う物的能

力及び人的能力を有しており、又は確保できるものであること。

一部改正〔平成25年条例77号〕

- (4) 事業計画書による業務の実施により、資料等を調査研究し、収集し、保存し、及び展示して広く県民に紹介することで、伝統をいかした個性豊かな県民文化の振興に寄与することができるものであること。

一部改正〔平成25年条例77号〕

- 2 知事は、第2条第2項ただし書の規定に基づき又は前項の規定により指定管理者の候補者を選定したときは、議会の議決を経て指定管理者として指定するものとする。
- 3 指定管理者は、その名称、主たる事務所の所在地その他規則で定める事項に変更があったときは、遅滞なく、その旨を知事に届け出なければならない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成25年条例77号〕
(事業報告書の作成及び提出)

第20条 指定管理者は、毎年度終了後30日以内に、次に掲げる事項を記載した事業報告書を作成し、知事に提出しなければならない。ただし、年度の途中において、第22条第1項の規定に基づき指定を取り消されたときは、その取り消された日から起算して30日以内に当該年度の当該日までの間の事業報告書を提出しなければならない。

- (1) 業務の実施状況並びに観覧者及び利用者の利用状況
(2) 利用料金の徴収の実績
(3) 業務に係る経費等の収支状況
(4) 前3号に掲げるもののほか、指定管理者による資料館の管理の実態を把握するために知事が必要であると認めるもの

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成25年条例77号〕
(業務報告の聴取等)

第21条 知事は、資料館の管理の適正を期するため、指定管理者に対して、業務及びその経理の状況に関し定期に又は必要に応じて臨時に報告を求め、実地に調査し、又は必要な指示をすることができる。

追加〔平成17年条例63号〕
(指定の取消し等)

第22条 知事は、指定管理者が前条の指示に従わないときその他指定管理者による管理を継続することが適当でないと認めるときは、その指定を取り消し、又は期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命ずることができる。

一部改正〔平成25年条例77号〕

- 2 前項の規定に基づき指定を取り消し、又は期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命じた場合において指定管理者に損害が生じて、県は、その賠償の責任を負わない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成25年条例77号〕

(指定等の告示)

第23条 知事は、次に掲げる場合には、その旨を告示するものとする。

- (1) 第19条第2項の規定による指定をしたとき。
(2) 第19条第3項の規定による名称又は主たる事

務所の所在地の変更に係る届出があったとき。

- (3) 前条第1項の規定に基づき指定を取り消し、又は期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命じたとき。

追加〔平成17年条例63号〕

(原状回復義務)

第24条 指定管理者は、その指定の期間が満了したとき又は第22条第1項の規定に基づき指定を取り消され、若しくは期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命ぜられたときは、その管理しなくなった資料館の施設、設備等を速やかに原状に回復しなければならない。ただし、知事の承認を得たときは、この限りでない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成23年条例9号・25年77号〕

(秘密保持義務)

第25条 指定管理者又は業務に従事している者は、高知県個人情報保護条例(平成13年高知県条例第2号)の規定を遵守し、個人情報を保護するとともに、業務に関し知り得た秘密を他に漏らし、又は自己の利益のために利用してはならない。指定管理者の指定の期間が満了し、若しくは指定を取り消され、又は業務に従事している者がその職務を退いた後においても、同様とする。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成25年条例77号〕
(委任)

第26条 この条例に定めるもののほか、資料館の管理に関し必要な事項は、規則で定める。

一部改正〔平成8年条例10号〕

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、規則で定める日から施行する。
(平成3年4月規則第40号で、同3年5月3日から施行)
(高知県収入証紙条例の一部改正)

- 2 高知県収入証紙条例(昭和39年高知県条例第1号)の一部を次のように改正する。
(次のよう略)

全部改正〔平成3年条例2号〕

(高知県立郷土文化会館の設置及び管理に関する条例の一部改正)

- 3 高知県立郷土文化会館の設置及び管理に関する条例(昭和44年高知県条例第31号)の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

全部改正〔平成3年条例13号〕

附 則(平成3年3月20日条例第2号)抄
(施行期日)

- 1 この条例は、平成3年4月1日から施行する。

附 則(平成3年3月20日条例第13号)抄
(施行期日)

- 1 この条例は、平成3年4月1日から施行する。

附 則(平成7年3月17日条例第7号)

- 1 この条例は、平成7年4月1日から施行する。

附 則(平成8年3月26日条例第10号)抄
(施行期日)

- 1 この条例は、平成8年4月1日から施行する。

附 則（平成 9 年 3 月 25 日条例第 30 号）抄
（施行期日）

- 1 この条例は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。（後略）
（経過措置）
- 2 平成 9 年 3 月 31 日において、現に高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例第 5 条第 1 項の許可を受けている者の当該許可に係る使用料については、第 10 条の規定による改正後の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例別表第 2 の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成 12 年 3 月 28 日条例第 63 号）抄
（施行期日）

- 1 この条例は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。
（経過措置）
- 2 この条例の施行の日の前日において、現に（中略）高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例第 5 条第 1 項（中略）の規定による許可を受けている者の当該許可に係る使用料については、（中略）第 12 条の規定による改正後の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例別表第 2（中略）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成 17 年 7 月 19 日条例第 63 号）
（施行期日）

- 1 この条例は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。
（準備行為）
- 2 この条例による改正後の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例（以下「改正後の条例」という。）第 2 条第 1 項に規定する指定管理者の指定及び当該指定に関し必要なその他の行為は、この条例の施行の前日においても、改正後の条例第 18 条並びに第 19 条第 1 項及び第 2 項の規定の例により行うことができる。
（経過措置）
- 3 この条例の施行の前日にこの条例による改正前の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例（以下「改正前の条例」という。）の規定によりなされた処分その他の行為は、改正後の条例の規定によりなされたものとみなす。
- 4 この条例の施行の際現に改正前の条例第 10 条の規定に基づき委託している高知県立歴史民俗資料館の管理については、平成 18 年 9 月 1 日（同日前に改正後の条例第 19 条第 2 項の規定による指定をした場合は、当該指定の日）までの間は、なお従前の例による。
- 5 この条例の施行後において改正前の条例の規定により納付すべき入館料及び使用料については、なお従前の例による。
（高知県収入証紙条例の一部改正）
- 6 高知県収入証紙条例（昭和 39 年高知県条例第 1 号）の一部を次のように改正する。
（次のよう略）

附 則（平成 19 年 3 月 23 日条例第 33 号）

この条例は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 23 年 3 月 23 日条例第 9 号）

この条例は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 25 年 12 月 27 日条例第 77 号）

この条例は平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

別表第 1（第 11 条関係、第 14 条関係）

区 分	通常の展示に係る 1 人 1 回当たりの基準額
18 歳以上の者（高等学校の生徒その他これに準ずる者を除く。）	430 円

備 考

20 人以上の団体である場合の通常の展示に係る 1 人 1 回当たりの基準額は、この表の規定にかかわらず、この表に規定する額に 0.8 を乗じて得た額（当該額に 10 円未満の端数を生じたときは、当該端数を切り捨てる。）とする。

全部改正〔平成 7 年条例 7 号・8 年 10 号・9 年 30 号・12 年 63 号・17 年 63 号・25 年 77 号〕

別表第 2（第 11 条、第 14 条関係）

区 分	基 準 額			時間外利用料金 (1 時間につき)
	基本利用料金			
	午前	午後	全日	
企画展示室	-	-	22,360 円	2,790 円
多 目 的 ホ ー ル	5,360 円	8,930 円	14,280 円	1,790 円
山 村 民 家	1,380 円	1,840 円	3,210 円	460 円

備 考

1 この表において、「午前」とは午前 9 時から正午までの間を、「午後」とは正午から午後 5 時までの間を、「全日」とは午前 9 時から午後 5 時までの間をいう。

2 時間外利用料金の計算において、時間外の利用時間が 1 時間未満であるとき又は時間外の利用時間に 1 時間未満の端数があるときは、当該利用時間又は当該端数を 1 時間として計算する。

3 準備、後始末等のために利用施設を利用する場合の基準額は、この表に規定する利用施設の区分に対応する基準額に 0.5 を乗じて得た額（当該額に 10 円未満の端数を生じたときは、当該端数を切り捨てる。）とする。

4 利用施設の利用において附属設備を使用する場合の当該附属設備に係る基準額は、規則で定める。全部改正〔平成 25 年条例 77 号〕、一部改正〔平成 8 年条例 10 号・9 年 30 号・12 年 63 号・17 年 63 号・19 年 33 号〕

別表第 3（第 11 条、第 14 条関係）

区 分	計算単位	計算単位当たりの 基準額
業として行う写真の撮影	撮影者 1 人	1 日につき 860 円
業として行う映画の撮影	撮影機 1 台	1 時間につき 1,720 円
資料館の設置の目的に 関連する催物の開催	許可面積 1 平方メートル	1 日につき 20 円
資料等の撮影、複写、 模写、模造等（営利を目的とするものに限る。）	1 点	4,910 円

備考

- 1 映画の撮影の時間が1時間未満であるとき又は映画の撮影の時間に1時間未満の端数があるときは、当該時間又は当該端数を1時間として計算する。
- 2 許可面積が1平方メートル未満であるとき又は

許可面積に1平方メートル未満の端数があるときは、当該許可面積又は当該端数を1平方メートルとして計算する。

追加〔平成19年条例33号〕、全部改正〔平成25年条例77号〕

○高知県立歴史民俗資料館運営協議会会則

(設置)

第1条 公益財団法人高知県文化財団(以下「財団」という。)が管理運営する高知県立歴史民俗資料館の運営に必要な事項を協議するため、高知県立歴史民俗資料館運営協議会(以下「協議会」という。)を置く。

(組織)

第2条 協議会は、10人以内で組織する。

(任命)

第3条 委員は、学識経験を有する者その他適当と認める者のうちから、理事長が任命する。

(任期等)

第4条 委員の任期は、2年とする。但し、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は前任者の在任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長を置き、それぞれ委員の互選によって定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代理する。

(会議)

第6条 運営協議会の会議(以下「会議」という。)は、会長が召集する。

2 会議の議長は、会長が当たる。

3 会議は、委員の過半数の出席がなければ、開会することが出来ない。

4 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決定し、可否同数の時は、議長の決するところとする。

(オブザーバー)

第6条の2 会議には、オブザーバーの出席を求めることができる。

2 オブザーバーは、財団理事長及び関係機関の所属職員のうち、会議の都度、会長が依頼する者とする。

3 オブザーバーは、会議において、必要に応じ助言、意見等を述べる。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、高知県立歴史民俗資料館学芸課において処理する。

(雑則)

第8条 この会則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は会長が運営協議会に諮って定める。

付 則

(施行期日)

この会則は、平成10年9月1日から施行する。

この会則は、令和2年4月1日から施行する。

○高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会設置要領

(趣旨)

第1条 高知県立歴史民俗資料館(以下、「歴民館」という。)が行う資料の収集(購入、寄贈、寄託及び複製制作委託等をいう。)に当たり、その選定、評価等について意見を聞くために、歴史・美術工芸・考古・民俗の分野について高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(組織)

第2条 委員会は、各分野の資料に関する、歴民館職員以外の専門家、学識経験者等適任者と認められる者5人以内の委員をもって組織する。

2 委員は、歴民館長(以下、「館長」という。)が委嘱する。

3 委員会に委員長、副委員長を置くこととし、それぞれ委員の互選により、選任する。

(任期等)

第3条 委員の任期は、2年とする。但し、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は前任者の残任期間とする。

(会議)

第4条 委員会の会議は、委員長の了解のもとに館長

が招集し、委員長がその議長となる。

(業務)

第5条 委員会は、資料の収集に関して次の各号に掲げる事項を検討し、意見を述べるとともに、必要に応じて意見書を作成する。

1 資料の選定に関すること。

2 資料の評価に関すること。

3 資料の購入、寄贈又は寄託の受け入れの適否に関すること。

4 前各号に掲げるもののほか必要と認める事項。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、歴民館学芸課において処理する。

(雑則)

第7条 この要領に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は別に定める。

附 則

この要領は、平成13年6月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成31年4月1日から施行する。

○高知県立歴史民俗資料館資料調査員設置要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、公益財団法人高知県文化財団(以下「財団」という。)の業務の一環として、高知県立歴史民俗資料館(以下「資料館」という。)に係る資料の調査、確認及び聞き取り(以下「調査等」という。)を行う資料調査員の設置について必要な事項を定める。

(資料調査員の委嘱等)

第2条 資料調査員は、高知県の歴史、考古、民俗及び美術工芸に関し学識経験を有する者53人以内をもって構成する。

2 資料調査員は、財団理事長(以下「理事長」という。)が委嘱する。

(任期等)

第3条 資料調査員の任期は2年とする。但し、再任を妨げない。

2 資料調査員には身分証明書(別記様式第1号-略-)を交付する。

(任務)

第4条 資料調査員は、資料館館長(以下「館長」という。)の依頼によって、歴史、考古、民俗及び美術工芸の各分野における資料の調査等を行うものとする。

2 資料の調査等は、所有者又は管理者の同意を得た後、資料の所在地において行うものとする。

(報告)

第5条 資料調査員は、資料の調査を行ったときは、調査概況報告書(別記様式第2号-略-)をもって館長に報告しなければならない。

2 報告は、必要に応じて、資料調査カード(別記様式第3号-略-)、その都度定める調査票、又は報告書等を添付することとする。

(打合せ会議)

第6条 資料調査員の情報交換その他のために、必要に応じて資料調査員会議を開催するものとする。

(報償費及び旅費)

第7条 資料調査員には、館長が別に定めるところにより報償費を支給する。

2 資料調査員の旅費は、財団の常勤職員の例による。

(災害補償)

第8条 資料調査員が、調査等の任務遂行上死亡し又は傷病にかかったときは、財団が措置する加入保険に定めるところにより必要な災害補償を行うものとする。

(雑則)

第9条 この要綱に定めるもののほか資料調査員の設置に関し必要な事項は、理事長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成11年4月1日から施行する。

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

○高知県文化財団カルチャーサポーター設置要綱

(設置)

第1条 公益財団法人高知県文化財団(以下「財団」という。)の機関のうち、高知県立美術館・高知県立歴史民俗資料館・高知県立坂本龍馬記念館・高知県立文学館(以下「各施設」という。)にカルチャーサポーターを置く。

(目的)

第2条 カルチャーサポーターの活動を通じて、県民と各施設をつなぎ、各施設の活動に対する県民の理解と関心を深めるとともに地域文化の向上に資することを目的とする。

(業務)

第3条 カルチャーサポーターは、各施設の活動に対し必要に応じて、概ね次の業務を行う。

- (1) 展示解説
- (2) 資料整理
- (3) イベント運営
- (4) その他各施設長が必要と認める業務

(資格)

第4条 一般公募により募集を行い、基礎研修・実務研修・モデル事業を終了し、各施設の業務に従事できる者をカルチャーサポーターと認定し、様式1の認定証を交付する。認定を受けたカルチャーサポーターは、各施設長が様式2の台帳に登録することに

より業務に従事できる。

(認定期間)

第5条 カルチャーサポーターの認定期間は1年とする。(4月1日から翌年3月31日)ただし、資格内容に変更がないときは継続することができる。

2 認定期間中、都合により活動を辞退するときは認定証を財団に返却するものとする。

(認定証の着用)

第6条 カルチャーサポーターは、業務に従事する際は、認定証を着用しなければならない。

(遵守事項)

第7条 カルチャーサポーターは、その活動にあたっては職員の指示に従うとともに、条例その他規則を遵守しなければならない。

(報償費)

第8条 カルチャーサポーターに対して、予算の範囲内で報償費を支給する。

(保険)

第9条 各施設ごとに、ボランティア保険に加入する。

附 則

この要綱は平成13年3月12日から施行する。

附 則

この要綱は平成16年3月15日から施行する。

Ⅲ 令和元年度 受贈・購入図書目録

令和元年度に諸機関や個人の方より寄贈された書籍類は、以下のとおりである。記して謝意を申し上げたい（敬称略・都道府県別）。

なお、本目録は平成31年4月から令和2年3月末までに寄贈、発行されたものである。末尾に購入図書目録を掲載した。

北海道			
(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構	アイヌ関連総合研究等助成事業研究報告 第19号		あにまるず ANIMAL×Zoo ーどうぶつの考古学図鑑ー 興福寺と会津～徳一がつかないだ西と東～
(公財)アイヌ民族文化財団	アイヌ関連総合研究等助成事業 研究報告 第18号(上巻)・(下巻) アイヌの美しき手仕事 柳宗悦と芹沢銈介のコレクションから アイヌ文化伝承活動アーカイブス「技」Vol.3,4	福島県歴史資料館 福島大学行政政策学類考古学研究室	福島県「福島県史料情報」 第54,55号 福島大学考古学研究報告 第12,13集 古墳分布北緑地域における地域間交流解明のための実証的研究 福島で「いのち」と「くらし」を考える ライフミュージアムネットワーク活動記録集
小樽市総合博物館	紀要 第33号 稲垣益穂日誌 35巻		茨城県
北海道大学学芸員リカレント教育プログラム	学芸員リカレント Report1 北海道大学学芸員リカレント教育プログラム 2018年度公開成果報告会 予稿集	茨城県立歴史館 上高津貝塚ふるさと歴史の広場	茨城県立歴史館報 47 上高津貝塚ふるさと歴史の広場年報 第24,25号 常陸の玉作り
北海道博物館	森のちやれんがニュース Vol.16～18 アイヌ語地名と北海道	古河歴史博物館 日立市郷土博物館	古河歴史博物館年報 Vol.27 長者山遺跡がつなぐ古代の道と常陸国風土記の世界
北海道立北方民族博物館	北方民族博物館だよりNo.112～115 年報 平成30年度 北海道立北方民族博物館研究紀要 第28号 北海道立北方民族博物館資料目録 14 北欧サミの暮らしと工芸		群馬県
青森県			
青森県立郷土館	青森県立郷土館報 46号 青森県立郷土館研究紀要 第43号 コロコロSTONE ーあおもり 石ものがたりー 展示解説書 新説！白神のいにしえ ー津軽ダム建設に伴う発掘調査成果とともにー	群馬県立自然史博物館 群馬県立歴史博物館	友の会通信 Vol.42 群馬県立歴史博物館紀要 第40号 大新田氏展 集まれ！ぐんまのはにわたち ハート形土偶大集合！！ ー縄文のかたち・美、そして岡本太郎ー
三内丸山遺跡対策室	三内丸山通信 第70,71号		埼玉県
岩手県			
岩手県立博物館	岩手県立博物館だより No.161～163		朝霞市博物館
北上市立鬼の館	北上市立鬼の館だより 第50,51号		朝霞から見る古墳の出現 ～方形周溝墓から古墳へ～
宮城県			國澤直正
仙台市博物館	仙台市博物館調査研究報告 第39号 仙台市博物館年報 第46号 資料館だより No.51 年報 2019 調査報告書 第37集 収蔵資料目録(Ⅷ) 第17冊 戦争と庶民のくらし 5 堤焼と堤人形		回想 学徒出陣 新編 検証 陸軍学徒兵の資料 別冊 1億人の昭和史 学徒出陣 日本の戦史別巻⑨ 死と対決した青春の群像 学徒兵の青春 学徒出陣五〇年目の答案 南十字星(火災樹統篇) 学徒兵の手記 学徒兵の手記パートⅢ レクイエム ノンフィクション 奇跡と極限 実録死闘一万二千里 学徒出陣 学徒出陣 戦争と青春 護衛船団戦史 日本商船団武器なき戦い 定本 ガダルカナル戦詩集 比島戦線の死闘 嗚呼 草枕 此の道を行く「南十字星を仰ぎ見て」 たより「かわはく」 No.63～65
仙台市歴史民俗資料館	仙台市博物館調査研究報告 第39号 仙台市博物館年報 第46号 資料館だより No.51 年報 2019 調査報告書 第37集 収蔵資料目録(Ⅷ) 第17冊 戦争と庶民のくらし 5 堤焼と堤人形		埼玉県立川の博物館 埼玉県立歴史と民俗の博物館
東北大学総合学術博物館	ニュースレター Omnividens No.60～62		巡り・廻りの民俗行事調査概報 Ⅲ 東国の地獄極楽 子ども/おもちゃの博覧会 遠山記念館だより 第56,57号 年報 17 東国の埴輪と埴輪窯 館蔵資料「基礎文献」叢刊 第8輯
東北歴史博物館	東北歴史博物館年報 平成30年度 研究紀要 21		千葉県
宮城県多賀城跡調査研究所	宮城県多賀城跡調査研究所年報 多賀城跡 2018 宮城県多賀城跡調査研究所 ー沿革史ー 設立50周年記念誌 多賀城跡 ー発掘のあゆみ2020ー 多賀城施釉陶磁器 多賀城跡 政庁南面地区Ⅱ ー城前官衛総括編ー		伊能忠敬記念館 国立歴史民俗博物館
秋田県			
秋田県立博物館	秋田県立博物館ニュース No.169		伊能忠敬記念館年報 第20号 歴博 No.214～218 NEWS LETTER ヨーロッパにおける19世紀日本関連在外資料 調査研究・活用 日本文化発信にむけた国際連携のモデル構築 Vol.03 国立歴史民俗博物館総合資料学ニュースレター NEWS LETTER Vol.6,7 国立歴史民俗博物館要覧 令和元(2019)年度 国立歴史民俗博物館資料目録 13 もののけの夏 ー江戸文化の中の幽霊・妖怪ー
山形県			
山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館	たより「うきたむ」 第53,54号 年報 No.26 縄文時代後期の山形		
東北芸術工科大学 芸術学部歴史遺産学科	歴史遺産研究 第13号		
東北芸術工科大学 文化財保存修復研究センター	紀要 平成30年度		
福島県			
福島県立博物館	紀要 第33号		

	ハワイ 日本人移民の150年と憧れの島のなりたち	(公財)文化財保護・芸術研究助成財団事務局	「絲綢之路」(シルクロード) 第88,90~92号
総合研究大学院大学文化科学研究科	日本歴史研究専攻案内 2020 歴史研究の最前線 Vol.20,21	品川区立品川歴史館	品川歴史館紀要 第34号
千葉県立中央博物館	房総の山のフィールドミュージアム ニュースレター しむむじな 第61~64号	(一社)日本自動車連盟	中世寺院と品川一妙国寺の歴史と寺宝-JAF MATE 第57巻第4~7,9,10号,第58巻2,3号
千葉市立郷土博物館	「本」をめぐる博図公連携 研究紀要 第25号	(公財)東洋文庫 昭和館	友の会だより 第7号 昭和館館報 第20号 昭和のくらし研究 No.17
野田市郷土博物館	海と千葉 一海とともに歩んだ歴史-野田市郷土博物館 市民会報 年報・紀要 2017年度	新宿区立漱石山房記念館	昭和館 常設展示ガイドブック 漱石山房秋冬 ~漱石をめぐる人々~ 漱石山房の思い出 落合の追憶 落合に生きた文化人 漱石と鈴木三重吉 広島に加計正文との交流を軸に
郷土史へのまなざし 博物館誕生のものがたり	郷土史へのまなざし 博物館誕生のものがたり		
松戸市立博物館	松戸市立博物館紀要 第26号		
東京都			
青山学院大学文学部史学研究室	青山史学 第37号	成城大学民俗学研究所	民俗学研究所紀要 第43集 民俗学研究所ニュース No.124~127
イカリ消毒(株)	クリンネス 第408~412号		高野山文書研究 第7冊 ドイツ民俗学との対話
板橋区教育委員会	歴史民俗研究 一櫻井徳太郎賞受賞作文集一 第17輯	全国刀剣商業協同組合 大成エンジニアリング	刀剣界 Vol.46~51
板橋区立郷土資料館	板橋区立郷土資料館紀要 第22号 板橋区立郷土資料館年報 第30,31号 高島平の歴史と高島秋帆		港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告 71[TM189],72[TM181-2]第1,2分冊・75[TM193]
NHKダークサイドミステリー	ダークサイドミステリー#6“怪しい歴史”禁断の魔力 あなたもたまされる!?(DVD)	たばここと塩の博物館	年報 第34号 浮世絵に見る庶民の草花愛 江戸の園芸熱 實業と美術 マッチ 館蔵 ミニチュア展 小さなものの大きな魅力
NHK放送博物館	NHK放送博物館だより No.65		
大田区立郷土博物館	嶺の御嶽山と一山行者	(株)タブロス	歴史道 Vol.6
(有)オスプランニング	AIとともに生きる未来 4	玉川大学リベラルアーツ学部 八木橋伸浩研究室	塩飽諸島・高見島の食習俗 一番川泉仲多度都多津町高見 第3輯一
加藤建設(株)	港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告 77[TM21]	地方史研究協議会	地方史研究 401
(株)オクタゴン	フジテレビ「世界の何だコレ!?ミステリー」#105 (DVD)	東京家政学院生活文化博物館	東京家政学院生活文化博物館年報 第28号
(株)学研プラス	THE 侍ビジュアル超百科 続日本100名城公式ガイドブック 続日本100名城に行こう		
(株)西東社	図解 面白いほどよくわかる! 日本史	東京国立博物館	染 一しぼる、ふせる、おくー MUSEUM No.676~681
(株)日本入試センター 法務部	デイリーサビックス 小学6年 社会 ソシオ・スコープ デイリーサビックス 小学3年 社会 デイリーサビックス 小学5年 社会	東京大学史料編纂所	東京大学史料編纂所報 第54号 東京大学史料編纂所研究紀要 第29号 東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信 第85~88号
(株)ホビージャパン	歴史探訪 Vol.2,8	東京都江戸東京博物館	江戸東京博物館NEWS Vol.105~107 東京都江戸東京博物館紀要 第9号 江戸東京博物館史料叢書 10 江戸の街道をゆく ~将軍と姫君の旅路~ 江戸のスポーツと東京オリンピック 土 サムライ 天下太平を支えた人びと 江戸東京博物館常設展示総合図録 ハングル版
宮内庁書陵部	明智光秀と戦国の名将たち 書陵部紀要 第70号 書陵部紀要(陵墓篇) 第70号		
公文教育研究会	文 MON NEXT 118,119	東京都公文書館	東京都公文書館だより 第34,35号 東京市史稿 産業篇 第60
KKベストセラー	歴史人 2019年8月号No.104,2019年12月号No.108	東京文化財研究所	TOBUNKEN NEWS No.69~71 東京文化財研究所概要 2019
(公財)交通研究協会	古代文字瓦の世界 一住田コレクションを中心として一	東京都埋蔵文化財センター	年報 39 たまのよこやま 115~118 ひと×いきもの 研究論集 33
國學院大學研究開発機構	國學院大學研究開発機構ニュース No.26		
國學院大學研究開発推進機構	院友学芸員 No.13	東京龍馬会	たより「龍馬タイムズ」 第128~131号
国際文化財(株)	國學院大學考古学資料館紀要 第44輯 神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 第75集 港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告 73[TM194]	刀剣春秋	刀剣春秋 第802~810,812,813号
独立行政法人国立文化財機構	国際シンポジウム 地域と共に取り組む文化遺産防災 一世界の経験、日本の未来一 文化財防災ネットワーク推進事業シンポジウム 地域防災 一自然災害を知り、地域の貴重な文化的資源を守り、伝える Vol.1	(公財)日本城郭協会	城郭ニュース No.144~146 城郭だより 第105~109号
駒澤大学禅文化歴史博物館	駒澤大学禅文化歴史博物館紀要 第3号 新収蔵品展2018	日本城郭史学会	史叢 第100,101号
(公財)ポーラ伝統文化振興財団	伝統と文化 No.43	日本歴史学会	日本歴史 第852号
多摩美術大学芸術人類学研究所	Art Anthropology 14	日本文化財保護協会	飛天 令和元年度(平成31年度)会報
(公財)史学会	史学雑誌 第128編 第9号	びあ(株) レジャーMOOK編集部	図解でわかる 日本の名城
渋沢史料館	渋沢研究 第32号	東村山市役所	東村山市埋蔵文化財調査報告書 第9集
(一社)全国社会教育委員連合	社教連会報 No.86	府中市郷土の森博物館	たより(あるむぜお) No.128~130 府中市郷土の森博物館紀要 第32号 府中市郷土の森博物館ブックレット21 ご臨終~江戸時代の死・病・あの世~ 磐梯神社の舟引き祭り 大磯の七夕行事 無形の民俗文化財 記録 第63集
(公財)東京都歴史文化財団	江戸東京たてももの園だより 第53,54号		
江戸東京たてももの園	紀要 第17号	文化庁文化財第一課	
(公財)日本相撲協会 相撲博物館	博物館研究 第54号No.5~12,第55号No.1~3 会員名簿 令和元年度 2011 平成の大津波と博物館 被災資料再生の歩み	文化庁文化財部	
(公財)日本博物館協会			

	平成29年度・変容の危機にある無形の民俗文化財の記録作成の推進事業 下伊那のシカオイ行事		神奈川県厚木市 東町遺跡第8地点 稲ヶ原遺跡C地点発掘調査報告書 一集合住宅建設に伴う発掘調査一
法華コモンズ佛教学林事務局	法華コモンズ通信 第4号		神奈川県厚木市 東町遺跡第7地点
港区教育委員会事務局 教育推進部 図書文化財課 文化財係 (港区立郷土歴史館)	研究紀要 20 港郷土資料館館報 36 港区指定文化財 港区指定文化財 一悠久の旅人一 港区と考古学 一未来へ続く、遺跡からのメッセージ一 日本・オーストリア 国交のはじまり 一写真家が見た明治初期日本の姿一	横浜市歴史博物館	神奈川県厚木市 金田東屋敷遺跡 横浜市歴史博物館NEWS No.46,47 横浜市歴史博物館紀要 Vol.23 横浜市歴史博物館資料目録 第27集 横浜市歴史博物館調査研究報告 Vol.15 横浜の野を駆ける 一古代東国の馬と牧一 紀要 第14,15号
明治大学黒曜石研究センター 明治大学博物館	資源環境と人類 No.9 研究報告 第23,24号	横浜都市発展記念館 JICA横浜 海外移住資料館	研究紀要 13 館報 2018年度
明治大学平和教育登戸研究所資料館	明治大学平和教育登戸研究所資料館館報 第5号	横浜みなと博物館	港・ヨコハマの1980年代 横浜港のシンボルができるまで 出品目録 横浜船渠 ドック物語 帆船日本丸 展示案内
吉村武彦(明治大学名誉教授)	市川市史 歴史編Ⅲーまつりごとの展開一 古代学研究所紀要 第25,28号		横浜みなと博物館 30年のあゆみ 横浜みなと博物館ボランティア 10年のあゆみ
郵政博物館資料センター	郵政博物館 研究紀要 第10号	新潟県	
立教大学 学校・社会教育講座	立教大学博物館研究「Mouseion」No.64	長岡市立科学博物館 新潟市歴史博物館	NKH(長岡市立科学博物館報) No.103 シャルジャ、砂漠と海の文明交流 一アラビアの歴史遺産と文化一 お菓子と新潟 あ、コレ知ってる! はにわ どぐう かえんどぎの昭和平成 三浦和田氏文書Ⅰ 色部氏文書Ⅲ
立正大学日蓮教学研究所 (株)吉川弘文館 (株)リブレ	日蓮教學研究所紀要 第45号 日本歴史 第857号 サムライせんせい 7 手鑑文彩 一旧富岡美術館所蔵一	新潟市歴史博物館 「守れ!文化財~モノとヒトに光を灯す~」事業実行委員会	博物館ニュース「帆樫成林」 Vol.47,48 守れ!文化財 ~モノとヒトに光を灯す~ 2019年度 事業報告書
早稲田大学會津八一記念博物館	手鑑文彩 一旧富岡美術館所蔵一	富山県	富山県立歴史博物館紀要 No.28 年報 No.29,30
神奈川県		石川県	石川県立歴史博物館紀要 No.28 たより「石川れきはく」 No.129~131 石川県立歴史博物館年報 第20号 石川の歴史遺産セミナー講演録 第29~30回 明治維新と石川県誕生 いしかわ歴史発掘 歌舞伎衣裳 綺羅をまとう 加賀前田家と北野天満宮 いしかわの神々 一信仰と美の世界一
馬の博物館	名馬と武将 Report 一大磯町郷土資料館だよりー 39 年報 平成29,30年度 吉田茂写真集 嶋立庵	高岡市福岡歴史民俗資料館	石川県立歴史博物館 石川県立歴史博物館
大磯町郷土資料館	Report 一大磯町郷土資料館だよりー 39 年報 平成29,30年度 吉田茂写真集 嶋立庵		ふくいミュージアム No.59,60 これき人物シリーズ10 紙しばい編④ 館報 30 海と山の美しもの一食がつかなく若狭と都一
神奈川県立歴史博物館	神奈川県立歴史博物館研究報告 第45,46号	福井県	幕末明治福井150年博 講演録 紀要 2018
神奈川大学国際常民文化研究機構	国際常民文化研究叢書 第13巻	おおい町立郷土史料館 大飯図書館	二ソの杜と先祖祭り
神奈川大学大学院歴史民俗資料科学研究科	歴史民俗資料科学研究 第24号	福井県観光営業部文化振興課 福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館	福井県立歴史博物館 福井県立こども歴史文化館 福井県立若狭歴史博物館
神奈川大学日本常民文化研究所 非文字資料研究センター	年報 非文字資料研究 17,18 非文字資料研究センター News Letter No.41,42	福井県立歴史博物館	ふくいミュージアム No.59,60 これき人物シリーズ10 紙しばい編④ 館報 30 海と山の美しもの一食がつかなく若狭と都一
神奈川大学日本常民文化研究所	年報 2018 民具マンスリー 第52巻1~12号 歴史と民俗 第36号 神奈川大学日本常民文化研究所調査報告第28集	山梨県	山梨県立博物館年報 平成29年度 研究紀要 第13集 調査・研究報告 Vol.13 文字が語る 古代甲斐国 山梨の明治 一新しい時代の幕開け一 木喰上人作 木彫佛 一身延の木喰さん、世に出るその最初一 大善寺不動明王像 一県下最大級の画像 修理後寺外初公開一
神奈川文学振興会	神奈川近代文学館 第148号 大岡昇平の世界展	山梨県立考古博物館	山梨県立考古博物館だより No.87,88
鎌倉文化研究会	鎌倉 第126,127号	長野県	飯田市美術博物館 長野県立歴史館
川崎市市民ミュージアム (公財)かながわ考古学財団	紀要 第31集 かながわの考古学 研究紀要 25 年報 26	飯田市美術博物館 長野県立歴史館	飯田市美術博物館年報 第28号 長野県立歴史館研究紀要 第25号 長野県立歴史館たより Vol.99,100,102 長野県立歴史館収蔵文書目録 18 戦国 小笠原三代 一長時・貞慶・秀政一 土偶展 松代(付・年報) 第32号
(株)玉川文化財研究所	神奈川埋蔵文化財発掘調査報告書第76,77号 神奈川を掘るⅢ 玉川文化財研究所 研究論集 2019		
平塚市博物館	平塚市博物館年報 No.42,43 研究報告「自然と文化」 No.42 民具の物語 平塚学入門 平塚の戦争遺跡 平塚の仏像 五領ヶ台貝塚ものがたり 幕末の村おこしー二宮尊徳と片岡村・克讓社の報徳仕法一 検証 相模国府一古代都市復元への挑戦一 聞き書き集 記憶をつないで 第2集 聞き書き集 記憶をつないで ~河内の籠屋さん~ 第3集 歴史をひもとく藤沢の資料 4 湘南台地区 神奈川県厚木市 戸室仲原遺跡	松代文化施設等管理事務所	
藤沢市文書館 睦合文化財(株)	歴史をひもとく藤沢の資料 4 湘南台地区 神奈川県厚木市 戸室仲原遺跡		

真田宝物館収蔵品目録 坂本五郎氏収集
宮本仲旧蔵 佐久間象山遺墨コレクション
たより「あなたと博物館」 No.222～
226

菅江真澄と民俗学
南信州民俗芸能調査報告書 2
南信州民俗芸能記録映像 5 (BD)

岐阜県

岐阜県博物館 岐阜県博物館報 第42号
岐阜県博物館調査研究報告 第39号
剣精霊貫白虹 幕末美濃の剣豪と名刀
博物館だより No.102.104
研究紀要 24-1.24-2

岐阜市歴史博物館

静岡県

上原美術館 上原美術館通信 No.5～8
伊豆半島仏像めぐり
一伊豆13市町の仏たち一
伊豆をめぐる名画 一横山大観、安田靉
彦を中心に一

静岡市立登呂博物館 静岡市立登呂博物館館報 第25号
静岡県民俗学会 静岡県民俗学会会報 171～174号
沼津市明治史料館 沼津市明治史料館通信 第137～140号
沼津市歴史民俗資料館資料集 32
沼津市博物館紀要 43
沼津市歴史民俗資料館資料集 32
そだてる漁業 養殖をめぐる沼津の一世
紀 国指定漁具コレクション 養殖用具
赫夜 一かぐや一 73～75号
富士が見守る交流の道 古代東海道と富
士山ジャンクション

富士山かぐや姫ミュージアム

愛知県

愛知県庁 愛知県史研究 第24号
安城市歴史博物館 れきしみち No.112～115
安城市歴史博物館年報 第28号
安城の今昔1 火消しまいる 消防の歴
史と道具
1964 一東京五輪がもたらしたもの一
蓬左 No.97

名古屋市蓬左文庫 南山大学人類学博物館紀要 第38号
南山大学人類学博物館 半田市立博物館年報 平成29.30年度
半田市立博物館研究紀要 第27.28集
まつり同好会 まつり通信 601～606
まつり 81号
ミツカン水の文化センター 水の文化 第62～64号

三重県

海の博物館 クジラはアートだ！
斎宮歴史博物館 史跡 斎宮跡 平成29年度発掘調査概報
斎宮跡発掘調査報告Ⅱ
柳原区画の調査 出土遺物編

三重県総合博物館 みえんしす 24～27号
多様な個性でつむぐ地域の学び創造事業
活動の記録
三重県総合博物館研究紀要 No.5
三重県総合博物館資料叢書 No.5

四日市市立博物館 あたっても砕けちゃならぬ 大江戸やき
物語 ～翻刻 書雑春錦手～
ばんこやきの見方
空カラ四日市

滋賀県

大津市歴史博物館 大津歴博だより No.114～117
60年前の大津
フェノロサの愛した寺 法明院 —— 三
井寺北院の名刹
水谷隆信収集資料図録

滋賀県ミュージアム活性化推
進委員会 たより「おおもてみち」 第108～111号
年報 平成30年度
紀要 第25号
寺と城 一近江の瓦一
キミそっくりな古代人がいたよ 原始・
古代の人物表現
近江の考古学黎明期
安土 信長の城と城下町
『動物美術館』開演！
塩津港遺跡 発掘調査成果展
一古代の神社と祭祀を中心に一

滋賀大学教育学部 滋賀大学教育学部紀要 第68号
彦根城博物館 彦根城博物館だより 第125～128号
栗東歴史民俗博物館 栗東歴史民俗博物館だより Vol.40
栗東歴史民俗博物館紀要 第25号

京都府

宇治市歴史資料館 収蔵資料調査報告書 21
年報 平成29年度
宇治の電車 京都の電車
一「観光」の時代一

京都大学大学院文学研究科附属
文化遺産学・人文知連携センター
(京大文化遺産調査活用部門)
京都大学埋蔵文化財研究セン
ター 京都大学構内遺跡調査研究年報 2017
年度
京都大学構内遺跡調査研究年報 2018
年度
蚕業遺産×ミュージアム 一蚕都がつむ
いだ文化財の新たな価値と可能性一
臨済録提唱
鴨東通信 No.108,109
スタジオ33通信 No.34,35

京都府立丹後郷土資料館 同志社大学歴史資料館館報 第22号
同志社大学歴史資料館調査研究報告 第
15集
南禅寺 宗務総長 南禅会本
部長 蓮沼良直 南禅 第117号
臨済録提唱
南丹市立文化博物館 南丹市立文化博物館だより 第15号
南丹市立文化博物館収蔵資料目録 第5集
開館20周年記念誌
～20年を振り返る～
南丹市日吉町郷土資料館収蔵資料目録
第1集
園部藩の歴史と文化
江戸時代の暮らし
芦生の森 ～森の魅力を探る～
野村美術館研究紀要 第29号
美術院紀要 第11号
鎌倉大佛史研究 第2号
サラサラ通信 2020/4.5
サラサラ通信MINI Vol.2～5

立命館大学国際平和ミュージ
アム 立命館大学国際平和ミュージアムだより
第27巻第1～3号(通巻77～79号)
立命館平和研究 一立命館大学国際平和
ミュージアム紀要一 第20号
立命館大学国際平和ミュージアム資料研
究報告 第3号

龍谷大学日本史学研究会 龍谷日本史研究 第42号
(公財)冷泉家時雨亭文庫 冷泉家
The Reizei Family

大阪府

和泉市教育委員会 文化財振 和泉市埋蔵文化財発掘調査概報 28,29
興課 市史編さん室 和泉市史紀要 第28,29集
茨木市立文化財資料館 茨木市立文化財資料館館報 第43号
上皇をささえた村々
一摂津国島下郡の仙洞祠一

NHK大阪放送局 制作部 歴史秘話ヒストリア #355 最後の
大名 時代を駆ける(DVD)

大阪市博物館機構 OSAKA MUSEUMS Vol.10.11
大阪城天守閣 大阪城天守閣紀要 第43号
徳川時代大坂城関係史料集 第19号
豊臣外交

大阪市立住まいのミュージアム 大阪くらしの今昔館ニュース Vol.71
～73
あんじゅ vol.81

大阪府立狭山池博物館 土木遺産展 一関西の橋梁めぐり一
狭山池 幻の池ざらえ
一狭山藩とらぬ狸の皮算用一

大阪府立近つ飛鳥博物館 たより「アスカディア・古墳の森」
第50,51号
大阪府立近つ飛鳥博物館館報 22
百舌鳥・古市古墳群と土師氏
ヤマト王権とその拠点
一政治拠点と経済拠点一
歴史発掘おおさか2019 一大阪府発掘
調査最新情報一
たより「龍馬速報」 第143～145号
なにわ歴博カレンダー No.70～72
たより「ゴンドラ」 第16号
柏原市立歴史資料館館報 第31号
柏原市古文書調査報告書 第13集

関西大学博物館	歴史舞台 玉手山古墳群 安宿郡の古墳と寺院 7・8世紀の近つ飛鳥 関西大学博物館叢報 阡陵 No.78 関西大学博物館紀要 第25号
近畿大学民俗学研究所	民俗文化 第30号
緒方洪庵記念財団 除痘館記念資料室	除痘館記念資料室だより 第12号 大阪除痘館の引札と摺りもの
国立民族学博物館	子ども/おもちゃの博覧会 驚異と怪異 想像界の生きものたち 国指定史跡二子塚古墳発掘調査報告 (2016・2017年度) 史跡内容確認調査 国指定史跡二子塚古墳保存活用計画 館報 第19,20号
太子町教育委員会事務局 生涯学習課	観音開帳 竹内街道と西国巡礼の歴史 藤原鎌足と阿武山古墳 継体大王と紀氏 一今城塚と紀伊の古墳一 今城塚古墳歴史館資料集 2
太子町立竹内街道歴史資料館	館報 第19,20号
高槻市立今城塚古代歴史館	観音開帳 竹内街道と西国巡礼の歴史 藤原鎌足と阿武山古墳 継体大王と紀氏 一今城塚と紀伊の古墳一 今城塚古墳歴史館資料集 2
(一社)文化力の旅社会遺産 学協会	旅鶴 2019夏・秋号
妙國寺内 堺事件を語り継ぐ 会事務局 呉竹正	堺事件から一五〇年 堺事件 一平和を築くための国際理解一
八尾市立歴史民俗資料館	八尾市立歴史民俗資料館報 平成30年 度 研究紀要 第30号 由義寺 発見! 一国史跡指定記念一 八尾市内と他地域との交流及び比較の史的 的研究
兵庫県	
明石市立文化博物館	子どもの頃の記憶
大手前大学史学研究所	紀要 第13号 神戸製鋼所神戸製鉄所第3高炉 調査報 告書
上郡町郷土資料館	郷愁の昭和、激動の平成 ～上郡今昔写真展～
神戸女子大学史学科	すみあ～と 22号
神戸女子民俗学会	久里 一KURI一 39
神戸市立小磯記念美術館	美術館だより 50,51
神戸市立博物館	博物館だより No.116 神戸市立博物館研究紀要 第35号 神戸市立博物館館蔵品目録 美術の部 35 神戸市立博物館館蔵品目録 考古・歴史の部 35
大東市立歴史とスポーツふれ あいセンター	進化形アーカイブと旅するミュージアム 平成30年度 事業報告書
那珂ふれあい館	兵庫県多可郡多可町 杉原紙総合調査報 告書
姫路市立城郭研究室	特別史跡 姫路城跡 石垣修理工事報告 書(10) 一車門跡・内京口門跡一 ひょうごの遺跡 100号
兵庫県まちづくり技術セン ター 埋蔵文化財調査部	
兵庫県立歴史博物館	館報 Vol.29 ほろよいひょうご 一酒と人の文化史一 国立公文書館所蔵資料展 近代日本と兵 庫のあゆみ 御影史学論集 44
御影史学研究会	
奈良県	
王寺町役場 地域整備部 地 域交流課 文化資源活用係	王寺町文化財調査報告書 第14集
桜井市纏向学研究センター	纏向考古学通信 Vol.13 桜井市纏向学研究センター年報 第7号 纏向学研究 第7号 発掘調査速報展 25 王権の地、桜井 太田微高地の人びとの暮らし 一纏向遺 跡の最新調査成果一
天理大学附属天理参考館	天理参考館報 第32号
天理図書館	ピブリア No.151,152
奈良県地域振興部文化資源活 用課 史料編纂・歴史展示係	奈良 日本の信仰と美のはじまり
奈良県立民俗博物館	奈良県立民俗博物館だより 通巻第 110,111号 私がとらえた大和の民俗 一火一 私がとらえた大和の民俗「つくる」 民俗博物館資料目録 特許・実用新案編 奈良大学考古学研究調査報告書 第23冊
奈良大学	

奈良大学文学部文化財学科	文化財学報 第37集
独立行政法人国立文化財機構	まぼろしの唐代精華 黄治唐三彩窯の考 古新発見展
奈良文化財研究所	古代の梵鐘 飛鳥の考古学2013 飛鳥の金工 海獣葡萄鏡の諸相
吉野町文化観光交流課文化財 保存活用室	吉野歴史資料館だより たぎつみやどこ ろ 第2,3号 発掘 古代の宮滝遺跡 理想郷、吉野宮 史跡宮滝遺跡の整備がはじまります ～吉 野万葉整備活用事業紹介リーフレット～

和歌山県	
南方熊楠顕彰館	熊楠works No.54
南方熊楠資料研究会	熊楠研究 第13号
(公財)高野山文化財保存会	霊宝館だより 第106,107,111号
高野山霊宝館	
(公財)和歌山県文化財センター	かつらぎ町 窪・萩原遺跡 林田荘で見 つかった石積み堤防 地宝のひびき 一和歌山県内文化財調査 報告会一 報告資料集 歩いて知るぎのくに歴史探訪～和歌山城 とその周辺の文化財を巡る～ 古絵図で 歩く和歌山周辺の文化財マップ 風車 67 シンポジウム 南海道の原風景 発表資 料集
和歌山県立紀伊風土記の丘	年報 第45号 開かれた棺 一紀伊の横穴式石室と黄泉の世界一 開かれた棺 一紀伊の横穴式石室と黄泉 の世界一 予稿集
和歌山県立博物館	さわって読み解く 那智参詣曼荼羅 さわって学ぶ 神像の基礎知識 仏像と神像へのまなざし 一守り伝える人々のいとなみ一 まもって、そだてる 和歌山県の博物館活動 雑賀衆と鷲ノ森遺跡 一紀州の戦国一 徳川頼宣と紀伊徳川家の名宝
和歌山市立博物館	紀州経済史文化史研究所紀要 第40号 きのみなと 紀之氷門 通巻2～4号 七宝瀧寺と志一人 一葛城修験二十八 宿の世界一
和歌山大学紀州経済史文化史 研究所	

鳥取県	
(株)若狭屋プロモーション	鳥取青年会議所60周年記念式典DVD
鳥取県地域づくり推進部文化 財局 とっとり弥生の王国推 進課 青谷上寺地遺跡整備室	青谷上寺地遺跡発掘調査研究年報 2017, 2018
鳥取県立博物館	年報 No.47 研究報告 第56号 倭人のつながり
鳥取県立むきばんだ史跡公園	

島根県	
出雲弥生の森博物館	出雲の赤 縄文・弥生時代編
大田市教育委員会石見銀山課	石見銀山 石見銀山遺跡発掘調査報告書 IV 一昆布山谷地区一
島根県教育庁埋蔵文化財調査 センター	一般国道9号(大田静間道路)改築工事に 伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 2,4 一般国道9号(出雲湖陵道路)改築工事に 伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 5,6 川原宮III遺跡 国道432号大庭バイパス 建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書2 一般国道9号(三隅益田道路)改築工事に 伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 2,3
島根県古代文化センター	古代文化記録集 しまねの古代文化 第 25,26号 古代文化研究 第26,27号 島根県古代文化センター研究論集 第 18～22集 風土記の丘地内遺跡発掘調査報告書 24 古代出雲セミナーV 一古代文化連続 講座記録集 たより「八雲立つ風土記の丘」 No.224,225
島根県立八雲立つ風土記の丘	年報 平成30(2018)年度 島根県立古代出雲歴史博物館NEWS Vol.47 古墳文化の珠玉 玉は語る出雲の煌めき たたら 鉄の国 出雲の実像 出雲大和 研究紀要 第7号
島根県立古代出雲歴史博物館	
松江歴史館	

松平不昧 一茶のころ
八雲塗 ~暮らしを飾る松江の漆器~

岡山県

岡山県教育委員会 岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 250
岡山県古代吉備文化財セン
ター 所報吉備 67,68
紀要 第1号
再発見！ふるさとの山城 岡山県中世城
館跡総合調査 攻略！おかやまの中世城
跡 第六巻(備中国北部・中部編)
岡山県埋蔵文化財発掘調査報告
251,252
岡山県中世城館跡総合調査報告書
第1~3冊
岡山県立記録資料館 紀要 第15号
時代をつなぐ
ー岡山のターニングポイントー
岡山のアーカイブス
~記録資料館活動成果資料集~ 9
岡山県立博物館 岡山県立博物館だより 84号
研究報告 40号
年報 平成30年度
吉備の国 ジュニア歴史スクール 報告集
美術館ニュース 124~127
年報 18
紀要 第11号
金蔵山古墳 一範囲確認発掘調査報告一
くらしき作陽大学博物館実習報告
第9,10号
倉敷市教育委員会 倉敷市埋蔵文化財発掘調査報告 第17集
ノートルダム清心女子大学 文学部 河合保生 47都道府県・商店街百科
備前市教育委員会 文化振興
課文化財係 備前歴史フォーラム 2018,2019

広島県

(株)熊平製作所 抜萃のつづり その79
広島県北広島町教育委員会 史跡吉川氏城館跡(常仙寺跡)修復事業報
告書 歴史活き活き！史跡等総合活用整
備事業
ふくやま草戸千軒ミュージア
ム(広島県立歴史博物館) 研究紀要 第21号
ふくやま草戸千軒ミュージアムニュース
第119~122号
黄泉への祈り 横穴式石室とは何か
戦国の争乱から太平の世へ 一戦国時代
から江戸時代初期の芸備一
しろうや！広島城 No.60~62
(財)広島市未来都市創造財団 広島城
湯本豪一記念 日本妖怪博物
館 三次もののけミュージアム もののけだより Vol.7

山口県

下関市立歴史博物館 下関の鉄道物語
関ヶ原 天下分け目と毛利氏の戦い
山口県文書館 文書館ニュース No.53
山口県立萩美術館・浦上記念館 たより「HAGI萩」 91~94
山口県立山口博物館 研究報告 第45号
館報 第41号

徳島県

(公財)徳島県埋蔵文化財セン
ター 年報 Vol.29,30
徳島県埋蔵文化財センター研究紀要 真
朱 第12号
徳島近世史研究会(三好昭一郎) 阿波郷土史論集 PART16
徳島県立鳥居龍蔵記念博物館 年報 第9号
博物館ニュース No.114,115,117
徳島県立博物館 年報 第28号
研究報告 第29号
鳥居龍蔵と小金井良精
ー日本人の起源を求めてー
阿波へ異国船がやってきた
富岡の豪商 吹田家
徳島県立文書館 年報 第27号
阿波徳島の祭礼絵巻
子どもとお姫様のよそおい
蜂須賀家旧蔵染織コレクション
ひな人形の世界
詩歌の造形

“阿波よしこの”の名手お鯉さんと踊る阿
呆の生重郎

徳島市のあけぼの

一城下町から近代都市へー
目録 王手！ 一将棋の日本史一
図録 王手！ 一将棋の日本史一
松茂町歴史民俗資料館・人形浄瑠璃芝居
資料館 館報 歴史の里 第22,23号

松茂町歴史民俗資料館・人形浄瑠璃芝居
資料館

香川県

香川県教育委員会 香川県文化財年報 平成29,30年度
香川県政策部文化芸術局文化
振興課 香川県「四国八十八箇所霊場と遍路道」調
査報告書 15
香川県埋蔵文化財センター 国道11号大内白鳥バイパス改築工事に
伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 第6冊
香川県立ミュージアム 香川県立ミュージアムニュース
Vol.45,46
収蔵資料目録 11
香川県歴史博物館調査研究報告 第10号
常設展示解説シート Vol.98~104
テーマ展解説シート 通番No.20~22
香川・瀬戸内の風流 祭礼百態
郷土博通信 No.13,14
(公財)鎌田共済会郷土博物館 大野原古墳群Ⅱ 岩倉塚古墳確認調査報
告書
観音寺市教育委員会
坂出市役所 坂出市史研究 第6号
坂出市市史編さん所 坂出市史 近世資料篇(その一)
四国電力(株) ライト&ライフ No.678~688
小豆島農村歌舞伎調査委員会 小豆島農村歌舞伎《研究編》
小豆島農村歌舞伎《資料編》
十河彰澄 志度寺縁起絵 瀬戸内の寺を巡る愛と死
と信仰と CD付
丸亀市教育委員会 丸亀市埋蔵文化財発掘調査報告 第29冊
丸亀市教育部総務課文化財保
護室 丸亀市埋蔵文化財報告書 第30,31冊
まんのう町役場 満濃池名勝調査報告書
三豊市教育委員会 宗吉かわらの里展示館 年報 7,8
三豊市内遺跡発掘調査報告 第11~13集

愛媛県

愛南町教育委員会 愛南町文化財調査報告書 第1輯
伊方町町見郷土館 収蔵資料目録 第3集
研究紀要 第5号
今治市河野美術館 館蔵名品選集
宇和島市教育委員会 宇和島市埋蔵文化財報告 16
宇和島市文化協会 宇和島支
部 史跡宇和島城 保存活用計画書
宇和島市立伊達博物館 明治維新と宇和島 宇和島の人物
紡がれし雛の習ひ
ー京都、老舗人形司の技と美一
愛媛県生涯学習センター え
ひめ青少年ふれあいセンター 城ノブ
~女性の救済に殉じた社会事業家~
愛媛県美術館 年報・研究紀要 第17号
愛媛県美術館ニュースCanforo
No.58
愛媛県歴史文化博物館 季刊 歴博だより No.97~99
愛媛県歴史文化博物館研究紀要 第24号
愛媛県歴史文化博物館資料目録 第27集
伊予かずり 緋文様の世界
四国遍路国際シンポジウム関連展示
四国遍路と弘法大使信仰 後期展
愛媛大学人文学会 人文学論叢 第20号
愛媛大学法文学部 愛媛大学法文学部論集 人文学科編
第47,48号
愛媛大学埋蔵文化財調査室 愛媛大学埋蔵文化財調査報告 26-1
大洲市教育委員会 大洲八幡神社祭礼総合調査報告書
久万高原町教育委員会 史跡上黒岩岩陰遺跡保存活用計画書
(公財)愛媛県埋蔵文化財セン
ター 研究紀要 紀要愛媛 第15号
公益財団法人 愛媛県埋蔵文化財セン
ターのあゆみ 伊予国府発見へ向けて 一サクセスケ
ースに学び、プロセスを模索する一
西南四国歴史文化研究会 西南四国歴史文化論叢「よど」 第20号
(公財)松山市文化・スポーツ振
興財団(松山市考古館) 松山市埋蔵文化財調査年報 31
坂の上の雲ミュージアム 松山市文化財調査報告書 第198集
松野町教育委員会 小日本 第37号
松野町文化財調査報告書 第24集

松山市立子規記念博物館	ここまでわかった! 予土国境の中世遺跡群 ~松野町内の山城跡と国指定史跡河後森城跡における調査・研究の最前線~ 季刊 子規博だより 145,146号 子規・漱石・獄堂 生誕150年記念誌 子規と草花 一命の輝き一	高知県立牧野植物園	史跡 高知城跡 梅之段北側石垣復旧工事調査概要報告書 高知県立埋蔵文化財センター年報 第28号 高知県立牧野植物園だより No.77~80 高知県立牧野植物園年報 第18号 もりりん No.2,3
高知県		高知県	
(株)アドブレーション アンパンマンミュージアム	こうち探検ミュージアム Vol.73~78 やなせたかし記念館NEWS「メルヘンの散歩道」 「アンパンマンのバトロール日記」 Vol.83~85	高知県林業振興・環境部林業環境政策課 高知こどもの図書館	ほんとおそぶ ニュースレター No.75 高知市教育旅行ガイドブック 2019年版 防災学習と街歩き(班別自主研修) 高知市史 遺跡が語る高知市の歩み 考古編 まんがが伝える戦争と平和 たより「自由のともしび」 Vol.86,87 要覧 2018(平成30)年度 高知市立自由民権記念館紀要 No.24 高知人文社会科学部 第7号 高知文学 第45号 ふぁみサポ通信 第45,46号
内川清輔 オーテピア高知図書館 大野充彦	東島 内川家の子孫のために 補遺 コトノハ Vol.1,2 大地の伝言 満州・戦争孤児との約束 増田昭一の生涯	(公社)高知市観光協会 高知市役所総務課 高知市立自由民権記念館	高知大学人文社会科学部 高知文学部研究科 こうちファミリーサポートセンター 高知ペンクラブ こうちミュージアムネットワーク 高知みらい科学館
岡本桂典	日本歴史学協会年報 第4~7,10~21,23,24,29,31,33号 「日本歴史学協会年報」別冊 歴史教育シンポジウム 記録集 1995年~1999年 FACEー表情の考古学ー 居徳遺跡群とその時代 考古学史の散策(14) 高知県の考古学史(考古学ジャーナル 726, 2019 より)	高知大学人文社会科学部 高知文学部研究科 こうちファミリーサポートセンター 高知ペンクラブ	高知ペンクラブ会報 第86,87号 高知文芸年鑑 2019年版 こうちミュージアムネットワーク通信 Vol.17 年報 平成30年度 かがくかん通信 Vol.04~06 MIRAI Science ーミライサイエンスー Vol.06 高知県香南市発掘調査報告書 第14,15集 射場屋敷遺跡 説明会資料 文化高知 No.209~214 ブラジル移民の父 水野龍 ~「舞楽而留」への旅~ 田中光顕収集の遺墨コレクション(三) 生誕150年 土佐の交通王 野村茂久馬展
越知町立横倉山自然の森博物館 (株)クリケット 高知県芸術祭実行委員会	たより「不思議の森から」 Vol.40,41 季刊高知 No.75 高知県芸術祭事業実施報告書 令和元年度第69回 高知県芸術祭文芸賞入選作品集 令和元年度	こうちミュージアムネットワーク 高知みらい科学館	高知県香南市発掘調査報告書 第14,15集 射場屋敷遺跡 説明会資料 文化高知 No.209~214 ブラジル移民の父 水野龍 ~「舞楽而留」への旅~ 田中光顕収集の遺墨コレクション(三) 生誕150年 土佐の交通王 野村茂久馬展
高知県広報広聴課	さんSUN高知 No.291~294,296~302	香南市教育委員会	高知県香南市発掘調査報告書 第14,15集 射場屋敷遺跡 説明会資料 文化高知 No.209~214 ブラジル移民の父 水野龍 ~「舞楽而留」への旅~ 田中光顕収集の遺墨コレクション(三) 生誕150年 土佐の交通王 野村茂久馬展
(公財)高知県人権啓発センター	業務概要 令和元年度 人権啓発シリーズ集 平成29,30年度 こころんだより Vol.9~12 郷土の社寺 ~高知県中央地区社寺一覧~	(公財)高知市文化振興事業団 佐川町立青山文庫	高知県香南市発掘調査報告書 第14,15集 射場屋敷遺跡 説明会資料 文化高知 No.209~214 ブラジル移民の父 水野龍 ~「舞楽而留」への旅~ 田中光顕収集の遺墨コレクション(三) 生誕150年 土佐の交通王 野村茂久馬展
高知県中央地区文化財保護連絡協議会 高知県文化生活部文化推進課	高知県文化賞受賞者事績概要 令和元年度	生誕150年記念野村茂久馬頭 彰実行委員会 蒼空の会 大井規史(長宗我部会)	高知県香南市発掘調査報告書 第14,15集 射場屋敷遺跡 説明会資料 文化高知 No.209~214 ブラジル移民の父 水野龍 ~「舞楽而留」への旅~ 田中光顕収集の遺墨コレクション(三) 生誕150年 土佐の交通王 野村茂久馬展
(公財)高知県文教協会 高知県立高知城歴史博物館	文教高知 No.84,85 年報 第3号 城博ニュース Vol.05~08 高知県立高知城歴史博物館研究紀要 第1号 ばくらの明治維新 ~庶民が見た新時代~ 高知県立高知城歴史博物館 建築の記録 明治元年の日本と土佐 戊辰戦争 それぞれの信義 明治元年の日本と土佐 戊辰戦争 それぞれの信義 積文一覽	土佐史談会 中岡慎太郎館 南国市役所企画課 南国市立図書館 樋口毅彦	高知県香南市発掘調査報告書 第14,15集 射場屋敷遺跡 説明会資料 文化高知 No.209~214 ブラジル移民の父 水野龍 ~「舞楽而留」への旅~ 田中光顕収集の遺墨コレクション(三) 生誕150年 土佐の交通王 野村茂久馬展
高知県立坂本龍馬記念館	たより「飛騰」 第109~112号 年報 平成29年度 研究紀要 創刊号 案内図録 土佐に遺された龍馬の「志」 ~国家之御 為日夜尽力罷在候~ 「大義と忠誠の戊辰戦争 一会津・土佐・ 三春の幕末明治」展 ジョン・マンと呼ばれた男 ~中濱万次郎展 志士の肖像 一公文菊僊と龍馬を描いた 絵師たち一 高知県立坂本龍馬記念館 現代龍馬学会 論集 第9,10号 龍馬をめぐる女たち ~心許した者との 語り~展	弘田美紀 風土社 松村紀 三里史談会 宮地たえこ 安田町教育委員会文化センター 横山隆一記念まんが館	高知県香南市発掘調査報告書 第14,15集 射場屋敷遺跡 説明会資料 文化高知 No.209~214 ブラジル移民の父 水野龍 ~「舞楽而留」への旅~ 田中光顕収集の遺墨コレクション(三) 生誕150年 土佐の交通王 野村茂久馬展
高知県立大学 高知県立のいち動物公園	Pint Vol.17~20 たより「ZOOファミリーのいち」 Vol.78~80 年報 平成30年度	龍馬研究会 福岡県	高知県香南市発掘調査報告書 第14,15集 射場屋敷遺跡 説明会資料 文化高知 No.209~214 ブラジル移民の父 水野龍 ~「舞楽而留」への旅~ 田中光顕収集の遺墨コレクション(三) 生誕150年 土佐の交通王 野村茂久馬展
高知県立美術館	KENBI LETTER No.104 高知県立美術館年報 2017年度 高知県立美術館研究紀要 第9集 KOSUGE1-16 MŌCHI SCRAMBLE	朝倉市教育委員会 有馬記念館 北九州市立自然史・歴史博物館 九州国立博物館	高知県香南市発掘調査報告書 第14,15集 射場屋敷遺跡 説明会資料 文化高知 No.209~214 ブラジル移民の父 水野龍 ~「舞楽而留」への旅~ 田中光顕収集の遺墨コレクション(三) 生誕150年 土佐の交通王 野村茂久馬展
高知県立文学館 高知県立埋蔵文化財センター	たより「藤並の森」 Vol.85~88 鎌倉時代の土佐 高知県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書 第152集	朝倉市教育委員会 有馬記念館 北九州市立自然史・歴史博物館 九州国立博物館	高知県香南市発掘調査報告書 第14,15集 射場屋敷遺跡 説明会資料 文化高知 No.209~214 ブラジル移民の父 水野龍 ~「舞楽而留」への旅~ 田中光顕収集の遺墨コレクション(三) 生誕150年 土佐の交通王 野村茂久馬展

	<p>国宝 銅鐸絵画 特集展示 平成14-17年度 九州国立博物館 文化財修理報告 オーラコレクション 全国高等学校 考古名品展 九州国立博物館アジア文化交流センター 研究論集 第1集 平戸松浦家伝来の伊能図 九歴だより No.49,50 九州歴史資料館研究論集 44 大宰府史跡発掘調査報告書 X 特別史跡 大宰府跡 大宰府史跡 発掘調査50年記念シンポジウム</p>	<p>大分県立歴史博物館 大分県立埋蔵文化財センター調査報告書 第5,6(第1~3分冊),7~10集 たより「おおいた歴博」 No.61 大分県立歴史博物館年報 2018 研究紀要 19 大分県歴史資料調査報告 5,6 いろいろの考古学~人々が魅せられた色~ 沖代条里の調査 3 豊後国山香郷の調査 本編 大分市歴史資料館ニュース Vol.118~120 日本100名城 大分府内城 別府市埋蔵文化財発掘調査報告書 第11集</p>
九州歴史資料館		
九州歴史資料館分館 柳川古文書館	柳川古文書館年報 平成30年度 柳川古文書館史料目録 第28集	
鞍手町石炭資料展示場	KURATE COAL MINING MUSEUM	
田川市石炭・歴史博物館	田川市石炭・歴史博物館だより 第17号 田川市石炭・歴史博物館館報 第13号 博多湾物語 FACATA 福岡市博物館だより Vol.111~114 市史だより Fukuoka 第24号 収蔵品目録 14,34 研究紀要 第4,6,8,9,26,28号 浄土九州 九州の浄土教美術 玄界灘の江戸時代 一軍船・廻船・異国船一 風俗展 (江戸の風俗「遊びましょ」) 機械遺産・アロー号からみた近代文化遺産の保存/活用	
能古博物館 福岡市博物館		
福岡市埋蔵文化財センター	福岡市埋蔵文化財センター年報 第38号 掘り出された古の博多 重要文化財指定品と遺跡の紹介図録	
福岡大学人文学部考古学研究室	「新・日韓交渉の考古学一弥生時代一」を語る 発表要旨集	
柳川市史編さん係 行橋市歴史資料館	柳川資料集成 第6集・付録 山城と武士の歴史 行橋の文人コレクション 一初公開資料展一	
佐賀県		
有田町歴史民俗資料館	たより「皿山」 No.122~125	
佐賀県立九州陶磁文化館	たより「セラミック九州」 No.55,56 有田晩香窯 一明治から平成の窯元の軌跡一 幕末明治有田の豪商 一蔵春亭と肥後山信甫一 [有田×野老]展	
佐賀県立佐賀城本丸歴史館	佐賀県立佐賀城本丸歴史館研究紀要 第14号	
佐賀県立名護屋城博物館	東京をつくった佐賀人たち 研究紀要 第25集 高橋是清と辰野金吾 唐津藩洋学校耐恒寮をめぐる人々	
佐賀県立博物館・佐賀県立美術館	調査研究書 第43集	
長崎県		
壱岐市教育委員会 文化財課	壱岐市文化財調査報告書 第29集	
長崎県文化振興課	ミュージアム県ながさき Vol.8	
長崎歴史文化博物館	長崎れきぶんNEWS No.049~052 研究紀要 第13号 教育実践報告書 れきぶん 学びのプログラム	
長崎県教育委員会	あじさいノート 令和元年度版	
熊本県		
熊本市立熊本博物館	熊本博物館館報 No.31 くまはくNEWS LETTER Vol.2 自然の美味しい味わい方 展示ガイドブック 記憶を未来につなぐ博物館 再始動!熊本博物館	
大分県		
大分県立先哲史料館	史料館研究紀要 第24号 大分のキリスト教史	
大分県立埋蔵文化財センター	研究紀要 2 大分県内遺跡発掘調査概報 22	
宮崎県		
都城市教育委員会	都城島津伝承館史料集 第8号	
宮崎県総合博物館	たより「森の通信」 第66,67号 宮崎県総合博物館年報 No.48 宮崎県総合博物館研究紀要 第39輯 研究紀要 第15号 年報 2018年度 埴輪のある風景 ~日本遺産「南国宮崎の古墳景観」と埴輪~	
宮崎県立西都原考古博物館		
宮崎市歴史資料館	宮崎市歴史資料館研究紀要/宮崎市歴史資料館年報 平成30年度	
鹿児島県		
鹿児島県歴史資料センター黎明館	黎明館だより 黎明通算143~146号 黎明館調査研究報告 第31集,第31集別冊	
鹿児島大学埋蔵文化財調査センター	鹿児島大学埋蔵文化財調査センター調査報告書 第14,15集	
沖縄県		
沖縄県公文書館	たより「ARCHIVES」 第57,58号 沖縄県公文書館研究紀要 第21号 琉政だより No.10~12 年報 平成30年度 紀要 第20号	
那覇市立壺屋焼物博物館		

購入図書

書名	編著者名	出版社	巻・号	発行年
日本の石仏	日本石仏協会	日本石仏協会	第167～169号	2019
月刊考古学ジャーナル	考古学ジャーナル編集委員会	ニューサイエンス社	No.725～737	2019・20
季刊 考古学		(株)雄山閣	第147～150号	2019・20
季刊 考古学・別冊28 淡路島 松帆銅鐸と弥生社会	兵庫県立考古博物館	(株)雄山閣		2019
季刊 考古学・別冊29 泉坂下遺跡と再葬墓研究の最前線	石川日出志	(株)雄山閣		2019
季刊 考古学・別冊30 賤機山古墳と東国首長	鈴木一有、田村隆太郎	(株)雄山閣		2019
季刊 考古学・別冊31 縄文文化と学際研究のいま	坂詰秀一、阿部芳郎、山田康弘、米田譲、佐々木由香	(株)雄山閣		2020
石造文化財	石造文化財調査研究所	石造文化財調査研究所	11号	2019
地方史研究	地方史研究協議会	(有)岩田書院	第398～403号	2019・20
歴史学研究	歴史学研究会	續文堂出版	第983～994号	2019・20
日本歴史	日本歴史学会	(株)吉川弘文館	第851～862号	2019・20
歴史評論	校倉書房	(株)校倉書房	第829～839号	2019・20
名刀大全		(株)小学館		2020
名刀大全 解説編		(株)小学館		2020
読んでわかる文化財IPM取り組み事例		(公財)文化財虫菌害研究所		
書籍や文書等へのカビ被害対処		(公財)文化財虫菌害研究所		2010
文化財IPMの手引き	(公財)文化財虫菌害研究所 理事長 三浦定俊	(公財)文化財虫菌害研究所		2014
展示・収蔵施設で見かける虫	(公財)文化財虫菌害研究所	(公財)文化財虫菌害研究所		2015
文化財収蔵展示施設のカビ被害対策	(公財)文化財虫菌害研究所	(公財)文化財虫菌害研究所		2015
文化財の害虫 2009年改訂版	山野勝次	(公財)文化財虫菌害研究所		2009
日本中世の禅宗と社会	原田正俊	(株)吉川弘文館		1998
絶海中津研究 人と作品とその周辺	朝倉和	清文堂出版(株)		2019
自律神経が整う美しい仏像切り絵	藤野在崇、藤野ひろのぶ	(株)西東社		2019
日本古墳文化論ーゴーランド考古論集(古書)	W・ゴーランド 上田宏蔵校注 稲本忠雄訳	(株)創元社		1981
WILLIAM GOWLAND THE FATHER OF JAPANESE ARCHAEOLOGY ガウランド 日本考古学の父(古書)	責任編集 ヴィクター・ハリス、 後藤和雄	朝日新聞社		2003
皇室事典 令和版	皇室事典編集委員会	(株)角川書店		2019
麒麟がくる 明智光秀とその時代	木下まゆみ	(株)NHK出版		2020
麒麟がくる 完全ガイドブック	上田英典	(株)東京ニュース通信社		2020
写真保存の実務	大林賢太郎	(有)岩田書院		2010
モノと子どもの戦後史	天野正子、木村涼子、 石谷二郎	(株)吉川弘文館		2007
室町・戦国期の土倉と酒屋	酒匂由紀子	(株)吉川弘文館		2020
こけし図譜 イラストレーションでわかる伝統こけしの文化・風土・意匠・工人	佐々木一澄	(株)誠文堂新光社		2020
佐原のピカソ・張子屋カマタさん	中村浩訳	社会評論社		2019
戦国末期の足利將軍権力	水野嶺	(株)吉川弘文館		2020
日本陸軍の軍事演習と地域社会	中野良一	(株)吉川弘文館		2019
民間念仏信仰の研究	坂本要	法蔵館		2019
植木行宣芸能文化史論集1 中世芸能の形成過程	植木行宣	(有)岩田書院		2009
植木行宣芸能文化史論集2 舞台芸能の伝流	植木行宣	(有)岩田書院		2009
植木行宣芸能文化史論集3 風流踊とその展開	植木行宣	(有)岩田書院		2010
土佐の山城	松田直則、大原純一、 尾崎召二郎、宮地啓 介、吉成承三	ハーベスト出版		2019
いざなぎ流祭文と儀礼	斎藤英喜	法蔵館		2019
もの与人間の文化史 118 里山 II	有岡利幸	(一財)法政大学出版局		2004
もの与人間の文化史 131 漆 I	四柳嘉章	(一財)法政大学出版局		2006
もの与人間の文化史 132 まな板	石村真一	(一財)法政大学出版局		2006
もの与人間の文化史 138 麴	一島英治	(一財)法政大学出版局		2007

書名	編著者名	出版社	巻・号	発行年
ものと人間の文化史 150 井戸	秋田裕毅、大橋信弥	(一財)法政大学出版局		2010
ものと人間の文化史 151 楠	矢野憲一、矢野高陽	(一財)法政大学出版局		2010
ものと人間の文化史 156 輿	櫻井芳昭	(一財)法政大学出版局		2011
ものと人間の文化史 162 柳	有岡利幸	(一財)法政大学出版局		2013
ものと人間の文化史 165 タブノキ	山形健介	(一財)法政大学出版局		2014
ものと人間の文化史 180 醤油	吉田元	(一財)法政大学出版局		2018
ものと人間の文化史 181 和紙植物	有岡利幸	(一財)法政大学出版局		2018
ものと人間の文化史 182 鋳物	中江秀雄	(一財)法政大学出版局		2018
中近世陶磁器の考古学 第7巻	佐々木達夫	(株)雄山閣		2017
中近世陶磁器の考古学 第8巻	佐々木達夫	(株)雄山閣		2018
中近世陶磁器の考古学 第9巻	佐々木達夫	(株)雄山閣		2018
中近世陶磁器の考古学 第10巻	佐々木達夫	(株)雄山閣		2019
中近世陶磁器の考古学 第11巻	佐々木達夫	(株)雄山閣		2019
モノと技術の古代史 金属編	村上恭通	(株)吉川弘文館		2017
金属が語る日本史 銭貨・日本刀・鉄炮	齋藤努	(株)吉川弘文館		2012
近世の巨大地震	矢田俊文	(株)吉川弘文館		2018
再考! 縄文と弥生	藤尾慎一郎、国立歴史民俗博物館	(株)吉川弘文館		2019
石鍋が語る中世・ホゲット石鍋製作遺跡	松尾秀昭	(株)新泉社		2017
中世日本最大の貿易都市・博多遺跡群	大庭康時	(株)新泉社		2009
土木技術の古代史	青木敬	(株)吉川弘文館		2017
戦国大名の兵糧事情	久保健一郎	(株)吉川弘文館		2015
中世の喫茶文化	橋本素子	(株)吉川弘文館		2018
講座日本茶の湯全史 第3巻	茶の湯文化学会	思文閣出版		2013
茶の湯の文化史	谷端昭夫	(株)吉川弘文館		1999
紙と本の保存科学	園田直子	(有)岩田書院		2010
英訳付き ニッポンの名前図鑑 日本建築・生活道具	淡交社編集局、山本成一郎	(株)淡交社		2018
数え方の日本史	三保忠夫	(株)吉川弘文館		2006
モノのはじまりを知る事典	木村茂光、安田 常雄、白川部達夫、宮瀧交二	(株)吉川弘文館		2019

高知県立歴史民俗資料館年報
令和元(平成31)年度

No.29

発行日	令和2年7月31日
編集・発行	公益財団法人 高知県文化財団 高知県立歴史民俗資料館 〒783-0044 南国市岡豊町八幡1099-1 TEL (088) 862-2211 FAX (088) 862-2110 http://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~rekimin/ Eメール rekimin@kochi-bunkazaidan.or.jp
印刷	弘文印刷株式会社